

地図情報レベル 2500 データ作成の製品仕様書(案)
第1版

平成 17 年 2 月
国土交通省国土地理院

目次

1. 概覧	1
1.1. 空間データの目的	1
1.2. データ構造の考え方	1
1.3. 引用規格	2
1.4. 用語と定義	2
2. 適用範囲	3
2.1. 空間範囲	3
2.2. 時間範囲	3
3. データ製品識別	3
3.1. 空間データ製品仕様書の題名	3
3.2. 発効日	3
3.3. 問い合わせ先	3
4. 応用スキーマ	4
4.1. 応用スキーマUMLクラス図	4
<i>地図情報レベル2500応用スキーマ パッケージ構成</i>	4
<i>地図情報レベル2500パッケージ</i>	5
<i>地図情報レベル2500データ集合パッケージ</i>	6
<i>地物パッケージ</i>	7
<i>行政区パッケージ</i>	8
<i>都道府県パッケージ</i>	9
<i>都市施設パッケージ</i>	10
<i>境界パッケージ</i>	11
<i>道路パッケージ</i>	12
<i>道路施設パッケージ</i>	13
<i>鉄道パッケージ</i>	14
<i>鉄道施設パッケージ</i>	15
<i>建物パッケージ</i>	16
<i>建物付属物パッケージ</i>	17
<i>水部パッケージ</i>	18
<i>水部の構造物パッケージ</i>	19
<i>小物体パッケージ</i>	20
<i>構囲等パッケージ</i>	21
<i>場地パッケージ</i>	22
<i>等高線パッケージ</i>	23
<i>変形地パッケージ</i>	24
<i>山地パッケージ</i>	25
<i>基準点パッケージ</i>	26

植生パッケージ	27
4.2. 応用スキーマ文書	28
地図情報レベル2500データ集合パッケージ	28
地図情報レベル2500データ集合	28
地物パッケージ	28
地物	29
可視性	30
境界補助線	30
行政区パッケージ	31
行政区	31
都道府県	31
北海道の支庁	32
郡・市・東京都の区	34
町村・指定都市の区	35
大字・町(丁)	36
都市施設パッケージ	38
都市施設	38
道路施設	38
真幅道路	39
徒歩道	40
鉄道施設	41
駅	42
路線	43
普通鉄道	44
路面の鉄道	45
特殊軌道	45
建物	46
普通建物	47
堅ろう建物	48
普通無壁舎	48
堅ろう無壁舎	49
公園	49
公園種別	51
水域(河川・湖池等)	52
背景地物パッケージ	53
境界パッケージ	53
行政界	53
都府県界	54
北海道の支庁界	54
郡・市・東京都の区界	55
町村・指定都市の区界	56
大字・町(丁)界	57
交通施設パッケージ	58
道路パッケージ	58
道路境界・中心線	58

真幅道路境界	59
徒歩道中心線	60
庭園路境界	61
建設中の道路境界	61
道路施設パッケージ	62
道路施設境界・中心線	62
道路橋境界	63
徒橋中心線	64
横断歩道橋境界	64
歩道境界	65
石段境界	66
地下街・地下鉄等出入口境界	67
道路のトンネル坑口	67
分離帯等境界	68
道路の雪覆い等境界	69
並木	70
鉄道パッケージ	70
鉄道境界・中心線	71
普通鉄道中心線	71
路面の鉄道中心線	72
特殊軌道中心線	73
索道線	73
建設中の鉄道境界	74
鉄道施設パッケージ	75
鉄道施設境界	75
鉄道橋境界	76
跨線橋境界	76
鉄道のトンネル坑口	77
停留所境界	78
プラットホーム境界	79
鉄道の雪覆い等境界	79
建物等パッケージ	80
建物パッケージ	80
建物境界	80
普通建物境界	81
堅ろう建物境界	82
普通無壁舎境界	82
堅ろう無壁舎境界	83
建物付属物パッケージ	84
建物付属物	84
門	84
屋門	85
小物体パッケージ	86
小物体	86
墓碑	87

記念碑	88
立像	88
路傍祠	89
灯ろう	90
鳥居	91
坑口	92
独立樹(広葉樹)	92
独立樹(針葉樹)	93
油井・ガス井	94
起重機	95
タンク	95
煙突	96
高塔	97
電波塔	98
灯台	99
灯標	99
水位観測所	100
輸送管(地上)	101
輸送管(空間)	101
送電線	102
水部等パッケージ	103
水部パッケージ	103
水部	103
水涯線(河川・海岸線・湖池等)	104
水涯線種別	105
一条河川	105
かれ川	105
内港、港	106
岬、崎、鼻、岩礁	107
河岸、河原、洲、滝、浜、磯	107
島	108
水部の構造物パッケージ	108
水部の構造物	108
棧橋(鉄・コンクリート)	109
棧橋(木製・浮棧橋)	110
防波堤	110
渡船発着場	111
ダム	112
滝	112
せき	113
水門	114
不透水制	114
透過水制	115
敷石斜坂	116
構田等パッケージ	116

構田等	116
人工斜面	117
土堤等	118
被覆	119
かき	120
へい	120
場地パッケージ	121
場地	121
区域界	122
駐車場	123
園庭	123
墓地	124
材料置場	124
噴火口・噴気口	125
温泉・鉱泉	125
植生パッケージ	126
植生	126
植生界	127
耕地界	128
田	128
畑	129
さとうきび畑	129
パイナップル畑	130
桑畑	130
茶畑	131
果樹園	132
その他の樹木畑	132
芝地	133
広葉樹林	133
針葉樹林	134
竹林	134
荒地	135
はい松地	135
しの地	136
やし科樹林	136
湿地	137
砂れき地	137
地形パッケージ	138
等高線パッケージ	138
等高線	138
等高線(計曲線)	139
等高線(主曲線)	140
等高線(補助曲線)	140
凹地(計曲線)	141
凹地(主曲線)	142

凹地（補助曲線）	143
変形地パッケージ	143
変形地	143
土がけ	144
雨裂	145
洞口	146
岩がけ	146
露岩	147
散岩	148
さんご礁	149
山地パッケージ	150
山地	150
山	150
尖峰、丘、塚	151
山麓	151
谷、沢	152
基準点パッケージ	152
基準点	153
三角点	153
水準点	154
多角点及び標石を有する図根点等	155
公共基準点（三角点）	155
公共基準点（水準点）	156
電子基準点	157
公共電子基準点	158
標石を有しない標高点	158
図化機測定による標高点	159
4.3. 空間スキーマプロファイル	161
空間スキーマプロファイルUMLクラス図	161
DirectPosition	161
GM_PointRef	162
GM_Position	162
GM_PointArray	162
GM_Position	163
GM_Object	163
GM_Primitive	163
GM_Point	164
GM_OrientablePrimitive	164
GM_OrientableCurve	165
GM_Curve	165
GM_OrientableSurface	166
GM_Surface	166
GM_CurveSegment	167
GM_SurfacePatch	167
GM_LineString	168

GM_Arc	168
GM_Circle	169
GM_Polygon	169
GM_Complex	170
GM_CompositeCurve	170
GM_Ring	171
GM_SurfaceBoundary	171
GM_CurveInterpolation	172
GM_SurfaceInterpolation	172
4.4. 時間スキーマプロファイル	173
時間スキーマプロファイルUMLクラス図	173
TM_Position	173
TM_TemporalPosition	173
TM_CalDate	173
TM_Primitive	174
TM_GeometricPrimitive	174
TM_Instant	174
TM_Period	175
5. 参照系	176
5.1. 時間参照系	176
5.2. 座標参照系	176
6. データ品質	177
6.1. 品質要求	177
6.2. 評価手順	182
7. データ製品配布	188
7.1. 配布形式情報	188
7.1.1. 符号化仕様作成のためのタグ一覧	188
7.1.2. 符号化仕様	188
7.2. 配布媒体情報	188
8. メタデータ	189
9. 描画のための辞書とカタログ	190
9.1. 描画データスキーマ	190
描画データスキーマUMLクラス図	190
地物描画データ集合	190
地物描画データ	190
地図記号	191
注記	191
注記スタイル	192
配置基準	192
配置基点	192
記号パッケージ	193

注記_パッケージ	194
注記_行政区画パッケージ	194
注記_住居地名パッケージ	195
注記_道路・鉄道パッケージ	195
注記_建物パッケージ	195
注記_小物体パッケージ	196
注記_水部パッケージ	196
注記_水部の構造物パッケージ	196
注記_場地パッケージ	196
注記_植生パッケージ	197
注記_山地パッケージ	197
注記_基準点パッケージ	197
注記_説明注記パッケージ	197
9.2. 描画のためのタグ一覧	198
9.3. 描画のための符号化仕様	198
9.4. 描画カタログ	198

附属書

- 附属書 1 符号化仕様のためのタグ一覧
- 附属書 2 符号化仕様
- 附属書 3 描画のための辞書
- 附属書 4 描画のためのタグ一覧
- 附属書 5 描画のための符号化仕様
- 附属書 6 描画カタログ

1. 概覧

1.1. 空間データの目的

本仕様書（案）は、ISO/TC211 及び国土地理院が主宰する官民共同研究で検討されている地理情報標準に可能な限り準拠し、国土基本図図式（縮尺 1/2500）で括られる実世界の現象について、さまざまな場面（従来の 2 千 5 百分 1 国土基本図を利用している分野等）で利用可能なデータを構築することを目的とする。

なお、本仕様書（案）は、本仕様書（案）に基いた地図情報レベル 2500 データの作成者及び利用者を主な対象としている。

1.2. データ構造の考え方

本仕様書（案）は、「平成 6 年国土基本図図式（国土地理院）」に定義されている地物を原則として応用スキーマに定義するが、都市計画を中心とする様々なアプリケーションで主題属性とともに利用される可能性のある地物を定義する。なお地物定義には、さまざまな場面での利用することは困難であるが現行の国土基本図の表現を再現することに重きを置いた背景図として利用する地物も含む。

背景図として利用する地物のみ、空間属性の型として座標幾何プリミティブを使用したが、通常の地物は幾何プリミティブを使用しており、その幾何プリミティブが参照する座標幾何プリミティブは、JPGIS に準拠し、幾何プリミティブが要請する構造を守らなくてはならない。

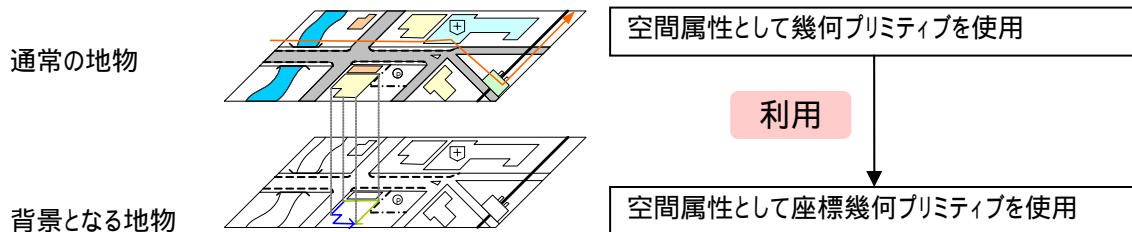


図 地図情報レベル 2500 データのデータ構造

1.3. 引用規格

本仕様書(案)は以下の規格から引用する。

適用する規格

地理情報標準(第2版) 平成14年3月

- : 空間スキーマ
- : 応用スキーマのための規則
- : 座標による空間参照
- : 品質原理
- : 品質評価手順
- : メタデータ
- : 符号化
- : 製品仕様書

JISX7108(地理情報 - 時間スキーマ)

国土交通省公共測量作業規定

平成6年国土基本図図式

JMP2.0(日本版メタデータプロファイル)

JPGIS(Japan Profile for Geographic Information Standards) 第1.0版

1.4. 用語と定義

インスタンス

クラスを実現するオブジェクト。

参考文献:地理情報標準専門用語集 Ver.2

(地理情報標準(第2版) - 空間スキーマ)

応用スキーマ

1つ又は複数の応用システムによって要求されるデータのための概念スキーマ。

参考文献:地理情報標準専門用語集 Ver.2

(地理情報標準(第2版) - 応用スキーマのための規則)

オブジェクト

状態と振る舞いをカプセル化した, 矛盾なく定義される境界と識別子をもつ実体。

参考文献:地理情報標準専門用語集 Ver.2

(地理情報標準(第2版) - 空間スキーマ)

座標参照系

原子により地球に関連づけられた座標系。

参考文献:地理情報標準専門用語集 Ver.2

(地理情報標準(第2版) - 座標による空間参照)

クラス

同じ属性, 操作, メソッド, 関係及び意味を共有するオブジェクトの集合の記述。

参考文献:地理情報標準専門用語集 Ver.2

(地理情報標準(第2版) - 空間スキーマ)

製品仕様書

論議領域の記述及び, データ集合へ論議領域を写像するための仕様の記述。

参考文献:地理情報標準専門用語集 Ver.2

(地理情報標準(第2版) - 品質原理)

地物

実世界の現象の抽象概念。

参考文献: 地理情報標準専門用語集 Ver.2

(地理情報標準(第2版) - 応用スキーマのための規則)

抽象クラス

直接インスタンスが生成できないクラス。

参考文献: UML Notation Guide (OMG-Unified Modeling Language,v1.4)

データ集合

他と識別可能な, データの集合。

参考文献: 地理情報標準専門用語集 Ver.2

地理情報標準(第2版) - メタデータ)

パッケージ

要素をグループ化するための機構。

参考文献: UML Notation Guide (OMG-Unified Modeling Language,v1.4)

論議領域

興味を引くすべてのものを含んだ, 実世界又は仮想世界の見方。

参考文献: 地理情報標準専門用語集 Ver.2

(地理情報標準(第2版) - 品質原理)

2. 適用範囲

本製品仕様書(案)が適用される階層はデータ集合とする。

2.1. 空間範囲

作成するデータの空間範囲は, 特記仕様書の通りとする。

2.2. 時間範囲

作成するデータの時間範囲は, 特記仕様書の通りとする。

3. データ製品識別

3.1. 空間データ製品仕様書の題名

「地図情報レベル 2500 データ作成の製品仕様書(案)」とする。

3.2. 発効日

平成 17 年 2 月

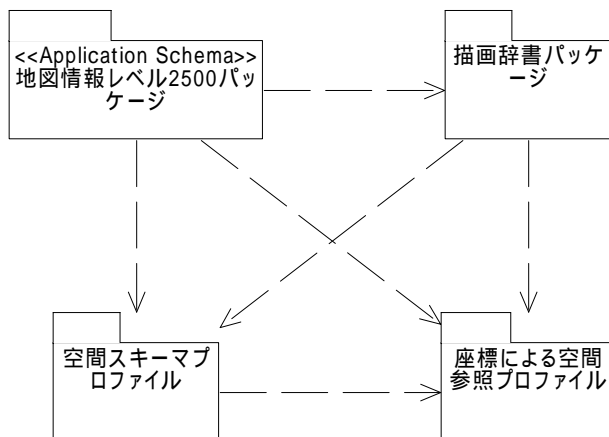
3.3. 問い合わせ先

国土交通省国土地理院企画部測量指導課

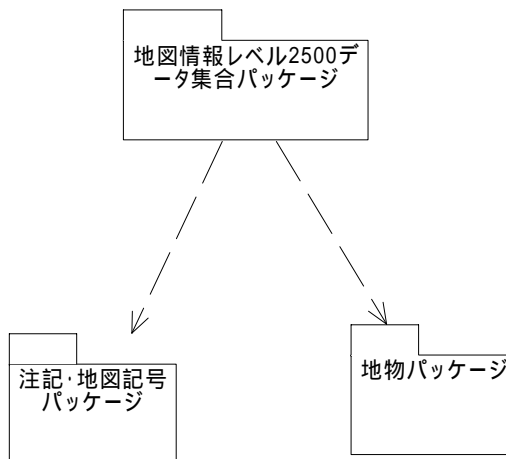
4. 応用スキーマ

4.1. 応用スキーマ UML クラス図

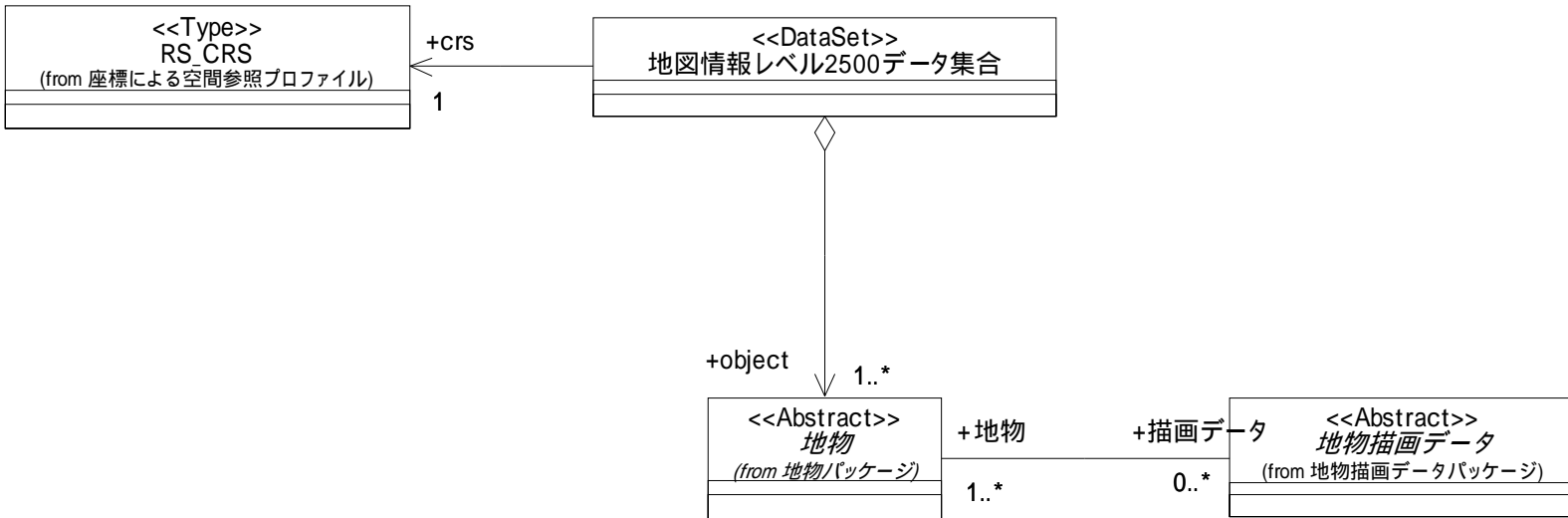
地図情報レベル2500応用スキーマ パッケージ構成



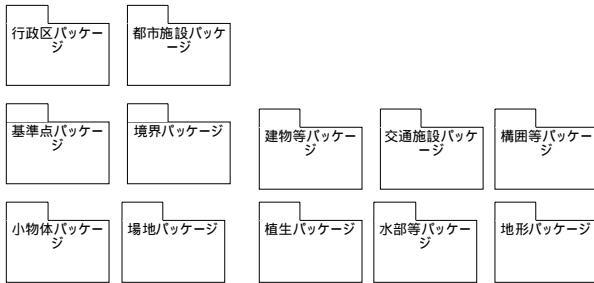
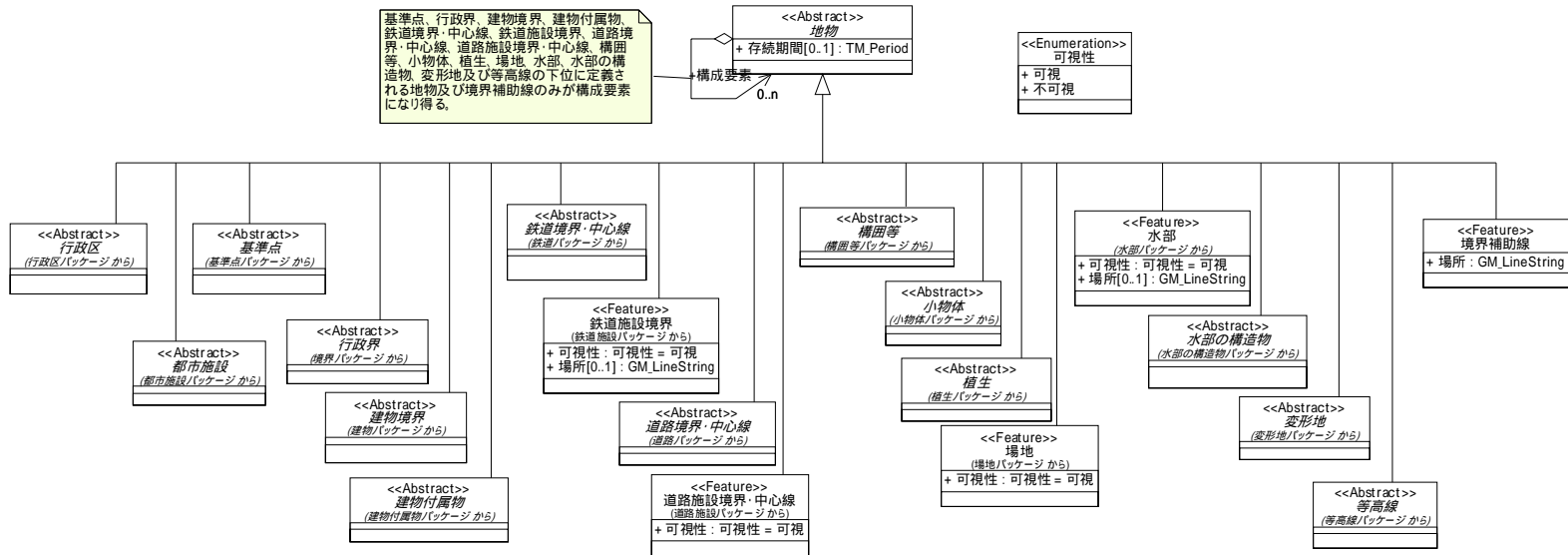
地図情報レベル2500パッケージ



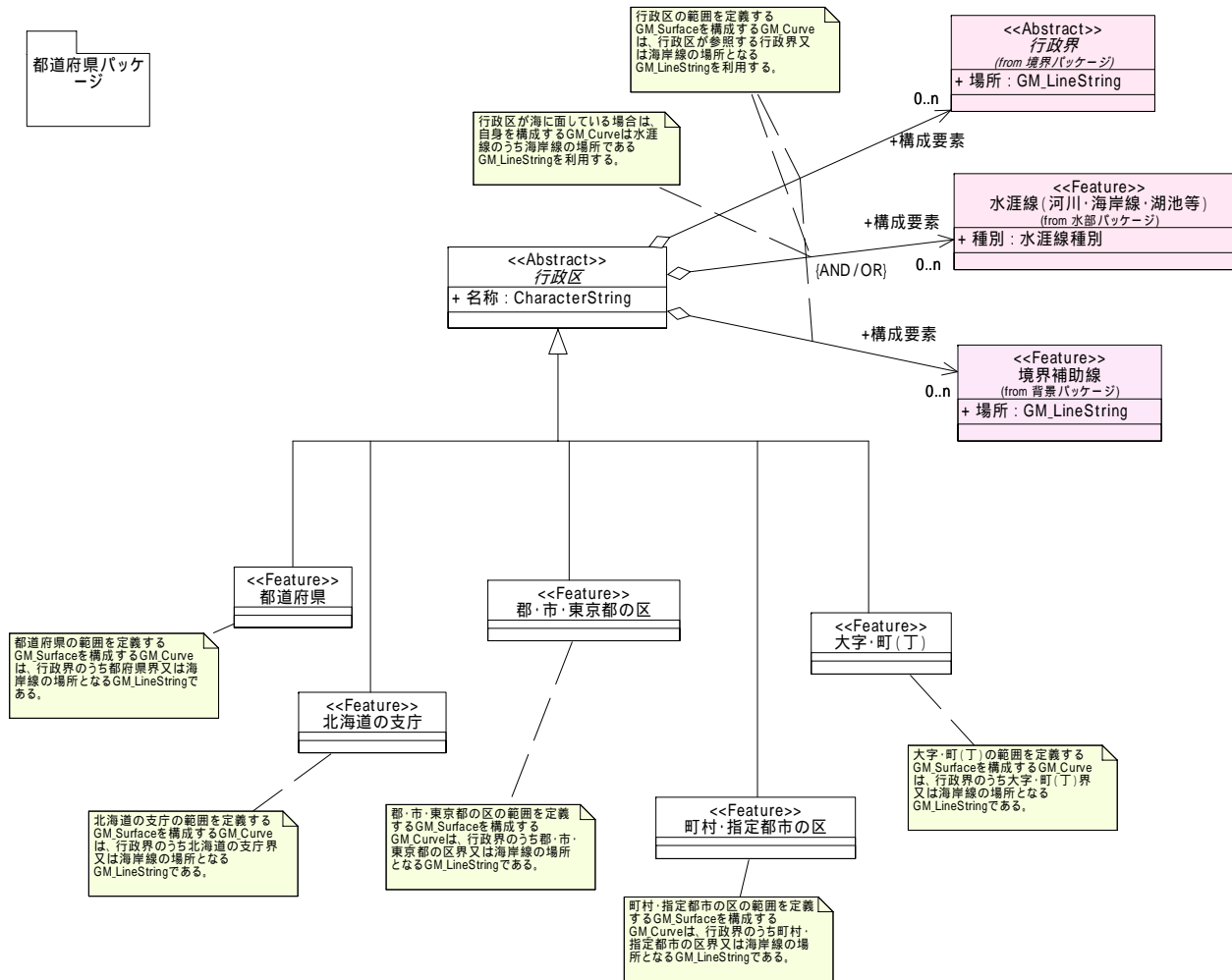
地図情報レベル2500データ集合パッケージ



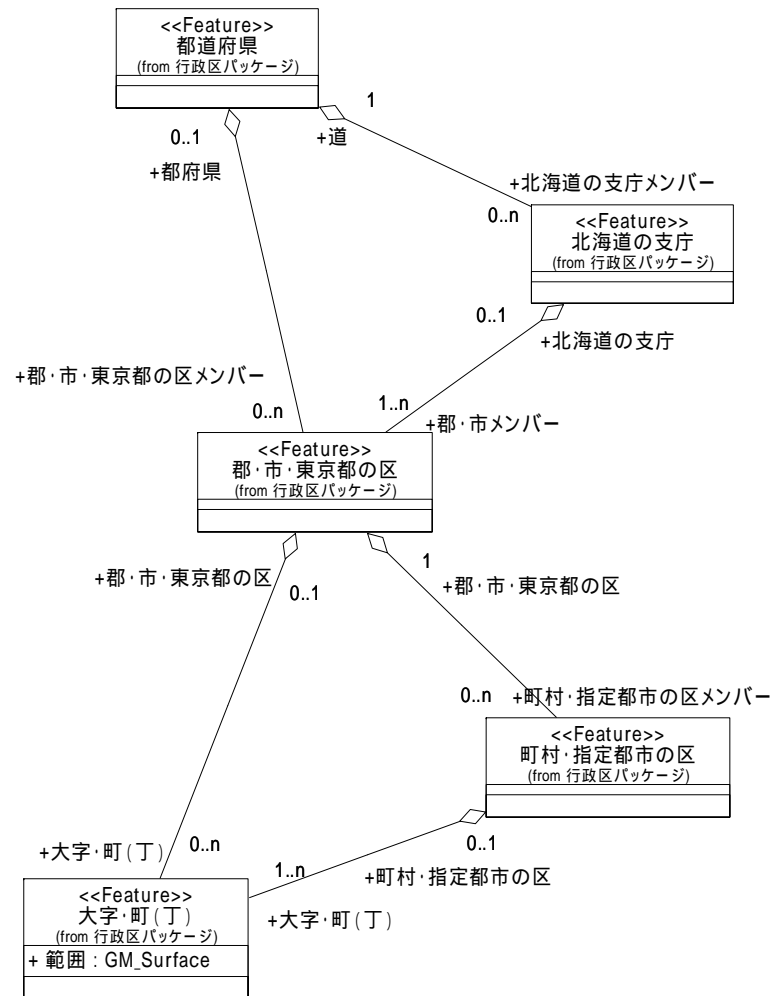
地物パッケージ

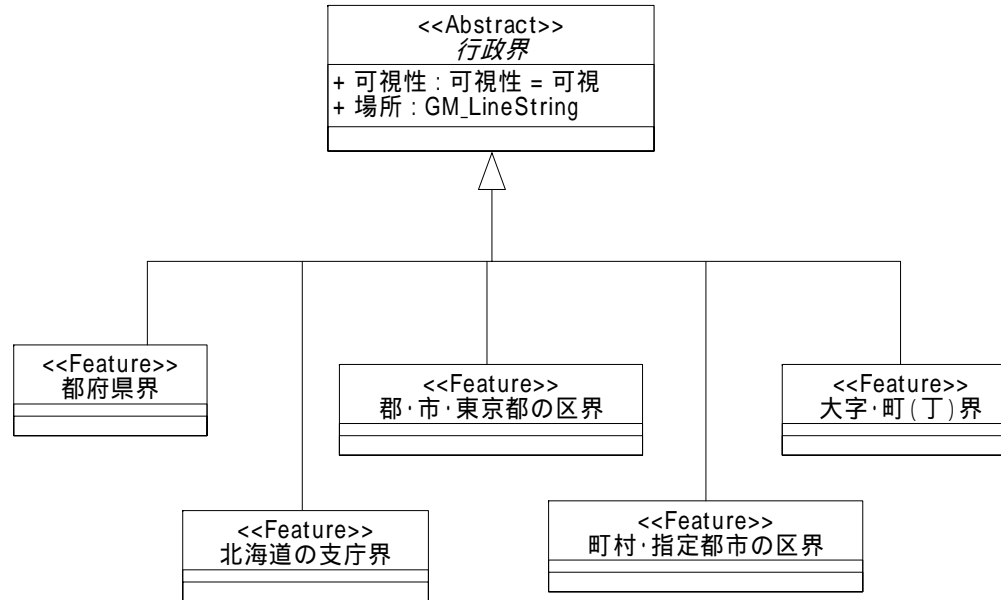


行政区パッケージ

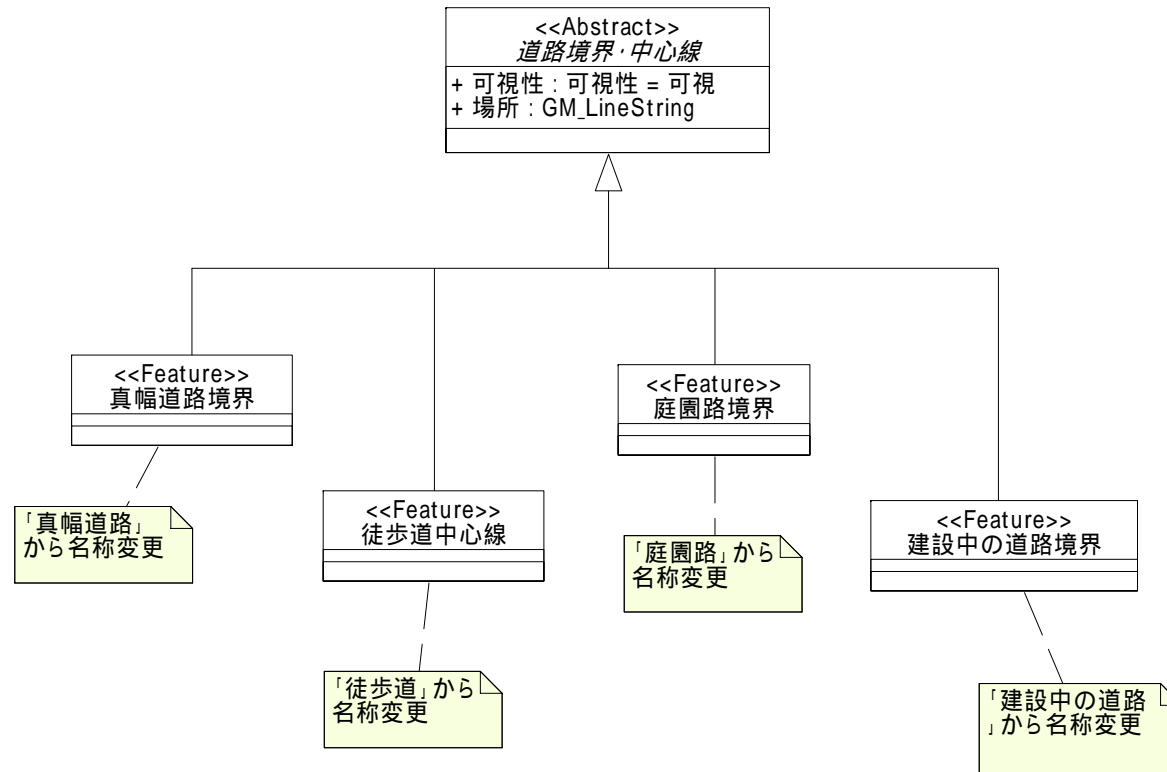


都道府県パッケージ

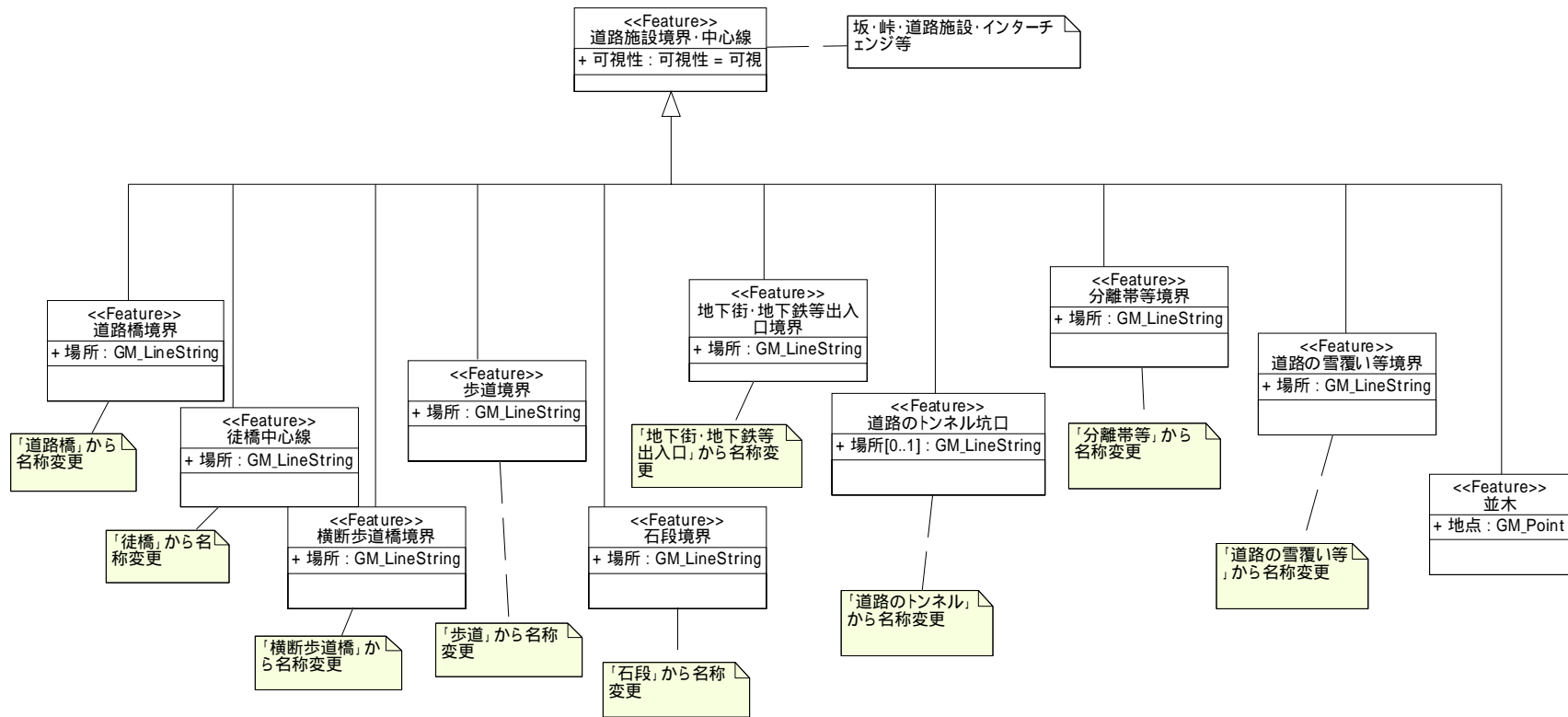


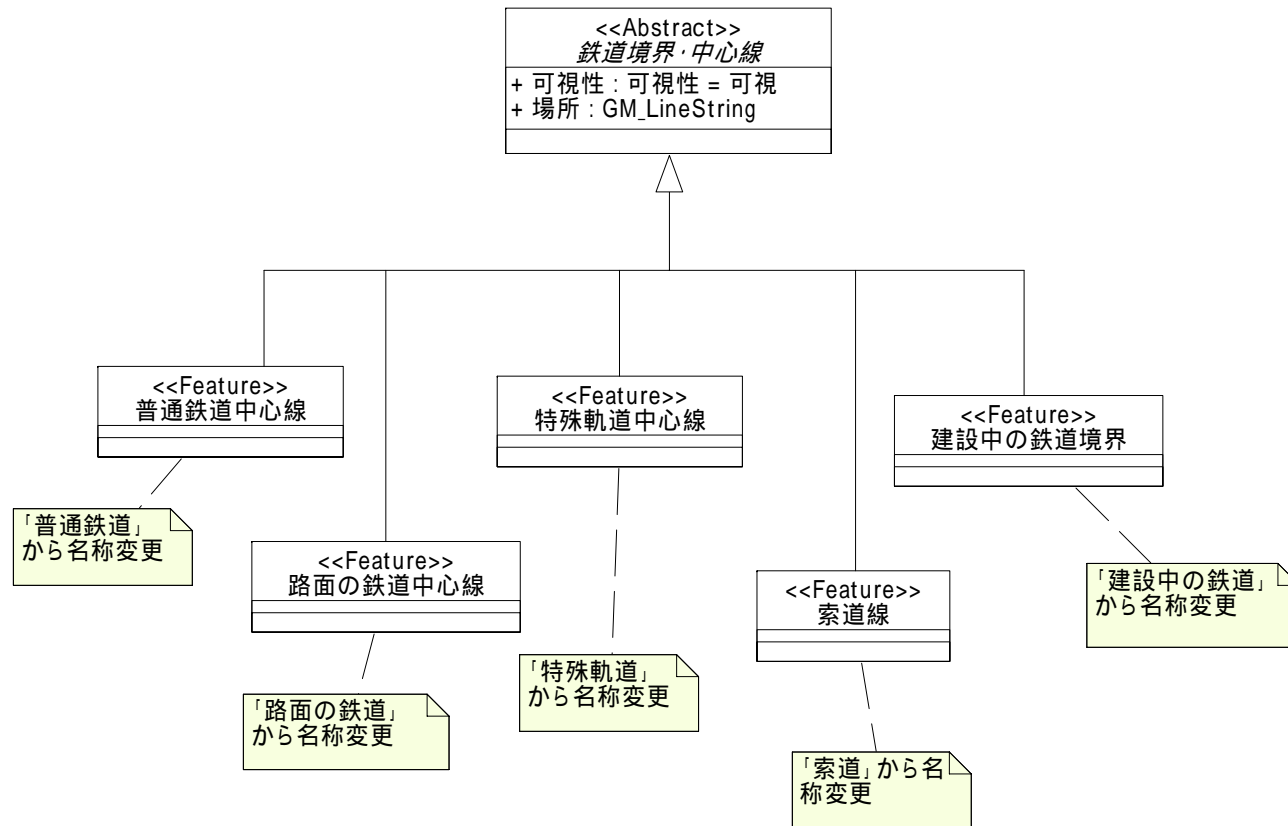


道路パッケージ

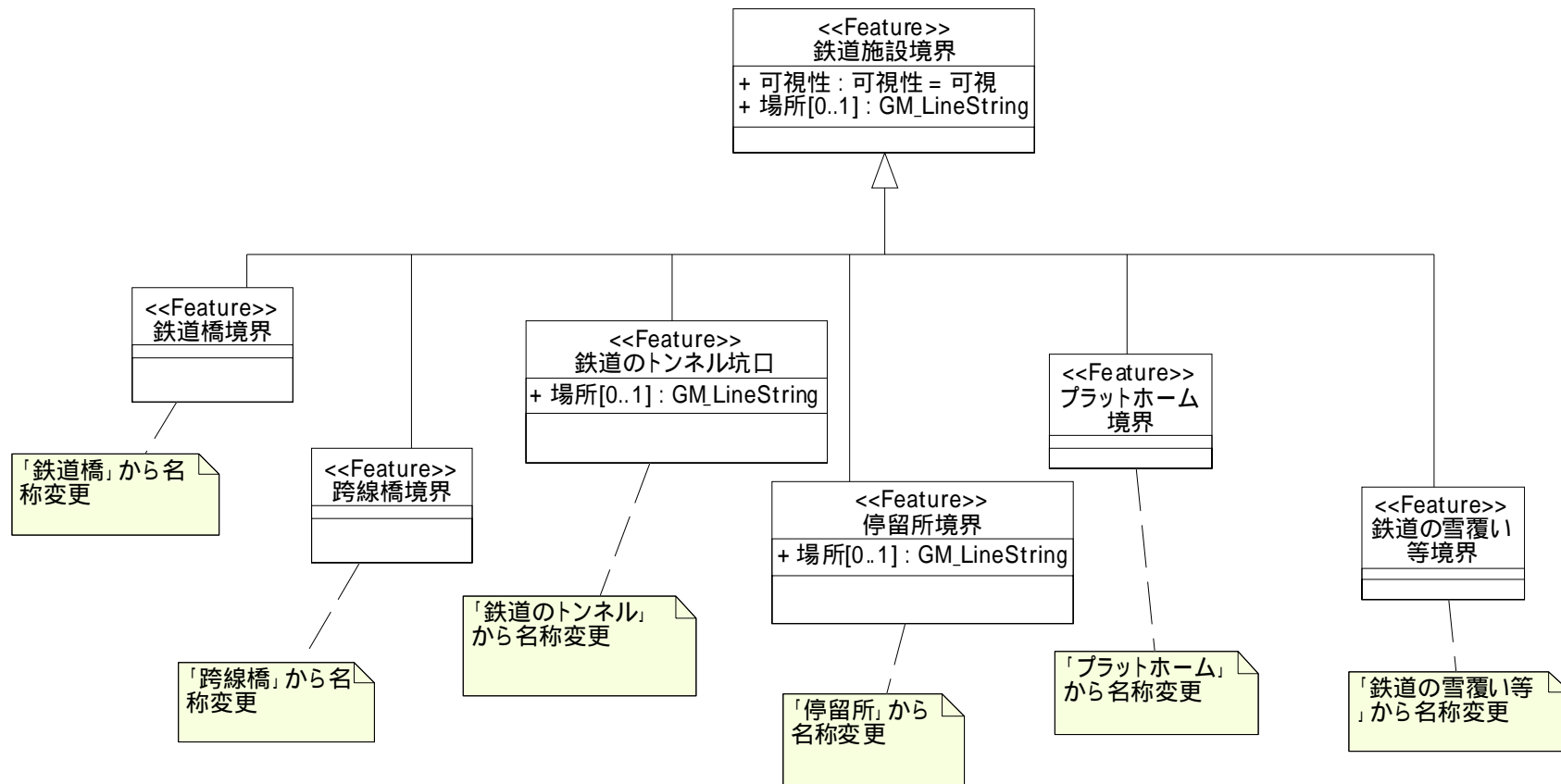


道路施設パッケージ

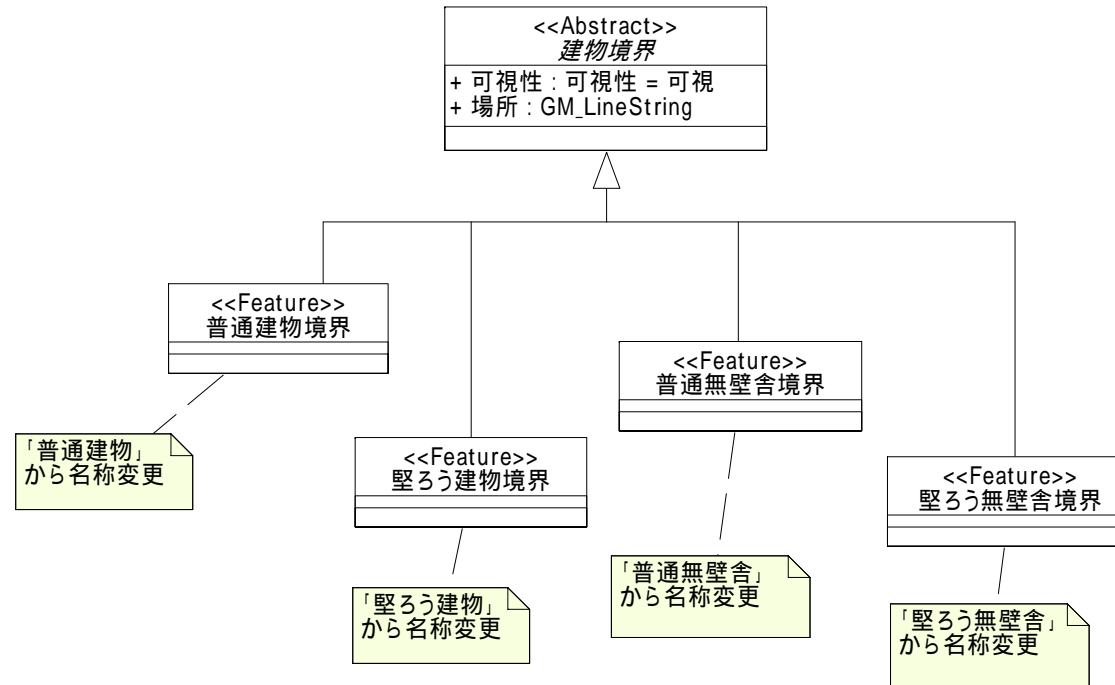




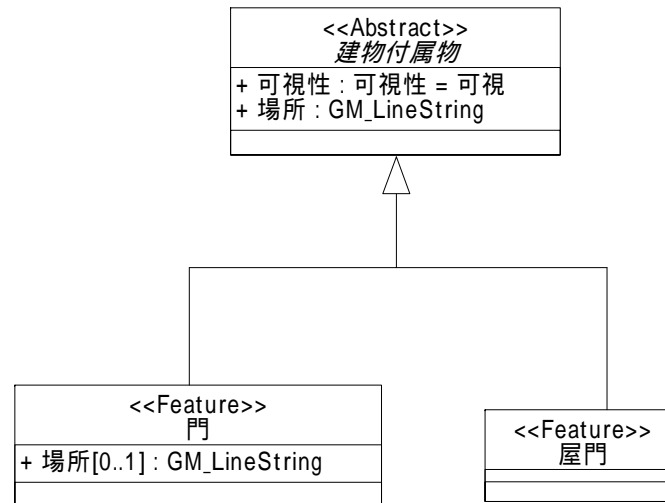
鉄道施設パッケージ



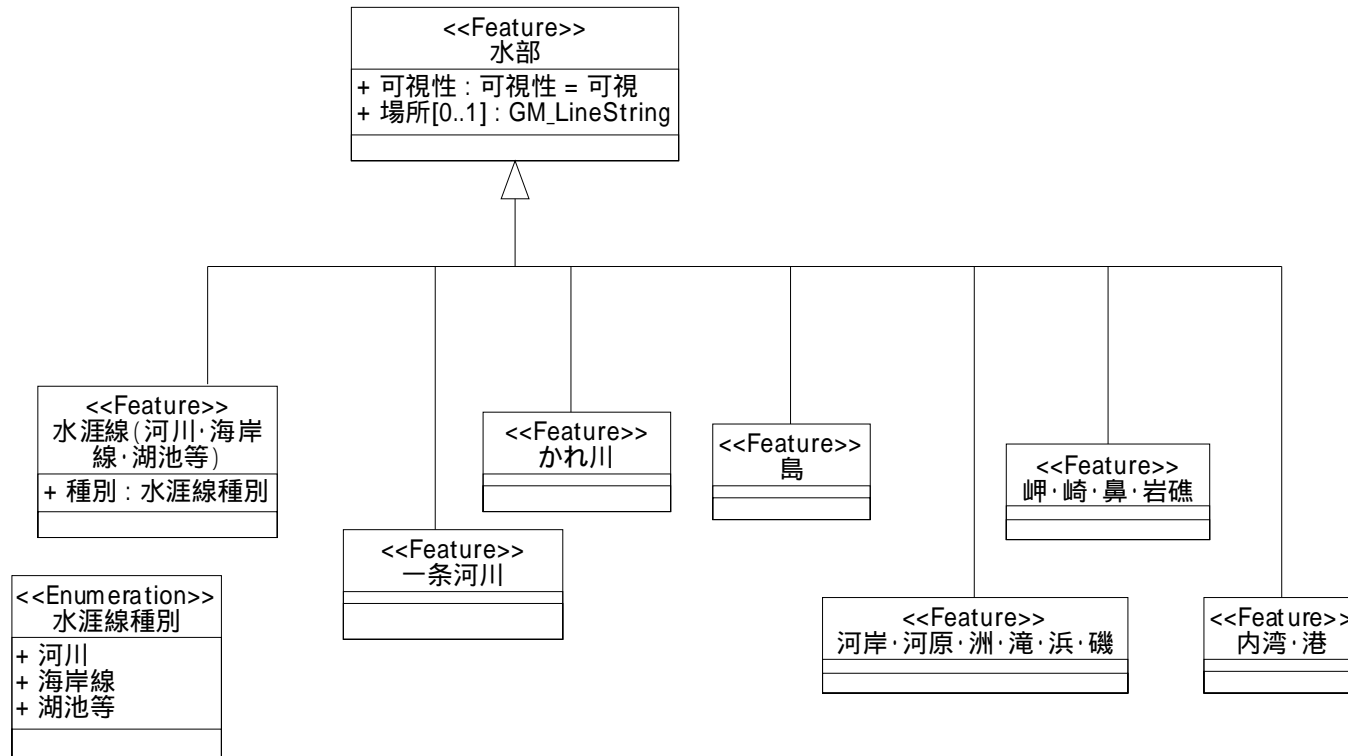
建物パッケージ



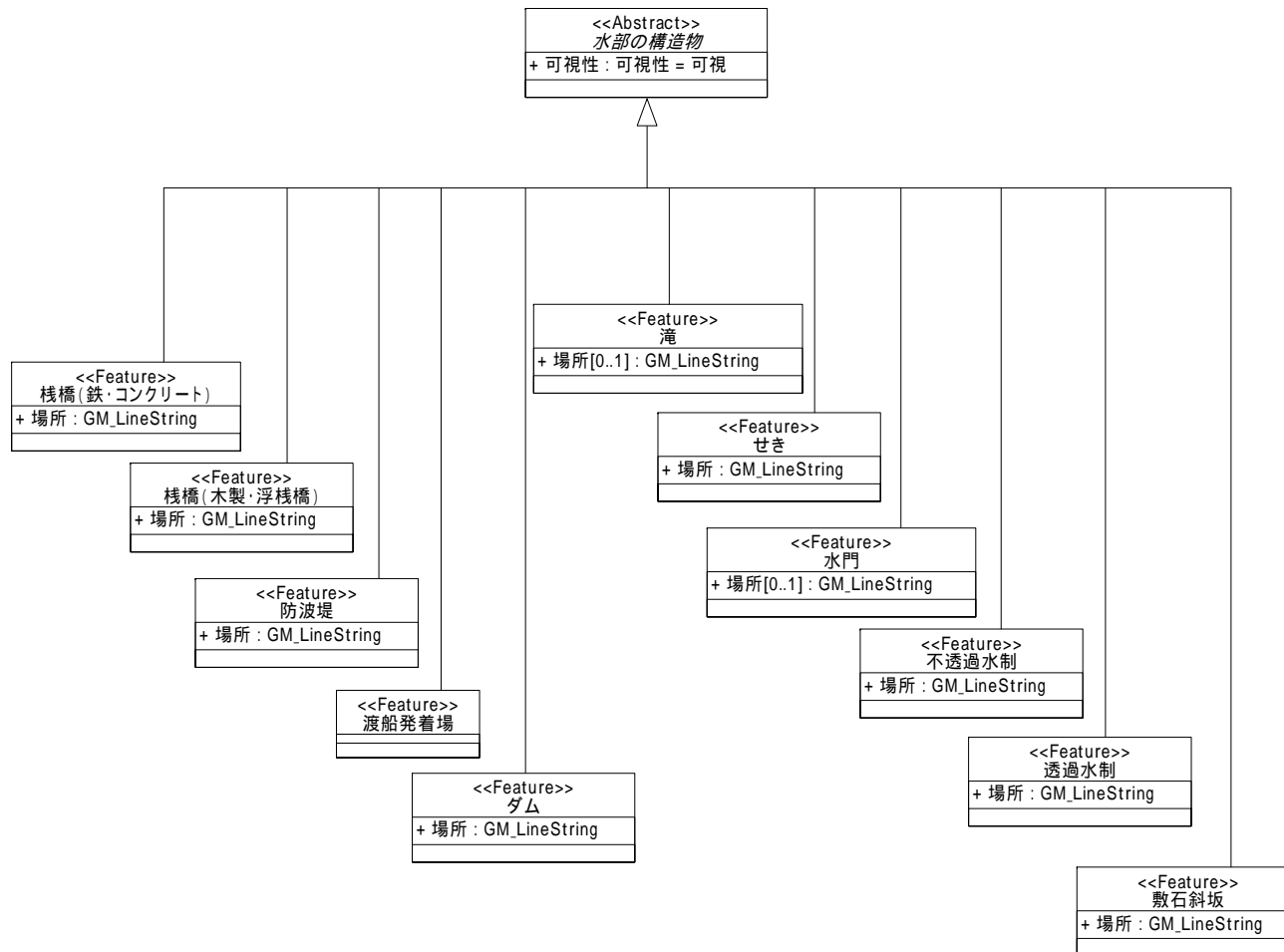
建物付属物パッケージ



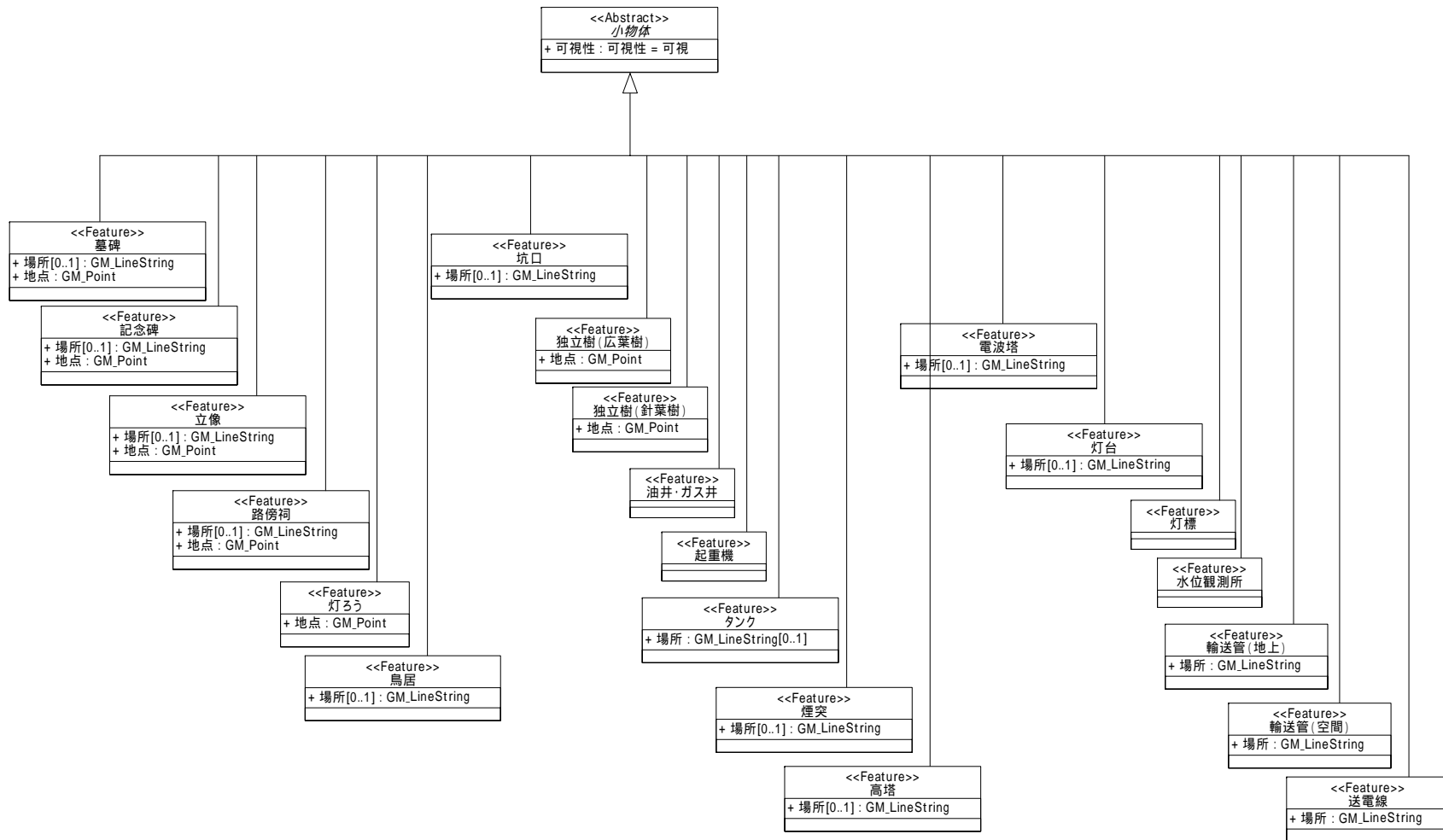
水部パッケージ



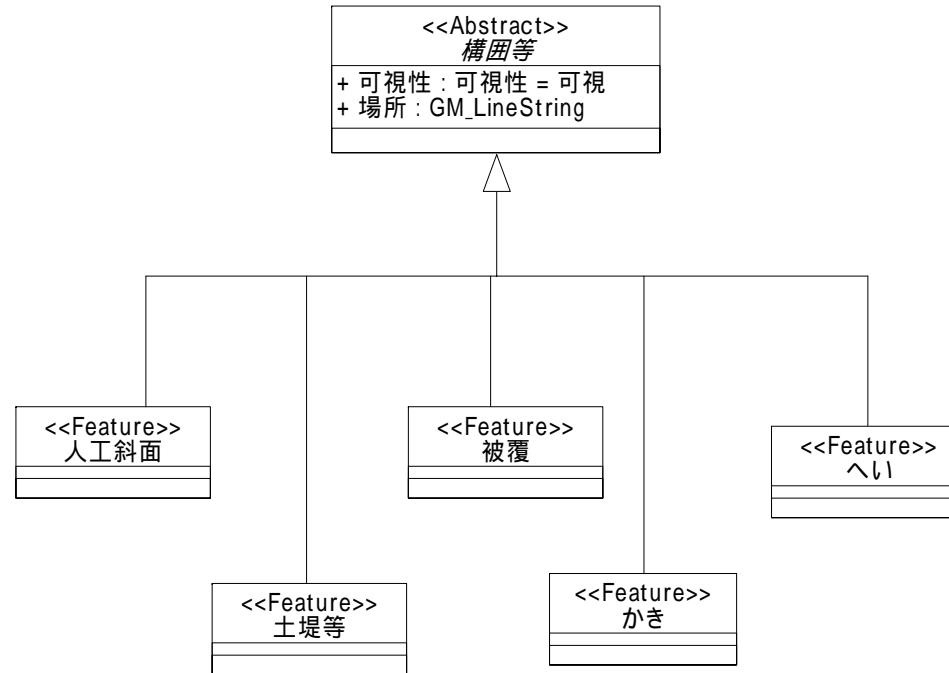
水部の構造物パッケージ



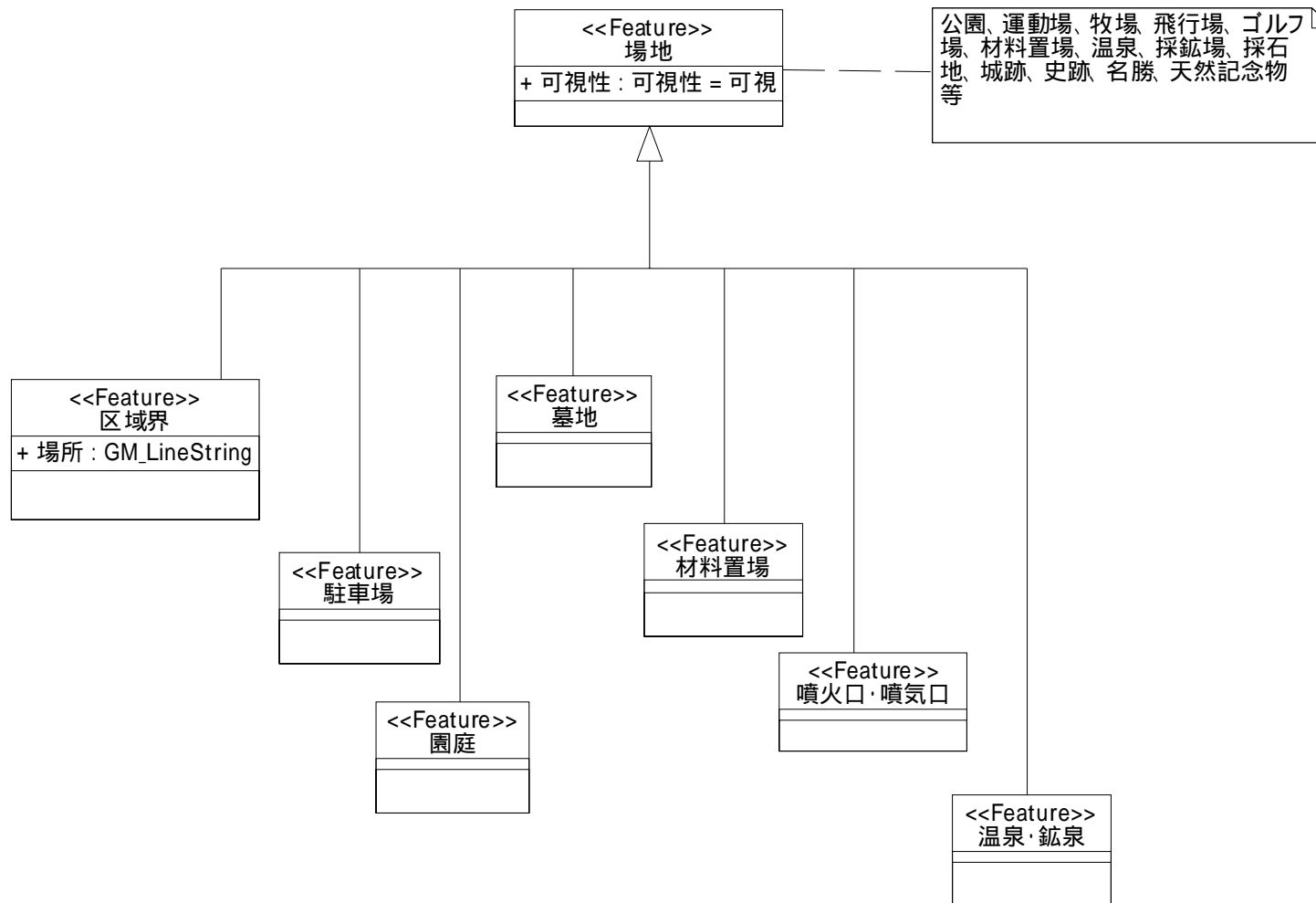
小物体パッケージ

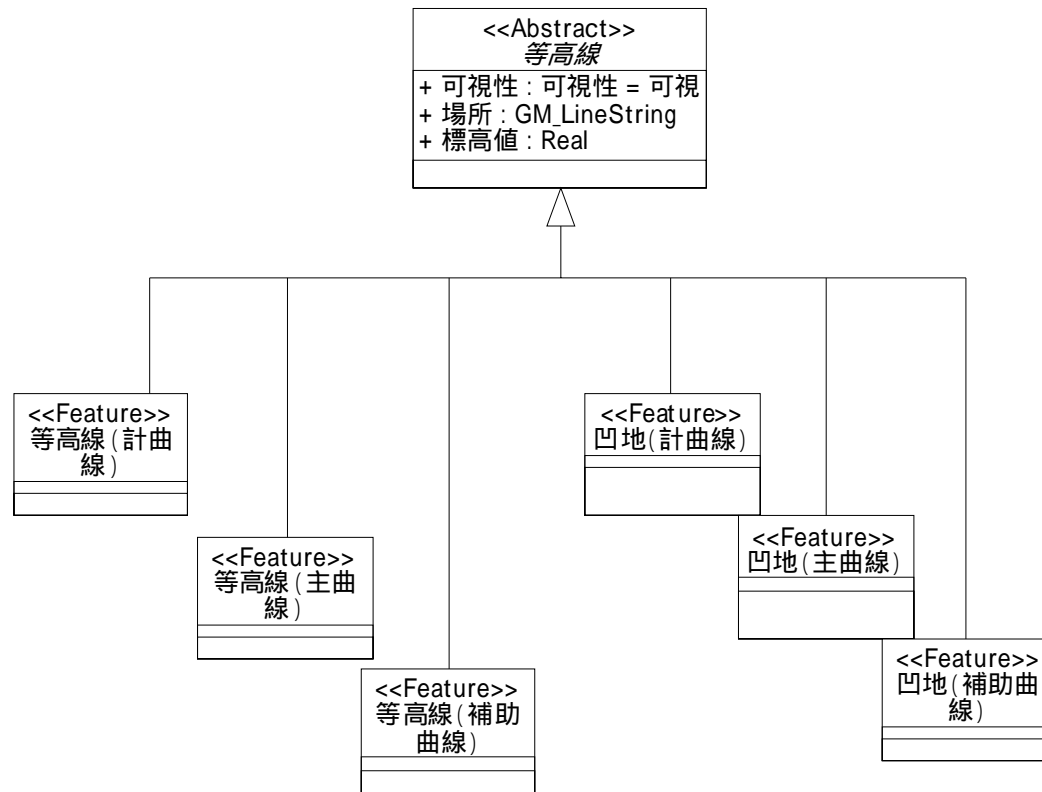


構田等パッケージ

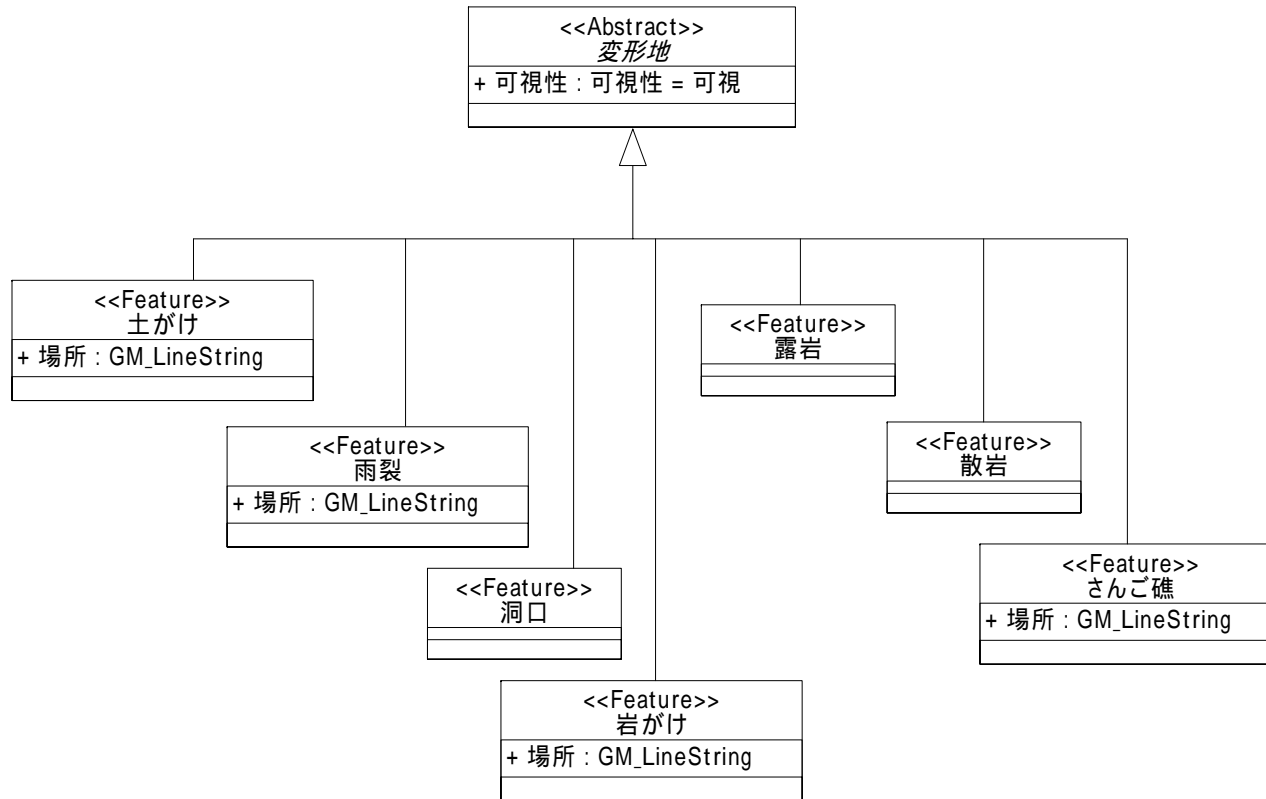


場地パッケージ

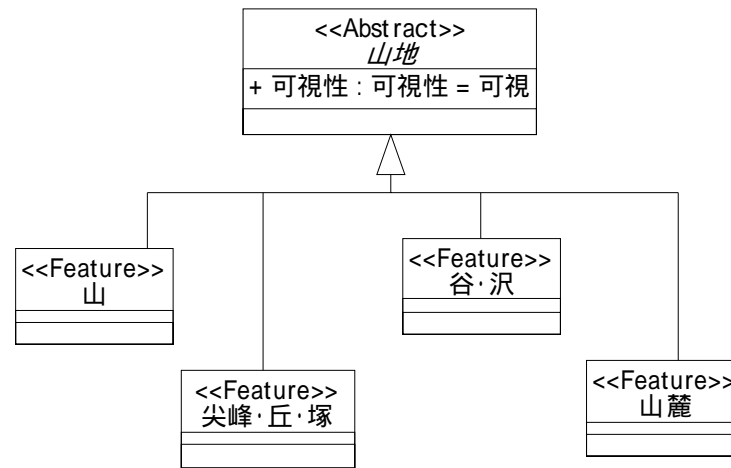




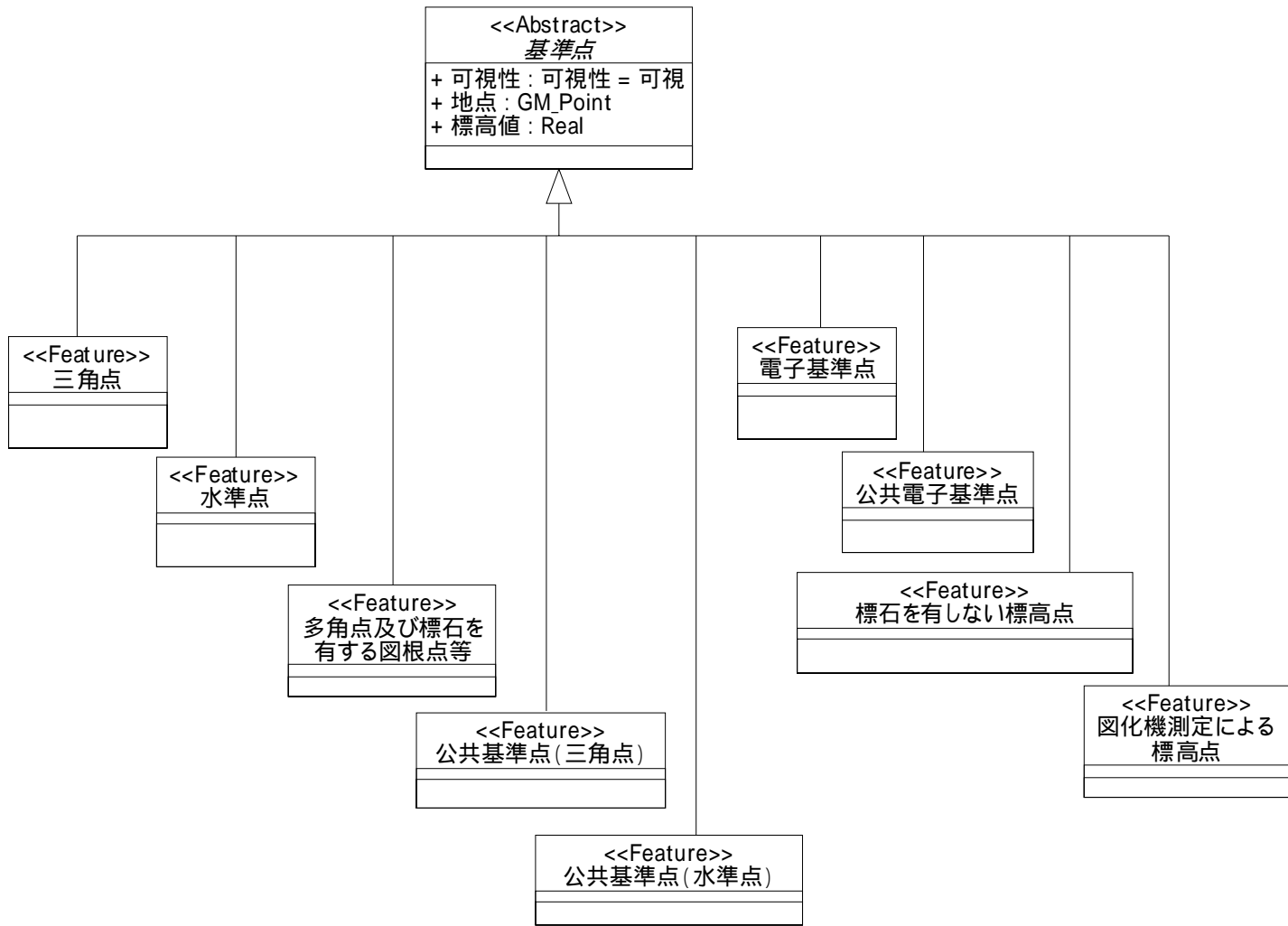
変形地パッケージ



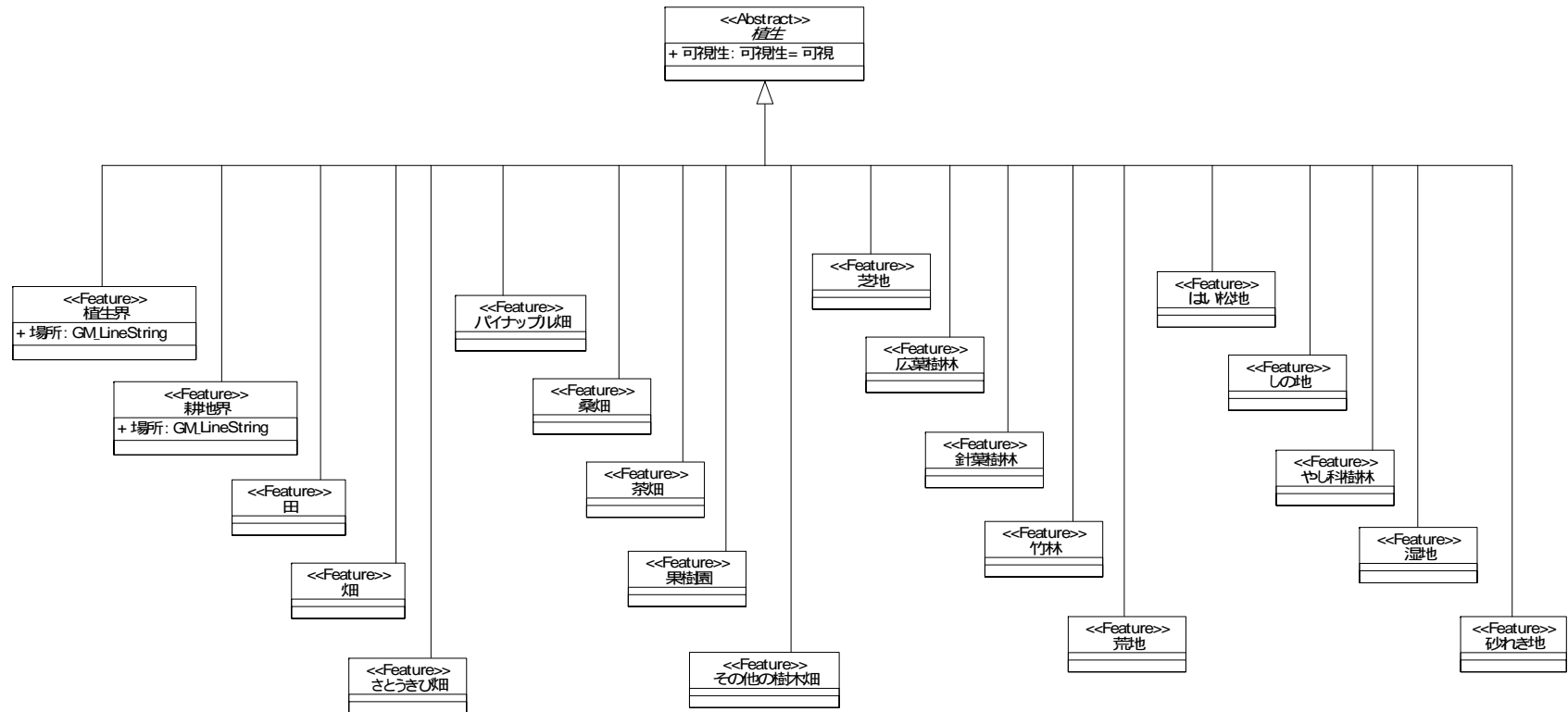
山地パッケージ



基準点パッケージ



植生パッケージ



地図情報レベル2500データ集合パッケージ

地図情報レベル2500データ集合

地図情報レベル2500で利用されるデータの集合。

抽象/具象区分：具象

関連役割：

object[1..n]：地物

地図情報レベル2500データ集合を構成する1つ以上の地物。

crs：RS_CRS

地図情報レベル2500データ集合が参照する座標参照系の識別子。

地物パッケージ

このパッケージには、地図情報レベル2500数値データとして定義されるすべての地物が含まれる。

【データ構造についての注意事項】

地物パッケージに含まれる地物の中には、他の地物の空間属性を利用して作成される地物がある。この場合、利用される側の地物のデータが適切に作成されていなければ、利用する側の地物のデータを適切に作成できないという制約がある。

以下に記す地物の下位に定義される地物は、すべて「利用される地物」となり得るものであり、そのデータ作成にあたっての注意事項を記載する。

対象地物：

基準点、行政界、建物境界、建物付属物、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、構囲等、小物体、植生、場地、水部、水部の構造物、変形地、等高線の下位に定義されている地物、及び境界補助線

注意事項：

地物の空間属性「GM_CompositeCurve」の構成要素となり得る地物について

GM_LineStringの端点（開始点及び終了点）は、参照されるGM_CompositeCurveの端点部分を除いて、必ず自分自身あるいは他の異なるGM_LineStringと座標値を一致させて接続しなければならない。この際、座標値が一致している場合においても、

自分自身あるいは他のGM_CompositeCurveを構成するGM_LineStringと交差してはならない。そのため立体構造の場合は、適宜インスタンスを分割する必要がある。

地物の空間属性「GM_Surface」の構成要素となり得る地物について

GM_CompositeCurveでの注意事項に加え、GM_LineStringが接続するすべての他のGM_LineStringを辿って自分自身に戻るように接続しなければならない(RM_Ring型)。

【その他の注意事項】

地図情報レベル2500応用スキーマに含まれる地物は、本製品仕様書で規定した取得基準に応じて取得するものとし、これ以外の取舍選択及び総合描示は行わない。

取得基準に満たないもののうち、取得しないと空間データの表現上著しい不合理を生ずると判断するものについては、取得することができる。

他の要素と輻輳する場合においても、転位せず、真位置を取得する。

既成図数値化法を用いる場合は、既成図で表現されている場所を真位置とみなして取得すること。間断されて表現されていない部分を取得しなければならない場合は、別途特記仕様書にて基準を設けること。

基準点の主題属性「標高値」は、小数点以下の桁数を別途特記仕様書にて基準を設けること。

地物

地図情報レベル2500データ集合に含まれるすべての地物。

地物の中には、都市計画をはじめとする様々なアプリケーションにおいて、主題属性と関連付けて利用される地物、主題属性は特に持たず、主に幾何的な形状を示すために定義される地物がある。

上位クラス：

抽象/具象区分：抽象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

関連役割：

構成要素 [0..n]：地物

地物を構成する地物。

ただし、構成要素となり得る地物は、以下のクラスの下位に定義されている地物のみである。

<構成要素となり得る地物>

基準点、行政区、建物境界、建物付属物、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、構囲等、小物体、植生、場地、水部、水部の構造物、変形地、等高線の下位に定義されている地物、及び境界補助線。

描画データ [0..*]: 地物描画データ

当該地物の描画データへの参照（地図記号，注記）。

可視性

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。

定義域:

可視:

他の地物に遮蔽されていない。

不可視:

他の地物に遮蔽されている。

境界補助線

地物の幾何形状を表現するために補助的に利用される境界線。

上位クラス: 地物

抽象/具象区分: 具象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所: GM_LineString

境界補助線の場所。

< 取得基準 >

境界補助線は、「行政区、真幅道路、水域、公園、建物」の「面」を構成する上で、境界線となる地物が不足する場合にのみ必要に応じて取得する。

可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。境界補助線は原則として「不可視」。

定義域:

可視、不可視

関連役割:

行政区パッケージ

行政区

行政区及び海岸線によって構成される、地方自治法に定められた行政上の区域。行政区には、都道府県、北海道の支庁、郡・市・東京都の区、町村・指定都市の区及び大字・町（丁）が含まれる。

上位クラス：地物

抽象/具象区分：抽象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

名称：CharacterString

行政区の名称。

関連役割：

構成要素 [0..n]：行政区

行政区を構成する0以上の行政区。

行政区が0の場合は、行政区は水涯線（河川・海岸線・湖池等）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n]：水涯線（河川・海岸線・湖池等）

行政区を構成する0以上の水涯線（河川・海岸線・湖池等）。

水涯線（河川・海岸線・湖池等）が0の場合は、行政区は行政区又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n]：境界補助線

行政区を構成する0以上の境界補助線。

境界補助線が0の場合は、行政区は行政区又は水涯線（河川・海岸線・湖池等）と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

都道府県

国と市町村の中間に位する広域地方公共団体。（大辞林）

上位クラス : 行政区

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

名称 : CharacterString

都道府県の名称。

関連役割 :

北海道の支庁メンバー [0..n] : 北海道の支庁

都道府県のうち、北海道を構成する北海道の支庁。

郡・市・東京都の区メンバー [0..n] : 郡・市・東京都の区

都府県を構成する郡・市・東京都の区。

東京都の区は東京都のみと関連する。

構成要素 [0..n] : 行政界

都道府県を構成する0以上の行政界。ここでは、行政界のうち“都府県界”のみを利用する。

行政界が0の場合は、都道府県は水涯線（河川・海岸線・湖池等）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 水涯線（河川・海岸線・湖池等）

都道府県を構成する0以上の水涯線（河川・海岸線・湖池等）。

水涯線（河川・海岸線・湖池等）が0の場合は、都道府県は行政界（都府県界）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 境界補助線

都道府県を構成する0以上の境界補助線。

境界補助線が0の場合は、都道府県は行政界（都府県界）又は水涯線（河川・海岸線・湖池等）と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

北海道の支庁

北海道支庁設置条例に（昭和23年北海道条例第44号）により設置された支庁。

参考 :

普通地方公共団体の長は、その権限に属する事務を分掌させるため、条例で、必要な地に、都道府県にあつては支庁（道にあつては支庁出張所を含む。以下これに同じ。）及び地方事務所、市町村にあつては支所又は出張所を設けることができる。（地方自治法第百五十五条）

上位クラス：行政区

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

名称：CharacterString

北海道の支庁の名称。

関連役割：

道：都道府県

北海道の支庁によって構成される、都道府県のうちの北海道。

郡・市メンバー [1..n]：郡・市・東京都の区

北海道の支庁を構成する郡・市。

構成要素 [0..n]：行政界

北海道の支庁を構成する0以上の行政界。ここでは、行政界のうち”北海道の支庁界”のみを利用する。

行政界が0の場合は、北海道の支庁は水涯線（河川・海岸線・湖池等）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n]：水涯線（河川・海岸線・湖池等）

北海道の支庁を構成する0以上の水涯線（河川・海岸線・湖池等）。

水涯線（河川・海岸線・湖池等）が0の場合は、北海道の支庁は行政界（北海道の支庁界）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n]：境界補助線

北海道の支庁を構成する0以上の境界補助線。

境界補助線が0の場合は、北海道の支庁は行政界（北海道の支庁界）又は水涯線（河川・海岸線・湖池等）と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

郡・市・東京都の区

【郡】

都道府県の下位区分の一つで、町・村を包括する区画。1878年（明治11）府・県の下位の行政区画とされ、1890年の郡制によって地方自治体としての権能が明確になったが、1923年（大正12）廃止。以後、地理的区画となった。（大辞林、地方自治法第259条）

【市】

普通地方公共団体である市。市となるべき普通地方公共団体は、左に掲げる要件を具備していなければならない。1. 人口5万以上を有すること。2. 当該普通地方公共団体の中心の市街地を形成している区域内に在る戸数が、全戸数の6割以上であること。3. 商工業その他の都市的業態に従事する者及びその者と同一世帯に属する者の数が、全人口の6割以上であること。4. 前各号に定めるものの外、当該都道府県の条例で定める都市的施設その他の都市としての要件を具備していること。（地方自治法第八条）

【東京都の区】

都の区は、これを特別区という。《改正》平10法54

2 特別区は、法律又はこれに基づく政令により都が処理することとされているものを除き、地域における事務並びにその他の事務で法律又はこれに基づく政令により市が処理することとされるもの政法律又はこれに基づく政令により特別区が処理することとされるものを処理する。《改正》平11法087

3 第2条第4項の規定は、特別区について準用する。《改正》平10法54（都と特別区との役割分担の原則）

（地方自治法第281条）

上位クラス：行政区

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

名称：CharacterString

郡・市・東京都の区の名称。

関連役割：

都府県[0..1]：都道府県

郡・市・東京都の区によって構成される北海道以外の都府県。

東京都の場合のみ、東京都の区を持つことができる。

都府県への関連が「0」の場合は、北海道の支庁と関連する。

北海道の支庁[0..1]：北海道の支庁

郡・市によって構成される北海道の支庁。

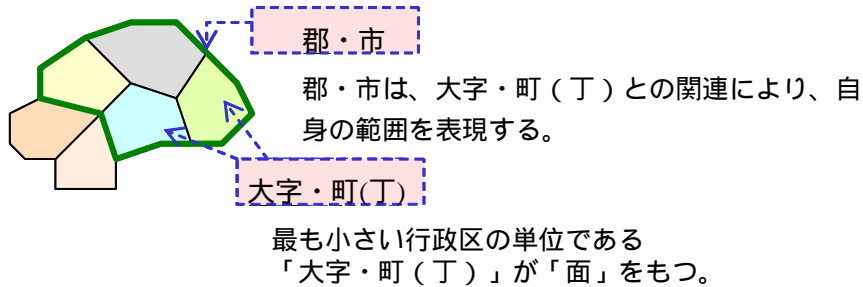
北海道の支庁への関連が「0」の場合は、都府県と関連する。

町村・指定都市の区メンバー [0..n] : 町村・指定都市の区

郡・市・東京都の区を構成する町村・指定都市の区。

大字・町(丁) [0..n] : 大字・町(丁)

郡・市・東京都の区を構成する大字・町(丁)。



構成要素 [0..n] : 行政界

郡・市・東京都の区を構成する0以上の行政界。ここでは、「行政界のうち”郡・市・東京都の区界”のみ」を利用する。

行政界が0の場合は、郡・市・東京都の区は水涯線（河川・海岸線・湖池等）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 水涯線（河川・海岸線・湖池等）

郡・市・東京都の区を構成する0以上の水涯線（河川・海岸線・湖池等）。

水涯線（河川・海岸線・湖池等）が0の場合は、郡・市・東京都の区は行政界（郡・市・東京都の区界）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 境界補助線

郡・市・東京都の区を構成する0以上の境界補助線。

境界補助線が0の場合は、郡・市・東京都の区は行政界（郡・市・東京都の区界）又は水涯線（河川・海岸線・湖池等）と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

町村・指定都市の区

【町】

地方公共団体の一。市と村の中間に位し、都道府県に属する。まち。（大辞林、地方自治法第一条の3）

【村】

地方公共団体たる村。（大辞林、地方自治法第一条の3）

【指定都市の区】

地方自治法において設けられた行政上の単位となる地域。事務処理のための便宜的な行政単位である行政区。（大辞林、地方自治法第252条の20）

上位クラス : 行政区

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

名称 : CharacterString

町村・指定都市の区の名称。

関連役割 :

郡・市・東京都の区 : 郡・市・東京都の区

町村・指定都市の区によって構成される郡・市・東京都の区。

大字・町(丁) [1..n] : 大字・町(丁)

町村・指定都市の区を構成する大字・町(丁)。

構成要素 [0..n] : 行政界

町村・指定都市の区を構成する0以上の行政界。ここでは、行政界のうち”町村・指定都市の区界”のみを利用する。

行政界が0の場合は、町村・指定都市の区は水涯線（河川・海岸線・湖池等）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 水涯線（河川・海岸線・湖池等）

町村・指定都市の区を構成する0以上の水涯線（河川・海岸線・湖池等）。

水涯線（河川・海岸線・湖池等）が0の場合は、町村・指定都市の区は行政界（町村・指定都市の区界）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 境界補助線

町村・指定都市の区を構成する0以上の境界補助線。

境界補助線が0の場合は、町村・指定都市の区は行政界（町村・指定都市の区界）又は水涯線（河川・海岸線・湖池等）と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

大字・町(丁)

市町村内の町又は字。（住居表示に関する法律第二条一）

上位クラス : 行政区

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲 : GM_Surface

大字・町（丁）の範囲。

<取得基準>

大字・町（丁）界のGM_LineStringを利用して範囲を構成することを原則とするが、大字・町（丁）が海に面している場合は、自身を構成するGM_Curveは水涯線のうち海岸線の場所であるGM_LineStringを利用する。また、大字・町（丁）界及び海岸線が断絶している場合は、境界補助線を利用する。

名称 : CharacterString

大字・町（丁）の名称。

関連役割 :

郡・市・東京都の区[0..1] : 郡・市・東京都の区

大字・町（丁）によって構成される郡・市・東京都の区。

郡・市・東京都の区への関連が「0」の場合は、町村・指定都市の区と関連する。

町村・指定都市の区[0..1] : 町村・指定都市の区

大字・町（丁）によって構成される町村・指定都市の区。

町村・指定都市の区への関連が「0」の場合は、郡・市・東京都の区と関連する。

構成要素 [0..n] : 行政界

大字・町（丁）を構成する0以上の行政界。ここでは、行政界のうち“大字・町（丁）界”のみを利用する。

行政界が0の場合は、大字・町（丁）は水涯線（河川・海岸線・湖池等）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 水涯線（河川・海岸線・湖池等）

大字・町（丁）を構成する0以上の水涯線（河川・海岸線・湖池等）。

水涯線（河川・海岸線・湖池等）が0の場合は、大字・町（丁）は行政界（大字・町（丁）界）又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 境界補助線

大字・町（丁）を構成する0以上の境界補助線。

境界補助線が0の場合は、大字・町（丁）は行政界（大字・町（丁）界）又は水涯線（河川・海岸線・湖池等）と関連する。
「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

都市施設パッケージ

都市施設

都市計画をはじめとする様々なアプリケーションにおいて、主題属性と関連付けて利用される地物のうち、行政区以外の地物。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

関連役割 :

構成要素 [1..n] : 地物

都市施設を構成する地物。
基準点、行政界、建物境界、建物付属物、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、構囲等、小物体、植生、場地、水部、水部の構造物、変形地、等高線の下位に定義されている地物、及び境界補助線のうち、1つ以上の地物を指す。

道路施設

都市計画をはじめとする様々なアプリケーションにおいて、主題属性と関連付けて利用される道路施設。真幅道路及び徒歩道が含まれる。

上位クラス : 都市施設

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

関連役割 :

駅 [0..n] : 駅

道路施設が接続する駅。

構成要素 [1..n] : 地物

道路施設を構成する地物。

基準点、行政界、建物境界、建物付属物、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、構囲等、小物体、植生、場地、水部、水部の構造物、変形地、等高線の下位に定義されている地物、及び境界補助線のうち、1つ以上の地物を指す。

真幅道路

幅員（路肩から路肩）が1.0m以上の道路。

上位クラス : 道路施設

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲 : GM_Surface

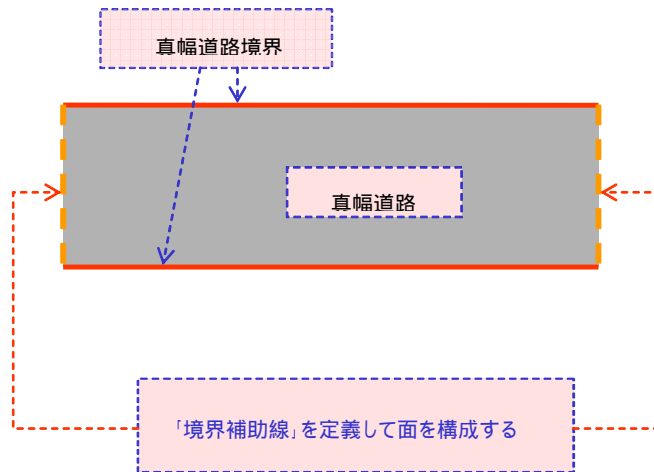
真幅道路の範囲。

<取得基準>

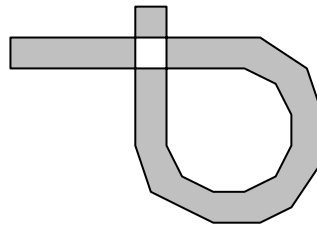
範囲を定義するGM_Surfaceを構成するGM_Curveは、真幅道路が参照する真幅道路境界の場所となるGM_LineStringを原則として利用する。

ただし、道路が石段の場合、石段境界を真幅道路の境界として利用する。石段の段を表す石段境界は用いなくてよい。

また、面を構成する上で必要に応じ、境界補助線を利用することができる。



高架などの立体構造で、真幅道路が交差する場合は、上下異なる範囲として GM_Surfaceを構成する。



関連役割 :

駅 [0..n] : 駅

真幅道路が接続する駅。

構成要素 [0..n] : 真幅道路境界

真幅道路を構成する真幅道路境界。

真幅道路境界が0の場合、石段境界又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 石段境界

真幅道路を構成する石段境界。

石段境界が0の場合は、真幅道路境界又は境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 境界補助線

真幅道路を構成する境界補助線。

境界補助線が0の場合は、真幅道路境界又は石段境界と関係する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

徒歩道

幅員1.0m未満の道路。

上位クラス：道路施設

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

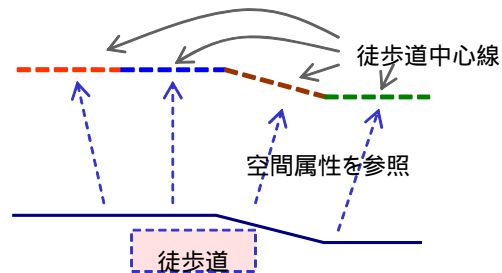
地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_CompositeCurve

徒歩道の場所。

<取得基準>

場所を定義するGM_CompositeCurveを構成するGM_Curveは、徒歩道が参照する徒歩道中心線の場所となるGM_LineStringを利用する。



関連役割：

駅 [0..n]：駅

徒歩道が接続する駅。

構成要素 [1..n]：徒歩道中心線

徒歩道を構成する徒歩道中心線。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

鉄道施設

都市計画をはじめとする様々なアプリケーションにおいて、主題属性と関連付けて利用される鉄道施設。

駅及び路線が含まれる。

上位クラス：都市施設

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

関連役割 :

構成要素 [1..n] : 地物

鉄道施設を構成する地物。

基準点、行政界、建物境界、建物付属物、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、構囲等、小物体、植生、場地、水部、水部の構造物、変形地、等高線の下位に定義されている地物、及び境界補助線のうち、1つ以上の地物を指す。

駅

列車を発着させて、旅客の乗降、貨物の積卸を行う鉄道営業のための設備を設けた停車場。

上位クラス : 鉄道施設

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

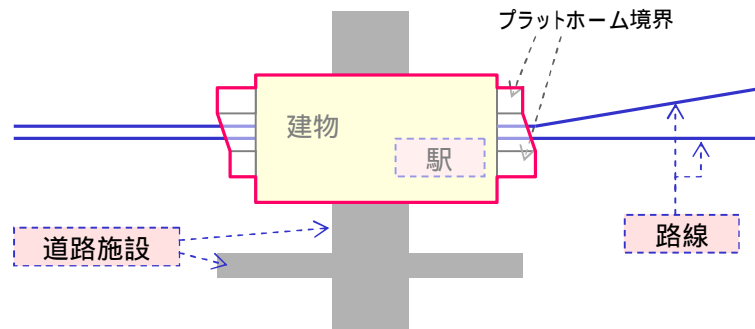
範囲 : GM_Surface

駅の範囲。

<取得基準>

地物のうち、建物境界やプラットフォームなど、駅の範囲を構成するための境界として適切な地物を利用して範囲を定義する。駅を構成するために適切な地物がない場合、もしくは、駅の範囲が明確で無い場合は、境界補助線を利用して駅の範囲を定義することができる。ただし、境界補助線は、他の境界となり得る地物と重複しないこととする。

境界補助線を利用する場合の駅は、空間属性の品質は定義しない。



関連役割 :

道路施設 [0..n] : 道路施設

駅が接続する道路施設。

路線 [1..n] : 路線

駅が接続する路線。

構成要素 [1..n] : 地物

駅を構成する地物。

基準点、行政区、建物境界、建物付属物、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、構囲等、小物体、植生、場地、水部、水部の構造物、変形地、等高線の下位に定義されている地物、及び境界補助線のうち、1つ以上の地物を指す。

路線

鉄道が運行される経路。

路線には、普通鉄道、路面の鉄道及び特殊軌道が含まれる。

上位クラス 鉄道施設

抽象/具象区分 : 抽象

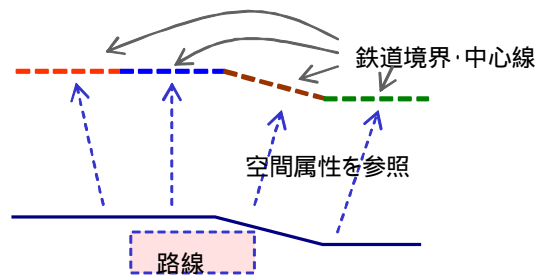
属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_CompositeCurve

路線の場所。構成要素となる鉄道境界・中心線の空間属性であるGM_Curveの集まりとして定義する。



関連役割 :

駅 [1..n] : 駅

路線が接続する駅。

構成要素 [1..n] : 地物

路線を構成する地物。

基準点、行政区、建物境界、建物付属物、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、構内等、小物体、植生、場地、水部、水部の構造物、変形地、等高線の下位に定義されている地物、及び境界補助線のうち、1つ以上の地物を指す。

普通鉄道

鉄道事業法又は軌道法に基づいて運行されている鉄道。

上位クラス : 路線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存续期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_CompositeCurve

普通鉄道の場所。

<取得基準>

場所を定義するGM_CompositeCurveを構成するGM_Curveは、普通鉄道が参照する普通鉄道中心線の場所となるGM_LineStringを利用する。

関連役割 :

駅 [1..n] : 駅

普通鉄道が接続する駅。

構成要素 [1..n] : 普通鉄道中心線

普通鉄道を構成する普通鉄道中心線。
「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

路面の鉄道

道路上に線路を敷設した鉄道。主として路面上から直接乗降りできる車両が運行される鉄道。

上位クラス : 路線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_CompositeCurve

路面の鉄道の場所。

<取得基準>

場所を定義するGM_CompositeCurveを構成するGM_Curveは、路面の鉄道が参照する路面の鉄道中心線の場所となるGM_LineStringを利用する。

関連役割 :

駅 [1..n] : 駅

路面の鉄道が接続する駅。

構成要素 [1..n] : 路面の鉄道中心線

路面の鉄道を構成する路面の鉄道中心線。
「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

特殊軌道

モノレール、鋼索鉄道、普通鉄道と接続しない工場等特定の地区内の軌道及び採鉱（石）地と工場等を結ぶ専用軌道。

上位クラス : 路線

抽象/具象区分 : 具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_CompositeCurve

特殊軌道の場所。

<取得基準>

場所を定義するGM_CompositeCurveを構成するGM_Curveは、特殊軌道が参照する特殊軌道中心線の場所となるGM_LineStringを利用する。

関連役割：

駅 [1..n]：駅

特殊軌道が接続する駅。

構成要素 [1..n]：特殊軌道中心線

特殊軌道を構成する特殊軌道中心線。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

建物

都市計画をはじめとする様々なアプリケーションにおいて、主題属性と関連付けて利用される建物。

普通建物、堅ろう建物、普通無壁舎及び堅ろう無壁舎が含まれる。

上位クラス：都市施設

抽象/具象区分：抽象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲：GM_Surface

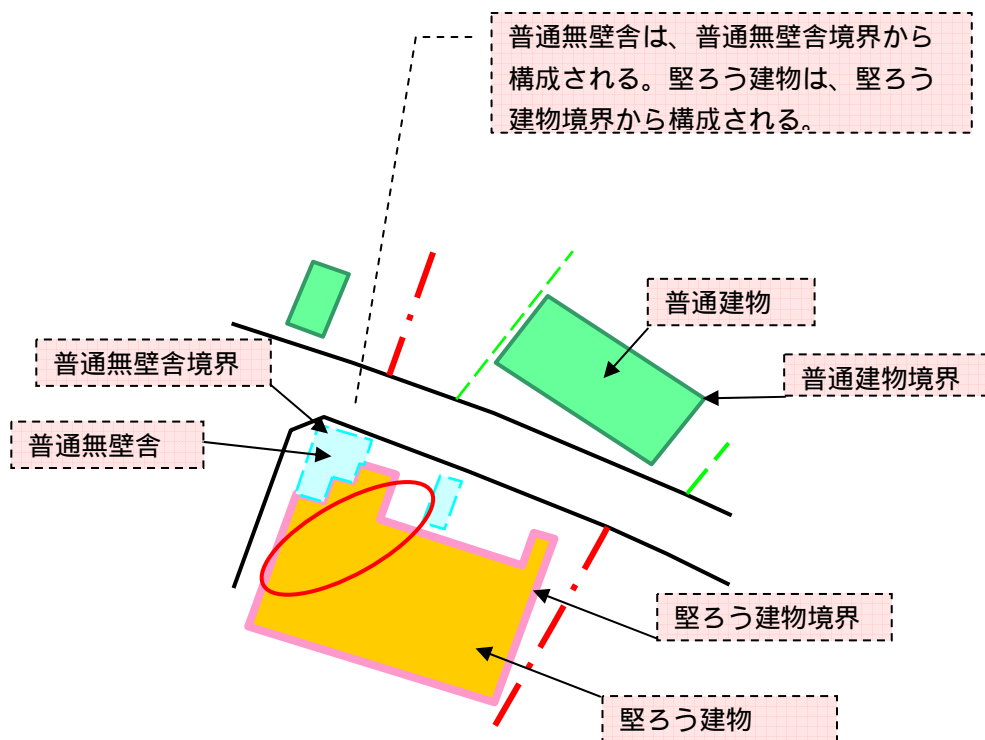
建物の範囲。

関連役割：

構成要素 [1..n]：地物

建物を構成する地物。

基準点、行政界、建物境界、建物付属物、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、構囲等、小物体、植生、場地、水部、水部の構造物、変形地、等高線の下位に定義されている地物、及び境界補助線のうち、1つ以上の地物を指す。



普通建物

3階未満の建物及び3階以上の木造等で建築された建物。

上位クラス：建物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲：GM_Surface

普通建物の範囲。

<取得基準>

範囲を定義するGM_Surfaceを構成するGM_Curveは、普通建物が参照する普通建物境界の場所となるGM_LineStringを利用する。

関連役割 :

構成要素 [1..n] : 普通建物境界

普通建物を構成する普通建物境界。
「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

堅ろう建物

鉄筋コンクリート等で建築された建物。

上位クラス : 建物

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲 : GM_Surface

堅ろう建物の範囲。

<取得基準>

範囲を定義するGM_Surfaceを構成するGM_Curveは、堅ろう建物が参照する堅ろう建物境界の場所となるGM_LineStringを利用する。

関連役割 :

構成要素 [1..n] : 堅ろう建物境界

堅ろう建物を構成する堅ろう建物境界。
「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

普通無壁舎

側壁のない建物、温室及び工場内の建物類似の構築物で、3階未満のもの。

上位クラス : 建物

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲 : GM_Surface

普通無壁舎の範囲。

<取得基準>

範囲を定義するGM_Surfaceを構成するGM_Curveは、普通無壁舎が参照する普通無壁舎境界の場所となるGM_LineStringを利用する。

関連役割 :

構成要素 [1..n] : 普通無壁舎境界

普通無壁舎を構成する普通無壁舎境界。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

堅ろう無壁舎

鉄筋コンクリート等で建築された側壁のない建物及び建物類似の構築物。

上位クラス : 建物

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲 : GM_Surface

堅ろう無壁舎の範囲。

<取得基準>

範囲を定義するGM_Surfaceを構成するGM_Curveは、堅ろう無壁舎が参照する堅ろう無壁舎境界の場所となるGM_LineStringを利用する。

関連役割 :

構成要素 [1..n] : 堅ろう無壁舎境界

堅ろう無壁舎を構成する堅ろう無壁舎境界。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

公園

主に市街地またはその周辺に設けられ、市民が休息したり散歩したりできる公共の庭園。（大辞林）

都市計画公園については必須とするが、その他の公園についてはオプションとする。

上位クラス : 都市施設

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲 : GM_Surface

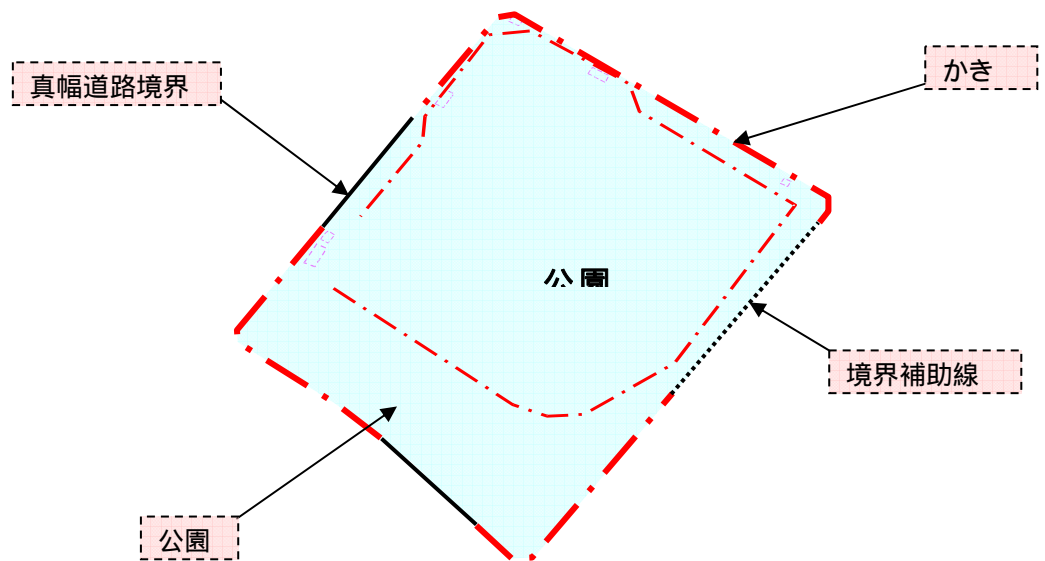
公園の範囲。

<取得基準>

範囲を定義するGM_Surfaceを構成するGM_Curveは、公園が参照する地物の場所となるGM_LineStringを利用する。

ここでの地物とは、真幅道路境界、徒歩道中心線、庭園路、人工斜面、土堤等、被覆、かき、へい、区域界、植生界、土がけ、岩がけなどを指す。

公園の「範囲」で構成する上で、上記の境界となる地物が不足する場合は、境界補助線にてそれを補うことができる。



公園の範囲の構成例

種別：公園種別

公園の種別。

定義域：

都市計画公園、都市計画公園以外の公共の公園

関連役割：

構成要素 [1..n]：地物

公園を構成する地物。

地物のうち、真幅道路境界、歩道中心線、庭園路、人工斜面、土堤等、被覆、かき、へい、区域界、植生界、土がけ、岩がけなどにより構成される。

公園種別

公園の種別。

定義域：

都市計画公園：

都市計画法第11条に基づき都市計画決定された公園・緑地等。

都市計画公園以外の公共の公園：

都市計画公園以外の公共の公園。

水域（河川・湖池等）

都市計画をはじめとする様々なアプリケーションにおいて、主題属性と関連付けて利用される水域。

河川及び湖池等が含まれる。

上位クラス：都市施設

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

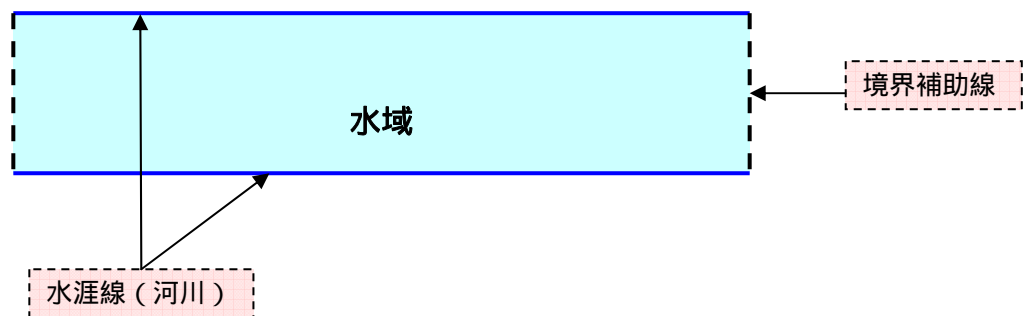
地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

範囲：GM_Surface

水域の範囲。

<取得基準>

範囲を定義するGM_Surfaceを構成するGM_Curveは、河川・湖池等が参照する水涯線のうち、河川・湖池等の場所となるGM_LineStringを原則として利用する。被覆や不透水制などと境界が重複しても、別途水涯線を取得し水域を構成すること。水域の面を構成する上で必要に応じ、境界補助線を利用する。



関連役割：

構成要素 [0..n]：水涯線（河川・海岸線・湖池等）

水域（河川・湖池等）を構成する水涯線（河川・海岸線・湖池等）。

水涯線（河川・海岸線・湖池等）が0の場合は、境界補助線と関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

構成要素 [0..n] : 境界補助線

水域（河川・湖池等）を構成する境界補助線。

境界補助線が0の場合、水域（河川・湖池等）は水涯線（河川・海岸線・湖池等）のみと関連する。

「地物」の関連「構成要素」のサブセットである。

背景地物パッケージ

境界パッケージ

行政界

地方自治法に定められた行政上の区域の境界。行政界には、都府県界、北海道の支庁界、郡・市・東京都の区界、町村・指定都市の区界及び大字・町（丁）界が含まれる。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

行政界の場所。

< 取得基準 >

行政界の界線を取得する。

ただし、確定されていない境界は、暫定的な境界線を取得し、可視性を「不可視」とする。

上位の行政界と下位の行政界が一致する場合は、上位の行政界を優先して取得すること。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

[関連役割](#) :

都府県界

国と市町村の中間に位する広域地方公共団体の境界。

[上位クラス](#) : 行政界

[抽象/具象区分](#) : 具象

[属性](#) :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

都府県界の場所。

< 取得基準 >

都府県界の界線を取得する。

ただし、確定されていない境界は、暫定的な境界線を取得し、可視性を「不可視」とする。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

[関連役割](#) :

北海道の支庁界

北海道支庁設置条例に（昭和23年北海道条例第44号）により設置された支庁の境界。

上位クラス : 行政界

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

北海道の支庁界の場所。

< 取得基準 >

北海道の支庁界の界線を取得する。

ただし、確定されていない境界は、暫定的な境界線を取得し、可視性を「不可視」とする。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

郡・市・東京都の区界

【郡】

地方自治法第259条に定められる郡の境界。

参考 :

都道府県の下位区分の一つで、町・村を包括する区画。

1878年（明治11）府・県の下行政区画とされ、1890年の郡制によって地方自治体としての権能が明確になったが、1923年（大正12）廃止。以後、地理的区画となった（大辞林、地方自治法第259条）

【市】

地方自治法第8条に定められる市の境界。

参考 :

普通地方公共団体である市。

市となるべき普通地方公共団体は、左に掲げる要件を具備していなければならない。1. 人口5万以上を有すること。2. 当該普通地方公共団体の中心の市街地を形成している区域内に在る戸数が、全戸数の6割以上であること。3. 商工業その他の都市的業態に従事する者及びその者と同一世帯に属する者の数が、全人口の6割以上であるこ

と。4. 前各号に定めるものの外、当該都道府県の条例で定める都市的施設その他の都市としての要件を具えていること。(地方自治法第8条)

【東京都の区】

地方自治法第281条に定められる東京都の区の境界。

参考：

都の区は、これを特別区という。《改正》平10法54

2 特別区は、法律又はこれに基づく政令により都が処理することとされているものを除き、地域における事務並びにその他の事務で法律又はこれに基づく政令により市が処理することとされるもの及び法律又はこれに基づく政令により特別区が処理することとされるものを処理する。《改正》平11法087

3 第2条第4項の規定は、特別区について準用する。《改正》平10法54(都と特別区との役割分担の原則)

(地方自治法第281条)

上位クラス：行政界

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間(実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

郡・市・東京都の区界の場所。

<取得基準>

郡・市・東京都の区界の界線を取得する。

ただし、確定されていない境界は、暫定的な境界線を取得し、可視性を「不可視」とする。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

町村・指定都市の区界

【町】

地方自治法第1条の3に定められる町の境界。

参考：

地方公共団体の一。市と村の中間に位し、都道府県に属する。まち。（大辞林、地方自治法第1条の3）

【村】

地方自治法第1条の3に定められる村の境界。

参考：

地方公共団体たる村。（大辞林、地方自治法第1条の3）

【指定都市の区】

地方自治法第252条の20に定められる指定都市の区の境界。

参考：

地方自治法において設けられた行政上の単位となる地域。事務処理のための便宜的な行政単位である行政区。（大辞林、地方自治法第252条の20）

上位クラス：行政界

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

町村・指定都市の区界の場所。

< 取得基準 >

町村・指定都市の区界の界線を取得する。

ただし、確定されていない境界は、暫定的な境界線を取得し、可視性を「不可視」とする。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

大字・町（丁）界

住居表示に関する法律第二条一に定められる大字・町（丁）の境界。

参考：

市町村内の町又は字。（住居表示に関する法律第二条一）

[上位クラス：行政界](#)

[抽象/具象区分：具象](#)

[属性：](#)

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

大字・町（丁）界の場所。

< 取得基準 >

大字・町（丁）界の界線を取得する。

ただし、確定されていない境界は、暫定的な境界線を取得し、可視性を「不可視」とする。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

[関連役割：](#)

交通施設パッケージ

道路パッケージ

道路境界・中心線

一般交通の用に供する道路及び私有道路の境界又は中心線。真幅道路境界、軽車道中心線、徒歩道中心線、庭園路境界及び建設中の道路境界が含まれる。

[上位クラス：地物](#)

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

道路の境界又は中心線の場所。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

真幅道路境界

幅員（路肩から路肩まで）が1.0m以上の道路の境界。

トンネル内の真幅道路境界を含む。

上位クラス : 道路境界・中心線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

真幅道路境界の場所。

< 取得基準 >

真幅道路の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。

真幅道路境界は原則として「可視」であるが、トンネル内の真幅道路境界、その他遮蔽されている真幅道路境界については「不可視」とする。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

徒歩道中心線

幅員1.0m未満の道路の中心線。

ただし、延長が25m以上で、かつ以下の基準のいずれかを満たすものを取得し、土堤上のものは取得しない。

1. 真幅道路に接続するもの。
2. 登山、観光等に利用されるもの。
3. 神社等主要な地点へ到達するもの。
4. 耕地の区画等の景観を表現するために必要なもの。

上位クラス：道路境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

徒歩道中心線の場所。

< 取得基準 >

徒歩道の中心線を取得する。真幅道路に接続するものは、真幅道路境界の構成点と徒歩道の端点を一致させること。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

庭園路境界

公園、住宅地等で自動車の通行を規制している道路及び工場等特定の敷地内の道路で、幅員が1.0m以上の道路の境界。

上位クラス 道路境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

庭園路境界の場所。

< 取得基準 >

庭園路の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

建設中の道路境界

現地調査時に建設中であって、完成までに1年以上を要する真幅道路の境界。

上位クラス：道路境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

建設中の道路境界の場所。

< 取得基準 >

建設中の道路の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

道路施設パッケージ

道路施設境界・中心線

道路と一体となってその効用を全うする施設。

下位の地物として道路橋境界、徒橋中心線、横断歩道橋境界、歩道境界、石段境界、地下街・地下鉄等出入口境界、道路のトンネル坑口、分離帯等境界、道路の雪覆い等境界及び並木を定義する。

道路施設境界・中心線として、坂・峠・道路施設・インターチェンジ等空間属性をもたず、注記を配置する施設を取得する。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

道路橋境界

橋床部の長さが2.5m以上で幅員が1.0m以上の道路橋（高架橋含む）の境界。

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

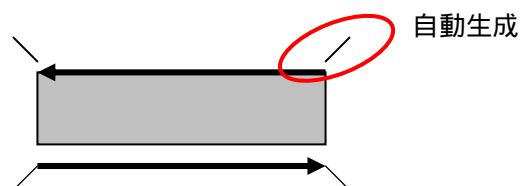
地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

道路橋の境界線の場所。

< 取得基準 >

道路橋の正射影を取得する。道路橋の外側を右に見る向きに取得すること。被開部は取得しない（描画法で自動生成）。



可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

徒橋中心線

幅員が1.0m未満の道路橋の中心線。

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

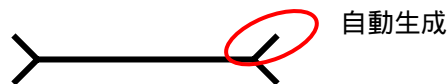
地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

徒橋の中心線の場所。

< 取得基準 >

徒橋の中心線を取得する。被開部は取得しない（描画法で自動生成）。



可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

横断歩道橋境界

車道又は鉄道を横断する歩行者を、車道面又は鉄道面より上方に分離した立体横断施設の境界。

（参考：道路用語辞典）

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

横断歩道橋の境界の場所。

< 取得基準 >

横断歩道橋の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

歩道境界

幅員が1.5m以上の歩道の境界。

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

歩道の境界の場所。

< 取得基準 >

歩道の正射影を取得する。

ただし、真幅道路で、マウントアップ又は、駒止めブロックやガードレールで区切られた歩道を有する部分（横断面が車道と同一の高さとなるような歩道）は、歩道の幅員が1.5m以上のものを取得し、その端末は現況により閉塞する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割 :

石段境界

延長がおおむね5.0m以上の石段の境界。
ここでの石段とは、幅員が1.25m以上のものを意味する。
競技場等で屋根のない階段状の観覧席も含まれる。

上位クラス : 道路施設境界・中心線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

石段の境界の場所。

< 取得基準 >

石段の真幅及び階段部分を取得する。
ただし、石段の間隔は真位置ではなくすべて1.25mとして記号化し取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割 :

地下街・地下鉄等出入口境界

地下街又は地下鉄の出入口の境界。ただし、建物の内部にある地下街又は地下鉄の出入口は取得しない。

参考：

【地下街】

公共の用に供される地下歩道（地下駅の改札口外の通路、コンコースを含む）とその地下道に面して設けられる店舗、事務所、その他これに類する施設（地下駐車場などを含む）が一体となった地下施設。

【地下鉄】

都市内において都市高速鉄道の一翼をになう鉄道で、地上交通との交差を避けるため、主要な部分が地下を走る鉄道。

（参考：道路用語辞典）

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

地下街又は地下鉄出入口の境界の場所。

< 取得基準 >

地下街又は地下鉄出入口の外周の正射影、かつ、出入口方向から3段分の階段を上空から見える見えないに関わらず記号化して、可視性「可視」として取得する。階段の間隔は石段同様すべて1.25mとする。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

道路のトンネル坑口

道路のトンネルの出入口。

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1]：GM_LineString

道路のトンネルの坑口の場所。

<取得基準>

建設中のトンネルは出入口が明確な場合のみ取得する。

坑口の幅が3.75m未満の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

分離帯等境界

道路の分離帯及びロータリーの中央島等の境界。

参考：

【分離帯】

同方向又は対向方向の交通流を二つの車道に分離するために、道路の長手方向に設けられた島状の施設。

【中央島】

交差点の中央に設置される交通島で、交通流が一方方向にまわるように強制するためのもの。

（参考：道路用語辞典）

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

分離帯や中央島の境界の場所。

< 取得基準 >

分離や中央島の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

道路の雪覆い等境界

雪崩又は落石等を防ぐために道路上に設置された施設のうち、延長が5.0m以上の施設の境界。

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

道路の雪覆い等の境界の場所。

< 取得基準 >

道路の雪覆い等の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

並木

道路外縁、道路の歩道及び幅員が1.0m以上の分離帯に、延長が25m以上にわたって道路に沿って整然と植樹された樹木。
ただし、歩道がない場合、並木は取得しない。

上位クラス：道路施設境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

並木の位置。

< 取得基準 >

各樹木の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

鉄道パッケージ

鉄道境界・中心線

車両走行のためのレールを設けた軌道及び索道の中心線又は境界線。普通鉄道中心線、路面の鉄道中心線、特殊軌道中心線、索道線及び建設中の鉄道境界が含まれる。

上位クラス：地物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

鉄道の境界線又は中心線の場所。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

普通鉄道中心線

鉄道事業法又は軌道法に基づいて運行されている鉄道軌道の中心線。通常、鉄道車両が走行するためのレール等によって構成された部分の横断面中心位置を指す。ただし、特殊軌道及び索道は含まれず、工場等における引込み線、駅構内または操車場における側線は含まれる。

上位クラス：鉄道境界・中心線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

普通鉄道中心線の場所。

< 取得基準 >

普通鉄道の中心線を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

路面の鉄道中心線

道路上に線路を敷設した鉄道で、主として路面上から直接乗り降りできる車両が運行される鉄道の中心線。

上位クラス : 鉄道境界・中心線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

路面の鉄道中心線の場所。

< 取得基準 >

路面の鉄道の中心線を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

特殊軌道中心線

以下に該当する鉄道の中心線。

1. モノレール・鋼索鉄道。
2. 普通鉄道と接続しない工場等特定の地区内の軌道。
3. 採鉱（石）地と工場等を結ぶ専用軌道。

上位クラス : 鉄道境界・中心線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

特殊軌道中心線の場所。

< 取得基準 >

特殊軌道の中心線を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

索道線

空中ケーブル、スキーリフト、ベルトコンベヤー及びこれらに類するもののうち、長さが50m以上で恒久的なもの。

上位クラス : 鉄道境界・中心線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

索道線の場所。

< 取得基準 >

索道線の真位置を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

建設中の鉄道境界

軌道等の施設が現に建設中で、その経路が明らかなものの鉄道敷の境界。

上位クラス : 鉄道境界・中心線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

建設中の鉄道境界の場所。

< 取得基準 >

建設中の鉄道の鉄道敷の外周を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :
可視、不可視

関連役割 :

鉄道施設パッケージ

鉄道施設境界

鉄道と一体となってその効用を全うする施設の境界。
下位の地物として鉄道橋境界、跨線橋境界、鉄道のトンネル坑口、停留所境界、プラットホーム境界及び鉄道の雪覆い等の境界を定義する。
鉄道施設境界として、駅・操作場・信号所・鉄道施設など空間属性をもたない鉄道施設を定義する。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1] : GM_LineString

鉄道施設の境界の場所。この属性が0になるのは、鉄道施設境界として空間属性をもたない駅・操作場・信号所・鉄道施設などを取得する場合とする。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :
可視、不可視

関連役割 :

鉄道橋境界

鉄道線路が、河川・道路、他の鉄道線路などを横断する場合に架設される橋梁（高架部含む）の境界。

上位クラス : 鉄道施設境界

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

鉄道橋境界の場所。

< 取得基準 >

鉄道橋及び鉄道の高架部の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

跨線橋境界

鉄道との平面交差を避けるために架けられた陸橋のうち、駅構内の橋の境界。

上位クラス : 鉄道施設境界

抽象/具象区分 : 具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

跨線橋境界の場所。

<取得基準>

跨線橋の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

鉄道のトンネル坑口

普通鉄道及び特殊軌道のトンネルの出入口。

建設中のトンネルについては、出入口が明確な場合に取得する。

上位クラス 鉄道施設境界

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1]：GM_LineString

鉄道のトンネル坑口の場所。

鉄道施設境界から継承する属性「場所」をオーバーライドする。

<取得基準>

鉄道のトンネル坑口の正射影を取得する。

坑口の幅が3.75m未満の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

停留所境界

路面の鉄道の駅の境界。

上位クラス : 鉄道施設境界

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1] : GM_LineString

停留所の境界の場所。

鉄道施設境界から継承する属性「場所」をオーバーライドする。

<取得基準>

安全島（安全地帯が島状の施設であるもの）がある場合は、その外縁を取得する。

安全島がない（安全地帯が道路標識及び道路表示により明示されたもの）場合及び狭小の場合は属性「場所」の多重度は「0」となり、空間属性を取得せず、その位置に記号を配置する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

プラットフォーム境界

駅で、乗降に便利なように、線路に沿って適当な高さに築いた構築物の境界。ただし、建物内にあるプラットフォームは取得しない。

上位クラス : 鉄道施設境界

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

プラットフォーム境界の場所。

< 取得基準 >

プラットフォームの外周の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

鉄道の雪覆い等境界

雪崩又は落石等を防ぐために鉄道上に設置された施設のうち、長さが5.0m以上の施設の境界。

上位クラス : 鉄道施設境界

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

鉄道の雪覆い等境界の場所。

< 取得基準 >

鉄道の雪覆い等の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

建物等パッケージ

建物パッケージ

建物境界

居住その他の目的をもって構築された建築物のうち、短辺が1.25m以上の建築物の境界。

普通建物境界、堅ろう建物境界、普通無壁舎、堅ろう無壁舎が含まれる。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

建物の境界の場所。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。

原則として「可視」とするが、建物境界のうち見えない部分については「不可視」として取得する。

定義域 :

可視、不可視

[関連役割 :](#)

普通建物境界

建物のうち、3階未満の建物及び3階以上の木造等で建築された建物の境界。

[上位クラス : 建物境界](#)

[抽象/具象区分 : 具象](#)

[属性 :](#)

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

普通建物境界の場所。

< 取得基準 >

普通建物の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。

原則として「可視」とするが、普通建物境界のうち見えない部分については「不可視」として取得する。

定義域 :

可視、不可視

[関連役割 :](#)

堅ろう建物境界

建物のうち、鉄筋コンクリート等で建築された地上3階以上又は3階相当以上の高さの建物の境界。

上位クラス：建物境界

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

堅ろう建物境界の場所。

< 取得基準 >

堅ろう建物の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。

原則として「可視」とするが、堅ろう建物境界のうち見えない部分については「不可視」として取得する。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

普通無壁舎境界

建物のうち、側壁のない建物、温室及び工場内の建物類似の構造物で、3階未満の建物の境界。長辺が7.5m以上の建物についてその境界を取得する。

温室は、永続性のある堅固な構造のものを対象とする。

上位クラス：建物境界

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

普通無壁舎境界の場所。

< 取得基準 >

普通無壁舎の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。

原則として「可視」とするが、普通無壁舎境界のうち見えない部分については「不可視」として取得する。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

堅ろう無壁舎境界

建物のうち、鉄筋コンクリート等で建築された側壁の無い地上3階以上又は3階相当以上の高さの建物及び建物類似の構築物の境界。

上位クラス：建物境界

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

堅ろう無壁舎境界の場所。

< 取得基準 >

堅ろう無壁舎の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。

原則として「可視」とするが、堅ろう無壁舎境界のうち見えない部分については「不可視」として取得する。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

建物付属物パッケージ

建物付属物

門、屋門。

上位クラス：地物

抽象/具象区分：抽象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

門又は屋門の場所。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

門

石、コンクリート、れんが等でできた堅ろうな門柱を有するもので、1.25m以上の大きさのもの。

上位クラス：建物付属物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1]：GM_LineString

屋門の場所。

建物付属物から継承する属性「場所」をオーバーライドする。

<取得基準>

1.25m以上のものについては正射影で取得する。

1.25m未満の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

屋門

神社・仏閣等における規模の大きな屋門。

上位クラス：建物付属物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

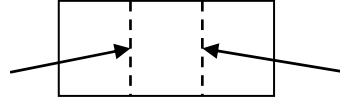
地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

屋門の場所。

< 取得基準 >

普通建物境界で囲まれた普通建物の内部にある、通路に相当する部分の真幅を、屋門として取得する。



可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。ただし屋門は、建物に遮蔽されている場合も「可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

小物体パッケージ

小物体

形状が一般に小さく、定められた記号によらなければ表示できない工作物。好目標となるもので、地点の識別と指示のために必要なもの及び歴史的・学術的に著名なものを取得する。

上位クラス：地物

抽象/具象区分：抽象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割割：

墓碑

死者の氏名、戒名、没年月日、事績などを彫りこんで、墓標として立てる石。

(参考：広辞苑第五版)

独立して1個又は数個が存在し、墓地として取得できない場合に墓碑として取得する。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

墓碑の設置位置。

< 取得基準 >

墓碑の真位置を取得する。

場所[0..1]：GM_LineString

墓碑の台石の場所。

< 取得基準 >

短辺が5.0m以上の場合は、墓碑の台石の正射影を取得する。

短辺が5.0m未満の場合は、空間属性「場所」の多重度は0とする。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割割：

記念碑

ある物事を記念し、後世に伝えるために建てた碑。

(参考：広辞苑第五版)

規模が大きなものを取得する。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

記念碑の設置位置。

<取得基準>

記念碑の真位置を取得する。

場所[0..1]：GM_LineString

記念碑の台石の場所。

<取得基準>

短辺が5.0m以上の場合、記念碑の台石の正射影を取得する。

短辺が5.0m未満の場合、空間属性「場所」の多重度は0とする。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

立像

立っている姿の像。

(参考：広辞苑第五版)

規模が大きいものを取得する。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存续期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

立像の設置位置。

< 取得基準 >

立像の真位置を取得する。

場所[0..1]：GM_LineString

立像の台石の場所。

<取得基準>

短辺が5.0m以上の場合は、立像の台石の正射影を取得する。

短辺が5.0m未満の場合は、空間属性「場所」の多重度は0とする。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

路傍祠

路傍にある地蔵、石碑又は道祖神。

特に著名なもの又は好目標となるものを取得する。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

路傍祠の設置位置。

< 取得基準 >

路傍祠の真位置を取得する。

場所[0..1]：GM_LineString

路傍祠の台石の場所。

<取得基準>

短辺が5.0m以上の場合は、路傍祠の台石の正射影を取得する。

短辺が5.0m未満の場合は、空間属性「場所」の多重度は0とする。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

灯ろう

灯火をともし器具。

（参考：大辞林第二版）

規模が大きく、主要なものについて取得する。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点 : GM_Point

灯ろうの設置位置。

< 取得基準 >

灯ろうの真位置を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

鳥居

神社の参道入口に立てて神域を示す一種の門。左右2本の柱の上に笠木をわたり、その下に柱を連結する貫を入れたもの。

(参考 : 広辞苑第五版)

上位クラス : 小物体

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間 (実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

場所[0..1] : GM_LineString

鳥居の場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

ただし、極小の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

坑口

鉾坑の入口及び河川が地下に出入する部分。ただし、一条河川が道路又は鉄道と交差する部分における坑口は含まない。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1]：GM_LineString

坑口の場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

ただし、正射影の幅が3.75m未満の場合は、極小の記号を正射影の方向と一致させて表示する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

独立樹（広葉樹）

幅の広い葉をつける単独の大きな樹木又は数株の大きな樹木が集合するもの。著名なものを取得する。

(参考：広辞苑第五版)

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

独立樹（広葉樹）の位置。

< 取得基準 >

独立樹（広葉樹）の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

独立樹（針葉樹）

裸子植物で葉が針状又は鱗片状の単独の大きな樹木又は数株の大きな樹木が集合するもの。著名なものを取得する。

(参考：広辞苑第五版)

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点 : GM_Point

独立樹（針葉樹）の位置。

< 取得基準 >

独立樹（針葉樹）の真位置を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

油井・ガス井

石油を採取するための槽を設けた井戸又は天然ガスを噴出する井戸のうち、現に採取中のもの。

（参考：広辞苑第五版）

上位クラス : 小物体

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

起重機

重量物を動力でつり上げ、上下・左右・前後に移動させる機械で、常設された規模の大きいもの。

(参考：大辞林第二版)

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1]：GM_LineString

起重機の移動範囲の場所。

<取得基準>

起重機の移動範囲がおおむね50m以上のものにつき、移動範囲を取得する。

移動範囲が50m未満の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

タンク

石油、ガス等のタンク。

直径が5.0m以上のものについて取得する。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString[0..1]

タンクの場所。

<取得基準>

直径が5.0m以上のものについては正射影を取得する。

ただし、極小の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

煙突

鉄板、煉瓦、コンクリートなどの空筒で、燃料の燃焼を助ける通風の役をし、また煤煙を空中に排出させる装置で、規模の大きなものを取得する。

（参考：広辞苑第五版）

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1]：GM_LineString

煙突の場所。

<取得基準>

基部の大きさが3.0m以上の場合、基部の正射影を取得し、中央に記号を表示する。

ただし、極小の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号のみを配置する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

[関連役割](#)：

高塔

特に高くそびえている工作物のうち、送電線の鉄塔、境界の鐘楼、展望台、独立した給水塔等記号が定められていないもの。

[上位クラス](#)：小物体

[抽象/具象区分](#)：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

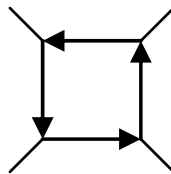
場所[0..1]：GM_LineString

高塔の場所。

<取得基準>

正射影を取得する。外側を右に見る向きに取得すること。脚部を示す記号も取得すること。

ただし、2.5m未満の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

電波塔

テレビ、ラジオ、無線電信等の送受信を目的に構築された塔。

上位クラス : 小物体

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

持続期間[0..1] : TM_Period

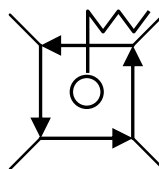
地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1] : GM_LineString

電波塔の場所。

<取得基準>

基部が3.0m以上の場合は、基部の正射影を取得し、中央に記号を表示する。脚部を示す記号も取得すること。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

灯台

航路標識の一。沿岸航行の船舶に目に付きやすく建てられた塔状の構造物で、夜間は灯光を用いて、陸地の遠近、所在、危険箇所などを指示し、出入港船舶に港口の位置を示すもの。

(参考：広辞苑第五版)

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1]：GM_LineString

灯台の場所。

<取得基準>

基部の大きさが7.5m以上の場合は、基部の正射影を取得し、基部の中心に記号の中心を一致させて表示する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

灯標

航空標識のうち、灯標、灯柱及び導標について、固定された規模の大きなもの。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

水位観測所

主要な水位観測所。ただし、ポール等の量水標は含まれない。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割 :

輸送管 (地上)

水、油、ガス、ガソリン等を輸送するもので、その直径が50cm以上、長さが5.0m以上のもののうち地上にあるもの。

上位クラス : 小物体

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間 (実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

輸送管 (地上) の場所。

< 取得基準 >

輸送管 (地上) の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

輸送管 (空間)

水、油、ガス、ガソリン等を輸送するもので、その直径が50cm以上、長さがおおむね5.0m以上のもののうち空間 (地上1.0m以上を標準とする) にあるもの。

上位クラス : 小物体

抽象/具象区分 : 具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

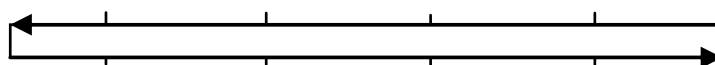
場所：GM_LineString

輸送管（空間）の場所。

< 取得基準 >

輸送管（空間）の正射影を取得する。

外側を右に見る向きに取得すること。



可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

送電線

おおむね20kV以上の高圧電流を送電するもの。ただし、地中にある部分は取得しない。

上位クラス：小物体

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

送電線の場所。

< 取得基準 >

送電線の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

水部等パッケージ

水部パッケージ

水部

水涯線（河川、湖池等の岸線及び海岸線）、一条河川及びかれ川。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

水部の場所。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

水涯線 (河川・海岸線・湖池等)

河川、湖池等の水がい線及び海岸線。

ここでの河川とは、平水時において流水部の幅が1.0m以上の河川とする。ただし、主要な河川等にあつては、流水部の幅が1.0m未満であっても河川とする。

ここでの湖池等とは、湖、池、沼等（人工的に貯水したものを含む）を指し、5.0m平方以上の湖池等とする。

上位クラス : 水部

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

水がい線の場所。

< 取得基準 >

水涯線の正射影を取得する。

ただし、海岸線は、満潮時における海岸の正射影を取得する。

種別 : 水涯線種別

水がい線の種別。

定義域 : 河川、海岸線、湖池等

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

水涯線種別

水涯線の種別。
河川、海岸線、湖池等より選択する。

定義域：

河川：

海岸線：

湖池等：

一条河川

流水部の幅が0.5m以上、1.0m未満の河川。

上位クラス：水部

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

一条河川の場所。

< 取得基準 >

一条河川の中心線を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

かれ川

通常水の流れていない川。断続している河川の流路を明示する場合に取得する。
ただし、この地物はオプションである。

上位クラス：水部

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

かれ川の場合。

< 取得基準 >

かれ川の正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

内港、港

内港、港の注記のうち、特定の地物を参照しない注記が参照する地物。

上位クラス：水部

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割:

岬、崎、鼻、岩礁

岬、崎、鼻、岩礁の注記のうち、特定の地物を参照しない注記が参照する地物。

上位クラス: 水部

抽象/具象区分: 具象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域:

可視、不可視

関連役割:

河岸、河原、洲、滝、浜、磯

河岸、河原、洲、滝、浜、磯の注記のうち、特定の地物を参照しない注記が参照する地物。

上位クラス: 水部

抽象/具象区分: 具象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域:

可視、不可視

関連役割:

島

島の注記のうち、特定の地物を参照しない注記が参照する地物。

上位クラス: 水部

抽象/具象区分: 具象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域:

可視、不可視

水部の構造物パッケージ

水部の構造物

水がい線に附属するダム、せき、水門、防波堤等の構造物及び渡船発着所、滝。

上位クラス: 地物

抽象/具象区分: 抽象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域:

可視、不可視

関連役割：

栈橋（鉄・コンクリート）

谷を横切って高く架けた橋のうち、鉄又はコンクリートで作られたもの。
（参考：大辞林第二版）
ただし、この地物はオプションである。

上位クラス：水部の構造物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

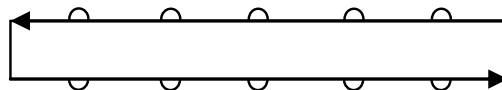
地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

栈橋（鉄・コンクリート）の場所。

<取得基準>

幅1.0m以上及び長さが10.0m以上の栈橋を取得する。
海側を右に見て外周を取得。



可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

棧橋（木製・浮棧橋）

谷を横切って高く架けた橋のうち、木製のもの。又は、大きな浮き箱をつなぎ並べて、棧橋としたもの。

（参考：大辞林第二版）

上位クラス 水部の構造物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

棧橋（木製・浮棧橋）の場所。

<取得基準>

幅1.0m以上及び長さが10.0m以上の棧橋を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

防波堤

外海からの波を防ぎ、港湾内を穏やかに保つために海中に築造された突堤。

（参考：大辞林第二版）

上位クラス：水部の構造物

抽象/具象区分：具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

防波堤の場所。

< 取得基準 >

防波堤の正射影を取得する。

低い方を右に見て取得。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

渡船発着場

定期的にもしくは車両を運搬する船舶の発着所及び遊覧船の発着所。

上位クラス : 水部の構造物

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

ダム

洪水の調節、発電、上水道、農工業等のための各種用水の貯水を目的として設けられた工作物。砂防ダムを含む。

ただし、この地物はオプションである。

上位クラス 水部の構造物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

ダムの場所。

< 取得基準 >

ダムの正射影を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

滝

流水が急激に落下する場所。ここでは、高さが3.0m以上のものを指す。

上位クラス 水部の構造物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 [0..1] : GM_LineString

滝の場所。

<取得基準>

幅が2.0m未満の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

せき

流水の制御や河床の保護を目的として設けられた工作物又は用水の取水等のため河川を横断して設けられた工作物。

上位クラス : 水部の構造物

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

せきの場所。

<取得基準>

常時水面上にある部分は、正射影を取得する。

常時溢流する部分は、上流側を取得する。

ただし、極小の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

水門

取排水、水量調節等のために設けられた工作物。

上位クラス：水部の構造物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所[0..1]：GM_LineString

水門の場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

ただし、極小の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

不透過水制

流水の制御又は河岸及び海岸の洗掘防止を目的として設けられた工作物のうち、隙間のないもの。

ここでは、平水時に水面上に露出し、その長さが10.0m以上のものを指す。

ただし、この地物はオプションである。

上位クラス：水部の構造物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

不透過水制の場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

低い方を右に見て取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

透過水制

流水の制御又は河岸及び海岸の洗掘防止を目的として設けられた工作物のうち、隙間のあるもの。

ここでは、平水時に水面上に露出し、その長さが10.0m以上のものを指す。

上位クラス：水部の構造物

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

透過水制の場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

敷石斜坂

上位クラス : 水部の構造物

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

敷石斜坂の場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

構囲等パッケージ

構囲等

人工斜面、土堤等及び被覆ならびに建物、敷地周辺を区画するためのかき及びへい。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

構囲等の場所。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

人工斜面

盛土及び切土により人工的に作られた急斜面（道路、鉄道等の盛土部及び切土部、土堤、土囲、ダム、造成地の急斜面等）のうち、斜面の傾斜が2/3以上、高さが1.5m以上で、長さが25m以上のもの。

上位クラス 構囲等

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

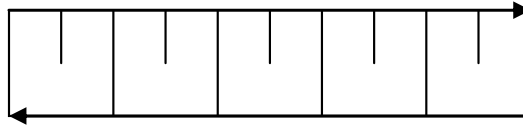
場所 : GM_LineString

人工斜面の場所。

< 取得基準 >

人工斜面の正射影を取得する。

上端線は低い方を右に見る向きに取得すること。下端線は高い方を右に見る向きに取得すること。射影部の記号に関しては、上下端線より描画法で自動的に描画する。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

土堤等

被覆のない堤防及び敷地等の周囲にある盛土。

上位クラス : 構囲等

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

土堤等の場所。

< 取得基準 >

土堤等の正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割:

被覆

道路、河岸、海岸等の斜面を保護するためのコンクリート、石積等の堅ろうな工作物のうち、高さが1.5m以上、長さが25m以上のもの。

上位クラス: 構囲等

抽象/具象区分: 具象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間(実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

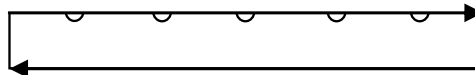
場所: GM_LineString

被覆の場所。

< 取得基準 >

被覆の正射影を取得する。

上端線は低い方を右に見る向きに取得すること。下端線は高い方を右に見る向きに取得すること。射影部の記号に関しては、上下端線より描画法で自動的に描画する。



可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域:

可視、不可視

関連役割:

かき

建物及び敷地の周辺を区画するためのトタンべい、生がき、鉄さく等の工作物のうち、高さが1.5m以上、長さが25m以上のもの。

上位クラス：構囲等

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

かきの場所。

< 取得基準 >

かきの中心線を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

へい

建物及び敷地の周辺を区画するためのついで及び石、コンクリート等で作られた堅ろうな工作物のうち、高さが2.0m以上、長さが100m以上のもの。

ただし、へいのうち、高さが2.0m未満、長さが100m未満のものはかきとして取得する。

上位クラス：構囲等

抽象/具象区分：具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

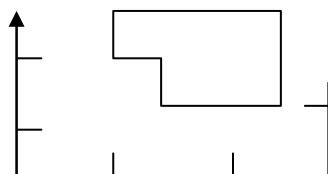
場所 : GM_LineString

へいの場所。

< 取得基準 >

へいの中心線を取得する。

内側を右に見る向きで中心を取得する。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

場地パッケージ

場地

他の区域と区別する必要がある区域で、公園、運動場、牧場、飛行場、ゴルフ場、材料置場、温泉、採鉱場、採石地、城跡、史跡、名勝、天然記念物等の区域。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

区域界

場地等のうち、特に他の地区と区別する必要のある場合で、その区域が地物縁で表示できない場合に取得する区域。

上位クラス：場地

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

区域界の場所。

< 取得基準 >

区域界の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

駐車場

一般車が利用可能なもの及び月極駐車場。
ここでは、10.0m×10.0m以上のものを指す。
公共施設、工場及び店舗等の敷地内にある駐車場は含まれない。

上位クラス 場地

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

園庭

庭園、公園、宅地、道路の分離帯及び工場等の周辺にある観賞あるいは隠ぺいのため栽培する灌木の集合。

上位クラス：場地

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

墓地

死者を葬って墓を建てる場所。
(参考：広辞苑第五版)
ただし、この地物はオプションである。

上位クラス：場地

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

材料置場

木材、石材、鉱石等を集積するための土地又は水面。
ここでは、5.0m×5.0m以上のものを指す。
ただし、工場等の敷地内にある材料置場は含まれない。

上位クラス 場地

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

[関連役割](#) :

噴火口・噴気口

現在、噴火又は噴気している噴火口及び噴気口。

[上位クラス](#) : 場地

[抽象/具象区分](#) : 具象

[属性](#) :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

[関連役割](#) :

温泉・鉱泉

温泉法に基づく温泉及び鉱泉。

[上位クラス](#) : 場地

[抽象/具象区分](#) : 具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

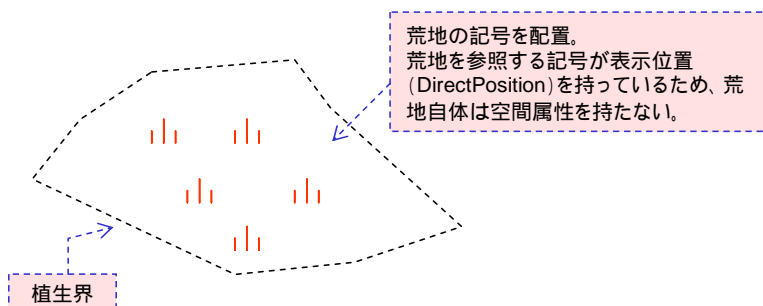
植生パッケージ

植生

地表面の植物の種類及びそのおおわれている状態。

ただし、植生の範囲が10.0m × 10.0m未満の場合は、取得しない。

田や畑、荒地のように植生記号のみで表現される地物は、空間属性を定義しない。



上位クラス：地物

抽象/具象区分：抽象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

植生界

異なった植生の区分。

ただし、未耕地間の植生界は含まれない。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

植生界の場所。

< 取得基準 >

植生界の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割:

耕地界

同一種類の耕地の境界。

ここでは、一区画の短辺が50m以上のものを指す。

上位クラス: 植生

抽象/具象区分: 具象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所: GM_LineString

耕地界の場所。

< 取得基準 >

耕地界の真位置を取得する。

可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域:

可視、不可視

関連役割:

田

水稻、蓮、い草、わさび、せり等を栽培している土地。

上位クラス: 植生

抽象/具象区分: 具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

畑

麦、陸稲、野菜、芝、牧草等を栽培している土地。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

さとうきび畑

さとうきびを栽培している土地。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

パイナップル畑

パイナップルを栽培している土地。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

桑畑

桑を栽培している土地。

上位クラス : 植生

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

茶畑

茶を栽培している土地。

上位クラス : 植生

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

果樹園

果樹を栽培している土地。

上位クラス : 植生

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

その他の樹木畑

桐、はぜ、こうぞ、庭木等を栽培している土地及び苗木畑。

上位クラス : 植生

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割:

芝地

芝を植えて管理している庭園、ゴルフ場及び運動場等。

上位クラス: 植生

抽象/具象区分: 具象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域:

可視、不可視

関連役割:

広葉樹林

樹高2.0m以上の広葉樹が密生している地域。

ただし、植林地の場合は2.0m未満でも含まれる。

上位クラス: 植生

抽象/具象区分: 具象

属性:

存続期間[0..1]: TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性: 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

針葉樹林

樹高2.0m以上の針葉樹が密生している地域。
ただし、植林地の場合は2.0m未満でも含まれる。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：
可視、不可視

関連役割：

竹林

樹高2.0m以上の竹林が密生している地域。
ただし、植林地の場合は2.0m未満でも含まれる。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

荒地

裸地、雑草地等の地域。

上位クラス : 植生

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

はい松地

はい松又はわい性松の密生している地域。

上位クラス : 植生

抽象/具象区分 : 具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

しの地

しの又は笹の密生している地域。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

やし科樹林

やし科、へご科、たこのき科等の植物が密生している地域。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

湿地

常時水を含み、土地が軟弱で湿地性の植物が生育している土地。

上位クラス：植生

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

砂れき地

砂又はれきで覆われている土地。

上位クラス : 植生

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

地形パッケージ

等高線パッケージ

等高線

標高の等しい点の軌跡として描かれる曲線で、計曲線、主曲線及び補助曲線が含まれる。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

等高線の場所。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

標高値 : Integer

等高線が示す標高。(単位m)

[関連役割](#) :

等高線 (計曲線)

標高0mの主曲線及びこれより起算して5本目(10m)ごとの主曲線。

[上位クラス](#) : 等高線

[抽象/具象区分](#) : 具象

[属性](#) :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間(実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

等高線(計曲線)の場所。

< 取得基準 >

等高線(計曲線)の真位置を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

標高値 : Integer

等高線が示す標高。(単位m)

[関連役割](#) :

等高線（主曲線）

平均海面（0m）から起算して2mごとに標高の等しい点の軌跡として描かれる曲線。
ただし等高線（計曲線）は除く。

上位クラス：等高線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

等高線（主曲線）の場所。

< 取得基準 >

等高線（主曲線）の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

標高値：Integer

等高線が示す標高。（単位m）

関連役割：

等高線（補助曲線）

緩傾斜地又は複雑な地形を示す地域等で主曲線だけでは地形を適切に表現できない部分について1m間隔に表示する等高線。

上位クラス：等高線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所：GM_LineString

等高線（補助曲線）の場所。

< 取得基準 >

等高線（補助曲線）の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

標高値：Integer

等高線が示す標高。（単位m）

関連役割：

凹地（計曲線）

人工構築物との合成で生じた以外の凹地に表記する計曲線。

上位クラス：等高線

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

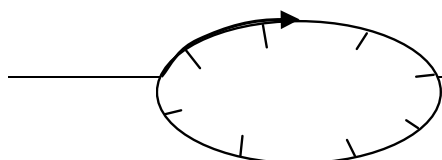
場所：GM_LineString

凹地（計曲線）の場所。

< 取得基準 >

凹地（計曲線）の真位置を取得する。

高い方を左に見る向きに等高線を取得する。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

標高値 : Integer

等高線が示す標高。(単位m)

関連役割 :

凹地 (主曲線)

人工構築物との合成で生じた以外の凹地に表記する主曲線。

上位クラス : 等高線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間(実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

凹地(主曲線)の場所。

< 取得基準 >

凹地(主曲線)の真位置を取得する。

高い方を左に見る向きに等高線を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視
標高値 : Integer
等高線が示す標高。(単位m)

関連役割 :

凹地 (補助曲線)

人工構築物との合成で生じた以外の凹地に表記する補助曲線。

上位クラス : 等高線

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間(実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

凹地(補助曲線)の場所。

< 取得基準 >

凹地(補助曲線)の真位置を取得する。
高い方を左に見る向きに等高線を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

標高値 : Integer

等高線が示す標高。(単位m)

関連役割 :

変形地パッケージ

変形地

土がけ、岩がけ、露岩、散岩及び洞口。

上位クラス : 地物

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

土がけ

土砂の崩壊等によって自然にできた急斜面。

上位クラス : 変形地

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

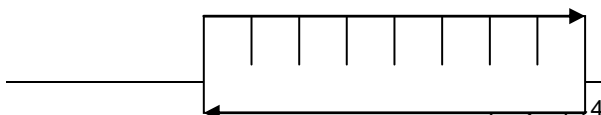
場所 : GM_LineString

土がけの場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

上端線は低い方を右に見る向きに取得すること。下端線は高い方を右に見る向きに取得すること。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

[関連役割](#) :

雨裂

表土が雨水によって流出した状態。

[上位クラス](#) : 変形地

[抽象/具象区分](#) : 具象

[属性](#) :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

雨裂の場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

[関連役割](#) :

洞口

自然に形成された穴。

上位クラス : 変形地

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

岩がけ

岩でできた急斜面。

上位クラス : 変形地

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

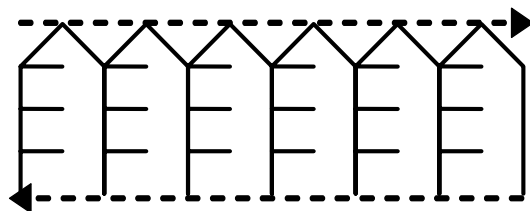
場所 : GM_LineString

岩がけの場所。

<取得基準>

正射影を取得する。

上端線は低い方を右に見る向きに取得すること。下端線は高い方を右に見る向きに取得すること。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

露岩

一部を地表に露出する岩石。
河岸及び海岸等で露出している岩石を含む。

上位クラス : 変形地

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

露岩の場所。

<取得基準>

露岩の表示は、その景観を適宜総描又は修飾し、記号を組み合わせる。この場合斜面上に表示する岩は、高い側の線を一部省略して表示する。

高度の高い方を右にみる形で界線を取得する。ただし、極小の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

散岩

地表に散在する岩石。岩礁を含む。

上位クラス : 変形地

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

場所 : GM_LineString

散岩の場所。

<取得基準>

散岩の表示は、大きさが図上1.5mm × 1.5mm以上のものに適用し、その景観を適宜総描修飾し、露岩の記号と同等の表現で表示する。

高度の高い方を右にみる形で界線を取得する。ただし、極小の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

関連役割 :

さんご礁

サンゴ虫の遺骸や分泌物から成る石灰質の岩礁。

(参考 : 大辞林第二版)

上位クラス : 変形地

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間 (実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

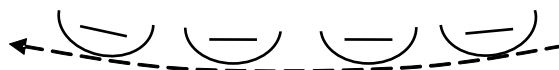
場所 : GM_LineString

さんご礁の場所。

<取得基準>

外縁を取得する。

高度の高い方を右にみる形で界線を取得する。ただし、極小の場合は、属性「場所」の多重度が「0」となり、空間属性を取得せず、かわりに記号を配置する。



可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

[関連役割](#) :

山地パッケージ

山地

山、尖峰、丘、塚、山麓、谷、沢の上位となる抽象地物。

[上位クラス](#) : 地物

[抽象/具象区分](#) : 抽象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

山

山の注記のうち、特定の地物を参照しない注記が参照する地物。

[上位クラス](#) : 山地

[抽象/具象区分](#) : 具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

尖峰、丘、塚

尖峰・丘・塚の注記のうち、特定の地物を参照しない注記が参照する地物。

上位クラス：山地

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

山麓

山麓の注記のうち、特定の地物を参照しない注記が参照する地物。

上位クラス：山地

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

谷、沢

谷、沢の注記のうち、特定の地物を参照しない注記が参照する地物。

上位クラス：山地

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

関連役割：

基準点パッケージ

基準点

三角点、電子基準点、水準点、多角点及び標石を有する図根点等、公共基準点（三角点）、公共基準点（水準点）、標石を有しない標高点並びに図化機測定による標高点。

上位クラス：地物

抽象/具象区分：抽象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

基準点の設置位置。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

標高値：Decimal

基準点をもつ標高。（単位m）

関連役割：

三角点

基本測量により設置された三角点。

ただし、盤石の亡失したもの、高架部下のものは含まれない。

上位クラス：基準点

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点 : GM_Point

三角点の設置位置。

< 取得基準 >

三角点の真位置を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

標高値 : Decimal

基準点をもつ標高。(単位m)

関連役割 :

水準点

基本測量により設置された水準点。

ただし、標石の亡失したもの、トンネル内、高架部下のものは含まれない。

上位クラス : 基準点

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間(実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

地点 : GM_Point

水準点の設置位置。

< 取得基準 >

水準点の真位置を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視
標高値 : Decimal
基準点がもつ標高。(単位m)

関連役割 :

多角点及び標石を有する図根点等

基本測量により設置された基準点のうち、三角点及び水準点以外のもの。
ただし、標石の亡失したもの、トンネル内、高架部下のものは含まれない。

上位クラス : 基準点

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

存続期間[0..1] : TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間(実世界での地物生存期間)。この属性はオプションである。

地点 : GM_Point

多角点及び標石を有する図根点等の設置位置。

< 取得基準 >

多角点及び標石を有する図根点等の真位置を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。
デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

標高値 : Decimal

基準点がもつ標高。(単位m)

関連役割 :

公共基準点(三角点)

公共測量による1級基準点測量及び2級基準点測量により設置された基準点。
ただし、盤石の亡失したもの、高架部下のものは含まれない。

上位クラス：基準点

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

公共基準点（三角点）の設置位置。

< 取得基準 >

公共基準点（三角点）の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

標高値：Decimal

基準点をもつ標高。（単位m）

関連役割：

公共基準点（水準点）

公共測量による1級基準点測量及び2級基準点測量により設置された水準点。ただし、標石の亡失したもの、トンネル内、高架部下のものは含まれない。

上位クラス：基準点

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

公共基準点（水準点）の設置位置。

< 取得基準 >

公共基準点（水準点）の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

標高値：Decimal

基準点をもつ標高。（単位m）

関連役割：

電子基準点

基本測量により設置された電子基準点。

上位クラス：基準点

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

電子基準点の設置位置。

< 取得基準 >

電子基準点の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

標高値：Decimal

基準点をもつ標高。（単位m）

関連役割：

公共電子基準点

公共測量により設置された電子基準点。

上位クラス：基準点

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

公共電子基準点の設置位置。

< 取得基準 >

公共電子基準点の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

標高値：Decimal

基準点がもつ標高。（単位m）

関連役割：

標石を有しない標高点

公共測量による3級及び4級基準点（三角点及び水準点）、標定点測量（簡易水準測量を含む）により平面位置及び標高を所定の精度で測定した点。

上位クラス：基準点

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

標石を有しない標高点の設置位置。

< 取得基準 >

標石を有しない標高点の真位置を取得する。

可視性：可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域：

可視、不可視

標高値：Decimal

基準点がもつ標高。（単位m）

関連役割：

図化機測定による標高点

図化機測定による標高点。

上位クラス：基準点

抽象/具象区分：具象

属性：

存続期間[0..1]：TM_Period

地物が生まれてから消滅するまでの期間（実世界での地物生存期間）。この属性はオプションである。

地点：GM_Point

図化機測定による標高点の設置位置。

< 取得基準 >

図化機測定による標高点の真位置を取得する。

可視性 : 可視性 = 可視

上空から見た場合に、他の地物に遮蔽されているかいないかの区別。遮蔽されていない場合は「可視」、遮蔽されている場合は、「不可視」とする。

デフォルトは「可視」。

定義域 :

可視、不可視

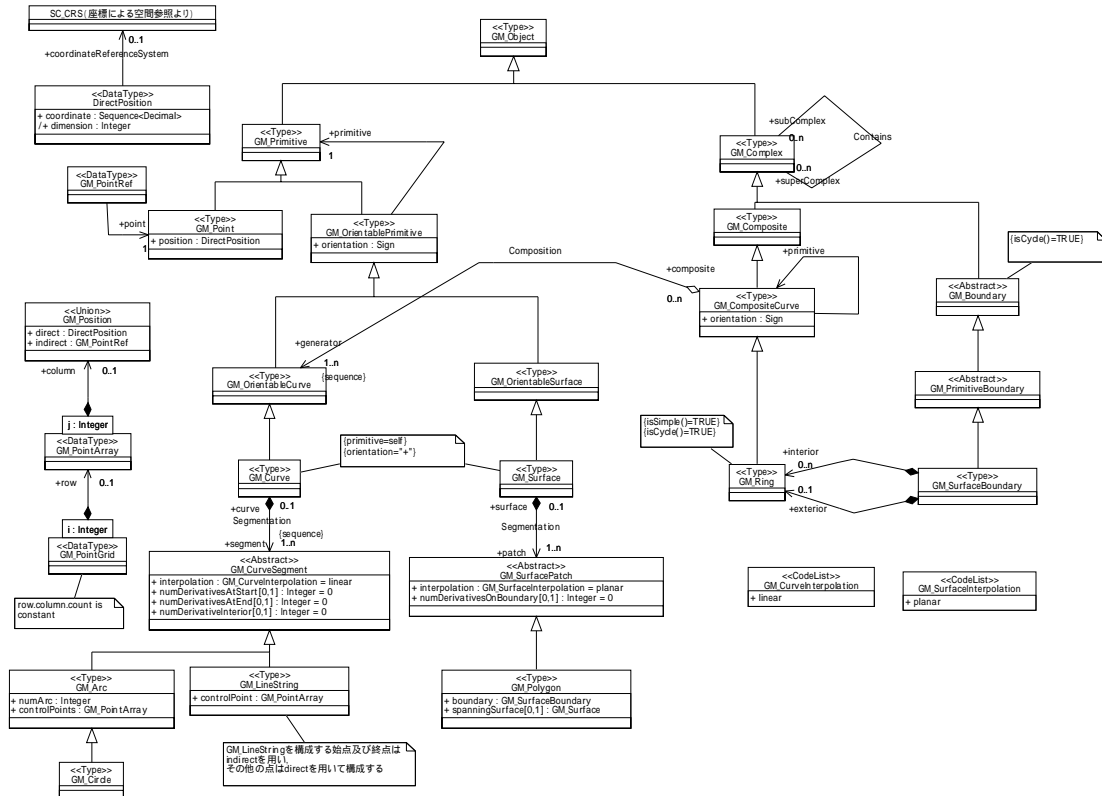
標高値 : Decimal

基準点がもつ標高。(単位m)

[関連役割](#) :

4.3. 空間スキーマプロファイル

空間スキーマプロファイルUMLクラス図



DirectPosition

座標。

上位クラス：

抽象/具象区分：具象

属性：

coordinate : Sequence<Decimal>

次元数3の場合は平面直角座標系の測地X、測地Y、標高の順、次元数2の場合は平面直角座標系の測地X、測地Yの順で並ぶ。単位はmとする。

dimension : Integer

次元数。

関連役割：

GM_PointRef

点参照型。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

関連役割 :

column : GM_Point

点型 (GM_Point) への参照情報。

GM_Position

位置データ型。DierctPosition又はDirectPositionで構成されたGM_Pointへの参照のどちらかからなる共用型とする。このデータ型は、座標として直接に又はGM_Pointへの参照として間接にのどちらかで位置を識別するのに用いる。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

direct : DirectPosition

直接座標。

indirect : GM_PointRef

間接座標。

関連役割 :

GM_PointArray

点配列データ型。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

関連役割 :

column [0..1]: GM_Positon

位置データ型 (GM_Positon) への参照情報。

GM_Position

位置データ型。DierctPosition又はDirectPositionで構成されたGM_Pointへの参照のどちらかからなる共用型とする。このデータ型は、座標として直接に又はGM_Pointへの参照として間接にのどちらかで位置を識別するのに用いる。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

direct : DirectPosition

直接座標。

indirect : GM_PointRef

間接座標。

関連役割 :

GM_Object

幾何属性となるクラスの根底クラス。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

関連役割 :

GM_Primitive

システムの中でそれ以上不可分な幾何オブジェクト。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

関連役割 :

GM_Point

ただ1つの点からなる幾何オブジェクトを表す基本的なデータの型。

上位クラス : GM_Primitive

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

position : DirectPosition

このポイント要素 (GM_Point) が示す地点の座標値を直接位置座標型 (DirectPosition) データとして保持する。

関連役割 :

GM_OrientablePrimitive

有向幾何要素 (GM_OrientablePrimitive) は、向きを管理した幾何要素 (GM_Primitive) である。0次元幾何要素には向きはなく、3次元幾何要素では向きの管理は意味を持たないので、実際の管理は1次元または2次元の幾何要素 (GM_Primitive) が対象となる。1次元または2次元の幾何要素 (GM_Primitive) では、定義された位置情報の順序によって自然に向きが決定されている。

上位クラス : GM_Primitive

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

orientation : Sign

向きの情報が、”+” または “-” によって表現され、”+” は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と同一方向、”-” は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と反対方向であることを意味している。

< 定義域 >

+、-

関連役割 :

primitive : GM_Primitive

幾何要素 (GM_Primitive) への参照情報。

GM_OrientableCurve

有向カーブ要素 (GM_OrientableCurve) は、有向幾何要素 (GM_OrientablePrimitive) のなかで対象を 1 次元の幾何要素 (GM_Primitive) に特化させたクラスである。

[上位クラス : GM_OrientablePrimitive](#)

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

orientation : Sign

向きの情報が、" + " または " - " によって表現され、" + " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と同一方向、" - " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と反対方向であることを意味している。

< 定義域 >

+、 -

関連役割 :

primitive : GM_Primitive

幾何要素 (GM_Curve) への参照情報。

GM_Curve

カーブ要素 (GM_Curve) は、連続した点列を結んだ折れ線や、関数などによって内挿された曲線をつないだ形状として表現される 1 次元の幾何要素である。

[上位クラス : GM_OrientableCurve](#)

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

orientation : Sign

向きの情報が、" + " または " - " によって表現され、" + " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と同一方向、" - " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と反対方向であることを意味している。

< 定義域 >

+、 -

関連役割 :

primitive : GM_Primitive

カーブ要素 (GM_Curve) である自分自身への参照情報。

segment [1..n] : Sequence<GM_CurveSegment>

個々の折れ線や曲線は、座標幾何パッケージ (Coordinate Geometry Package) のカーブ片要素 (GM_CurveSegment) で定義され、その集合体がカーブ要素 (GM_Curve) を構成する。

GM_OrientableSurface

有向サーフェス要素 (GM_OrientableSurface) は、有向幾何要素 (GM_OrientablePrimitive) のなかで対象を 2 次元の幾何要素 (GM_Primitive) に特化したクラスである。

[上位クラス : GM_OrientablePrimitive](#)

[抽象/具象区分 : 具象](#)

[属性 :](#)

orientation : Sign

向きの情報が、" + " または " - " によって表現され、" + " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と同一方向、" - " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と反対方向であることを意味している。

< 定義域 >

+、 -

[関連役割 :](#)

primitive : GM_Primitive

サーフェス要素 (GM_Surface) への参照情報。

GM_Surface

サーフェス要素 (GM_Surface) は、点列によって指定された平面や、関数などによって内挿された曲面が組み合わされた形状として表現される 2 次元の幾何要素である。

[上位クラス : GM_OrientableSurface](#)

[抽象/具象区分 : 具象](#)

[属性 :](#)

orientation : Sign

向きの情報が、" + " または " - " によって表現され、" + " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と同一方向、" - " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と反対方向であることを意味している。

< 定義域 >

+、 -

関連役割 :

primitive : GM_Primitive

サーフェス要素 (GM_Surface) への参照情報。

patch [1..n] : GM_SurfacePatch

個々の平面や曲面は、座標幾何パッケージ (Coordinate Geometry Package) のサーフェス片要素 (GM_SurfaceSegment) で定義され、その集合体がサーフェス要素 (GM_Surface) を構成する。

GM_CurveSegment

カーブ片要素 (GM_CurveSegment) は、複数点の位置情報と各点に対する制御データをもとにした内挿法によって線形状を表現するものである。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

interpolation : GM_CurveInterporation = "linear"

使用する内挿法の名称を指定する。

numDerivativesAsStart [0..1] : Integer = "0"

始点連続性級数。

numDerivativesAsEnd [0..1] : Integer = "0"

終点連続性級数。

numDerivativesInterior [0..1] : Integer = "0"

内部連続性級数。

関連役割 :

GM_SurfacePatch

複数点の位置情報と各点に対する制御データをもとにした内挿法によって面形状を表現するものである。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

interpolation : GM_Surfacenterporation = "planar"

使用する内挿法の名称を指定する。

numDerivativesOnBoundary [0..1] : Integer = "0"

属性列は境界曲線を共有する隣接曲面分とこの曲面分との間の連続性の型を規定する。

関連役割 :

GM_LineString

折れ線要素 (GM_LineString) は、カーブ片要素 (GM_CurveSegment) のなかで線分型内挿法によって特化したクラスである。

上位クラス : GM_CurveSegment

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

interpolation : GM_CurveInterporation = "linear"

使用する内挿法の名称を指定する。

numDerivativesAsStart [0..1] : Integer = "0"

始点連続性級数。

numDerivativesAsEnd [0..1] : Integer = "0"

終点連続性級数。

numDerivativesInterior [0..1] : Integer = "0"

内部連続性級数。

controlPoint : GM_PointArray

曲線を直線的に内挿するような位置の列である。この列の一点目はそのGM_LineStringのstartPointであり、列の最後の点はGM_LineStringのendPointである。

関連役割 :

GM_Arc

弧型 (GM_Arc) は、カーブ片要素 (GM_CurveSegment) の一つで、三点で定義され、その三点によって決まる円の一点目から始まり二点目を通して三点目にいたる弧からなる。

上位クラス : GM_CurveSegment

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

numArc : Integer

円弧の数。

controlPoint : GM_PointArray

弧を制御するために用いる点の列。。

関連役割 :

GM_Circle

円弧 (GM_Arc) のうち、完全な円を形成するよう閉じたもの。

上位クラス : GM_Arc

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

numArc : Integer

円弧の数。

controlPoint : GM_PointArray

弧を制御するために用いる点の列。。

関連役割 :

GM_Polygon

複数点の位置情報と各点に対する制御データをもとにした内挿法によって面形状を表現するものである。

上位クラス : GM_SurfacePatch

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

interpolation : GM_Surfacenterporation = "planar"

使用する内挿法の名称を指定する。

numDerivativesOnBoundary [0..1] : Integer = "0"

属性列は境界曲線を共有する隣接曲面分とこの曲面分との間の連続性の型を規定する。

boundary : GM_SurfaceBoundary

Polygon の境界となるGM_SurfaceBoundary を保持する。

spanningSurface [0..1] : GM_Surface

任意で設定される補間曲面は、ポリゴンの内部を補間する方法を提供する。

関連役割 :

GM_Complex

幾何複体型。幾何的に交差のない単純なGM_Primitiveの集合。

上位クラス : GM_Object

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

orientation : Sign

向きの情報が、”+”または“-”によって表現され、”+”は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と同一方向、”-”は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と反対方向であることを意味している。

< 定義域 >

+、-

primitive : GM_CompositeCurve

合成曲線要素 (GM_CompositeCurve) への参照情報。

generator [1..n] : Sequence<GM_OrientableCurve>

自分自身を構成する有向曲線要素 (GM_OrientableCurve) への参照。generator の各
有向曲線の始点は直前の曲線の終点とする。

関連役割 :

GM_CompositeCurve

合成曲線型。合成曲線は最初を除いた各曲線が直前の曲線の終端かた始まるという方
法で方向がそろった、有向曲線のリストである。

上位クラス : GM_Composite

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

関連役割 :

GM_Ring

幾何輪型。輪体（境界が空のオブジェクト）として連結したいいくつかの GM_OrientableCurve への参照で構成する。

上位クラス : GM_CompositeCurve

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

orientation : Sign

向きの情報が, " + " または " - " によって表現され, " + " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と同一方向, " - " は参照された幾何要素 (GM_Primitive) と反対方向であることを意味している。

< 定義域 >

+、 -

primitive : GM_CompositeCurve

合成曲線要素 (GM_CompositeCurve) への参照情報。

generator [1..n] : Sequence<GM_OeientableCurve>

自分自身を構成する有向曲線要素 (GM_OrientableCurve) への参照。generator の各
有向曲線の始点は直前の曲線の終点とする。

関連役割 :

GM_SurfaceBoundary

面を構成する境界線を示す。境界線を示す線は, 常に構成する GM_Polygon の内部を
左にみるように順序が決められなければならない。境界線は GM_Ring で構成する。

上位クラス : GM_CompositeCurve

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

関連役割 :

interior [0..n] : GM_Ring

面の内周。

exterior [0..1] : GM_Ring

面の外周。

GM_CurveInterpolation

曲線内挿法符号リスト。記載された値のリストからいずれかを選択するためのクラス。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

関連役割 :

値 : linear

GM_SurfaceInterpolation

曲面内挿法符号リスト。記載された値のリストからいずれかを選択するためのクラス。

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象

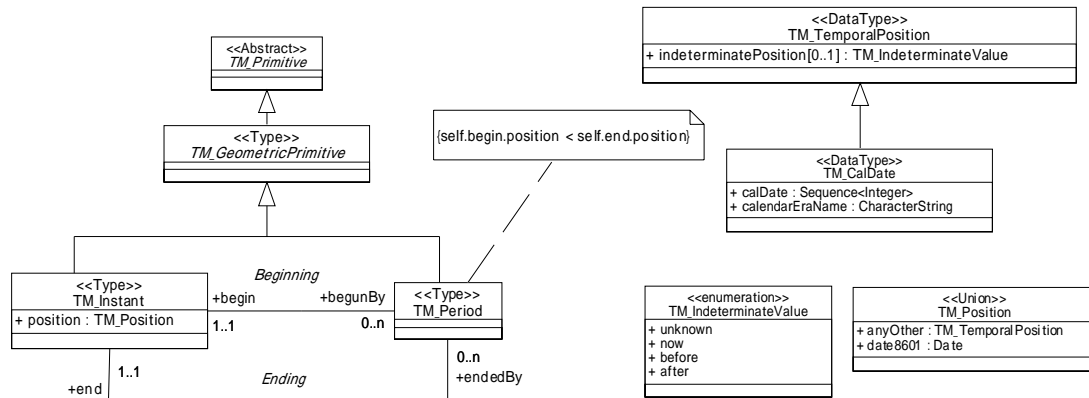
属性 :

関連役割 :

値 : planar

4.4. 時間スキーマプロファイル

時間スキーマプロファイルUMLクラス図



TM_Position

時間位置を示す2つの属性の唯一を選択する。共用体クラス。

DateはJIS X 0301に適合する日付を示す型である。

上位クラス:

抽象/具象区分: 具象

属性:

anyOther : TM_TemporalPosition

date8601 : Date

TM_TemporalPosition

時間位置を示すデータ型の最上位型。

上位クラス:

抽象/具象区分: 具象

属性:

indeterminatePosition[0..1] : TM_IndeterminateValue

列挙型クラスであるTM_IndeterminateValueに定義された値のうち以下から選択する。

unknown : 未知

TM_CalDate

ある暦の中で特定した時間位置を表すために使用しなければならないデータ型

上位クラス : [TM_TemporalPosition](#)

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

indeterminatePosition[0..1]:TM_IndeterminateValue

列挙型クラスであるTM_IndeterminateValueに定義された値のうち以下から、特定の日時を指定しない場合に以下から選択する。

before : 指定した値より前

after : 指定した値より後

なお、アプリケーションで指定した時刻に、その時点での日付を返す場合には

now : 現在を用いる。

calDate :Sequence<Integer>

正の整数の列で、最初の整数は、暦における階層の最上位レベルで使う単位 of 特定のインスタンスをさす。ここでは、年、月、日とする。

calendarEraName :CharacterString

日付が参照する暦年代の名称。

TM_Primitive

不可分な時間幾何又は位相を表現する抽象クラス。

上位クラス : なし

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

TM_GeometricPrimitive

時間位置に関する情報を示す根底クラス。

上位クラス : [TM_Primitive](#)

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

TM_Instant

零次元幾何プリミティブであり、時間上の位置を表現する。

上位クラス : [TM_GeometricPrimitive](#)

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

position :TM_Position

時間上の位置。

* 不明な場合はTM_TemporalPositionのindeterminateValueの値を"unknown"とする。

関連役割 :

beganBy[多重度 0..n]:TM_Period

自身を開始位置とするTM_Periodへの参照。

関連役割 :

endedBy[0..n] :TM_Period

自身を終了位置とするTM_Periodへの参照。

TM_Period

時間の範囲を表現する一次元幾何プリミティブ。

上位クラス : TM_GeometricPrimitive

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

関連役割 :

begin:TM_Instant

開始位置となるTM_Instantへの参照。

関連役割 :

end :TM_Instant

終了位置となるTM_Instantへの参照。

5. 参照系

5.1. 時間参照系

地図情報レベル 2500 データの時間参照系は、参照系識別子：GC / JST を採用する。

別称：グレゴリオ暦/日本標準時

5.2. 座標参照系

地図情報レベル 2500 データの座標参照系は、参照系識別子：JGD 2000 / Zone No.(X, Y) を採用する。

別称：日本測地系 2000/平面直角座標系ゾーン番号(平面直角座標系 X 座標,平面直角座標系 Y 座標)

6. データ品質

6.1. 品質要求

データ集合の適合性に対する要求事項を示す。

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、 その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価尺度	
			定義	適合品質水準
完全性	過剰	公園、行政区、行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（公園及び行政区の元資料、座標成果）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合内に存在する過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 <ul style="list-style-type: none"> 参照データと対応関係がとれない地物インスタンスがデータ集合内に存在する場合。 データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合。本体を除き、重複している余分なデータの個数をすべてエラーとして数える。 誤率（％）＝（過剰なデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100	過剰なデータの割合：0%
		道路施設、鉄道施設、建物、水域（河川・湖池等） 公園を除く都市施設パッケージの地物	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）を 25m メッシュの区域に分割し、検査対象となるすべての 25m メッシュに対する、過剰なデータを含む不良なメッシュの割合（誤率）を計算する。 25m メッシュの良不良の判定は、25m メッシュごとにデータ集合と参照データ（空中写真、現地調査資料、既成図原図等の元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、次の場合、不良なメッシュとする。 <ul style="list-style-type: none"> 参照データ（空中写真、現地調査資料、既成図原図等）と対応関係がとれない地物インスタンスが一つ以上、25mメッシュ内に存在する場合。 25mメッシュ内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合。 応用スキーマの地物の定義（取得基準）に適合しないデータが当該地物として作成されている場合。但し、空間データの構成上必要と判断された上で作成されているものは、過剰なデータとみなさない。 過剰なデータ（地物インスタンス）が複数の25mメッシュにまたがる場合は、関係する25mメッシュすべてを不良と判定する。 誤率（％）＝（不良な 25m メッシュ数／検査した 25m メッシュの総数）×100	過剰なデータを含む不良な 25m メッシュの割合：5%以内
		境界補助線、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構田等、場地、植生、変形地、	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合内に存在する過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 <ul style="list-style-type: none"> 参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）と対応関係がとれない余分な記号及び注記がデータ集合内に存在する場合。 地物インスタンスとの関連をもたない記号及び注記が、データ集合内に存在する場合。 誤率（％）＝（過剰なデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100	過剰なデータを含む不良な 25m メッシュの割合：10%以内
		等高線	検査対象範囲のデータ集合（地図情報レベル 2500 データ）内に存在する等高線の過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 <ul style="list-style-type: none"> 同じ計曲線を表すデータが重複して存在する場合、計曲線の過剰なデータとして、その本数（1本を越えた本数）を数える。 計曲線と計曲線の間5本以上の主曲線が存在する場合、主曲線の過剰なデータとして、その本数（4本を越えた本数）を数える。 主曲線と主曲線の間2本以上の補助曲線が存在する場合、補助曲線の過剰なデータとして、その本数（1本を越えた本数）を数える。 誤率（％）＝（過剰なデータ数／本来作成すべき等高線のデータ数）×100	等高線の過剰なデータの割合：10%以内
		地図記号、地図情報レベル 2500 注記	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）に含まれる記号及び注記データ同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合内に存在する過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 <ul style="list-style-type: none"> 参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）と対応関係がとれない余分な記号及び注記がデータ集合内に存在する場合。 地物インスタンスとの関連をもたない記号及び注記が、データ集合内に存在する場合。 誤率（％）＝（過剰なデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100	記号及び注記の過剰なデータの割合：10%以内

品質要求（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、 その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価尺度	
			定義	適合品質水準
完全性 (続き)	漏れ	公園、行政区、行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（公園及び行政区の元資料、座標成果）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合から漏れているデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・ 参照データと対応すべき地物インスタンスが、データ集合内に存在しない場合。 誤率（％）＝（漏れのデータ数 / 参照データに含まれるデータの総数）× 100	データの漏れの割合：0%
		道路施設、鉄道施設、建物、水域（河川・湖池等） 公園を除く都市施設パッケージの地物	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）を 25m メッシュの区域に分割し、検査対象となるすべての 25m メッシュに対する、データの漏れを含む不良なメッシュの割合（誤率）を計算する。 25m メッシュの良不良の判定は、25m メッシュごとにデータ集合と参照データ（空中写真、現地調査資料、既成図原図等の元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、次の場合、不良なメッシュとする。 ・ 参照データ（空中写真、現地調査資料等の元資料）と対応すべき地物インスタンスが、25mメッシュ内に存在しない場合。取得基準に適合するデータの欠落は、理由の如何に関わらず漏れのデータとして、その個数を数える。 ・ 複数の25mメッシュにまたがるデータ（地物インスタンス）が漏れている場合は、関係する25mメッシュすべてを不良と判定する。 誤率（％）＝（不良な 25m メッシュ数 / 検査した 25m メッシュの総数）× 100	データの漏れを含む不良な 25m メッシュの割合：5%以内
		境界補助線、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、等高線、変形地、	検査対象範囲のデータ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（空中写真、現地調査資料等の元資料）と対応すべき地物インスタンスが、25mメッシュ内に存在しない場合。取得基準に適合するデータの欠落は、理由の如何に関わらず漏れのデータとして、その個数を数える。 ・ 複数の25mメッシュにまたがるデータ（地物インスタンス）が漏れている場合は、関係する25mメッシュすべてを不良と判定する。 誤率（％）＝（漏れのデータ数 / 本来作成すべき等高線のデータ数）× 100	データの漏れを含む不良な 25m メッシュの割合：10%以内
		等高線	検査対象範囲のデータ集合（地図情報レベル 2500 データ）から漏れている等高線データ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・ 標高差 ± 20m の等高線の間、計曲線が存在していない場合。 ・ 計曲線と計曲線の間3本以下の主曲線しか存在しない場合、主曲線データの漏れとして、その本数を数える（例えば3本であればエラーは1つ、2本であればエラーは2つとなる。）。 誤率（％）＝（漏れのデータ数 / 本来作成すべき等高線のデータ数）× 100	等高線データの漏れの割合：10%以内
		地図記号、地図情報レベル 2500 注記	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）に含まれる記号及び注記データ同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合から漏れているデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・ 参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）とする記号及び注記がデータ集合内に存在しない場合。 誤率（％）＝（漏れのデータ数 / 参照データに含まれるデータの総数）× 100	記号及び注記データの漏れの割合：10%以内
		図化機測定による標高点	検査対象範囲のデータ集合（地図情報レベル 2500 データ）から漏れている図化機測定による標高点データ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・ 250m × 250m（図上10cm × 10cm）に分割したメッシュ内に含まれる図化機測定による標高点データが6点に満たない場合、漏れのデータとして、その個数を数える。 ・ 250m × 250m（図上10cm × 10cm）に分割したメッシュ内に含まれる図化機測定による標高点、基準点及び等高線数値の注記を合わせた個数が10点に満たない場合、図化機測定による標高点の漏れとして、その個数を数える。 誤率（％）＝（漏れのデータ数 / 検査対象範囲に存在すべき図化機測定による標高点のデータ数）× 100	図化機測定による標高点データの漏れの割合：10%以内

品質要求（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、 その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価尺度	
			定義	適合品質水準
論理一貫性	書式一貫性	データ集合全体	データ集合の書式（フォーマット）が、整形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合（誤率）を計算する。データ集合は、整形式のXML文書（Well-Formed XML）でなければならない。	XML 文書の構文のエラーの割合：0%
	概念一貫性	データ集合全体	<p>符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合（誤率）を計算する。データ集合は、妥当なXML文書（Valid XML document）でなければならない。</p> <p>XML スキーマに対するXML文書の妥当性の検査に加え、次の項目についても検査する。</p> <p>地図情報レベル 2500 データ集合パッケージに関する検査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> 地物関連によって参照する地物インスタンスの型（地物型）が、応用スキーマが規定する地物型と合致しない場合、エラーとする。 <p>空間スキーマプロファイルに関する検査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> データ集合内のどの地物インスタンスからも参照されない幾何要素が存在する場合、エラーとする。 <p>各クラス単位に検査項目を示す。</p> <p>[GM_Surface]</p> <ul style="list-style-type: none"> orientationの値が+でない場合、エラーとする。 primitiveで参照するオブジェクトが自身でない場合、エラーとする。 GM_Surfaceを構成する複数のpatch要素に、同じGM_Polygonが2回以上出現する場合、エラーとする。 <p>[GM_OrientableSurface]</p> <ul style="list-style-type: none"> この型のオブジェクトが存在すれば、エラーとする。 <p>[GM_SurfaceBounfary]</p> <ul style="list-style-type: none"> interior要素に、同じGM_Ringが2回以上出現する場合、エラーとする。 <p>[GM_Ring]</p> <ul style="list-style-type: none"> generator要素に、GM_Curve又はGM_OrientableCurve以外のオブジェクトが出現する場合、エラーとする。 generator要素に、同じGM_Curve又は同じGM_OrientableCurveが2回以上出現する場合、エラーとする。 <p>[GM_Curve]</p> <ul style="list-style-type: none"> orientationの値が+でない場合、エラーとする。 primitiveで参照するオブジェクトが自身でない場合、エラーとする。 <p>[GM_OrientableCurve]</p> <ul style="list-style-type: none"> orientationの値が-でない場合、エラーとする。 primitiveで参照するオブジェクトの型がGM_Curveでない場合、エラーとする。 <p>[GM_LineString]</p> <ul style="list-style-type: none"> controlPointの数が2点未満の場合、エラーとする。 GM_LineStringの始点及び終点がindirectによって参照されていない場合、エラーとする。 GM_LineStringの始点及び終点以外の点がdirectによって参照されていない場合、エラーとする。 <p>[GM_PointRef]</p> <ul style="list-style-type: none"> point要素の参照先のオブジェクトがGM_Point以外である場合、エラーとする。 <p>[DirectPosition]</p> <ul style="list-style-type: none"> dimensionの値が2又は3以外である場合、エラーとする。 coordinateに記録される数値の個数がdimensionの値と異なる場合、エラーとする。 coordinateに記録される数値のセパレータが空白文字以外の場合、エラーとする。 	符号化仕様のXMLスキーマに対する矛盾の割合：0%
	定義域一貫性	データ集合全体	<p>地物属性インスタンスの値が、応用スキーマに規定される定義域の範囲に含まれていない場合、その個数をエラーとして数え、その割合（誤率）を計算する。</p> <p>誤率（%） = （定義域外の値をもつ地物属性の数 / データ集合内の地物属性の総数） × 100</p>	地物属性の定義域一貫性のエラーの割合：0%

品質要求（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、 その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価尺度	
			定義	適合品質水準
論理一貫性 (続き)	位相一貫性	データ集合全体	<p>XML 文書として記録されるデータ集合（地図情報レベル 2500 データ）がもつ位相属性及び位相を含む幾何属性の一貫性を検査し、エラーの割合（誤率）を計算する。 誤率（％）＝（位相一貫性のエラーの数 / 検査対象となるアイテムの総数）× 100</p> <p>空間スキーマプロファイルに対する検査項目</p> <p>[GM_Surface]</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数のGM_Polygonで構成されるGM_Surfaceにおいて、他のGM_PolygonとGM_Curveを共有しないGM_Polygonがある場合、一つの面を構成することにならないので、これをエラーとする。 複数のGM_Polygonで構成されるGM_Surfaceにおいて、patchを構成するGM_Polygonの構成点が他のGM_Polygonの内部に存在する（面のねじれをもつ）場合、エラーとする。 <p>[GM_Polygon]</p> <ul style="list-style-type: none"> GM_Polygonを構成する座標がすべて同一平面上に存在しない場合、エラーとする。 <p>[GM_SurfaceBoundary]</p> <ul style="list-style-type: none"> interior要素を構成するGM_Ringが、exterior要素を構成するGM_Ringと交差する場合、エラーとする。 interior要素を構成するGM_Ring同士が互いに交差する場合、エラーとする。 exterior要素を構成するGM_Ring同士が互いに交差する場合、エラーとする。 interior要素を構成するGM_Ringが、同じGM_SurfaceBoundaryのinterior要素のGM_Ringに包含される場合、エラーとする。 <p>[GM_Ring]</p> <ul style="list-style-type: none"> GM_Ringの始点及び終点以外で自己交差又は自己接触する点をもつ場合、エラーとする。 <p>[GM_Curve]</p> <ul style="list-style-type: none"> segementを構成する各線分の終点が次の始点と一致しない場合、これをエラーとする。但し、最後の線分は除く。 GM_Curveの始点及び終点以外で自己交差又は自己接触する点をもつ場合、エラーとする。 <p>[GM_LineString]</p> <ul style="list-style-type: none"> 2点又は3点のcontrolPointで構成されるGM_LineStringの始点と終点が同じGM_Pointを参照する場合、エラーとする。 GM_LineStringが自己交差若しくは始点及び終点以外で自己接触する点をもつ場合、エラーとする。 	位相一貫性のエラーの割合：0%
位置正確度	絶対正確度	基準点（図化機測定による標高点を除く） 座標成果がある地物	<p>データ集合（地図情報レベル 2500 データ）内の位置の座標と、より正確度の高い参照データの座標との誤差の標準偏差を計算する（誤差の母平均は、0とする。）。但し、遮蔽部分（不可視のデータ）は検査対象としない。</p> <p>水平位置の誤差の標準偏差 標準偏差 = $\sqrt{\frac{1}{n-1} \sum (xi-Xi)^2 + (yi-Yi)^2}$ xi：データ集合内の検査対象のデータの位置の X 座標 yi：データ集合内の検査対象のデータの位置の Y 座標 Xi：より正確度の高いデータの位置の X 座標 Yi：より正確度の高いデータの位置の Y 座標 n：サンプル数</p>	座標成果との標準偏差：0m [単位：メートル]
		道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、 鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、 建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、 構囲等、場地、植生、変形地	標準偏差 = $\sqrt{\frac{1}{n-1} \sum (hi-Hi)^2}$ hi：データ集合内の検査対象のデータの標高値 Hi：より正確度の高いデータの標高値	水平位置の標準偏差：1.75m 以内 [単位：メートル]
		等高線		標高の標準偏差：1.00m 以内 [単位：メートル]
		図化機測定による標高点		標高の標準偏差：0.66m 以内 [単位：メートル]
		行政界		図上の水平位置の標準偏差：0.3mm 以内 [単位：ミリメートル] 但し、図郭四隅の残存誤差が0.2mm 以内であること。
	相対正確度	既成図数値化によって作成する地物 (上記の地物であっても、既成図数値化によって作成する場合は、この品質要求を適用する)		
	グリッドデータ位置正確度			

品質要求（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、 その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価尺度	
			定義	適合品質水準
時間正確度	時間測定正確度			
	時間一貫性			
	時間妥当性			
主題正確度	分類の正しさ	公園、行政区、行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（空中写真、現地調査資料、入力基図、既成図原図等の真とみなす元資料）との比較を行い、地物型が正しく特定されていないデータ数を数え、その割合（誤率）を計算する。 誤率（％）＝（地物型が正しく特定されていないデータ数 / 参照データに含まれるデータの総数）× 100	地物型の分類のエラーの割合：0%
		道路施設、鉄道施設、建物、水域（河川・湖池等）	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）を 25m メッシュの区域に分割し、検査対象となるすべての 25m メッシュに対する、分類の正しさのエラーを含む不良なメッシュの割合（誤率）を計算する。 25m メッシュの良不良の判定は、検査対象となる 25m メッシュごとに、データ集合と参照データ（空中写真、現地調査資料、入力基図、既成図原図等の真とみなす元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行う。25m メッシュ内に地物型が正しく特定されていないデータが一つでも存在すれば、そのメッシュを不良と判定する。 誤率（％）＝（不良な 25m メッシュ数 / 検査した 25m メッシュの総数）× 100	地物型の分類のエラーを含む不良な 25m メッシュの割合：5%以内
		境界補助線、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、等高線、変形地、図化機測定による標高点	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（空中写真、現地調査資料、入力基図、既成図原図等の真とみなす元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行う。25m メッシュ内に地物型が正しく特定されていないデータが一つでも存在すれば、そのメッシュを不良と判定する。 誤率（％）＝（不良な 25m メッシュ数 / 検査した 25m メッシュの総数）× 100	地物型の分類のエラーを含む不良な 25m メッシュの割合：10%以内
	非定量的主題属性の正しさ	公園、行政区、行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）、行政区	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（空中写真、公園及び行政区の元資料、座標成果等の真とみなす元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、データ集合内に存在する誤った地物属性インスタンス（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・ 地物属性“可視性”の値が正しくない場合。 ・ 地物属性“種別”の値が正しくない場合。 ・ 地物属性“名称”の値の綴りが正しくない場合。但し、当用漢字外の文字は、監督員が認める場合、代替可とする。 誤率（％）＝（地物属性のエラー数 / 検査した地物属性の総数）× 100	非定量的な主題属性のエラーの割合：0%
		境界補助線、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、等高線、変形地、図化機測定による標高点	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）を 25m メッシュの区域に分割し、検査対象となるすべての 25m メッシュに対する、誤った地物属性の値をもつ地物インスタンスを含む不良なメッシュの割合（誤率）を計算する。 25m メッシュの良不良の判定は、検査対象となる 25m メッシュごとに、データ集合と参照データ（空中写真、現地調査資料、既成図原図等の真とみなす元資料）に含まれる個々のデータ（地物属性）同士の一対一の比較を行う。25m メッシュ内に地物属性にエラーをもつ地物インスタンスが一つでも存在すれば、そのメッシュを不良と判定する。次の場合、エラーとする。 ・ 地物属性“可視性”の値が正しくない場合。 ・ 地物属性“種別”の値が正しくない場合。 誤率（％）＝（不良な 25m メッシュ数 / 検査した 25m メッシュの総数）× 100	非定量的な主題属性のエラーを含む 25m メッシュの割合：10%以内
		地図情報レベル 2500 注記	データ集合（地図情報レベル 2500 データ）と、参照データ（既成図、現地調査資料等の真とみなす資料）に含まれる注記データの一対一の比較を行い、データ集合内に存在する注記データ（地図情報レベル 2500 注記インスタンス）のエラーの割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・ 地物属性“文字列”の値の綴りが正しくない場合。但し、当用漢字外の文字は、監督員が認める場合、代替可とする。 誤率（％）＝（注記のエラー数 / 検査した注記の総数）× 100	非定量的主題属性のエラーの割合：10%
定量的主題属性の正確度				

6.2. 評価手順

データ集合の適合性の判定は、次の手順に準拠する。

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価手法	
			検査の種類	手順
完全性	過剰	公園、行政区、行政界、基準点(図化機測定による標高点を除く)	全数検査	<p>地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ(地物インスタンス)を表示又は出力する。 データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 誤率=0% であれば“合格” 誤率>0% であれば“不合格”</p>
		道路施設、鉄道施設、建物、水域(河川・湖池等) 公園を除く都市施設パッケージの地物	抜取検査	<p>地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ(地物インスタンス)を表示又は出力する。 データ作成方法別にロット(等しい条件下で作成されたデータの集まり)を形成する。 ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ(0.0625km²/メッシュ)の検査単位に分割する。 ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。 検査単位の1/2(1%分)は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2(1%分)は無作為抽出によってメッシュを選択する。 無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する(適当なメッシュとなるまで繰り返す。)。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ(地物インスタンス)を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。(修正の場合) 250m×250mの検査単位を25m×25mの100個の25mメッシュに分割し、データ品質評価尺度に基づき、25mメッシュの良/不良を判定する。 25mメッシュの範囲にエラーがなければ“良” 25mメッシュの範囲にエラーが1件以上あれば“不良” データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格” 但し、一つの250mメッシュに適合品質水準を越える25mメッシュが存在する場合(不良な25mメッシュが特定の地域に偏って存在する場合)は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。 測量区域の2%が0.25km²に満たない場合(測量区域が12.5km²未満の場合)は、必ず0.25km²(250mメッシュ4つ)を検査する。</p>
		境界補助線、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構田等、場地、植生、等高線、変形地、	抜取検査	<p>・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ(地物インスタンス)を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。(修正の場合) 250m×250mの検査単位を25m×25mの100個の25mメッシュに分割し、データ品質評価尺度に基づき、25mメッシュの良/不良を判定する。 25mメッシュの範囲にエラーがなければ“良” 25mメッシュの範囲にエラーが1件以上あれば“不良” データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格” 但し、一つの250mメッシュに適合品質水準を越える25mメッシュが存在する場合(不良な25mメッシュが特定の地域に偏って存在する場合)は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。 測量区域の2%が0.25km²に満たない場合(測量区域が12.5km²未満の場合)は、必ず0.25km²(250mメッシュ4つ)を検査する。</p>
		等高線	抜取検査	<p>適用範囲に含まれるデータ(等高線、地図記号又は注記)を表示又は出力する。 データ作成方法別にロット(等しい条件下で作成されたデータの集まり)を形成する。 ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ(0.0625km²/メッシュ)の検査単位に分割する。 ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。 検査単位の1/2(1%分)は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2(1%分)は無作為抽出によってメッシュを選択する。 無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する(適当なメッシュとなるまで繰り返す。)。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ(地物インスタンス)を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。(修正の場合) データ品質評価尺度に基づき、250mメッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格” 測量区域の2%が0.25km²に満たない場合(測量区域が12.5km²未満の場合)は、必ず0.25km²(250mメッシュ4つ)を検査する。</p>
		地図記号、地図情報レベル2500注記	抜取検査	<p>・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ(地物インスタンス)を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。(修正の場合) データ品質評価尺度に基づき、250mメッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格” 測量区域の2%が0.25km²に満たない場合(測量区域が12.5km²未満の場合)は、必ず0.25km²(250mメッシュ4つ)を検査する。</p>

評価手順（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価手法	
			検査の種類	手順
完全性 (続き)	漏れ	公園、行政区、行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）	全数検査	<p>地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示する。</p> <p>データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>誤率=0% であれば“合格”</p> <p>誤率>0% であれば“不合格”</p>
		道路施設、鉄道施設、建物、水域（河川・湖池等）	抜取検査	<p>地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。</p> <p>データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。</p> <p>ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ（0.0625k㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。</p> <p>ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。</p> <p>検査単位の1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。</p> <p>無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海、河川等の白部でないメッシュであること。 検査対象のデータを（地物インスタンス）含むメッシュであること。 重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） <p>250m×250mの検査単位を25m×25mの100個の25mメッシュに分割し、データ品質評価尺度に基づき、25mメッシュの良/不良を判定する。</p> <p>25mメッシュの範囲にエラーがなければ“良”</p> <p>25mメッシュの範囲にエラーが1件以上あれば“不良”</p> <p>データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準<誤率”であれば“不合格”</p> <p>但し、一つの250mメッシュに適合品質水準を越える25mメッシュが存在する場合（不良な25mメッシュが特定の地域に偏って存在する場合は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。</p> <p>測量区域の2%が0.25k㎡に満たない場合（測量区域が12.5k㎡未満の場合）は、必ず0.25k㎡（250mメッシュ4つ）を検査する。</p>
		境界補助線、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、等高線、変形地、	抜取検査	<p>地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（等高線、地図記号又は注記）を表示又は出力する。</p> <p>データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。</p> <p>ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ（0.0625k㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。</p> <p>ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。</p> <p>検査単位の1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。</p> <p>無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海、河川等の白部でないメッシュであること。 検査対象のデータ（等高線、記号又は注記）を含むメッシュであること。 重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） <p>データ品質評価尺度に基づき、250mメッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準<誤率”であれば“不合格”</p> <p>測量区域の2%が0.25k㎡に満たない場合（測量区域が12.5k㎡未満の場合）は、必ず0.25k㎡（250mメッシュ4つ）を検査する。</p>
		等高線	抜取検査	<p>地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（等高線、地図記号又は注記）を表示又は出力する。</p> <p>データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。</p> <p>ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ（0.0625k㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。</p> <p>ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。</p> <p>検査単位の1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。</p> <p>無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海、河川等の白部でないメッシュであること。 検査対象のデータ（等高線、記号又は注記）を含むメッシュであること。 重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） <p>データ品質評価尺度に基づき、250mメッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準<誤率”であれば“不合格”</p> <p>測量区域の2%が0.25k㎡に満たない場合（測量区域が12.5k㎡未満の場合）は、必ず0.25k㎡（250mメッシュ4つ）を検査する。</p>

評価手順（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価手法	
			検査の種類	手順
完全性 (続き)	漏れ (続き)	図化機測定による標高点	抜取検査	<p>地物型が識別できるように、図化機測定による標高点と、基準点及び等高線数値の注記のデータを表示又は出力する。データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。</p> <p>ロットを 2500 国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西 250m、南北 250m のメッシュ（0.0625k m²/メッシュ）の検査単位に分割する。</p> <p>ロットごとに、ロット全体の面積の 2% の検査単位を抽出する。</p> <p>検査単位の 1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの 1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。無作為抽出は、250m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ（図化機測定による標高点）を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） <p>データ品質評価尺度に基づき、250m メッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合格を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準 < 誤率”であれば“不合格”</p> <p>測量区域の 2% が 0.25 k m² に満たない場合（測量区域が 12.5k m² 未満の場合）は、必ず 0.25k m²（250m メッシュ 4 つ）を検査する。</p>
論理一貫性	書式一貫性	データ集合全体	全数検査	データ集合のファイルの書式が XML の文法（構文）に適合しているか、検査プログラム（XML パーサなど）によって評価する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
	概念一貫性	データ集合全体	全数検査	応用スキーマを表現する XML スキーマとデータ集合に矛盾がないか、検査プログラム（バリデータなど）によって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
	定義域一貫性	データ集合全体	全数検査	属性の値が、主題属性の定義域並びに地物の空間及び時間範囲の定義域の中にあるか、検査プログラムによって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
	位相一貫性	データ集合全体	全数検査	位置の関係の一貫性が保たれているか、検査プログラムによって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
位置正確度	絶対正確度	基準点（図化機測定による標高点を除く） 座標成果がある地物	全数検査	<p>データ品質評価尺度に基づき、適用範囲すべてのデータをサンプルとし、標準偏差を計算する。</p> <p>計算した標準偏差と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合格を判定する。</p> <p>標準偏差 = 0m であれば“合格” 標準偏差 > 0m であれば“不合格”</p>
		道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構田等、場地、植生、変形地	抜取検査	<p>地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。</p> <p>ロットを 2500 国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西 250m、南北 250m のメッシュ（0.0625k m²/メッシュ）の検査単位に分割する。</p> <p>ロットごとに、ロット全体の面積の 2% の検査単位を抽出する。</p> <p>検査単位の 1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの 1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。無作為抽出は、250m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） <p>250m メッシュごとに明瞭な 21 辺以上（2 点以上/辺）を抽出する。</p> <p>抽出した位置の座標と現地（または現地とみなす資料）の点検測量成果の誤差を測定する。</p> <p>データ品質評価尺度に基づき、サンプル（データ集合内の検査対象の座標すべて）の誤差の標準偏差を計算する。計算した標準偏差と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合格を判定する。</p> <p>“適合品質水準 標準偏差”であれば“合格” “適合品質水準 < 標準偏差”であれば“不合格”</p> <p>但し、250m メッシュ単位で計算した標準偏差が適合品質水準を越える場合（特定の地域の標準偏差に偏りがある場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。</p> <p>測量区域の 2% が 0.25 k m² に満たない場合（測量区域が 12.5k m² 未満の場合）は、必ず 0.25k m²（250m メッシュ 4 つ）を検査する。</p>

評価手順（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価手法	
			検査の種類	手順
位置正確度 (続き)	絶対正確度 (続き)	行政界	採取検査	<p>既成図の図郭四隅の残存誤差を計測する。 図郭四隅の残存誤差が0.2mm以内であれば、以降の手順に従い、地物の空間属性の誤差の標準偏差を計測する。 地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ（0.0625k㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。 検査単位の1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。 無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） 250mメッシュごとに明瞭な21辺以上（2点以上/辺）を抽出する。 抽出した位置の図上の座標と既成図上の座標との誤差を測定する。 データ品質評価尺度に基づき、サンプル（データ集合内の検査対象の座標すべて）の誤差の標準偏差を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格” <p>但し、250mメッシュ単位で計算した標準偏差が適合品質水準を越える場合（特定の地域の標準偏差に偏りがある場合は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。 測量区域の2%が0.25k㎡に満たない場合（測量区域が12.5k㎡未満の場合）は、必ず0.25k㎡（250mメッシュ4つ）を検査する。</p>
		既成図数値化によって作成する地物	採取検査	<p>地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ（0.0625k㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。 検査単位の1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。 無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） 250mメッシュごとに明瞭な10点以上を抽出する。 抽出した位置の標高と現地の水準測量成果（または現地とみなす資料）の誤差を測定する。 データ品質評価尺度に基づき、サンプル（データ集合内の検査対象の座標すべて）の誤差の標準偏差を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格” <p>但し、250mメッシュ単位で計算した標準偏差が適合品質水準を越える場合（特定の地域の標準偏差に偏りがある場合は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。 測量区域の2%が0.25k㎡に満たない場合（測量区域が12.5k㎡未満の場合）は、必ず0.25k㎡（250mメッシュ4つ）を検査する。</p>
		等高線	採取検査	<p>地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ（0.0625k㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。 検査単位の1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。 無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） 250mメッシュごとに明瞭な10点以上を抽出する。 抽出した位置の標高と現地の水準測量成果（または現地とみなす資料）の誤差を測定する。 データ品質評価尺度に基づき、サンプル（データ集合内の検査対象の座標すべて）の誤差の標準偏差を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格” <p>但し、250mメッシュ単位で計算した標準偏差が適合品質水準を越える場合（特定の地域の標準偏差に偏りがある場合は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。 測量区域の2%が0.25k㎡に満たない場合（測量区域が12.5k㎡未満の場合）は、必ず0.25k㎡（250mメッシュ4つ）を検査する。</p>
	図化機測定による標高点	採取検査	<p>地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ（0.0625k㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ロットごとに、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。 検査単位の1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。 無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） 250mメッシュごとに明瞭な10点以上を抽出する。 抽出した位置の標高と現地の水準測量成果（または現地とみなす資料）の誤差を測定する。 データ品質評価尺度に基づき、サンプル（データ集合内の検査対象の座標すべて）の誤差の標準偏差を計算する。 計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準 誤率”であれば“合格” “適合品質水準<誤率”であれば“不合格” <p>但し、250mメッシュ単位で計算した標準偏差が適合品質水準を越える場合（特定の地域の標準偏差に偏りがある場合は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。 測量区域の2%が0.25k㎡に満たない場合（測量区域が12.5k㎡未満の場合）は、必ず0.25k㎡（250mメッシュ4つ）を検査する。</p>	
	相対正確度			
	グリッドデータ位置正確度			

評価手順（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価手法	
			検査の種類	手順
時間正確度	時間測定正確度			
	時間一貫性			
	時間妥当性			
主題正確度	分類の正しさ	公園、行政区、行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）	全数検査	<p>地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。</p> <p>データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準 < 誤率”であれば“不合格”</p>
		道路施設、鉄道施設、建物、水域（河川・湖池等）	抜取検査	<p>地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。</p> <p>データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。</p> <p>ロットを2500国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西250m、南北250mのメッシュ（0.0625k㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。</p> <p>ロット別に、ロット全体の面積の2%の検査単位を抽出する。</p> <p>検査単位の1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。</p> <p>無作為抽出は、250mメッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） <p>250m×250mの検査単位を25m×25mの100個の25mメッシュに分割し、分割したメッシュの良/不良を判定する。</p> <p>25mメッシュの範囲にエラーがなければ“良”</p> <p>25mメッシュの範囲にエラーが1件以上あれば“不良”</p> <p>データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準 < 誤率”であれば“不合格”</p> <p>但し、一つの250mメッシュに適合品質水準を越える25mメッシュが存在する場合（不良な25mメッシュが特定の地域に偏って存在する場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。</p> <p>測量区域の2%が0.25k㎡に満たない場合（測量区域が12.5k㎡未満の場合）は、必ず0.25k㎡（250mメッシュ4つ）を検査する。</p>
	境界補助線、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、等高線、変形地、図化機測定による標高点	抜取検査	<p>地物属性“種別”、“可視性”又は“名称”の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。</p> <p>データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準 < 誤率”であれば“不合格”</p>	
非定量的主題属性の正しさ	公園、行政区、行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）、行政区	全数検査	<p>地物属性“種別”、“可視性”又は“名称”の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。</p> <p>データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準 < 誤率”であれば“不合格”</p>	

評価手順（続き）

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲 (上位型の地物は、その下位型の地物も適用範囲に含む)	データ品質評価手法	
			検査の種類	手順
主題正確度 (続き)	非定量的主題属性の 正しさ (続き)	境界補助線、道路境界・中心線、道路施設境界・中心線、鉄道境界・中心線、鉄道施設境界、建物境界、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構田等、場地、植生、等高線、変形地、図化機測定による標高点	採取検査	<p>地物属性“種別”又は“可視性”の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。</p> <p>ロットを 2500 国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西 250m、南北 250m のメッシュ（0.0625k m²/メッシュ）の検査単位に分割する。ロット別に、ロット全体の面積の 2% の検査単位を抽出する。</p> <p>検査単位の 1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの 1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。無作為抽出は、250m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） <p>250m × 250m の検査単位を 25m × 25m の 100 個の 25m メッシュに分割し、分割したメッシュの良 / 不良を判定する。</p> <p>25m メッシュの範囲にエラーがなければ“良”</p> <p>25m メッシュの範囲にエラーが 1 件以上あれば“不良”</p> <p>データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準 < 誤率”であれば“不合格”</p> <p>但し、一つの 250m メッシュに適合品質水準を越える 25m メッシュが存在する場合（不良な 25m メッシュが特定の地域に偏って存在する場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。</p> <p>測量区域の 2% が 0.25 k m² に満たない場合（測量区域が 12.5k m² 未満の場合）は、必ず 0.25k m²（250m メッシュ 4 つ）を検査する。</p>
		地図情報レベル 2500 注記	採取検査	<p>属性“文字列”の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。</p> <p>ロットを 2500 国土基本図図郭単位で分割し、さらに東西 250m、南北 250m のメッシュ（0.0625k m²/メッシュ）の検査単位に分割する。ロットごとに、ロット全体の面積の 2% の検査単位を抽出する。</p> <p>検査単位の 1/2（1%分）は監督員が指定するメッシュを対象とし、残りの 1/2（1%分）は無作為抽出によってメッシュを選択する。無作為抽出は、250m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること。（修正の場合） <p>データ品質評価尺度に基づき、250m メッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。</p> <p>計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。</p> <p>“適合品質水準 誤率”であれば“合格”</p> <p>“適合品質水準 < 誤率”であれば“不合格”</p> <p>測量区域の 2% が 0.25 k m² に満たない場合（測量区域が 12.5k m² 未満の場合）は、必ず 0.25k m²（250m メッシュ 4 つ）を検査する。</p>
	定量的主題属性の 正確度			

7. データ製品配布

7.1. 配布形式情報

7.1.1. 符号化仕様作成のためのタグ一覧

符号化仕様のためのタグ一覧は附属書 1 を参照。

7.1.2. 符号化仕様

符号化仕様は附属書 2 を参照。

なお本仕様書（案）では，空間スキーマプロファイルや時間スキーマプロファイルなど，地理情報の標準規格の符号化仕様も附属書 2 standardschema.xsd として規定している。この標準規格の符号化仕様は，JPGIS から提供される符号化仕様と同じ構造をとっているため，将来的には名前空間を置き換えることにより JPGIS へと移行することが可能となる。

7.2. 配布媒体情報

データ集合及びメタデータを格納する媒体は特記仕様書の通りとする。

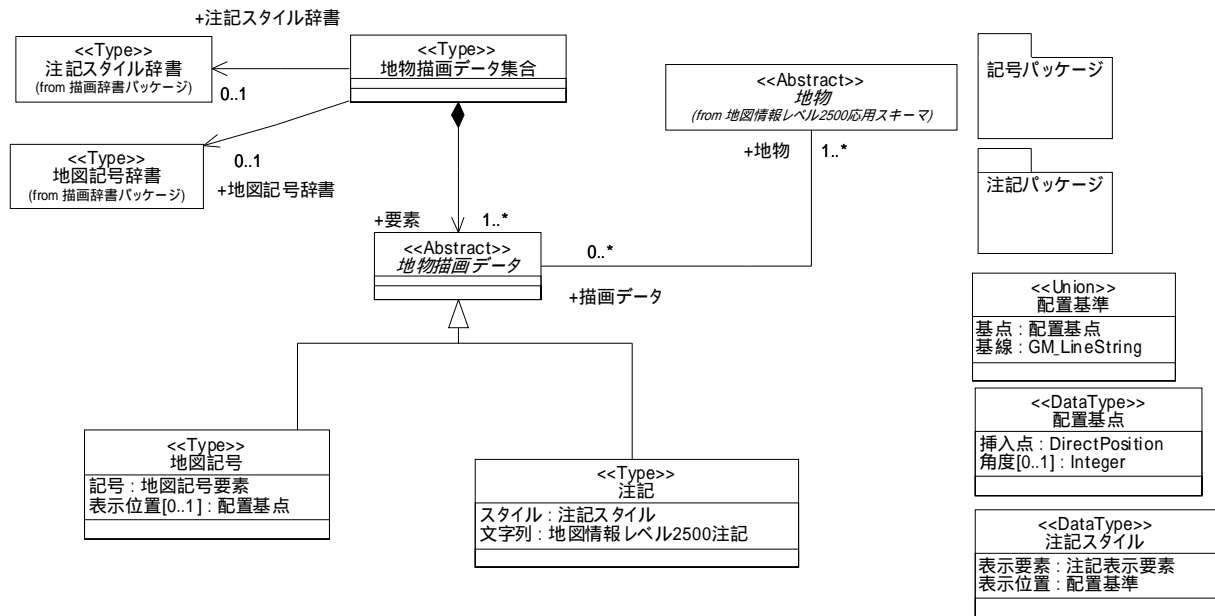
8. メタデータ

地図情報レベル 2500 データのメタデータは「 JMP2.0 」を採用する。

9. 描画のための辞書とカタログ

9.1. 描画データスキーマ

描画データスキーマUMLクラス図



地物描画データ集合

国土基本図の描画に関する情報のうち、インスタンスごとに必要な情報の集合

上位クラス:

抽象/具象区分: 具象

属性:

関連役割:

地図記号辞書[0..1]: 地図記号辞書

描画データ集合に含まれる地図記号が参照する地図記号要素を定義する辞書。

注記スタイル辞書[0..1]: 注記スタイル辞書

描画データ集合に含まれる注記が参照する注記表示要素を定義する辞書。

要素[1..*]: 地物描画データ

描画データ集合に含まれる地物ごとに必要となる描画データへの結合。

地物描画データ

地物の描画に必要な情報のうち、地物がもつべきもの

上位クラス :

抽象/具象区分 : 抽象

属性 :

関連役割 :

地物[1..*]: 地物
描画のもととなる地物への参照。

地図記号

地図記号の表示に必要な情報のうち、地物がもつべきもの

上位クラス : 地物描画データ

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

表示位置[0..1]: 配置基点
地図記号要素を表示するための位置。地物の空間属性が示す位置から、1.75m以内に存在する。配置基点によって、座標値と角度を指定する。記号が線記号または面記号の場合は定義しない。

記号: 地図記号要素
表示したい地図記号。地図記号辞書に定義された地図記号要素から選択し、参照する。

関連役割 :

地物[1..*]: 地物
描画のもととなる地物への参照。

注記

中期の表示に必要な情報のうち、地物がもつべきもの

上位クラス : 地物描画データ

抽象/具象区分 : 具象

属性 :

スタイル: 注記スタイル
表示したい注記のスタイル及び表示位置。。

文字列: 地図情報レベル2500注記
注記として表示したい文字列。地図情報レベル2500注記の「属性：名称」の値。

関連役割 :

地物[1..*]: 地物
描画のもととなる地物への参照。

注記スタイル

地物がもつべき注記の表示に必要な情報のうち、注記の表示スタイルに関する情報。

上位クラス:

抽象/具象区分: 具象

属性:

表示要素: 注記表示要素

注記のスタイル。注記スタイル辞書に定義された注記表示要素から選択し、参照する。

表示位置: 配置基準

注記の表示位置。挿入点と角度を指定する、または配置する線分を指定する。対象物との関係位置が明確であり、かつその注記によって重要な地形呼び地物等を抹消しない位置であること。

配置基準

文字列が直線配置される場合は、文字列の基点を指定し、任意曲線上に配置される場合は、基線を指定する。

上位クラス:

抽象/具象区分: 具象

属性:

基点: 配置基点

文字列の基点となる点。挿入点と角度からなる。地図記号のための配置基点の場合は、地物の水平位置と一致すること。

基線: GM_LineString

文字列を配置するための基線となる線。DirectPositionによって構成される。

配置基点

注記または地図記号を挿入する点

上位クラス:

抽象/具象区分: 具象

属性:

挿入点: DirectPosition

地物の空間属性がGM_Pointの場合は、GM_Point が示す位置と一致しなくてはならない。

角度: Integer

注記または地図記号を回転させる角度。北をY軸東をX軸とし、X軸からの右回りの角度をいう(単位: 度)

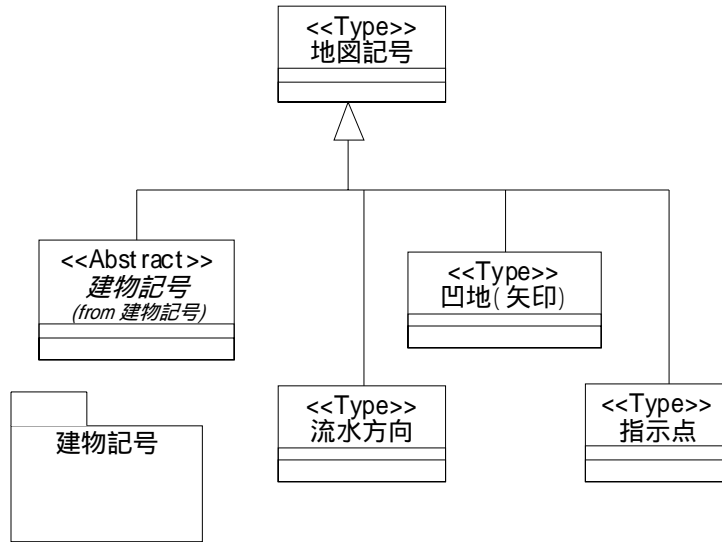


図 1 記号パッケージ UML クラス図

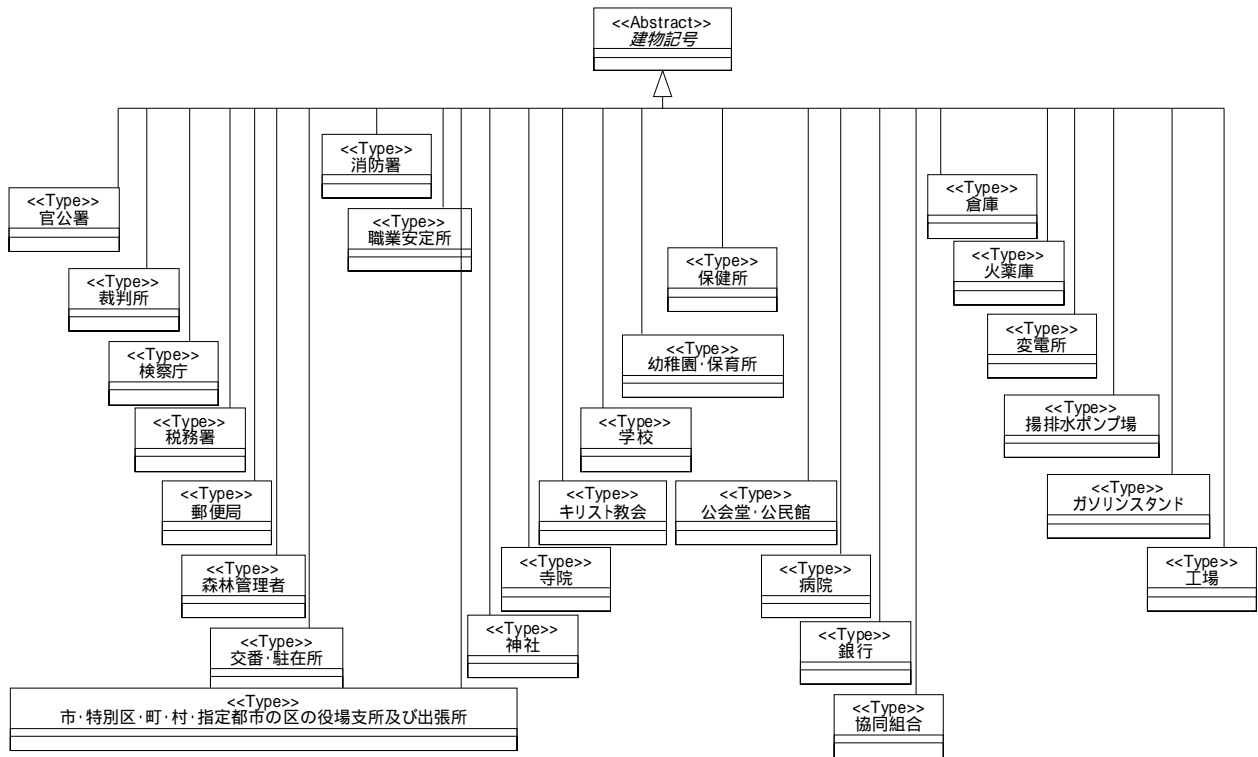


図 2 建物記号パッケージ UML クラス図

注記パッケージ

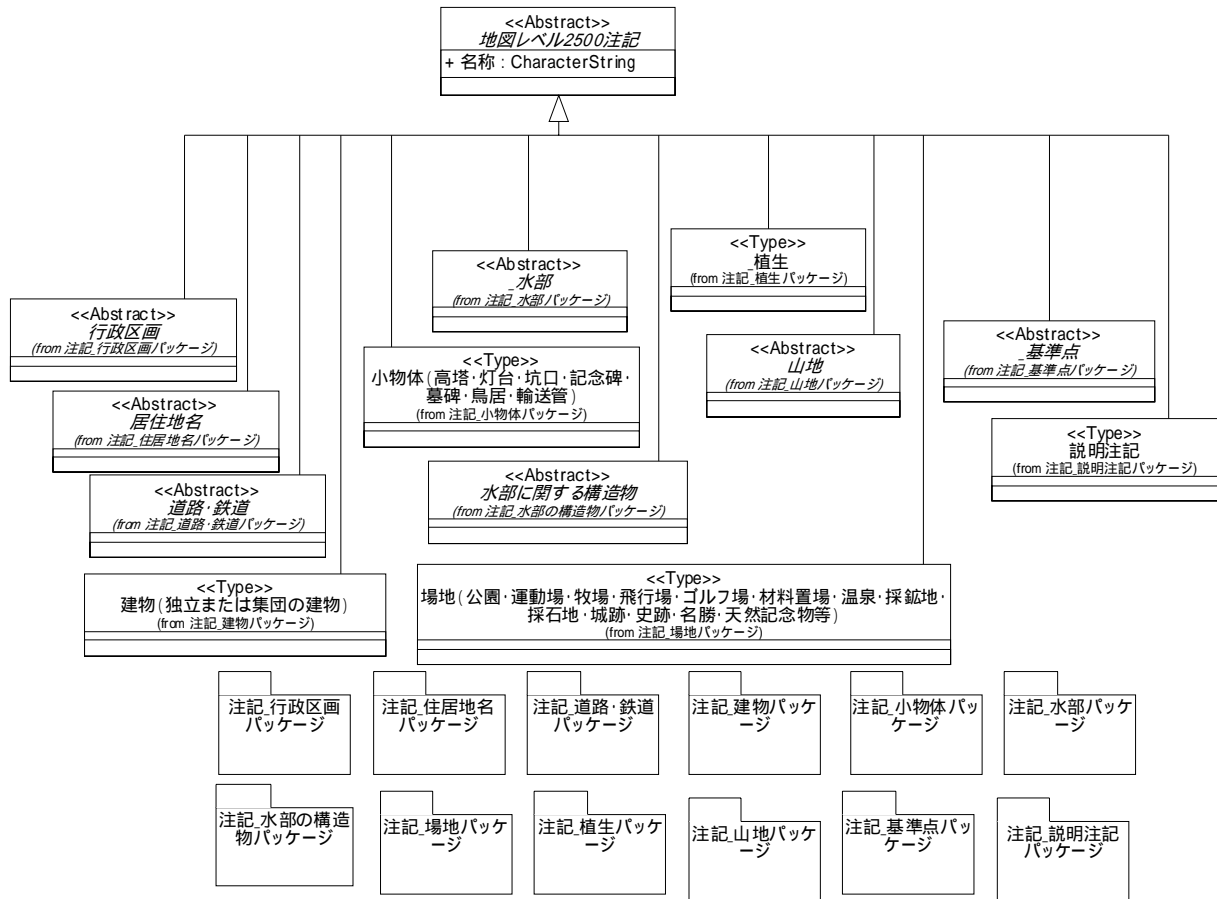


図 3 注記パッケージ UML クラス図

注記_行政区画パッケージ

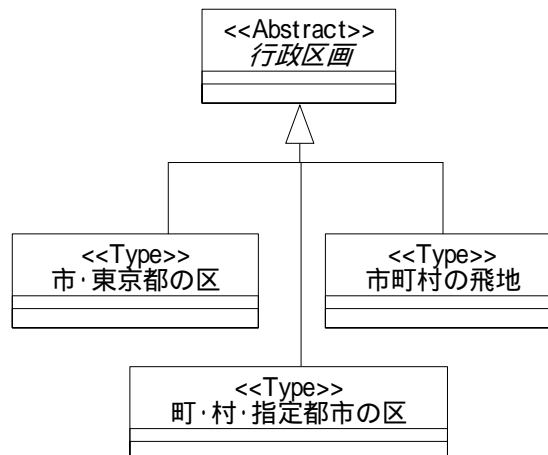


図 4 注記_行政区画パッケージ UML クラス図

注記_住居地名パッケージ

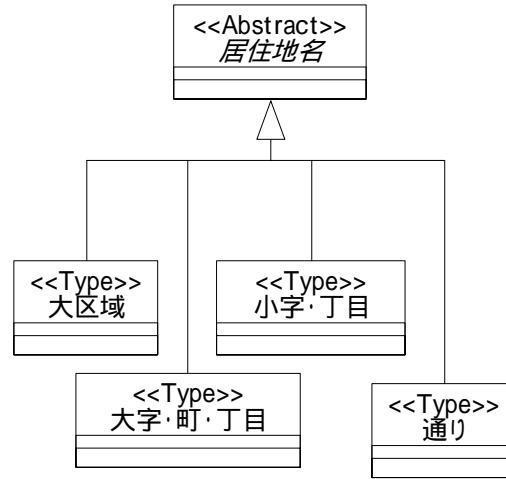


図 5 注記_住居地名パッケージ UML クラス図

注記_道路・鉄道パッケージ

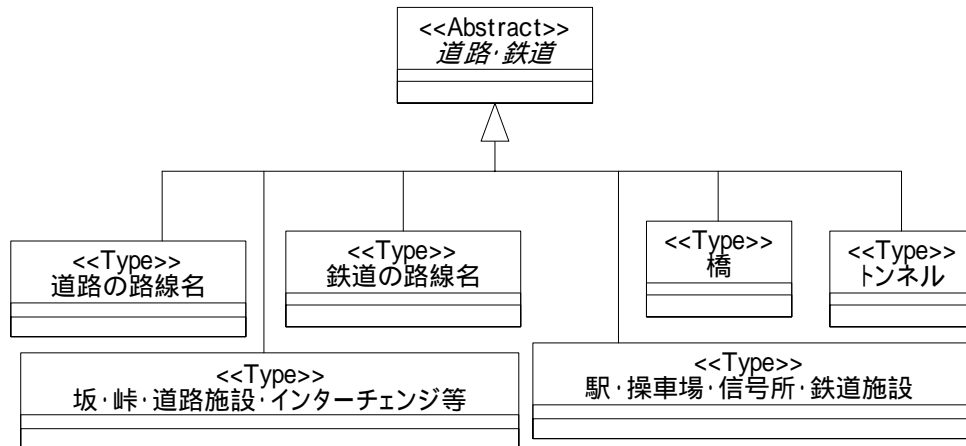


図 6 注記_鉄道・道路パッケージ UML クラス図

注記_建物パッケージ

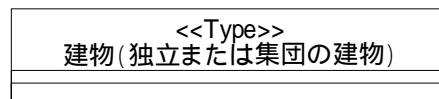


図 7 注記_建物パッケージ UML クラス図

注記_小物体パッケージ

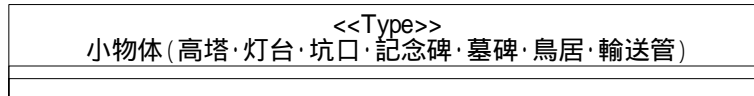


図 8 注記_建物パッケージ UML クラス図

注記_水部パッケージ

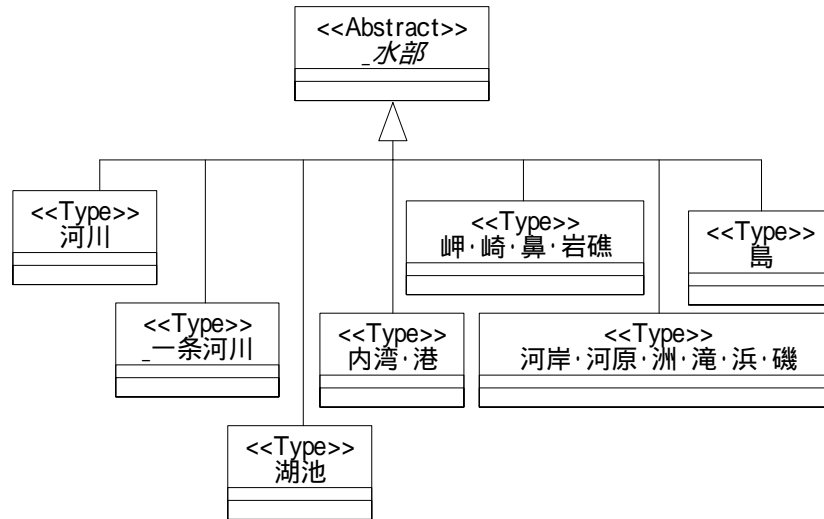


図 9 注記_水部パッケージ UML クラス図

注記_水部の構造物パッケージ

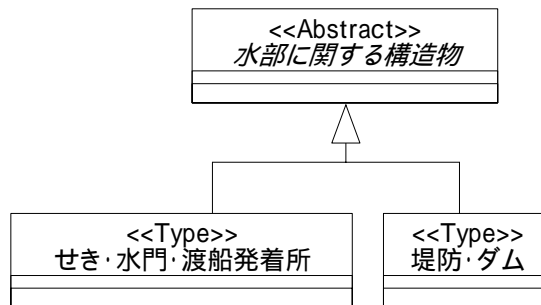


図 10 注記_水部の構造物パッケージ UML クラス図

注記_場地パッケージ

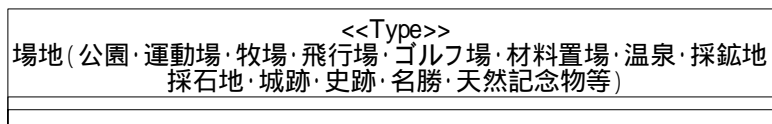


図 11 注記_場地パッケージ UML クラス図

注記_植生パッケージ

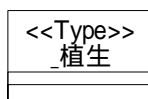


図 12 注記_植生パッケージ UML クラス図

注記_山地パッケージ

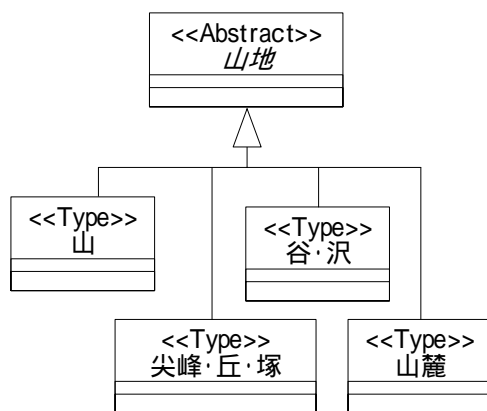


図 13 注記_山地パッケージ UML クラス図

注記_基準点パッケージ

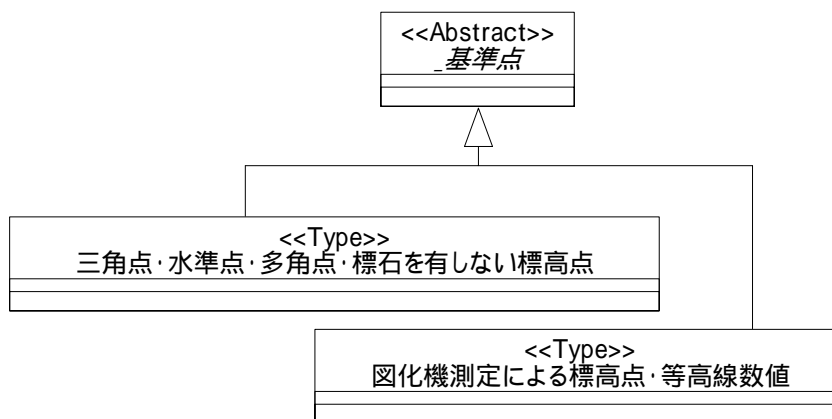


図 14 注記_基準点パッケージ UML クラス図

注記_説明注記パッケージ

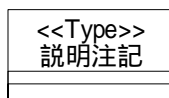


図 15 注記_説明注記パッケージ UML クラス図

9.2. 描画のためのタグ一覧

描画のためのタグ一覧は附属書 3 を参照。

9.3. 描画のための符号化仕様

描画のための符号化仕様は附属書 4 を参照。

9.4. 描画カタログ

描画カタログは附属書 5 を参照。

附属書 1 符号化仕様のためのタグ一覧

地物情報			英語名	タグ名
	属性・関連名	型・関連先		
地図情報レベル2500データ集合			map information level 2500 dataset	Map2500Dataset
	object	地図情報レベル2500地物	object	Map2500Dataset.object
	crs	RS_CRS	crs	Map2500Dataset.crs
地物			feature	Feature
	構成要素	地物	element	elm
	地物描画データ	地物描画データ	feature portrayal	fp
行政区			administrative districts	AdminDis
	名称	CharacterString	name	name
	構成要素	行政界	element	AdminDis.elem
	構成要素	水涯線(河川・海岸線・湖池等)	element	
構成要素	境界補助線	element		
都道府県			the metropolis and districts	MetroDis
	北海道の支庁メンバー	北海道の支庁	member of branch of Hokkaido	MetroDis.mbBrHokkaido
	郡・市・東京都の区メンバー	郡・市・東京都の区	member of subprefecture, city and ward in tokyo	MetroDis.mbCity
北海道の支庁			branch of Hokkaido	BrHokkaido
	道	都道府県	Hokkaido	BrHokkaido.hokkaido
郡・市・東京都の区	郡・市メンバー	郡・市・東京都の区	member of subprefecture, city and ward in	BrHokkaido.mbCity
			subprefecture, city and ward in tokyo	City
	都府県	都道府県	the metropolis and districts	City.metroDis
	北海道の支庁	北海道の支庁	branch of Hokkaido	City.brHokkaido
	町村・指定都市の区メンバー	町村・指定都市の区	member of town, village and ward in designated city	City.mbTown
町村・指定都市の区	大字・町(丁)	大字・町(丁)	major section and block	City.sect
			town, village and ward in designated city	Town
	郡・市・東京都の区	郡・市・東京都の区	subprefecture, city and ward in tokyo	Town.city
大字・町(丁)	大字・町(丁)	大字・町(丁)	major section and block	Town.sect
			major section and block	Sect
	範囲	GM_Surface	area	area
都市施設	郡・市・東京都の区	郡・市・東京都の区	subprefecture, city and ward in tokyo	Sect.city
	町村・指定都市の区	町村・指定都市の区	town, village and ward in designated city	Sect.town
			facilities	Fac
道路施設			road facilities	RdFac
	駅	駅	station	st
真幅道路			road in scale	RdInScale
	範囲	GM_Surface	area	area
	構成要素	真幅道路境界	element	RdInScale.elem
	構成要素	石段境界	element	
構成要素	境界補助線	element		
徒歩道			footpath	Footpath
	場所	GM_CompositeCurve	locations	locs
	構成要素	徒歩道中心線	element	Footpath.elem
鉄道施設			railroad facilities	RailrdFac
	駅	駅	station	St
路線	範囲	GM_Surface	area	area
	道路施設	道路施設	road facilities	St.rdFac
	路線	路線	railroad	St.railrd
			railroad	Railrd
普通鉄道	場所	GM_CompositeCurve	locations	locs
	駅	駅	station	Railrd.st
			common railroad	ComRailrd
路面の鉄道	構成要素	普通鉄道中心線	element	ComRailrd.elem
			streetcar	Streetcar
特殊軌道	構成要素	路面の鉄道中心線	element	Streetcar.elem
			special railroad	SpecialRailrd
建物	構成要素	特殊軌道中心線	element	SpecialRailrd.elem
	範囲	GM_Surface	building	Bld
普通建物			area	area
			common building	ComBld
堅ろう建物	構成要素	普通建物境界	element	ComBld.elem
			solid building	SolidBld
普通無壁舎	構成要素	堅ろう建物境界	element	SolidBld.elem
			common wallless building	ComWlessBld
堅ろう無壁舎	構成要素	普通無壁舎境界	element	ComWlessBld.elem
			solid wallless building	SolidWlessBld
公園	構成要素	堅ろう無壁舎境界	element	SolidWlessBld.elem
			park	Park
	範囲	GM_Surface	area	area
	種別	公園種別	classification	Park.class

地物情報			英語名	タグ名
	属性・関連名	型・関連先		
公園種別	都市計画公園		classification of parks 都市計画公園	ClassOfPark
	都市計画公園以外の公共の公園		都市計画公園以外の公共の公園	
水域(河川・湖池等)	範囲		water area aera	WaterArea area
	構成要素	GM_Surface 水涯線(河川・海岸線・湖池等)	element	WaterArea.elem
	構成要素	境界補助線	element	
可視性	可視		visibility 可視	Visibility
	不可視		不可視	
境界補助線			supplementary boundary	SupBd
	可視性	可視性	visibility	visibility
行政界	場所	GM_LineString	location	loc
			administrative boundary	AdminBd
都府県界	可視性	可視性	visibility	visibility
	場所	GM_LineString	location	loc
北海道の支庁界			prefectural boundary	PrefBd
郡・市・東京都の区界			boundary of branch of Hokkaido	BdBrHokkaido
町村・指定都市の区界			boundary of the subprefecture, city and ward in Tokyo	BdCity
			boundary of the town, village and ward in designated city	BdTown
大字・町(丁)界			boundary of the major section and block	BdSect
			marginal and central lines of road	MargCRd
道路境界・中心線	可視性	可視性	visibility	visibility
	場所	GM_LineString	location	loc
真幅道路境界			marginal lines of the road in scale	MargRdInScale
軽車道中心線			center line of light car road	CLightCarRd
徒歩道中心線			center line of footpath	CFootpath
庭園路境界			marginal lines of garden path	MargGardenPath
建設中の道路境界			marginal lines of road under construction	MargUnderCon
道路施設境界・中心線			marginal and central lines of road facilities	MargRdFac
	可視性	可視性	visibility	visibility
道路橋境界			marginal lines of road bridge	MargRdBridge
	場所	GM_LineString	location	loc
徒橋中心線			center line of footbridge	CFootbridge
横断歩道境界			location	loc
	場所	GM_LineString	marginal lines of crosswalk	MargCrosswalk
歩道境界			location	loc
	場所	GM_LineString	marginal lines of sidewalk	MargSidewalk
石段境界			location	loc
	場所	GM_LineString	marginal lines of stone steps	MargStoneSteps
地下街・地下鉄等出入口境界			location	loc
	場所	GM_LineString	outline of the entrance to underground street or subway	OEntranceUnderground
道路のトンネル坑口			location	loc
	場所	GM_LineString	mouth of road tunnel	MouthRdTunnel
分離帯境界			location	loc
	場所	GM_LineString	outlines of divider strip	OIDividerStrip
道路の雪覆い等境界			location	loc
	場所	GM_LineString	outline of snowshed over road	OISnowshedRd
並木			location	loc
	地点	GM_Point	row of trees position	RowOfTrees pos
鉄道境界・中心線			marginal and central lines of railroad	MargRailrd
	可視性	可視性	visibility	visibility
普通鉄道中心線			location	loc
	場所	GM_LineString	center line of common railroad	CComRailrd
路面の鉄道中心線			center line of streetcar	CStreetcar
特殊軌道中心線			center line of special railroad	CSpecialRailrd
索道線			ropeway line	RopewayLine
建設中の鉄道境界			marginal lines of railroad under construction	MargRailrdUnderCon
鉄道施設境界			marginal lines of railroad facilities	MargRailrdFac
	可視性	可視性	visibility	visibility
鉄道橋境界			location	loc
	場所	GM_LineString	marginal lines of railroad bridge	MargRailrdBridge
跨線橋境界			marginal lines of overbridge	MargOverbridge
鉄道のトンネル坑口			location	loc
	場所	GM_LineString	mouth of railroad tunnel	MouthRailrdTunnel
停留所境界			location	loc
	場所	GM_LineString	outline of stopping place	OIStoppingPlace
プラットフォーム境界			location	loc
鉄道の雪覆い等境界			outline of platform	OIPlatform
			outline of snowshed over railroad	OISnowshedRailrd

地物情報			英語名	タグ名
	属性・関連名	型・関連先		
建物境界	可視性	可視性	outline of building	OIBld
	場所	GM_LineString	visibility	visibility
			location	loc
普通建物境界			outline of common building	OIComBld
堅ろう建物境界			outline of solid building	OISolidBld
普通無壁舎境界			outline of common wallless building	OIComWlessBld
堅ろう無壁舎境界			outline of solid wallless building	OISolidWlessBld
建物付属物	可視性	可視性	attached facilities to building	FacBld
	場所	GM_LineString	visibility	visibility
			location	loc
門			gate	Gate
	場所	GM_LineString	location	loc
屋門			house type gate	HouseTypeGate
小物体	可視性	可視性	small object	SmallObject
			visibility	visibility
墓碑	地点	GM_Point	gravestone	Gravestone
	場所	GM_LineString	position	pos
			location	loc
記念碑	地点	GM_Point	monument	Monument
	場所	GM_LineString	position	pos
			location	loc
立像	地点	GM_Point	statue	Statue
	場所	GM_LineString	position	pos
			location	loc
路傍祠	地点	GM_Point	wayside shrine	WaysideShrine
	場所	GM_LineString	position	pos
			location	loc
灯ろう			lantern	Lantern
鳥居			torii	Torii
	場所	GM_LineString	location	loc
坑口			pithead	Pit
	場所	GM_LineString	location	loc
独立樹(広葉樹)	地点	GM_Point	single tree (broadleaved)	BroadleavedTree
			position	pos
独立樹(針葉樹)	地点	GM_Point	single tree (needle-leaved)	NeedleLeavedTree
			position	pos
油井・ガス井			oil well, gas well	OilGasWell
起重機			crane	Crane
タンク			tank	Tank
	場所	GM_LineString	location	loc
煙突			chimney	Chimney
	場所	GM_LineString	location	loc
高塔	場所	GM_LineString	high tower	HighTower
			location	loc
電波塔	場所	GM_LineString	electric wave tower	ElectricTower
			location	loc
灯台			lighthouse	Lighthouse
	場所	GM_LineString	location	loc
灯標			light buoy	LightBuoy
水位観測所			water gauge observatory	WaterObservatory
輸送管(地上)			pipeline (surface)	SurfacePipeline
	場所	GM_LineString	location	loc
輸送管(空間)	場所	GM_LineString	pipeline (elevated)	ElevatedPipeline
			location	loc
送電線			power transmission line	PowerLine
	場所	GM_LineString	location	loc
水部	可視性	可視性	water	Water
	場所	GM_LineString	visibility	visibility
			location	loc
水涯線(河川・海岸線・湖池等)	種別	水涯線種別	shoreline (of river, sea, lake and pond, etc.)	Shoreline
			classification	Shoreline.class
水涯線種別	河川		classification of shoreline	ClassOfShoreline
	海岸線		河川	
	湖池等		海岸線	
			湖池等	
一条河川			single-line stream	SingleLineStream
かれ川			dried up river	DriedUpRiver

地物情報			英語名	タグ名
	属性・関連名	型・関連先		
水部の構造物			structures in water area	WaterStructure
	可視性	可視性	visibility	visibility
栈橋(鉄・コンクリート)			pier (steel, concrete)	SteelConcretePier
	場所	GM_LineString	location	loc
栈橋(木製・浮栈橋)			pier (wooden, floating)	WoodFloatPier
	場所	GM_LineString	location	loc
防波堤			brakewater	Brakewater
	場所	GM_LineString	location	loc
渡船発着場			ferry	Ferry
ダム			dam	Dam
	場所	GM_LineString	location	loc
滝			water fall	WaterFall
	場所	GM_LineString	location	loc
せき			weir	Weir
	場所	GM_LineString	location	loc
水門			water gate	WaterGate
	場所	GM_LineString	location	loc
不透過水制			impermeable starling	ImperStarling
	場所	GM_LineString	location	loc
透過水制			permeable starling	PerStarling
	場所	GM_LineString	location	loc
敷石斜坂			slope paved with stones	StoneSlope
	場所	GM_LineString	location	loc
構囲等			enclosures	Enclosure
	可視性	可視性	visibility	visibility
	場所	GM_LineString	location	loc
人工斜面			artificial slope	ArtificialSlope
土堤等			banks	Bank
被覆			covering	Covering
かき			fence	Fence
へい			wall	Wall
場地			miscellaneous lands	MscLands
区域界			boundary of a site	BdSite
	場所	GM_LineString	location	loc
駐車場			parking lot	ParkingLot
園庭			garden	Garden
墓地			cemetery	Cemetery
材料置場			yard of materials	YardOfMaterials
噴火口・噴気口			crater and fumarole	Crater
温泉・鉱泉			hot spring and mineral spring	HotSpring
植生			vegetation	Veg
	可視性	可視性	visibility	visibility
植生界			border of vegetation	BorderVeg
	場所	GM_LineString	location	loc
耕地界			boundary of cultivated land	BdCultivatedLand
	場所	GM_LineString	location	loc
田			rice field	RiceFd
畑			field	Fd
さとうきび畑			sugarcane field	SugarcaneFd
パイナップル畑			pineapple field	PineappleFd
桑畑			mulberry field	MulberryFd
茶畑			tea plantation	TeaPlantation
果樹園			orchard	Orchard
その他の樹木畑			Other arboretum	OtherArboretum
芝地			Turf	Turf
広葉樹林			broadleaf forest	BroadleefForest
針葉樹林			needle leaf forest	NeedleLeefForest
竹林			bamboo grove	BambooGrove
荒地			wasteland	Wasteland
はい松地			creeping pine bush	CreepingPineBush
しの地			dwarf bamboo bush	DwarfBambooBush
やし科樹木			palm forest	PalmForest
湿地			swamp	Swamp
砂れき地			sands and gravels	SandsAndGravels

地物情報			英語名	タグ名
	属性・関連名	型・関連先		
等高線	可視性	可視性	contour line visibility	Contour visibility
	標高	Integer	altitude	altitude
	場所	GM_LineString	location	loc
等高線(計曲線)			contour line (index)	ContourIndex
等高線(主曲線)			contour line (intermediate)	ContourInter
等高線(補助曲線)			contour line (supplementary)	ContourSup
凹地(計曲線)			contour line of depressed ground (index)	DepGroundIndex
凹地(主曲線)			contour line of depressed ground (intermediate)	DepGroundInter
凹地(補助曲線)			contour line of depressed ground	DepGroundSup
変形地			deformed land	DeformedLand
	可視性	可視性	visibility	visibility
土がけ			soil cliff	SoilCliff
	場所	GM_LineString	location	loc
雨裂			rain crack	RainCrack
	場所	GM_LineString	location	loc
洞口			cave mouth	CaveMouth
岩がけ			rock cliff	RockCliff
	場所	GM_LineString	location	loc
露岩			bare rock	BareRock
散岩			scattered rock	ScatteredRock
さんご礁			coral reef	CoralReef
	場所	GM_LineString	location	loc
基準点			control points	CP
	可視性	可視性	visibility	visibility
	標高	Decimal	altitude	altitude
	地点	GM_Point	pos	
三角点			triangulation point	TriP
水準点			bench mark	BenchMark
多角点及び標石を有する図根点等			traverse point, pass point with monument, etc.	MonumentedP
公共基準点(三角点)			control point for the public surveying (triangulation point)	PublicTriP
公共基準点(水準点)			control point for the public surveying (Bench	PublicLevelP
電子基準点			GPS based control point	GPSCP
公共電子基準点			Public GPS based control point	PublicGPSCP
標石を有しない標高点			spot height without monument	SpotHeightWithoutMonument
図化機測定による標高点			spot height by photogrametric measurement	SpotHeightPhotogrametric

附属書 2 符号化仕様

コンテンツ

MapLevel2500Root.xsd	1
MapLevel2500.xsd	2
StandardSchemas.xsd	57
xlinks.xsd.....	80

MapLevel2500Root.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xs:schema targetNamespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/maplevel2500"
xmlns:fp="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/FeaturePortrayal"
xmlns:dic="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/dictionary"
xmlns:ss="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns:ml="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/maplevel2500" elementFormDefault="qualified"
attributeFormDefault="unqualified">
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/FeaturePortrayal"
schemaLocation="FeaturePortrayal.xsd"/>
  <xs:element name="MapLevel2500ROOTELEMENT">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>応用スキーマに記載されたデータと地物描画データ全てを含むデータ集合</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
      <xs:sequence maxOccurs="unbounded">
        <xs:any namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/FeaturePortrayal
http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/maplevel2500"/>
      </xs:sequence>
    </xs:complexType>
  </xs:element>
</xs:schema>
```


MapLevel2500.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xs:schema targetNamespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/maplevel2500"
xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns:ss="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards"
xmlns:fp="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/FeaturePortrayal"
xmlns:ml="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/maplevel2500" elementFormDefault="qualified"
attributeFormDefault="unqualified">
  <xs:import namespace="http://www.w3.org/1999/xlink" schemaLocation="xlinks.xsd"/>
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards"
schemaLocation="StandardSchemas.xsd"/>
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/FeaturePortrayal"
schemaLocation="FeaturePortrayal.xsd"/>
  <!--===== Object with Identity =====-->
  <!-- 地図情報レベル2500データ集合パッケージ -->
  <xs:element name="Map2500Dataset" type="ml:Map2500Dataset">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>地図情報レベル2500データ集合</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <!-- 地物パッケージ -->
  <xs:element name="Feature" type="ml:Feature" abstract="true">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>地物</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="SupBd" type="ml:SupBd" substitutionGroup="ml:Feature">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>境界補助線</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <!-- 行政区パッケージ -->
  <xs:element name="AdminDis" type="ml:AdminDis" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>行政区</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="MetroDis" type="ml:MetroDis" substitutionGroup="ml:AdminDis">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>都道府県</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="BrHokkaido" type="ml:BrHokkaido" substitutionGroup="ml:AdminDis">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>北海道の支庁</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="City" type="ml:City" substitutionGroup="ml:AdminDis">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>郡・市・東京都の区</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Town" type="ml:Town" substitutionGroup="ml:AdminDis">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>町村・指定都市の区</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
```

```

<xs:element name="Sect" type="ml:Sect" substitutionGroup="ml:AdminDis">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>大字・町(丁)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 都市施設パッケージ -->
<xs:element name="Fac" type="ml:Fac" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>都市施設</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RdFac" type="ml:RdFac" abstract="true" substitutionGroup="ml:Fac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>道路施設</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RdInScale" type="ml:RdInScale" substitutionGroup="ml:RdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>真幅道路</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Footpath" type="ml:Footpath" substitutionGroup="ml:RdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>徒歩道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RailrdFac" type="ml:RailrdFac" abstract="true" substitutionGroup="ml:Fac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>鉄道施設</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="St" type="ml:St" substitutionGroup="ml:RailrdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>駅</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Railrd" type="ml:Railrd" abstract="true" substitutionGroup="ml:RailrdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>路線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ComRailrd" type="ml:ComRailrd" substitutionGroup="ml:Railrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>普通鉄道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Streetcar" type="ml:Streetcar" substitutionGroup="ml:Railrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>路面の鉄道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SpecialRailrd" type="ml:SpecialRailrd" substitutionGroup="ml:Railrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>特殊軌道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Bld" type="ml:Bld" abstract="true" substitutionGroup="ml:Fac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>建物</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```

```

    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ComBld" type="ml:ComBld" substitutionGroup="ml:Bld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>普通建物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SolidBld" type="ml:SolidBld" substitutionGroup="ml:Bld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>堅ろう建物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ComWlessBld" type="ml:ComWlessBld" substitutionGroup="ml:Bld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>普通無壁舎</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SolidWlessBld" type="ml:SolidWlessBld" substitutionGroup="ml:Bld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>堅ろう無壁舎</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="WaterArea" type="ml:WaterArea" substitutionGroup="ml:Fac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>水域(河川・湖池等)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Park" type="ml:Park" substitutionGroup="ml:Fac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>公園</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 境界パッケージ -->
<xs:element name="AdminBd" type="ml:AdminBd" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>行政界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PrefBd" type="ml:PrefBd" substitutionGroup="ml:AdminBd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>都府県界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BdBrHokkaido" type="ml:BdBrHokkaido" substitutionGroup="ml:AdminBd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>北海道の支庁界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BdCity" type="ml:BdCity" substitutionGroup="ml:AdminBd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>郡・市・東京都の区界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BdTown" type="ml:BdTown" substitutionGroup="ml:AdminBd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>町村・指定都市の区界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BdSect" type="ml:BdSect" substitutionGroup="ml:AdminBd">

```

```

    <xs:annotation>
      <xs:documentation>大字・町(丁)界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
<!-- 道路パッケージ -->
<xs:element name="MargCRd" type="ml:MargCRd" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>道路境界・中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargRdInScale" type="ml:MargRdInScale" substitutionGroup="ml:MargCRd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>真幅道路境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CLightCarRd" type="ml:CLightCarRd" substitutionGroup="ml:MargCRd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>軽車道中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CFootpath" type="ml:CFootpath" substitutionGroup="ml:MargCRd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>徒歩道中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargGardenPath" type="ml:MargGardenPath" substitutionGroup="ml:MargCRd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>庭園路境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargUnderCon" type="ml:MargUnderCon" substitutionGroup="ml:MargCRd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>建設中の道路境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 道路施設パッケージ -->
<xs:element name="MargRdFac" type="ml:MargRdFac" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>道路施設境界・中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargRdBridge" type="ml:MargRdBridge" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>道路橋境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CFootbridge" type="ml:CFootbridge" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>徒橋中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargCrosswalk" type="ml:MargCrosswalk" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>横断歩道境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargSidewalk" type="ml:MargSidewalk" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>歩道境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>

```

```

    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargStoneSteps" type="ml:MargStoneSteps" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>石段境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OIEntranceUnderground" type="ml:OIEntranceUnderground"
substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>地下街・地下鉄等出入口境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MouthRdTunnel" type="ml:MouthRdTunnel" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>道路のトンネル坑口</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OIDividerStrip" type="ml:OIDividerStrip" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>分離帯境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OISnowshedRd" type="ml:OISnowshedRd" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>道路の雪覆い等境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RowOfTrees" type="ml:RowOfTrees" substitutionGroup="ml:MargRdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>並木</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 鉄道パッケージ -->
<xs:element name="MargCRailrd" type="ml:MargCRailrd" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>鉄道境界・中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CComRailrd" type="ml:CComRailrd" substitutionGroup="ml:MargCRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>普通鉄道中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CStreetcar" type="ml:CStreetcar" substitutionGroup="ml:MargCRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>路面の鉄道中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CSpecialRailrd" type="ml:CSpecialRailrd" substitutionGroup="ml:MargCRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>特殊軌道中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RopewayLine" type="ml:RopewayLine" substitutionGroup="ml:MargCRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>索道線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>

```

```

<xs:element name="MargRailrdUnderCon" type="ml:MargRailrdUnderCon" substitutionGroup="ml:MargCRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>建設中の鉄道境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 鉄道施設パッケージ -->
<xs:element name="MargRailrdFac" type="ml:MargRailrdFac" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>鉄道施設境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargRailrdBridge" type="ml:MargRailrdBridge" substitutionGroup="ml:MargRailrdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>鉄道橋境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MargOverbridge" type="ml:MargOverbridge" substitutionGroup="ml:MargRailrdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>跨線橋境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MouthRailrdTunnel" type="ml:MouthRailrdTunnel" substitutionGroup="ml:MargRailrdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>鉄道のトンネル坑口</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OIStoppingPlace" type="ml:OIStoppingPlace" substitutionGroup="ml:MargRailrdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>停留所境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OIPlatform" type="ml:OIPlatform" substitutionGroup="ml:MargRailrdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>プラットホーム境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OISnowshedRailrd" type="ml:OISnowshedRailrd" substitutionGroup="ml:MargRailrdFac">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>鉄道の雪覆い等境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 建物パッケージ -->
<xs:element name="OIBld" type="ml:OIBld" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>建物境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OIComBld" type="ml:OIComBld" substitutionGroup="ml:OIBld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>普通建物境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OISolidBld" type="ml:OISolidBld" substitutionGroup="ml:OIBld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>堅ろう建物境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OISolidWlessBld" type="ml:OISolidWlessBld" substitutionGroup="ml:OIBld">
  <xs:annotation>

```

```

        <xs:documentation>普通無壁舎境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OIComWlessBld" type="ml:OIComWlessBld" substitutionGroup="ml:OIBld">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>堅ろう無壁舎境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 建物付属物パッケージ -->
<xs:element name="FacBld" type="ml:FacBld" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>建物付属物</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="HouseTypeGate" type="ml:HouseTypeGate" substitutionGroup="ml:FacBld">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>屋門</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Gate" type="ml:Gate" substitutionGroup="ml:FacBld">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>門</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 小物体パッケージ -->
<xs:element name="SmallObject" type="ml:SmallObject" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>小物体</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Gravestone" type="ml:Gravestone" substitutionGroup="ml:SmallObject">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>墓碑</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Monument" type="ml:Monument" substitutionGroup="ml:SmallObject">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>記念碑</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Statue" type="ml:Statue" substitutionGroup="ml:SmallObject">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>立像</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="WaysideShrine" type="ml:WaysideShrine" substitutionGroup="ml:SmallObject">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>路傍祠</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Lantern" type="ml:Lantern" substitutionGroup="ml:SmallObject">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>灯ろう</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Torii" type="ml:Torii" substitutionGroup="ml:SmallObject">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>鳥居</xs:documentation>
    </xs:annotation>

```

```

</xs:element>
<xs:element name="Pit" type="ml:Pit" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>坑口</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BroadleavedTree" type="ml:BroadleavedTree" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>独立樹(広葉樹)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="NeedleLeavedTree" type="ml:NeedleLeavedTree" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>独立樹(針葉樹)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="OilGasWell" type="ml:OilGasWell" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>油井・ガス井</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Crane" type="ml:Crane" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>起重機</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Tank" type="ml:Tank" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>タンク</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Chimney" type="ml:Chimney" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>煙突</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="HighTower" type="ml:HighTower" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>高塔</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ElectricTower" type="ml:ElectricTower" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>電波塔</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Lighthouse" type="ml:Lighthouse" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>灯台</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="LightBuoy" type="ml:LightBuoy" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>灯標</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="WaterObservatory" type="ml:WaterObservatory" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>水位観測所</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```



```

    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SurfacePipeline" type="ml:SurfacePipeline" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>輸送管(地上)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ElevatedPipeline" type="ml:ElevatedPipeline" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>輸送管(空間)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PowerLine" type="ml:PowerLine" substitutionGroup="ml:SmallObject">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>送電線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 水部パッケージ -->
<xs:element name="Water" type="ml:Water" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>水部</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Shoreline" type="ml:Shoreline" substitutionGroup="ml:Water">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>水涯線(河川・海岸線・湖池等)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SingleLineStream" type="ml:SingleLineStream" substitutionGroup="ml:Water">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>一条河川</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="DriedUpRiver" type="ml:DriedUpRiver" substitutionGroup="ml:Water">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>かれ川</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Harbor" type="ml:Harbor" substitutionGroup="ml:Water">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>内港、港</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Cape" type="ml:Cape" substitutionGroup="ml:Water">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>岬、崎、鼻、岩礁</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RivBk" type="ml:RivBk" substitutionGroup="ml:Water">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>河岸、河原、洲、滝、浜、磯</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Island" type="ml:Island" substitutionGroup="ml:Water">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>島</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 水部の構造物パッケージ -->

```

```

<xs:element name="WaterStructure" type="ml:WaterStructure" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>水部の構造物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SteelConcretePier" type="ml:SteelConcretePier" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>棧橋(鉄・コンクリート)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="WoodFloatPier" type="ml:WoodFloatPier" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>棧橋(木製・浮棧橋)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Brakewater" type="ml:Brakewater" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>防波堤</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Ferry" type="ml:Ferry" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>渡船発着場</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Dam" type="ml:Dam" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>ダム</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="WaterFall" type="ml:WaterFall" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>滝</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Weir" type="ml:Weir" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>せき</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="WaterGate" type="ml:WaterGate" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>水門</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ImperStarling" type="ml:ImperStarling" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>不透過水制</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PerStarling" type="ml:PerStarling" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>透過水制</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="StoneSlope" type="ml:StoneSlope" substitutionGroup="ml:WaterStructure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>敷石斜坂</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```

```

</xs:element>
<!-- 構囲等パッケージ -->
<xs:element name="Enclosure" type="ml:Enclosure" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>構囲等</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ArtificialSlope" type="ml:ArtificialSlope" substitutionGroup="ml:Enclosure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>人工斜面</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Bank" type="ml:Bank" substitutionGroup="ml:Enclosure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>土堤等</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Covering" type="ml:Covering" substitutionGroup="ml:Enclosure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>被覆</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Fence" type="ml:Fence" substitutionGroup="ml:Enclosure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>かき</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Wall" type="ml:Wall" substitutionGroup="ml:Enclosure">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>へい</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 場地パッケージ -->
<xs:element name="MscLands" type="ml:MscLands" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>場地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BdSite" type="ml:BdSite" substitutionGroup="ml:MscLands">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>区域界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ParkingLot" type="ml:ParkingLot" substitutionGroup="ml:MscLands">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>駐車場</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Garden" type="ml:Garden" substitutionGroup="ml:MscLands">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>園庭</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Cemetery" type="ml:Cemetery" substitutionGroup="ml:MscLands">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>墓地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="YardOfMaterials" type="ml:YardOfMaterials" substitutionGroup="ml:MscLands">

```

```

    <xs:annotation>
      <xs:documentation>材料置場</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
<xs:element name="Crater" type="ml:Crater" substitutionGroup="ml:MscLands">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>噴火口・噴気口</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="HotSpring" type="ml:HotSpring" substitutionGroup="ml:MscLands">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>温泉・鉱泉</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 植生パッケージ -->
<xs:element name="Veg" type="ml:Veg" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>植生</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BorderVeg" type="ml:BorderVeg" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>植生界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BdCultivatedLand" type="ml:BdCultivatedLand" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>耕地界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RiceFd" type="ml:RiceFd" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>田</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Fd" type="ml:Fd" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SugarcaneFd" type="ml:SugarcaneFd" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>さとうきび畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PineappleFd" type="ml:PineappleFd" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>パイナップル畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MulberryFd" type="ml:MulberryFd" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>桑畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Orchard" type="ml:Orchard" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>果樹園</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```

```

</xs:element>
<xs:element name="OtherArboretum" type="ml:OtherArboretum" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>その他の樹木畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="TeaPlantation" type="ml:TeaPlantation" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>茶畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Turf" type="ml:Turf" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>芝地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BroadleafForest" type="ml:BroadleafForest" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>広葉樹林</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="NeedleLeafForest" type="ml:NeedleLeafForest" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>針葉樹林</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BambooGrove" type="ml:BambooGrove" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>竹林</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Wasteland" type="ml:Wasteland" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>荒地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CreepingPineBush" type="ml:CreepingPineBush" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>はい松地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="DwarfBambooBush" type="ml:DwarfBambooBush" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>しの地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PalmForest" type="ml:PalmForest" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>やし科樹木</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Swamp" type="ml:Swamp" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>湿地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SandsAndGravels" type="ml:SandsAndGravels" substitutionGroup="ml:Veg">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>砂れき地</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```

```

    </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 等高線パッケージ -->
<xs:element name="Contour" type="ml:Contour" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>等高線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ContourIndex" type="ml:ContourIndex" substitutionGroup="ml:Contour">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>等高線 (計曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ContourInter" type="ml:ContourInter" substitutionGroup="ml:Contour">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>等高線 (主曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ContourSup" type="ml:ContourSup" substitutionGroup="ml:Contour">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>等高線 (補助曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="DepGroundIndex" type="ml:DepGroundIndex" substitutionGroup="ml:Contour">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>凹地 (計曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="DepGroundInter" type="ml:DepGroundInter" substitutionGroup="ml:Contour">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>凹地 (主曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="DepGroundSup" type="ml:DepGroundSup" substitutionGroup="ml:Contour">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>凹地 (補助曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 変形地パッケージ -->
<xs:element name="DeformedLand" type="ml:DeformedLand" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>変形地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SoilCliff" type="ml:SoilCliff" substitutionGroup="ml:DeformedLand">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>土がけ</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RainCrack" type="ml:RainCrack" substitutionGroup="ml:DeformedLand">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>雨裂</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CaveMouth" type="ml:CaveMouth" substitutionGroup="ml:DeformedLand">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>洞口</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>

```

```

<xs:element name="RockCliff" type="ml:RockCliff" substitutionGroup="ml:DeformedLand">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>岩がけ</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BareRock" type="ml:BareRock" substitutionGroup="ml:DeformedLand">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>露岩</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ScatteredRock" type="ml:ScatteredRock" substitutionGroup="ml:DeformedLand">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>散岩</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CoralReef" type="ml:CoralReef" substitutionGroup="ml:DeformedLand">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>さんご礁</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 山地パッケージ -->
<xs:element name="MtDist" type="ml:MtDist" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>山地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Mt" type="ml:Mt" substitutionGroup="ml:MtDist">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>山</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Pike" type="ml:Pike" substitutionGroup="ml:MtDist">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>尖峰、丘、塚</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BsMt" type="ml:BsMt" substitutionGroup="ml:MtDist">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>山麓</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Valley" type="ml:Valley" substitutionGroup="ml:MtDist">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>谷、沢</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- 基準点パッケージ -->
<xs:element name="CP" type="ml:CP" abstract="true" substitutionGroup="ml:Feature">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>基準点</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="TriP" type="ml:TriP" substitutionGroup="ml:CP">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>三角点</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BenchMark" type="ml:BenchMark" substitutionGroup="ml:CP">
  <xs:annotation>

```

```

        <xs:documentation>水準点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MonumentedP" type="ml:MonumentedP" substitutionGroup="ml:CP">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>多角点及び標石を有する図根点等</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PublicTriP" type="ml:PublicTriP" substitutionGroup="ml:CP">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>公共基準点(三角点)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PublicLevelP" type="ml:PublicLevelP" substitutionGroup="ml:CP">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>公共基準点(水準点)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="GPSCP" type="ml:GPSCP" substitutionGroup="ml:CP">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>電子基準点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PublicGPSCP" type="ml:PublicGPSCP" substitutionGroup="ml:CP">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>公共電子基準点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SpotHeightWithoutMonument" type="ml:SpotHeightWithoutMonument"
substitutionGroup="ml:CP">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>標石を有しない標高点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="SpotHeightPhotogrametric" type="ml:SpotHeightPhotogrametric" substitutionGroup="ml:CP">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>図化機測定による標高点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<!-- ===== 地図情報レベル2500共通要素 ===== -->
<!-- 空間属性GM_Pointへの関連 -->
<xs:element name="pos" type="ss:ref_GM_Point" />
<!-- 空間属性GM_LineStringへの関連 -->
<xs:element name="loc" type="ss:ref_GM_LineString" />
<!-- 空間属性GM_CompositeCurveへの関連 -->
<xs:element name="locs" type="ss:ref_GM_CompositeCurve" />
<!-- 空間属性GM_Surfaceへの関連 -->
<xs:element name="area" type="ss:ref_GM_Surface" />
<!-- 時間属性TM_Periodへの関連 -->
<xs:element name="lifeSpan" type="ss:ref_TM_Period" />
<!-- st "駅"への関連 -->
<xs:element name="st" type="ml:ref_St" />
<!-- 地物描画データへの関連 -->
<xs:element name="fp" type="fp:ref_PortData" />
<!-- ===== -->
<!--===== Type declarations =====-->
<!-- Map2500Dataset -->
<xs:complexType name="Map2500Dataset">
    <xs:annotation>

```



```

    <xs:documentation>type of 地図情報レベル2500データ集合</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:Map2500Dataset.object" maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="ml:Map2500Dataset.crs" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="Map2500Dataset.object">
  <xs:complexType>
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>地図情報レベル2500データ集合の地物への関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:sequence maxOccurs="unbounded">
      <xs:any namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/maplevel2500
http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="Map2500Dataset.crs" type="ss:ref_RS_CRS" />
<!-- Feature -->
<xs:complexType name="Feature" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 地物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:lifeSpan" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ml:fp" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SupBd -->
<xs:complexType name="SupBd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 境界補助線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 行政区パッケージ -->
<!-- AdminDis -->
<xs:complexType name="AdminDis" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 行政区</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>

```

```

        <xs:element name="name" type="ss:CharacterString" />
        <xs:element ref="ml:AdminDis.elem" maxOccurs="unbounded" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="AdminDis.elem">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:group ref="ml:AdminDis.elem" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- AdminDis.elem group -->
<xs:group name="AdminDis.elem">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>行政区の構成要素となり得る地物のグループ</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:choice>
        <xs:element ref="ml:AdminBd" />
        <xs:element ref="ml:Shoreline" />
        <xs:element ref="ml:SupBd" />
    </xs:choice>
</xs:group>
<!-- MetroDis -->
<xs:complexType name="MetroDis">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 都道府県</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:AdminDis">
            <xs:choice>
                <xs:element ref="ml:MetroDis.mbCity" maxOccurs="unbounded" />
                <xs:element ref="ml:MetroDis.hokkaido" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:choice>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="MetroDis.mbCity">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>都道府県の郡・市・東京都の区への集成関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ml:City" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="MetroDis.hokkaido">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>都道府県の北海道の支庁への集成関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ml:BrHokkaido" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>

```

```

    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- BrHokkaido -->
<xs:complexType name="BrHokkaido">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 北海道の支庁</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:AdminDis">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:BrHokkaido.hokkaido" />
        <xs:element ref="ml:BrHokkaido.mbCity" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="BrHokkaido.mbCity">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>北海道の支庁の郡・市・東京都の区への集成関連</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:City" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="BrHokkaido.hokkaido" type="ss:IM_ObjectReference" />
<!-- City -->
<xs:complexType name="City">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 郡・市・東京都の区</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:AdminDis">
      <xs:sequence>
        <xs:choice>
          <xs:element ref="ml:City.metroDis" />
          <xs:element ref="ml:City.brHokkaido" />
        </xs:choice>
        <xs:element ref="ml:City.mbTown" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="ml:City.sect" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="City.metroDis" type="ss:IM_ObjectReference" />
<xs:element name="City.brHokkaido" type="ss:IM_ObjectReference" />
<xs:element name="City.mbTown">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>郡・市・東京都の区の町村・指定都市の区への集成関連</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:Town" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>

```

```

<xs:element name="City.sect">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>郡・市・東京都の区の大字・町(丁)への集成関連</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:Sect" minOccurs="0"/>
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference"/>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- Town -->
<xs:complexType name="Town">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 町村・指定都市の区</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:AdminDis">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:Town.city"/>
        <xs:element ref="ml:Town.sect" maxOccurs="unbounded"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="Town.sect">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>町村・指定都市の区の大字・町(丁)への集成関連</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:Sect" minOccurs="0"/>
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference"/>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="Town.city" type="ss:IM_ObjectReference"/>
<!-- Sect -->
<xs:complexType name="Sect">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 大字・町(丁)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:AdminDis">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:area"/>
        <xs:choice>
          <xs:element ref="ml:Sect.city"/>
          <xs:element ref="ml:Sect.town"/>
        </xs:choice>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="Sect.city" type="ss:IM_ObjectReference"/>
<xs:element name="Sect.town" type="ss:IM_ObjectReference"/>
<!-- 都市施設パッケージ -->
<!-- Fac -->
<xs:complexType name="Fac" abstract="true">

```

```

<xs:annotation>
  <xs:documentation>type of 都市施設</xs:documentation>
</xs:annotation>
<xs:complexContent>
  <xs:extension base="ml:Feature" />
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- RdFac -->
<xs:complexType name="RdFac" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 道路施設</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Fac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:st" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- RdInScale -->
<xs:complexType name="RdInScale">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 真幅道路</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:RdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:area" />
        <xs:element ref="ml:RdInScale.elem" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="RdInScale.elem">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:group ref="ml:RdInScale.elem" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- RdInScale.elem group -->
<xs:group name="RdInScale.elem">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>真幅道路の構成要素となり得る地物のグループ</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:choice>
    <xs:element ref="ml:MargRdInScale" />
    <xs:element ref="ml:MargStoneSteps" />
    <xs:element ref="ml:SupBd" />
  </xs:choice>
</xs:group>
<!-- Footpath -->
<xs:complexType name="Footpath">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 徒歩道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>

```

```

        <xs:extension base="ml:RdFac">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:locs" />
                <xs:element ref="ml:Footpath.elem" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="Footpath.elem">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>徒歩道の徒歩道中心線への集成関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ml:CFootpath" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- RailrdFac -->
<xs:complexType name="RailrdFac" abstract="true">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 鉄道施設</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Fac" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- St -->
<xs:complexType name="St">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 駅</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:RailrdFac">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:area" />
                <xs:element ref="ml:St.railrd" maxOccurs="unbounded" />
                <xs:element ref="ml:St.rdFac" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="St.railrd" type="ml:ref_Railrd" />
<xs:element name="St.rdFac" type="ml:ref_RdFac" />
<!-- Railrd -->
<xs:complexType name="Railrd" abstract="true">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 路線</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:RailrdFac">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:locs" />
                <xs:element ref="ml:st" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

<!-- ComRailrd -->
<xs:complexType name="ComRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 普通鉄道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Railrd">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:ComRailrd.elem" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="ComRailrd.elem">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>普通鉄道の普通鉄道中心線への集成関連</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:CComRailrd" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- SpecialRailrd -->
<xs:complexType name="SpecialRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 特殊軌道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Railrd">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:SpecialRailrd.elem" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="SpecialRailrd.elem">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>特殊軌道の特殊軌道中心線への集成関連</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:CSpecialRailrd" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- Streetcar -->
<xs:complexType name="Streetcar">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 路面の鉄道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Railrd">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:Streetcar.elem" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="Streetcar.elem">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>路面の鉄道の路面の鉄道中心線への集成関連</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:CStreetcar" minOccurs="0"/>
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference"/>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- Bld -->
<xs:complexType name="Bld" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 建物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Fac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:area"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ComBld -->
<xs:complexType name="ComBld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 普通建物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Bld">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:ComBld.elem" maxOccurs="unbounded"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="ComBld.elem">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>普通建物の普通建物境界への集成関連</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:OIComBld" minOccurs="0"/>
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference"/>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- SolidBld -->
<xs:complexType name="SolidBld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 堅ろう建物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Bld">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:SolidBld.elem" maxOccurs="unbounded"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```



```

        </xs:sequence>
    </xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="SolidBld.elem">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>堅ろう建物の堅ろう建物境界への集成関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ml:OI_SolidBld" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- ComWlessBld -->
<xs:complexType name="ComWlessBld">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 普通無壁舎</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Bld">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:ComWlessBld.elem" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="ComWlessBld.elem">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>普通無壁舎の普通無壁舎境界への集成関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ml:OIComWlessBld" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- SolidWlessBld -->
<xs:complexType name="SolidWlessBld">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 堅ろう無壁舎</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Bld">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:SolidWlessBld.elem" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="SolidWlessBld.elem">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>堅ろう無壁舎の堅ろう無壁舎境界への集成関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ml:OISolidWlessBld" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
    </xs:complexType>
</xs:element>

```

```

        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- WaterArea -->
<xs:complexType name="WaterArea">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 水域</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Fac">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:area" />
                <xs:element ref="ml:WaterArea.elem" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="WaterArea.elem">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:group ref="ml:WaterArea.elem" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- WaterArea.elem group -->
<xs:group name="WaterArea.elem">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>水域の構成要素となり得る地物のグループ</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:choice>
        <xs:element ref="ml:Shoreline" />
        <xs:element ref="ml:SupBd" />
    </xs:choice>
</xs:group>
<!-- Park -->
<xs:complexType name="Park">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 公園</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Fac">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:area" />
                <xs:element name="Park.class" type="ml:ClassOfPark" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 行政界パッケージ -->
<!-- AdminBd -->
<xs:complexType name="AdminBd" abstract="true">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 行政界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Feature">
            <xs:sequence>

```

```

        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
        <xs:element ref="ml:loc" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- PrefBd -->
<xs:complexType name="PrefBd">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 都府県界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:AdminBd" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BdBrHokkaido -->
<xs:complexType name="BdBrHokkaido">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 北海道の支庁界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:AdminBd" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BdCity -->
<xs:complexType name="BdCity">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 郡・市・東京都の区界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:AdminBd" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BdTown -->
<xs:complexType name="BdTown">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 町村・指定都市の区界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:AdminBd" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BdSect -->
<xs:complexType name="BdSect">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 大字・町(丁)界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:AdminBd" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 道路パッケージ -->
<!-- MargCRd -->
<xs:complexType name="MargCRd" abstract="true">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 道路境界・中心線</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Feature" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

        <xs:sequence>
          <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
          <xs:element ref="ml:loc" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- MargRdInScale -->
  <xs:complexType name="MargRdInScale">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 真幅道路境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargCRd">
        <xs:sequence/>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- CLightCarRd -->
  <xs:complexType name="CLightCarRd">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 軽車道中心線</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargCRd" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- CFootpath -->
  <xs:complexType name="CFootpath">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 徒歩道中心線</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargCRd" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- MargGardenPath -->
  <xs:complexType name="MargGardenPath">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 庭園路境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargCRd" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- MargUnderCon -->
  <xs:complexType name="MargUnderCon">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 建設中の道路境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargCRd" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- 道路施設パッケージ -->
  <!-- MargRdFac -->
  <xs:complexType name="MargRdFac">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 道路施設境界・中心線</xs:documentation>
    </xs:annotation>

```

```

</xs:annotation>
<xs:complexContent>
  <xs:extension base="ml:Feature">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
    </xs:sequence>
  </xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- MargRdBridge -->
<xs:complexType name="MargRdBridge">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 道路橋境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- CFootbridge -->
<xs:complexType name="CFootbridge">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 徒橋中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- MargCrosswalk -->
<xs:complexType name="MargCrosswalk">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 橫斷步道境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- MargSidewalk -->
<xs:complexType name="MargSidewalk">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 步道境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- MargStoneSteps -->
<xs:complexType name="MargStoneSteps">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 石段境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OIEntranceUnderground -->
<xs:complexType name="OIEntranceUnderground">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 地下街・地下鉄等出入り口境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- MouthRdTunnel -->
<xs:complexType name="MouthRdTunnel">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 道路のトンネル坑口</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OIDividerStrip -->
<xs:complexType name="OIDividerStrip">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 分離帯境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OISnowshedRd -->
<xs:complexType name="OISnowshedRd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 道路の雪覆い等境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```

```

<xs:complexContent>
  <xs:extension base="ml:MargRdFac">
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:loc" />
    </xs:sequence>
  </xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- RowOfTrees -->
<xs:complexType name="RowOfTrees">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 並木</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:pos" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 鉄道パッケージ -->
<!-- MargCRailrd -->
<xs:complexType name="MargCRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 鉄道境界・中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- CComRailrd -->
<xs:complexType name="CComRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 普通鉄道中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargCRailrd" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- CStreetcar -->
<xs:complexType name="CStreetcar">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 路面の鉄道中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargCRailrd" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- CSpecialRailrd -->
<xs:complexType name="CSpecialRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 特殊軌道中心線</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```

```

    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargCRailrd" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- RopewayLine -->
  <xs:complexType name="RopewayLine">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 索道線</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargCRailrd" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- MargRailrdUnderCon -->
  <xs:complexType name="MargRailrdUnderCon">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 建設中の鉄道境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargCRailrd" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- 鉄道施設パッケージ -->
  <!-- MargRailrdFac -->
  <xs:complexType name="MargRailrdFac" abstract="true">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 鉄道施設境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:Feature">
        <xs:sequence>
          <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- MargRailrdBridge -->
  <xs:complexType name="MargRailrdBridge">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 鉄道橋境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargRailrdFac">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- MargOverbridge -->
  <xs:complexType name="MargOverbridge">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 跨線橋境界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MargRailrdFac">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>

```



```

    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- MouthRailrdTunnel -->
<xs:complexType name="MouthRailrdTunnel">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 鉄道のトンネル坑口</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRailrdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OIStoppingPlace -->
<xs:complexType name="OIStoppingPlace">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 停留所境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRailrdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OIPlatform -->
<xs:complexType name="OIPlatform">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of プラットホーム境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRailrdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OISnowshedRailrd -->
<xs:complexType name="OISnowshedRailrd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 鉄道の雪覆い等境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MargRailrdFac">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 建物パッケージ -->
<!-- OIBld -->
<xs:complexType name="OIBld" abstract="true">
  <xs:annotation>

```

```

    <xs:documentation>type of 建物境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility"/>
        <xs:element ref="ml:loc"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OIComBld -->
<xs:complexType name="OIComBld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 普通建物境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:OBld"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OISolidBld -->
<xs:complexType name="OISolidBld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 堅ろう建物境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:OBld"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OISolidWlessBld -->
<xs:complexType name="OISolidWlessBld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 普通無壁舎境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:OBld"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OIComWlessBld -->
<xs:complexType name="OIComWlessBld">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 堅ろう無壁舎境界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:OBld"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 建物付属物パッケージ -->
<!-- FacBld -->
<xs:complexType name="FacBld" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 建物付属物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>

```

```

    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- HouseTypeGate -->
<xs:complexType name="HouseTypeGate">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 屋門</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:FacBld">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Gate -->
<xs:complexType name="Gate">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 門</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:FacBld">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 小物体パッケージ -->
<!-- SmallObject -->
<xs:complexType name="SmallObject" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 小物体</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Gravestone -->
<xs:complexType name="Gravestone">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 墓碑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:pos" />
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Monument -->
<xs:complexType name="Monument">
  <xs:annotation>

```

```

    <xs:documentation>type of 記念碑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:pos" />
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Statue -->
<xs:complexType name="Statue">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 立像</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:pos" />
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- WaysideShrine -->
<xs:complexType name="WaysideShrine">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 路傍祠</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:pos" />
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Lantern -->
<xs:complexType name="Lantern">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 灯ろう</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:pos" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Torii -->
<xs:complexType name="Torii">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 鳥居</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">

```

```

        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Pit -->
  <xs:complexType name="Pit">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 坑口</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- BroadleavedTree -->
  <xs:complexType name="BroadleavedTree">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 独立樹(広葉樹)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:pos" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- NeedleLeavedTree -->
  <xs:complexType name="NeedleLeavedTree">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 独立樹(針葉樹)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:pos" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- OilGasWell -->
  <xs:complexType name="OilGasWell">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 油井・ガス井</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Crane -->
  <xs:complexType name="Crane">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 起重機</xs:documentation>
    </xs:annotation>

```

```

    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Tank -->
  <xs:complexType name="Tank">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of タンク</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Chimney -->
  <xs:complexType name="Chimney">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 煙突</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- HighTower -->
  <xs:complexType name="HighTower">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 高塔</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- ElectricTower -->
  <xs:complexType name="ElectricTower">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 電波塔</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:SmallObject">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Lighthouse -->
  <xs:complexType name="Lighthouse">
    <xs:annotation>

```

```

    <xs:documentation>type of 灯台</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- LightBuoy -->
<xs:complexType name="LightBuoy">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 灯標</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- WaterObservatory -->
<xs:complexType name="WaterObservatory">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 水位観測所</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SurfacePipeline -->
<xs:complexType name="SurfacePipeline">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 输送管(地上)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ElevatedPipeline -->
<xs:complexType name="ElevatedPipeline">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 输送管(空間)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:SmallObject">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- PowerLine -->
<xs:complexType name="PowerLine">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 送電線</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```

```

<xs:complexContent>
  <xs:extension base="ml:SmallObject">
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:loc"/>
    </xs:sequence>
  </xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 水部パッケージ -->
<!-- Water -->
<xs:complexType name="Water" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 水部</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility"/>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Shoreline -->
<xs:complexType name="Shoreline">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 水涯線(河川・海岸線・湖池等)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Water">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="Shoreline.class" type="ml:ClassOfShoreline"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SingleLineStream -->
<xs:complexType name="SingleLineStream">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 一条河川</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Water"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- DriedUpRiver -->
<xs:complexType name="DriedUpRiver">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of かれ川</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Water"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Harbor -->
<xs:complexType name="Harbor">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 内湾、港</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```



```

    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:Water" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Cape -->
  <xs:complexType name="Cape">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 岬、崎、鼻、岩礁</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:Water" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- RivBk -->
  <xs:complexType name="RivBk">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 河岸、河原、洲、滝、浜、磯</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:Water" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Island -->
  <xs:complexType name="Island">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 島</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:Water" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- 水部の構造物パッケージ -->
  <!-- WaterStructure -->
  <xs:complexType name="WaterStructure" abstract="true">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 水部の構造物</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:Feature">
        <xs:sequence>
          <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- SteelConcretePier -->
  <xs:complexType name="SteelConcretePier">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 棧橋(鉄・コンクリート)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:WaterStructure">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ml:loc" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- WoodFloatPier -->

```

```

<xs:complexType name="WoodFloatPier">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 棧橋(木製・浮棧橋)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Brakewater -->
<xs:complexType name="Brakewater">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 防波堤</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Ferry -->
<xs:complexType name="Ferry">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 渡船発着場</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Dam -->
<xs:complexType name="Dam">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of ダム</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- WaterFall -->
<xs:complexType name="WaterFall">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 滝</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>

```

```

</xs:complexType>
<!-- Weir -->
<xs:complexType name="Weir">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of せき</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- WaterGate -->
<xs:complexType name="WaterGate">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 水門</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ImperStarling -->
<xs:complexType name="ImperStarling">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 不透過水制</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- PerStarling -->
<xs:complexType name="PerStarling">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 透過水制</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:WaterStructure">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- StoneSlope -->
<xs:complexType name="StoneSlope">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 敷石斜坂</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>

```

```

        <xs:extension base="ml:WaterStructure">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:loc" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 構囲等パッケージ -->
<!-- Enclosure -->
<xs:complexType name="Enclosure" abstract="true">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 構囲等</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Feature">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
                <xs:element ref="ml:loc" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ArtificialSlope -->
<xs:complexType name="ArtificialSlope">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 人工斜面</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Enclosure" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Bank -->
<xs:complexType name="Bank">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 土堤等</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Enclosure" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Covering -->
<xs:complexType name="Covering">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 被覆</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Enclosure" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Fence -->
<xs:complexType name="Fence">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of かき</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Enclosure" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Wall -->

```

```

<xs:complexType name="Wall">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of へい</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Enclosure" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 場地パッケージ -->
<!-- MscLands -->
<xs:complexType name="MscLands">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 場地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BdSite -->
<xs:complexType name="BdSite">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 区域界</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MscLands">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ParkingLot -->
<xs:complexType name="ParkingLot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 駐車場</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MscLands" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Garden -->
<xs:complexType name="Garden">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 園庭</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:MscLands" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Cemetery -->
<xs:complexType name="Cemetery">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 墓地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>

```

```

        <xs:extension base="ml:MscLands" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- YardOfMaterials -->
<xs:complexType name="YardOfMaterials">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 材料置場</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:MscLands" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Crater -->
<xs:complexType name="Crater">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 噴火口・噴気口</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:MscLands" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- HotSpring -->
<xs:complexType name="HotSpring">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 温泉・鉱泉</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:MscLands" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 植生パッケージ -->
<!-- Veg -->
<xs:complexType name="Veg" abstract="true">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 植生</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Feature">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BorderVeg -->
<xs:complexType name="BorderVeg">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 植生界</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Veg">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ml:loc" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BdCultivatedLand -->
<xs:complexType name="BdCultivatedLand">

```

```

<xs:annotation>
  <xs:documentation>type of 耕地界</xs:documentation>
</xs:annotation>
<xs:complexContent>
  <xs:extension base="ml:Veg">
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ml:loc"/>
    </xs:sequence>
  </xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- RiceFd -->
<xs:complexType name="RiceFd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 田</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Fd -->
<xs:complexType name="Fd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SugarcaneFd -->
<xs:complexType name="SugarcaneFd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of さとうきび畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- PineappleFd -->
<xs:complexType name="PineappleFd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of パイナップル畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- MulberryFd -->
<xs:complexType name="MulberryFd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 桑畑</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Orchard -->
<xs:complexType name="Orchard">
  <xs:annotation>

```

```

        <xs:documentation>type of 果樹園</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Veg" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- OtherArboretum -->
<xs:complexType name="OtherArboretum">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of その他の樹木畑</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Veg" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- TeaPlantation -->
<xs:complexType name="TeaPlantation">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 茶畑</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Veg" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Turf -->
<xs:complexType name="Turf">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 芝地</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Veg" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BroadleafForest -->
<xs:complexType name="BroadleafForest">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 広葉樹林</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Veg" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- NeedleLeafForest -->
<xs:complexType name="NeedleLeafForest">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 針葉樹林</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Veg" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BambooGrove -->
<xs:complexType name="BambooGrove">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 竹林</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ml:Veg" />
    </xs:complexContent>

```



```

</xs:complexType>
<!-- Wasteland -->
<xs:complexType name="Wasteland">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 荒地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- CreepingPineBush -->
<xs:complexType name="CreepingPineBush">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of はい松地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- DwarfBambooBush -->
<xs:complexType name="DwarfBambooBush">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of しの地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- PalmForest -->
<xs:complexType name="PalmForest">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of やし科樹木</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Swamp -->
<xs:complexType name="Swamp">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 湿地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SandsAndGravels -->
<xs:complexType name="SandsAndGravels">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 砂れき地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Veg" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 等高線パッケージ -->
<!-- Contour -->
<xs:complexType name="Contour" abstract="true">
  <xs:annotation>

```

```

    <xs:documentation>type of 等高線</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility"/>
        <xs:element ref="ml:loc"/>
        <xs:element name="altitude" type="ss:Integer"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ContourIndex -->
<xs:complexType name="ContourIndex">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 等高線(計曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Contour"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ContourInter -->
<xs:complexType name="ContourInter">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 等高線(主曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Contour"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ContourSup -->
<xs:complexType name="ContourSup">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 等高線(補助曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Contour"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- DepGroundIndex -->
<xs:complexType name="DepGroundIndex">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 凹地(計曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Contour"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- DepGroundInter -->
<xs:complexType name="DepGroundInter">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 凹地(主曲線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Contour"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- DepGroundSup -->
<xs:complexType name="DepGroundSup">

```

```

<xs:annotation>
  <xs:documentation>type of 凹地 (補助曲線)</xs:documentation>
</xs:annotation>
<xs:complexContent>
  <xs:extension base="ml:Contour" />
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 変形地 -->
<!-- DeformedLand -->
<xs:complexType name="DeformedLand" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 変形地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SoilCliff -->
<xs:complexType name="SoilCliff">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 土がけ</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:DeformedLand">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- RainCrack -->
<xs:complexType name="RainCrack">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 雨裂</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:DeformedLand">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- CaveMouth -->
<xs:complexType name="CaveMouth">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 洞口</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:DeformedLand" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- RockCliff -->
<xs:complexType name="RockCliff">
  <xs:annotation>

```

```

    <xs:documentation>type of 岩がけ</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:DeformedLand">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- BareRock -->
<xs:complexType name="BareRock">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 露岩</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:DeformedLand"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- ScatteredRock -->
<xs:complexType name="ScatteredRock">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 散岩</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:DeformedLand"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- CoralReef -->
<xs:complexType name="CoralReef">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of さんご礁</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:DeformedLand">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ml:loc"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 山地パッケージ -->
<!-- MtDist -->
<xs:complexType name="MtDist" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 山地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:Feature">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Mt -->
<xs:complexType name="Mt">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 山</xs:documentation>
  </xs:annotation>

```

```

    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MtDist" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Pike -->
  <xs:complexType name="Pike">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 尖峰、丘、塚</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MtDist" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- BsMt -->
  <xs:complexType name="BsMt">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 山麓</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MtDist" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- Valley -->
  <xs:complexType name="Valley">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 谷、沢</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:MtDist" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- 基準点パッケージ -->
  <!-- CP -->
  <xs:complexType name="CP" abstract="true">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 基準点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:Feature">
        <xs:sequence>
          <xs:element name="visibility" type="ml:Visibility" />
          <xs:element ref="ml:pos" />
          <xs:element name="altitude" type="ss:Decimal" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- TriP -->
  <xs:complexType name="TriP">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 三角点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:CP" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <!-- BenchMark -->
  <xs:complexType name="BenchMark">

```

```

    <xs:annotation>
      <xs:documentation>type of 水準点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ml:CP" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
<!-- MonumentedP -->
<xs:complexType name="MonumentedP">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 多角点及び標石を有する図根点等</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:CP" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- PublicTriP -->
<xs:complexType name="PublicTriP">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 公共基準点(三角点)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:CP" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- PublicLevelP -->
<xs:complexType name="PublicLevelP">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 公共基準点(水準点)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:CP" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GPSCP -->
<xs:complexType name="GPSCP">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 電子基準点</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:CP" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- PublicGPSCP -->
<xs:complexType name="PublicGPSCP">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 公共電子基準点</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:CP" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SpotHeightWithoutMonument -->
<xs:complexType name="SpotHeightWithoutMonument">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 標石を有しない標高点</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:CP" />
  </xs:complexContent>

```

```

    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SpotHeightPhotogrametric -->
<xs:complexType name="SpotHeightPhotogrametric">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 図化機測定による標高点</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ml:CP" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!--===== simpleType Declaration =====-->
<!-- Visibility -->
<xs:simpleType name="Visibility">
  <xs:restriction base="ss:CharacterString">
    <xs:enumeration value="可視" />
    <xs:enumeration value="不可視" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- ClassOfPark -->
<xs:simpleType name="ClassOfPark">
  <xs:restriction base="ss:CharacterString">
    <xs:enumeration value="都市計画公園" />
    <xs:enumeration value="都市計画公園以外の公共の公園" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- ClassOfShoreline -->
<xs:simpleType name="ClassOfShoreline">
  <xs:restriction base="ss:CharacterString">
    <xs:enumeration value="河川" />
    <xs:enumeration value="海岸線" />
    <xs:enumeration value="湖池等" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!--===== Object Reference=====-->
<!-- Feature -->
<xs:complexType name="ref_Feature">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- RdFac -->
<xs:complexType name="ref_RdFac">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- St -->
<xs:complexType name="ref_St">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- Railrd -->
<xs:complexType name="ref_Railrd">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
</xs:schema>

```

StandardSchemas.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xs:schema targetNamespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards"
xmlns:ss="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards" xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink"
xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema" elementFormDefault="unqualified"
attributeFormDefault="unqualified">
  <xs:import namespace="http://www.w3.org/1999/xlink" schemaLocation="xlinks.xsd" />
  <!--===== Standard Declaration ----->
  <!--          Standard Declaration          -->
  <!--===== Instance Model =====>
  <!--===== インスタンスモデル ----->
  <!--          IM_Object 識別子を持つ構造型          -->
  <xs:attributeGroup name="IM_Object">
    <xs:attribute name="id" type="xs:ID" />
    <xs:attribute name="uuid" type="xs:string" />
  </xs:attributeGroup>
  <xs:complexType name="IM_Object">
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_Object" />
  </xs:complexType>
  <!--Object Reference IM_Object参照型-->
  <xs:attributeGroup name="IM_ObjectReference">
    <xs:attribute name="idref" type="xs:IDREF" />
    <xs:attribute name="uuidref" type="xs:string" />
    <xs:attribute name="uriref" type="ss:URI" />
    <xs:attributeGroup ref="xlink:simpleLink" />
  </xs:attributeGroup>
  <xs:complexType name="IM_ObjectReference">
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
  <!--===== Basic datatypes =====>
  <!--          基本データ型          -->
  <xs:simpleType name="Number">
    <xs:restriction base="xs:decimal" />
  </xs:simpleType>
  <xs:simpleType name="Real">
    <xs:restriction base="xs:decimal" />
  </xs:simpleType>
  <xs:simpleType name="Decimal">
    <xs:restriction base="xs:decimal" />
  </xs:simpleType>
  <xs:simpleType name="Integer">
    <xs:restriction base="xs:integer" />
  </xs:simpleType>
  <xs:simpleType name="Double">
    <xs:restriction base="xs:double" />
  </xs:simpleType>
  <xs:simpleType name="Long">
    <xs:restriction base="xs:long" />
  </xs:simpleType>
  <xs:simpleType name="Short">
    <xs:restriction base="xs:short" />
  </xs:simpleType>
  <xs:simpleType name="UnsignedShort">
    <xs:restriction base="xs:unsignedShort" />
  </xs:simpleType>
```



```

</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="UnsignedLong">
  <xs:restriction base="xs:unsignedLong" />
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="Boolean">
  <xs:restriction base="xs:boolean" />
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="CharacterString">
  <xs:restriction base="xs:string" />
</xs:simpleType>
<xs:complexType name="Sequence_Integer">
  <xs:sequence maxOccurs="unbounded">
    <xs:element ref="ss:Integer" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="Integer" type="ss:Integer" />
<xs:simpleType name="JulianDate">
  <xs:restriction base="ss:Decimal" />
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="URI">
  <xs:restriction base="xs:string" />
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="Vector">
  <xs:list itemType="xs:decimal" />
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="Date">
  <xs:restriction base="xs:date" />
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="Time">
  <xs:restriction base="xs:time" />
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="DateTime">
  <xs:restriction base="xs:dateTime" />
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="Sign">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="+" />
    <xs:enumeration value="-" />
    <xs:enumeration value="positive" />
    <xs:enumeration value="negative" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="Sequence_Number">
  <xs:list itemType="ss:Number" />
</xs:simpleType>
<!-- URL -->
<xs:complexType name="URL">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- Distance -->
<xs:complexType name="Distance">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:Length" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!--===== -->
<!--====空間スキーマプロファイル==== -->

```

```

<!------->
<!-- 地理情報標準 第2版 -->
<!--==== Object Declaration =====>
<xs:element name="GM_Object" type="ss:GM_Object" abstract="true" />
<xs:element name="GM_Primitive" type="ss:GM_Primitive" abstract="true" substitutionGroup="ss:GM_Object" />
<xs:element name="GM_Complex" type="ss:GM_Complex" substitutionGroup="ss:GM_Object" />
<xs:element name="GM_Composite" type="ss:GM_Composite" abstract="true"
substitutionGroup="ss:GM_Complex" />
<xs:element name="GM_CompositeCurve" type="ss:GM_CompositeCurve" substitutionGroup="ss:GM_Composite" />
<xs:element name="GM_Point" type="ss:GM_Point" substitutionGroup="ss:GM_Primitive" />
<xs:element name="GM_OrientablePrimitive" type="ss:GM_OrientablePrimitive" abstract="true"
substitutionGroup="ss:GM_Primitive" />
<xs:element name="GM_OrientableCurve" type="ss:GM_OrientableCurve"
substitutionGroup="ss:GM_OrientablePrimitive" />
<xs:element name="GM_Curve" type="ss:GM_Curve" substitutionGroup="ss:GM_OrientableCurve" />
<xs:element name="GM_CurveSegment" type="ss:GM_CurveSegment" abstract="true" />
<xs:element name="GM_LineString" type="ss:GM_LineString" substitutionGroup="ss:GM_CurveSegment" />
<xs:element name="GM_Arc" type="ss:GM_Arc" substitutionGroup="ss:GM_CurveSegment" />
<xs:element name="GM_Circle" type="ss:GM_Circle" substitutionGroup="ss:GM_Arc" />
<xs:element name="GM_OrientableSurface" type="ss:GM_OrientableSurface"
substitutionGroup="ss:GM_OrientablePrimitive" />
<xs:element name="GM_Surface" type="ss:GM_Surface" substitutionGroup="ss:GM_OrientableSurface" />
<xs:element name="GM_SurfacePatch" type="ss:GM_SurfacePatch" abstract="true" />
<xs:element name="GM_Polygon" type="ss:GM_Polygon" substitutionGroup="ss:GM_SurfacePatch" />
<xs:element name="GM_SurfaceBoundary" type="ss:GM_SurfaceBoundary" />
<xs:element name="GM_Ring" type="ss:GM_Ring" substitutionGroup="ss:GM_CompositeCurve" />
<!--==== Type Declaration =====>
<!-- GM_Object -->
<xs:complexType name="GM_Object" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GM_Complex -->
<xs:complexType name="GM_Complex">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_Object" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GM_Composite -->
<xs:complexType name="GM_Composite" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_Complex" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GM_CompositeCurve -->
<xs:complexType name="GM_CompositeCurve">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_Composite">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_CompositeCurve.orientation" />
        <xs:element ref="ss:GM_CompositeCurve.primitive" />
        <xs:element ref="ss:GM_CompositeCurve.generator" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_CompositeCurve.orientation" type="ss:Sign" />
<xs:element name="GM_CompositeCurve.primitive" type="ss:ref_GM_CompositeCurve" />

```

```

<xs:element name="GM_CompositeCurve.generator">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ss:GM_OrientableCurve" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- GM_Primitive -->
<xs:complexType name="GM_Primitive" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_Object" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GM_Point -->
<xs:complexType name="GM_Point">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_Primitive">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_Point.position" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_Point.position">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ss:DirectPosition" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="DirectPosition" type="ss:DirectPosition" />
<!-- GM_OrientablePrimitive -->
<xs:complexType name="GM_OrientablePrimitive" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_Primitive">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_OrientablePrimitive.orientation" />
        <xs:element ref="ss:GM_OrientablePrimitive.primitive" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_OrientablePrimitive.orientation" type="ss:Sign" />
<xs:element name="GM_OrientablePrimitive.primitive" type="ss:ref_GM_Primitive" />
<!-- GM_OrientableCurve -->
<xs:complexType name="GM_OrientableCurve">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_OrientablePrimitive">
      </xs:complexContent>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GM_Curve -->
<xs:complexType name="GM_Curve">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_OrientableCurve">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_Curve.segment" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_Curve.segment">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ss:GM_CurveSegment" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- GM_CurveSegment -->
<xs:complexType name="GM_CurveSegment" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_CurveSegment.interpolation" />
        <xs:element ref="ss:GM_CurveSegment.numDerivativesAtStart" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:GM_CurveSegment.numDerivativesAtEnd" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:GM_CurveSegment.numDerivativesInterior" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_CurveSegment.interpolation" type="ss:GM_CurveInterpolation" />
<xs:element name="GM_CurveSegment.numDerivativesAtStart" type="ss:Integer" />
<xs:element name="GM_CurveSegment.numDerivativesAtEnd" type="ss:Integer" />
<xs:element name="GM_CurveSegment.numDerivativesInterior" type="ss:Integer" />
<!-- GM_LineString -->
<xs:complexType name="GM_LineString">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_CurveSegment">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_LineString.controlPoint" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_LineString.controlPoint" type="ss:GM_PointArray" />
<!-- GM_Arc -->
<xs:complexType name="GM_Arc">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_CurveSegment">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_Arc.controlPoint" />
        <xs:element ref="ss:GM_Arc.numArc" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_Arc.controlPoint" type="ss:GM_PointArray" />
<xs:element name="GM_Arc.numArc" type="ss:Integer" />
<!-- GM_Circle -->
<xs:complexType name="GM_Circle">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:GM_Arc" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GM_OrientableSurface -->
<xs:complexType name="GM_OrientableSurface">
  <xs:complexContent>

```

```

        <xs:extension base="ss:GM_OrientablePrimitive" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GM_Surface -->
<xs:complexType name="GM_Surface">
    <complexContent>
        <xs:extension base="ss:GM_OrientableSurface">
            <sequence>
                <xs:element ref="ss:GM_Surface.patch" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_Surface.patch">
    <complexType>
        <sequence>
            <xs:element ref="ss:GM_SurfacePatch" />
        </xs:sequence>
    </complexType>
</xs:element>
<!-- GM_SurfacePatch -->
<xs:complexType name="GM_SurfacePatch" abstract="true">
    <complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <sequence>
                <xs:element ref="ss:GM_SurfacePatch.interpolation" />
                <xs:element ref="ss:GM_SurfacePatch.numDerivativesOnBoundary" minOccurs="0" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_SurfacePatch.interpolation" type="ss:GM_SurfaceInterpolation" />
<xs:element name="GM_SurfacePatch.numDerivativesOnBoundary" type="ss:Integer" />
<!-- GM_Polygon -->
<xs:complexType name="GM_Polygon">
    <complexContent>
        <xs:extension base="ss:GM_SurfacePatch">
            <sequence>
                <xs:element ref="ss:GM_Polygon.boundary" />
                <xs:element ref="ss:GM_Polygon.spanningSurface" minOccurs="0" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_Polygon.boundary">
    <complexType>
        <sequence>
            <xs:element ref="ss:GM_SurfaceBoundary" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </complexType>
</xs:element>
<xs:element name="GM_Polygon.spanningSurface" type="ss:ref_GM_Surface" />
<!-- GM_SurfaceBoundary -->
<xs:complexType name="GM_SurfaceBoundary">
    <complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <sequence>
                <xs:element ref="ss:GM_SurfaceBoundary.exterior" minOccurs="0" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </complexContent>
</xs:complexType>

```

```

        <xs:element ref="ss:GM_SurfaceBoundary.interior" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_SurfaceBoundary.exterior">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ss:GM_Ring" />
        </xs:sequence>
    </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="GM_SurfaceBoundary.interior">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ss:GM_Ring" />
        </xs:sequence>
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- GM_Ring -->
<xs:complexType name="GM_Ring">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:GM_CompositeCurve" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- GM_Position -->
<xs:complexType name="GM_Position">
    <xs:choice>
        <xs:element ref="ss:GM_Position.direct" />
        <xs:element ref="ss:GM_Position.indirect" />
    </xs:choice>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_Position.direct" type="ss:DirectPosition" />
<xs:element name="GM_Position.indirect" type="ss:GM_PointRef" />
<!-- DirectPosition -->
<xs:complexType name="DirectPosition">
    <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:DirectPosition.coordinate" />
        <xs:element ref="ss:DirectPosition.dimension" />
    </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="DirectPosition.coordinate" type="ss:Sequence_Number" />
<xs:element name="DirectPosition.dimension" type="ss:Integer" />
<!-- GM_PointArray -->
<xs:complexType name="GM_PointArray">
    <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_PointArray.column" maxOccurs="unbounded" />
    </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_PointArray.column" type="ss:GM_Position" />
<!-- GM_PointRef -->
<xs:complexType name="GM_PointRef">
    <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:GM_PointRef.point" />
    </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="GM_PointRef.point" type="ss:ref_GM_Point" />
<!--==== Enumeration =====>
<!-- GM_CurveInterpolation -->

```

```

<xs:simpleType name="GM_CurveInterpolation">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="linear" />
    <xs:enumeration value="arc" />
    <xs:enumeration value="circle" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- GM_SurfaceInterpolation -->
<xs:simpleType name="GM_SurfaceInterpolation">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="planar" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!--==== Object Reference =====>
<xs:complexType name="ref_GM_Primitive">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_GM_Point">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_GM_OrientableCurve">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_GM_Curve">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_GM_Surface">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_GM_CompositeCurve">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_GM_Aggregate">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!--===== Declaration =====>
<!--=== 座標による空間参照プロファイル =====-->
<!--===== Declaration =====>
<!--==== Object Declaration =====>
<xs:element name="RS_ReferenceSystem" type="ss:RS_ReferenceSystem" abstract="true" />
<xs:element name="SC_CRS" type="ss:SC_CRS" abstract="true" substitutionGroup="ss:RS_ReferenceSystem" />
<xs:element name="SC_CoordinateReferenceSystem" type="ss:SC_CoordinateReferenceSystem"
substitutionGroup="ss:SC_CRS" />
<xs:element name="SC_Datum" type="ss:SC_Datum" />
<xs:element name="SC_VerticalDatum" type="ss:SC_VerticalDatum" substitutionGroup="ss:SC_Datum" />
<xs:element name="SC_GeodeticDatum" type="ss:SC_GeodeticDatum" substitutionGroup="ss:SC_Datum" />
<xs:element name="SC_PrimeMeridian" type="ss:SC_PrimeMeridian" />
<xs:element name="SC_Ellipsoid" type="ss:SC_Ellipsoid" />
<xs:element name="SC_CoordinateSystem" type="ss:SC_CoordinateSystem" />
<xs:element name="SC_CoordinateSystemAxis" type="ss:SC_CoordinateSystemAxis" />
<xs:element name="RD_Extent" type="ss:RD_Extent" />
<!--==== Type declarations =====>
<!-- RS_ReferenceSystem -->
<xs:complexType name="RS_ReferenceSystem" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:RS_ReferenceSystem.name" />
        <xs:element ref="ss:RS_ReferenceSystem.domainOfValidity" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

        </xs:sequence>
    </xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="RS_ReferenceSystem.name" type="ss:RS_Identifier" />
<xs:element name="RS_ReferenceSystem.domainOfValidity" type="ss:RD_Extent" />
<!-- SC_CRS -->
<xs:complexType name="SC_CRS" abstract="true">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:RS_ReferenceSystem">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:SC_CRS.kindCode" />
                <xs:element ref="ss:SC_CRS.remarks" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="SC_CRS.kindCode" type="ss:SC_KindCode" />
<xs:element name="SC_CRS.remarks" type="ss:CharacterString" />
<!-- SC_CoordinateReferenceSystem -->
<xs:complexType name="SC_CoordinateReferenceSystem">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:SC_CRS">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:SC_CoordinateReferenceSystem.CRSID" />
                <xs:element ref="ss:SC_CoordinateReferenceSystem.alias" />
                <xs:element ref="ss:SC_CoordinateReferenceSystem.validArea" />
                <xs:element ref="ss:SC_CoordinateReferenceSystem.scope" />
                <xs:element ref="ss:SC_CoordinateReferenceSystem.datum" />
                <xs:element ref="ss:SC_CoordinateReferenceSystem.theSC_CoordinateSystem" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="SC_CoordinateReferenceSystem.CRSID" type="ss:RS_Identifier" />
<xs:element name="SC_CoordinateReferenceSystem.alias" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_CoordinateReferenceSystem.validArea" type="ss:RD_Extent" />
<xs:element name="SC_CoordinateReferenceSystem.scope" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_CoordinateReferenceSystem.datum">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ss:SC_Datum" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="SC_CoordinateReferenceSystem.theSC_CoordinateSystem">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystem" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- SC_Datum -->
<xs:complexType name="SC_Datum">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>

```



```

        <xs:element ref="ss:SC_Datum.datumID" />
        <xs:element ref="ss:SC_Datum.alias" />
        <xs:element ref="ss:SC_Datum.type" />
        <xs:element ref="ss:SC_Datum.point" />
        <xs:element ref="ss:SC_Datum.realizationEpoch" />
        <xs:element ref="ss:SC_Datum.validArea" />
        <xs:element ref="ss:SC_Datum.scope" />
        <xs:element ref="ss:SC_Datum.remarks" />
        <xs:element ref="ss:SC_Datum.crs" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="SC_Datum.datumID" type="ss:RS_Identifier" />
<xs:element name="SC_Datum.alias" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_Datum.type" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_Datum.point" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_Datum.realizationEpoch" type="ss:Date" />
<xs:element name="SC_Datum.validArea" type="ss:RD_Extent" />
<xs:element name="SC_Datum.scope" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_Datum.remarks" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_Datum.crs" type="ss:IM_ObjectReference" />
<!-- SC_VerticalDatum -->
<xs:complexType name="SC_VerticalDatum">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:SC_Datum" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- SC_GeodeticDatum -->
<xs:complexType name="SC_GeodeticDatum">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:SC_Datum">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:SC_GeodeticDatum.primeMeridian" />
                <xs:element ref="ss:SC_GeodeticDatum.ellipsoid" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="SC_GeodeticDatum.primeMeridian">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ss:SC_PrimeMeridian" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="SC_GeodeticDatum.ellipsoid">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ss:SC_Ellipsoid" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- SC_PrimeMeridian -->
<xs:complexType name="SC_PrimeMeridian">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">

```

```

        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ss:SC_PrimeMeridian.meridianID" />
          <xs:element ref="ss:SC_PrimeMeridian.GreenwichLongitude" />
          <xs:element ref="ss:SC_PrimeMeridian.remarks" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:element name="SC_PrimeMeridian.meridianID" type="ss:RS_Identifier" />
  <xs:element name="SC_PrimeMeridian.GreenwichLongitude" type="ss:Angle" />
  <xs:element name="SC_PrimeMeridian.remarks" type="ss:CharacterString" />
  <!-- SC_Ellipsoid -->
  <xs:complexType name="SC_Ellipsoid">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ss:IM_Object">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ss:SC_Ellipsoid.ellipsoidID" />
          <xs:element ref="ss:SC_Ellipsoid.alias" />
          <xs:element ref="ss:SC_Ellipsoid.semiMajorAxis" />
          <xs:element ref="ss:SC_Ellipsoid.ellipsoidShape" />
          <xs:element ref="ss:SC_Ellipsoid.SC_Ellipsoid.inverseFlattening" />
          <xs:element ref="ss:SC_Ellipsoid.remarks" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:element name="SC_Ellipsoid.ellipsoidID" type="ss:RS_Identifier" />
  <xs:element name="SC_Ellipsoid.alias" type="ss:CharacterString" />
  <xs:element name="SC_Ellipsoid.semiMajorAxis" type="ss:Length" />
  <xs:element name="SC_Ellipsoid.ellipsoidShape" type="ss:Boolean" />
  <xs:element name="SC_Ellipsoid.SC_Ellipsoid.inverseFlattening" type="ss:SC_InverseFlattening" />
  <xs:element name="SC_Ellipsoid.remarks" type="ss:CharacterString" />
  <!-- SC_CoordinateSystem -->
  <xs:complexType name="SC_CoordinateSystem">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="ss:IM_Object">
        <xs:sequence>
          <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystem.CSID" />
          <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystem.type" />
          <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystem.dimension" />
          <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystem.remarks" />
          <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystem.axis" minOccurs="2" />
          <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystem.ellipsoid" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:element name="SC_CoordinateSystem.CSID" type="ss:RS_Identifier" />
  <xs:element name="SC_CoordinateSystem.type" type="ss:SC_CoordinateSystemType" />
  <xs:element name="SC_CoordinateSystem.dimension" type="ss:Integer" />
  <xs:element name="SC_CoordinateSystem.remarks" type="ss:CharacterString" />
  <xs:element name="SC_CoordinateSystem.axis">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystemAxis" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
      <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
  </xs:element>

```

```

<xs:element name="SC_CoordinateSystem.ellipsoid">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ss:SC_Ellipsoid" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- SC_CoordinateSystemAxis -->
<xs:complexType name="SC_CoordinateSystemAxis">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystemAxis.axisName" />
        <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystemAxis.axisDirection" />
        <xs:element ref="ss:SC_CoordinateSystemAxis.axisUnitID" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="SC_CoordinateSystemAxis.axisName" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_CoordinateSystemAxis.axisDirection" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="SC_CoordinateSystemAxis.axisUnitID" type="ss:UnitOfMeasure" />
<!-- RD_Extent -->
<xs:complexType name="RD_Extent">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:RD_Extent.geographicElement" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="ss:RD_Extent.verticalElement" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="ss:RD_Extent.temporalElement" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="RD_Extent.geographicElement">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:group ref="ss:EX_GeographicExtent" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="RD_Extent.verticalElement">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ss:EX_VerticalExtent" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="RD_Extent.temporalElement">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ss:EX_TemporalExtent" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>

```

```

<!--== Union ==-->
<!-- SC_InverseFlattening -->
<xs:complexType name="SC_InverseFlattening">
  <xs:choice>
    <xs:element ref="ss:SC_InverseFlattening.inverseFlattening" />
    <xs:element ref="ss:SC_InverseFlattening.isInfinite" />
  </xs:choice>
</xs:complexType>
<xs:element name="SC_InverseFlattening.inverseFlattening" type="ss:Real" />
<xs:element name="SC_InverseFlattening.isInfinite" type="ss:Boolean" />
<!--== Enumeration ==-->
<!-- SC_KindCode -->
<xs:simpleType name="SC_KindCode">
  <xs:restriction base="ss:Integer">
    <xs:enumeration value="1" />
    <xs:enumeration value="2" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- SC_CoordinateSystemType -->
<xs:simpleType name="SC_CoordinateSystemType">
  <xs:restriction base="ss:CharacterString">
    <xs:enumeration value="geodetic" />
    <xs:enumeration value="gravityRelated" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!--===== オブジェクト参照 =====>
<!-- SC_CRS -->
<xs:complexType name="ref_SC_CRS">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!--===== 座標による空間参照プロファイルのために利用されるメタデータ要素 =====>
<!--===== 座標による空間参照プロファイルのために利用されるメタデータ要素 =====>
<!--===== 座標による空間参照プロファイルのために利用されるメタデータ要素 =====>
<xs:element name="CI_Date" type="ss:CI_Date" />
<xs:element name="CI_ResponsibleParty" type="ss:CI_ResponsibleParty" />
<xs:element name="CI_Series" type="ss:CI_Series" />
<xs:element name="CI_Contact" type="ss:CI_Contact" />
<xs:element name="CI_Telephone" type="ss:CI_Telephone" />
<xs:element name="CI_Address" type="ss:CI_Address" />
<xs:element name="CI_OnlineResource" type="ss:CI_OnlineResource" />
<xs:element name="EX_GeographicExtent" type="ss:EX_GeographicExtent" abstract="true" />
<xs:element name="EX_HorizontalBoundingBox" type="ss:EX_HorizontalBoundingBox"
substitutionGroup="ss:EX_GeographicExtent" />
<xs:element name="EX_TemporalExtent" type="ss:EX_TemporalExtent" />
<xs:element name="EX_VerticalExtent" type="ss:EX_VerticalExtent" />
<!-- RS_Identifier -->
<xs:complexType name="RS_Identifier">
  <xs:sequence>
    <xs:element ref="ss:RS_Identifier.identifier" />
    <xs:element ref="ss:RS_Identifier.authority" minOccurs="0" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="RS_Identifier.identifier" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="RS_Identifier.authority" type="ss:CI_Citation" />
<!-- EX_GeographicExtent -->
<xs:complexType name="EX_GeographicExtent" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>

```

```

        <xs:element ref="ss:EX_GeographicExtent.extentTypeCode" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="EX_GeographicExtent.extentTypeCode" type="ss:Boolean" />
<xs:group name="EX_GeographicExtent">
    <xs:choice>
        <xs:element ref="ss:EX_HorizontalBoundingBox" />
    </xs:choice>
</xs:group>
<!-- EX_HorizontalBoundingBox -->
<xs:complexType name="EX_HorizontalBoundingBox">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:EX_GeographicExtent">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:EX_HorizontalBoundingBox.westBoundLongitude" />
                <xs:element ref="ss:EX_HorizontalBoundingBox.eastBoundLongitude" />
                <xs:element ref="ss:EX_HorizontalBoundingBox.southBoundLatitude" />
                <xs:element ref="ss:EX_HorizontalBoundingBox.northBoundLatitude" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="EX_HorizontalBoundingBox.westBoundLongitude" type="ss:Angle" />
<xs:element name="EX_HorizontalBoundingBox.eastBoundLongitude" type="ss:Angle" />
<xs:element name="EX_HorizontalBoundingBox.southBoundLatitude" type="ss:Angle" />
<xs:element name="EX_HorizontalBoundingBox.northBoundLatitude" type="ss:Angle" />
<!-- EX_TemporalExtent -->
<xs:complexType name="EX_TemporalExtent">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:EX_TemporalExtent.extent" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="EX_TemporalExtent.extent" type="ss:TM_Primitive" />
<!-- EX_VerticalExtent -->
<xs:complexType name="EX_VerticalExtent">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:EX_VerticalExtent.minimumValue" />
                <xs:element ref="ss:EX_VerticalExtent.maximunValue" />
                <xs:element ref="ss:EX_VerticalExtent.unitOfMeasure" />
                <xs:element ref="ss:EX_VerticalExtent.verticalDatum" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="EX_VerticalExtent.minimumValue" type="ss:Real" />
<xs:element name="EX_VerticalExtent.maximunValue" type="ss:Real" />
<xs:element name="EX_VerticalExtent.unitOfMeasure" type="ss:UomLength" />
<xs:element name="EX_VerticalExtent.verticalDatum">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ss:SC_VerticalDatum" minOccurs="0" />

```

```

        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- CI_Citation -->
<xs:complexType name="CI_Citation">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.title" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.alternateTitle" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.date" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.edition" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.identifier" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.identifierType" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.citedResponsibleParty" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.presentationForm" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.collectiveTitle" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.ISBN" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.ISSN" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.editionDate" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.series" />
                <xs:element ref="ss:CI_Citation.otherCitationDetails" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="CI_Citation.title" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Citation.alternateTitle" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Citation.date" type="ss:CI_Date" />
<xs:element name="CI_Citation.edition" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Citation.identifier" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Citation.identifierType" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Citation.citedResponsibleParty" type="ss:CI_ResponsibleParty" />
<xs:element name="CI_Citation.presentationForm" type="ss:CI_PresentationFormCode" />
<xs:element name="CI_Citation.collectiveTitle" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Citation.ISBN" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Citation.ISSN" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Citation.editionDate" type="ss:Date" />
<xs:element name="CI_Citation.series" type="ss:CI_Series" />
<xs:element name="CI_Citation.otherCitationDetails" type="ss:CharacterString" />
<!-- CI_Date -->
<xs:complexType name="CI_Date">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:CI_Date.date" />
                <xs:element ref="ss:CI_Date.dateType" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="CI_Date.date" type="ss:Date" />
<xs:element name="CI_Date.dateType" type="ss:CI_DateTypeCode" />
<!-- CI_ResponsibleParty -->
<xs:complexType name="CI_ResponsibleParty">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>

```

```

        <xs:element ref="ss:CI_ResponsibleParty.individualName" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_ResponsibleParty.organizationName" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_ResponsibleParty.positionName" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_ResponsibleParty.contactInfo" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_ResponsibleParty.role" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="CI_ResponsibleParty.individualName" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_ResponsibleParty.organizationName" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_ResponsibleParty.positionName" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_ResponsibleParty.contactInfo" type="ss:CI_Contact" />
<xs:element name="CI_ResponsibleParty.role" type="ss:CI_RoleCode" />
<!-- CI_Series -->
<xs:complexType name="CI_Series">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:CI_Series.name" minOccurs="0" />
                <xs:element ref="ss:CI_Series.issueIdentification" minOccurs="0" />
                <xs:element ref="ss:CI_Series.page" minOccurs="0" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="CI_Series.name" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Series.issueIdentification" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Series.page" type="ss:CharacterString" />
<!-- CI_Contact -->
<xs:complexType name="CI_Contact">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:CI_Contact.phone" minOccurs="0" />
                <xs:element ref="ss:CI_Contact.address" minOccurs="0" />
                <xs:element ref="ss:CI_Contact.onlineResource" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
                <xs:element ref="ss:CI_Contact.hoursOfService" minOccurs="0" />
                <xs:element ref="ss:CI_Contact.contactInstructions" minOccurs="0" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="CI_Contact.phone" type="ss:CI_Telephone" />
<xs:element name="CI_Contact.address" type="ss:CI_Address" />
<xs:element name="CI_Contact.onlineResource" type="ss:CI_OnlineResource" />
<xs:element name="CI_Contact.hoursOfService" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Contact.contactInstructions" type="ss:CharacterString" />
<!-- CI_Telephone -->
<xs:complexType name="CI_Telephone">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:CI_Telephone.voice" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
                <xs:element ref="ss:CI_Telephone.facsimile" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```



```

<xs:element name="CI_Telephone.voice" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Telephone.facsimile" type="ss:CharacterString" />
<!-- CI_Address -->
<xs:complexType name="CI_Address">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:CI_Address.deliveryPoint" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="ss:CI_Address.city" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_Address.administrativeArea" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_Address.postalCode" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_Address.country" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_Address.electronicMailAddress" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="CI_Address.deliveryPoint" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Address.city" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Address.administrativeArea" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Address.postalCode" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Address.country" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_Address.electronicMailAddress" type="ss:CharacterString" />
<!-- CI_OnlineResource -->
<xs:complexType name="CI_OnlineResource">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:CI_OnlineResource.linkage" />
        <xs:element ref="ss:CI_OnlineResource.protocol" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_OnlineResource.applicationProfile" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_OnlineResource.name" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_OnlineResource.description" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:CI_OnlineResource.function" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="CI_OnlineResource.linkage" type="ss:URL" />
<xs:element name="CI_OnlineResource.protocol" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_OnlineResource.applicationProfile" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_OnlineResource.name" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_OnlineResource.description" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="CI_OnlineResource.function" type="ss:CI_OnlineFunctionCode" />
<!-- CI_PresentationFormCode -->
<xs:simpleType name="CI_PresentationFormCode">
  <xs:restriction base="ss:CharacterString">
    <xs:enumeration value="documentDigital" />
    <xs:enumeration value="documentHardcopy" />
    <xs:enumeration value="imageDigital" />
    <xs:enumeration value="mapDigital" />
    <xs:enumeration value="mapHardcopy" />
    <xs:enumeration value="modelDigital" />
    <xs:enumeration value="modelHardcopy" />
    <xs:enumeration value="profileDigital" />
    <xs:enumeration value="profileHardcopy" />
    <xs:enumeration value="tableDigital" />
    <xs:enumeration value="tableHardcopy" />
    <xs:enumeration value="videoDigital" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>

```



```

        <xs:enumeration value="videoHardcopy" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- CI_DateTypeCode -->
<xs:simpleType name="CI_DateTypeCode">
    <xs:restriction base="ss:CharacterString">
        <xs:enumeration value="creation" />
        <xs:enumeration value="publication" />
        <xs:enumeration value="revision" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- CI_RoleCode -->
<xs:simpleType name="CI_RoleCode">
    <xs:restriction base="ss:CharacterString">
        <xs:enumeration value="resourceProvider" />
        <xs:enumeration value="custodian" />
        <xs:enumeration value="owner" />
        <xs:enumeration value="user" />
        <xs:enumeration value="distributor" />
        <xs:enumeration value="originator" />
        <xs:enumeration value="pointOfContact" />
        <xs:enumeration value="principalInvestigator" />
        <xs:enumeration value="processor" />
        <xs:enumeration value="publisher" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- CI_OnlineFunctionCode -->
<xs:simpleType name="CI_OnlineFunctionCode">
    <xs:restriction base="ss:CharacterString">
        <xs:enumeration value="download" />
        <xs:enumeration value="information" />
        <xs:enumeration value="offlineAccess" />
        <xs:enumeration value="order" />
        <xs:enumeration value="search" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!--==== Coremetadata Unit Of Measure =====>
<!--==== Type Declaration =====>
<!-- UnitOfMeasure -->
<xs:complexType name="UnitOfMeasure">
    <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:UnitOfMeasure.uomName" />
        <xs:element ref="ss:UnitOfMeasure.conversionToSOSStandardUnit" />
    </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="UnitOfMeasure.uomName" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="UnitOfMeasure.conversionToSOSStandardUnit" type="ss:Real" />
<!-- Measure -->
<xs:complexType name="Measure">
    <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:Measure.value" />
    </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:element name="Measure.value" type="ss:Number" />
<!-- Length -->
<xs:complexType name="Length">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:Measure">
            <xs:sequence>

```

```

        <xs:element ref="ss:Length.uom" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="Length.uom" type="ss:UomLength" />
<!-- Scale -->
<xs:complexType name="Scale">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:Measure">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:Scale.uom" />
                <xs:element ref="ss:Scale.sourceUnits" />
                <xs:element ref="ss:Scale.targetUnits" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="Scale.uom" type="ss:UomScale" />
<xs:element name="Scale.sourceUnits" type="ss:UomLength" />
<xs:element name="Scale.targetUnits" type="ss:UomLength" />
<!-- Angle -->
<xs:complexType name="Angle">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:Measure">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:Angle.uom" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="Angle.uom" type="ss:UomAngle" />
<!-- UomLength -->
<xs:complexType name="UomLength">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:UnitOfMeasure" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- UomScale -->
<xs:complexType name="UomScale">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:UnitOfMeasure" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- UomAngle -->
<xs:complexType name="UomAngle">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:UnitOfMeasure" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!--==== Enumeration =====>
<!-- ISOStandardUnits -->
<xs:simpleType name="ISOStandardUnits">
    <xs:restriction base="ss:CharacterString">
        <xs:enumeration value="meter" />
        <xs:enumeration value="radian" />
        <xs:enumeration value="square meter" />
        <xs:enumeration value="meter/meter" />
        <xs:enumeration value="meters/second" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>

```

```

        <xs:enumeration value="cubic meter" />
        <xs:enumeration value="second" />
    </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- Object Reference -->
<!-- RS_Identifier -->
<xs:complexType name="ref_RS_Identifier">
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- =====>
<!-- ===== 時間スキーマプロファイル =====>
<!-- 平成15年度地図情報レベル2500応用スキーマでは、時間スキーマ要素は利用しない。今後の拡張性を考慮し、プロファイルを定義しておく。 -->
<!-- =====>
<!-- ===== Objects Declaration =====>
<xs:element name="TM_Primitive" type="ss:TM_Primitive" abstract="true" />
<xs:element name="TM_GeometricPrimitive" type="ss:TM_GeometricPrimitive" abstract="true"
substitutionGroup="ss:TM_Primitive" />
<xs:element name="TM_Period" type="ss:TM_Period" substitutionGroup="ss:TM_GeometricPrimitive" />
<xs:element name="TM_Instant" type="ss:TM_Instant" substitutionGroup="ss:TM_GeometricPrimitive" />
<xs:element name="TM_TemporalPosition" type="ss:TM_TemporalPosition" />
<xs:element name="TM_CalDate" type="ss:TM_CalDate" substitutionGroup="ss:TM_TemporalPosition" />
<!--== Type declarations ==-->
<!-- TM_Primitive -->
<xs:complexType name="TM_Primitive" abstract="true">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- TM_GeometricPrimitive -->
<xs:complexType name="TM_GeometricPrimitive" abstract="true">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:TM_Primitive" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- TM_Period -->
<xs:complexType name="TM_Period">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:TM_GeometricPrimitive">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:TM_Period.begin" />
                <xs:element ref="ss:TM_Period.end" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="TM_Period.begin" type="ss:ref_TM_Instant" />
<xs:element name="TM_Period.end" type="ss:ref_TM_Instant" />
<!-- TM_Instant -->
<xs:complexType name="TM_Instant">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:TM_GeometricPrimitive">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ss:TM_Instant.position" />
                <xs:element ref="ss:TM_Instant.begunBy" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
                <xs:element ref="ss:TM_Instant.endedBy" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>

```

```

</xs:complexType>
<xs:element name="TM_Instant.position" type="ss:TM_Position" />
<xs:element name="TM_Instant.begunBy" type="ss:ref_TM_Period" />
<xs:element name="TM_Instant.endedBy" type="ss:ref_TM_Period" />
<!-- TM_CalDate -->
<xs:complexType name="TM_CalDate">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:TM_TemporalPosition">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:TM_CalDate.calDate" />
        <xs:element ref="ss:TM_CalDate.calendarEraName" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="TM_CalDate.calDate" type="ss:Sequence_Integer" />
<xs:element name="TM_CalDate.calendarEraName" type="ss:CharacterString" />
<!-- TM_TemporalPosition -->
<xs:complexType name="TM_TemporalPosition">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:TM_TemporalPosition.indeterminateValue" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="ss:TM_TemporalPosition.frame" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="TM_TemporalPosition.indeterminateValue" type="ss:TM_IndeterminateValue" />
<xs:element name="TM_TemporalPosition.frame" type="ss:ref_TM_ReferenceSystem" />
<!--====Union====-->
<!-- TM_Position -->
<xs:complexType name="TM_Position">
  <xs:choice>
    <xs:element ref="ss:TM_Position.anyOther" />
    <xs:element name="date8601" type="ss:Date" />
    <xs:element name="time8601" type="ss:Time" />
    <xs:element name="datetime8601" type="ss:DateTime" />
  </xs:choice>
</xs:complexType>
<xs:element name="TM_Position.anyOther">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ss:TM_TemporalPosition" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!--==== Enumeration ---->
<xs:simpleType name="TM_IndeterminateValue">
  <xs:restriction base="ss:CharacterString">
    <xs:enumeration value="unknown" />
    <xs:enumeration value="now" />
    <xs:enumeration value="before" />
    <xs:enumeration value="after" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!--==== ObjectReference ---->
<!-- TM_Period -->

```

```

<xs:complexType name="ref_TM_Period">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- TM_Instant -->
<xs:complexType name="ref_TM_Instant">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- TM_TemporalPosition -->
<xs:complexType name="ref_TM_TemporalPosition">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- =====>
<!-- =====時間参照プロファイル =====>
<!-- =====>
<!--==== Object Declaration =====>
<xs:element name="TM_ReferenceSystem" type="ss:TM_ReferenceSystem" />
<xs:element name="TM_Calendar" type="ss:TM_Calendar" substitutionGroup="ss:TM_ReferenceSystem" />
<xs:element name="TM_CalendarEra" type="ss:TM_CalendarEra" />
<!--==== Type Declaration =====>
<!-- TM_ReferenceSystem -->
<xs:complexType name="TM_ReferenceSystem" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:TM_ReferenceSystem.name" />
        <xs:element ref="ss:TM_ReferenceSystem.domainOfValidity" minOccurs="0"
maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="ss:TM_ReferenceSystem.position" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="TM_ReferenceSystem.name" type="ss:RS_Identifier" />
<xs:element name="TM_ReferenceSystem.domainOfValidity" type="ss:RD_Extent" />
<xs:element name="TM_ReferenceSystem.position" type="ss:ref_TM_TemporalPosition" />
<!-- TM_Calendar -->
<xs:complexType name="TM_Calendar">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:TM_ReferenceSystem">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:TM_Calendar.referenceFrame" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="TM_Calendar.referenceFrame">
  <xs:complexType>
    <xs:sequence>
      <xs:element ref="ss:TM_CalendarEra" minOccurs="0" />
    </xs:sequence>
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
  </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- TM_CalendarEra -->
<xs:complexType name="TM_CalendarEra">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ss:TM_CalendarEra.name" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

        <xs:element ref="ss:TM_CalendarEra.referenceEvent" />
        <xs:element ref="ss:TM_CalendarEra.referenceDate" />
        <xs:element ref="ss:TM_CalendarEra.julianReference" />
        <xs:element ref="ss:TM_CalendarEra.epochOfUse" />
        <xs:element ref="ss:TM_CalendarEra.datingSystem" maxOccurs="unbounded" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="TM_CalendarEra.name" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="TM_CalendarEra.referenceEvent" type="ss:CharacterString" />
<xs:element name="TM_CalendarEra.referenceDate" type="ss:TM_CalDate" />
<xs:element name="TM_CalendarEra.julianReference" type="ss:JulianDate" />
<xs:element name="TM_CalendarEra.epochOfUse" type="ss:ref_TM_Period" />
<xs:element name="TM_CalendarEra.datingSystem">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="ss:TM_Calendar" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!-- ===== Object Reference ===== -->
<!-- ref_TM_ReferenceSystem -->
<xs:complexType name="ref_TM_ReferenceSystem">
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- RS_CRS -->
<xs:complexType name="ref_RS_CRS">
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<!-- GM_LineString -->
<xs:complexType name="ref_GM_LineString">
    <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
</xs:schema>

```

xlinks.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<schema targetNamespace="http://www.w3.org/1999/xlink" xmlns="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink" elementFormDefault="qualified">
  <!-- global attributes -->
  <attribute name="href" type="anyURI" />
  <attribute name="role" type="string" />
  <attribute name="arcrole" type="string" />
  <attribute name="title" type="string" />
  <attribute name="show">
    <simpleType>
      <restriction base="string">
        <enumeration value="new" />
        <enumeration value="replace" />
        <enumeration value="embed" />
        <enumeration value="other" />
        <enumeration value="none" />
      </restriction>
    </simpleType>
  </attribute>
  <attribute name="actuate">
    <simpleType>
      <restriction base="string">
        <enumeration value="onLoad" />
        <enumeration value="onRequest" />
        <enumeration value="other" />
        <enumeration value="none" />
      </restriction>
    </simpleType>
  </attribute>
  <attribute name="label" type="string" />
  <attribute name="from" type="string" />
  <attribute name="to" type="string" />
  <attributeGroup name="simpleLink">
    <attribute name="type" type="string" fixed="simple" form="qualified" />
    <attribute ref="xlink:href" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:role" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:arcrole" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:title" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:show" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:actuate" use="optional" />
  </attributeGroup>
  <attributeGroup name="extendedLink">
    <attribute name="type" type="string" fixed="extended" form="qualified" />
    <attribute ref="xlink:role" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:title" use="optional" />
  </attributeGroup>
  <attributeGroup name="locatorLink">
    <attribute name="type" type="string" fixed="locator" form="qualified" />
    <attribute ref="xlink:href" use="required" />
    <attribute ref="xlink:role" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:title" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:label" use="optional" />
  </attributeGroup>
  <attributeGroup name="arcLink">
    <attribute name="type" type="string" fixed="arc" form="qualified" />
    <attribute ref="xlink:arcrole" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:title" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:show" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:actuate" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:from" use="optional" />
  </attributeGroup>
</schema>
```

```
    <attribute ref="xlink:to" use="optional" />
  </attributeGroup>
  <attributeGroup name="resourceLink">
    <attribute name="type" type="string" fixed="resource" form="qualified" />
    <attribute ref="xlink:role" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:title" use="optional" />
    <attribute ref="xlink:label" use="optional" />
  </attributeGroup>
  <attributeGroup name="titleLink">
    <attribute name="type" type="string" fixed="title" form="qualified" />
  </attributeGroup>
  <attributeGroup name="emptyLink">
    <attribute name="type" type="string" fixed="none" form="qualified" />
  </attributeGroup>
</schema>
```


附属書 3 描画のための辞書

附属書 3 描画辞書スキーマ

1	地図記号辞書	1
	(Type) 地図記号辞書	1
	(Type) 地図記号要素	3
	(Type) 点記号	4
	(Type) 線記号	5
	(Type) 面記号	6
	(DataType) 線幅	7
	(Type) 色名	8
2	注記辞書	9
	(Type) 注記スタイル辞書	9
	(Type) 注記表示要素	11
	(Type) 注記参照位置	11
	(Enumeration) 参照点	11
	(Type) 色	12
	(Type) フォント	12
	(Enumeration) スタイル	13
	(Type) 字隔	13
	(Union) 字隔基準	13
	(Enumeration) 字隔ピッチ	14
	(Type) 直立	14
	(Type) 文字方向	14
	(Type) マスク	15
	(Type) 回転	15

附属書 4 描画辞書 符号化仕様 タグ一覧表

附属書 5 描画辞書 符号化仕様

附属書 6 描画カタログ

1 地図記号辞書

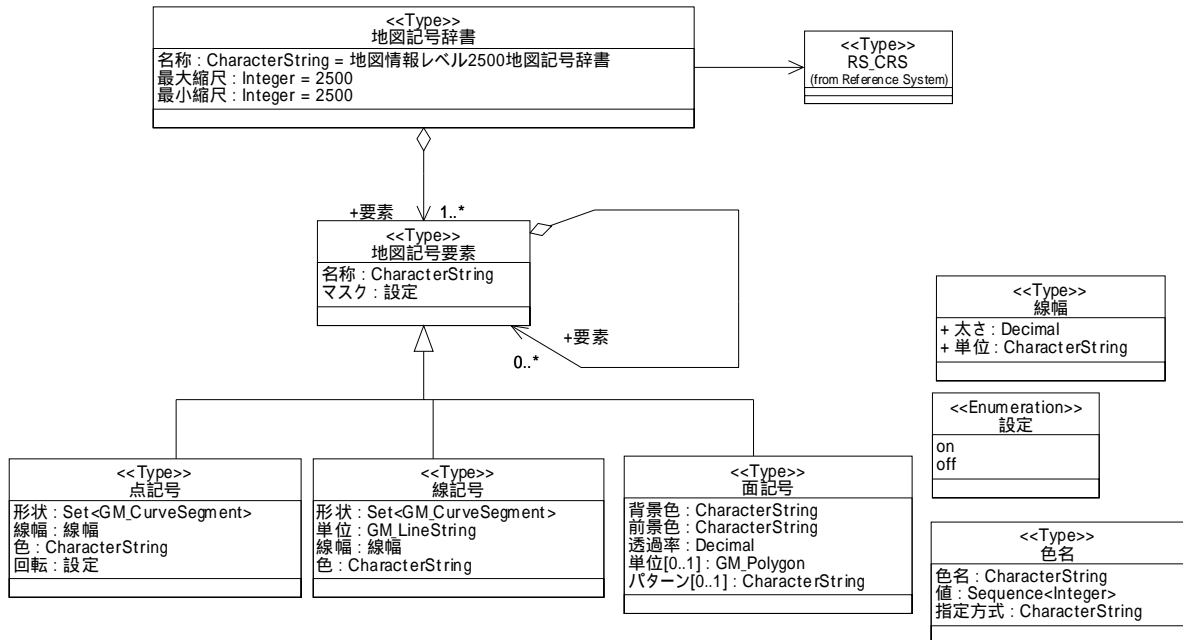




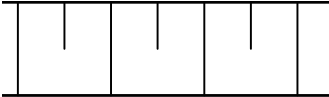
図 1 地図記号辞書クラス図

(Type) 地図記号辞書


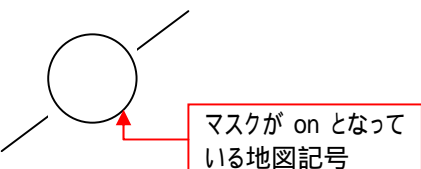
定義	図面に記載する地図記号のための辞書		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	なし
属性	属性名	名称	
	定義	地図記号辞書の名称	
	型	CharacterString	
	定義域	全角及び半角 20文字以内 ただし、本仕様では初期値を地図情報レベル 2500 地図記号辞書とする。	
多重度	1	順序指標	なし
属性	属性名	最大縮尺	
	定義	当該辞書を適用できる最大の縮尺。分母を入力する。例えば 1/500 であれば 500。 *最大の縮尺とはもっとも大縮尺で表示した場合の縮尺である。	
	型	Integer	
	定義域	1 以上 ただし、本仕様では初期値を 2500 とする。	
多重度	1	順序指標	なし
属性	属性名	最小縮尺	
	定義	当該辞書を適用できる最小の縮尺。分母を入力する。例えば 1/50000 であれば 50000。 *最大の縮尺とはもっとも小縮尺で表示した場合の縮尺である。	
	型	Integer	
	定義域	1 以上 ただし、本仕様では初期値を 2500 とする。	

	多重度	1	順序指標	なし
役割	役割名	要素		
	定義	地図記号辞書に定義される地図記号要素への参照		
	型	地図記号要素		
	多重度	1..n	順序指標	なし
役割	役割名	crs		
	定義	地図記号要素の形状を記述するためのローカルな座標参照系への参照。 地図情報レベル 2500 においては、「原点を(0,0)とした XY 座標系。単位は mm」とする。		
	型	RS_CRS		
	多重度	1	順序指標	なし

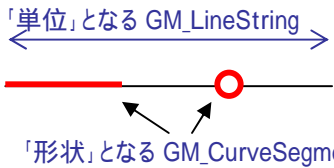

(Type) 地図記号要素

定義	図面に記載する地図記号			
抽象/具象区分	具象	上位クラス	なし	
属性	属性名	名称		
	定義	地図記号を一意に特定する記号		
	型	CharacterString		
	定義域	現在の図式分類コードまたは名称を用いる		
	多重度	1	順序指標	なし
属性	属性名	マスク		
	定義	<p>地図記号要素が、他の地図記号または注記と重なった際に、マスク表示を行うか否かの別。 マスク表示を行う場合は on、行わない場合は off とする。 初期値は on とする。 マスク表示をどのように行うかは規定しない。以下に 2 つの例を示す。 例 1: 地図記号の形状をマスクの範囲とする方法</p>  <p>例 2: 地図記号の形状を含む最小の矩形をマスクの範囲とする方法</p> 		
	型	設定		
	定義域	on, off		
	多重度	1	順序指標	なし
	役割	役割名	要素	
定義		<p>地図記号要素の集まりで表現する地図記号を定義する場合の構成要素への参照。下位の型は面記号のみが継承することができる。 人口斜面やへいなど複数の幾何要素により構成される地図記号を示す。</p> 		
型		地図記号要素		
多重度		0..n	順序指標	なし

(Type) 点記号



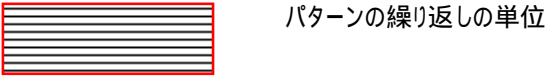
定義	図面に記載する地図記号。空間属性の型として点をもつ地物に対して配置するが、任意の位置に配置してもよい。		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	地図記号要素
属性	属性名	名称	
	定義	地図記号を一意に特定する記号	
	型	CharacterString	
	定義域	現在の図式分類コードまたは名称を用いる	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	形状	
	定義	地図記号の図形。線分の集まりによって構成される。	
	型	Set<GM_CurveSegment>	
	定義域	GM_LineString, GM_Arc, GM_Circle のうち 1 つまたは複数を用いる。	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	線幅	
	定義	地図記号を記述する線の太さ。ただし 2500 分の 1 の縮尺で表示した際の線の太さを示す。線の太さを示す値及びその単位を記述する。	
	型	線幅	
	定義域	単位を号で記述する場合 1, 2, 3, 4, 6, 10	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	色	
	定義	点記号を記述する線の色。型「色名」にしたがって記述された色名である。	
	型	CharacterString	
	定義域	色名の属性「色名」で記述された値と一致すること	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	マスク	
	定義	<p>地図記号要素が、他の地図記号または注記と重なった際に、マスク表示を行うか否かの別。 マスク表示を行う場合は on、行わない場合は off とする。 初期値は on とする。 マスク表示をどのように行うかは規定しない。以下に 2 つの例を示す。 例 1: 地図記号の形状をマスクの範囲とする方法</p>  <p>例 2: 地図記号の形状を含む最小の矩形をマスクの範囲とする方法</p> 	
	型	設定	
	定義域	on, off	
	多重度	1	順序指標


(Type) 線記号

定義	図面に記載する地図記号。空間属性に線をもつ地物に対して配置する。		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	地図記号要素
属性	属性名	名称	
	定義	地図記号を一意に特定する記号	
	型	CharacterString	
	定義域	現在の図式分類コードまたは名称を用いる	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	形状	
	定義	地図記号の図形。線分の集まりによって構成される。	
	型	Set<GM_CurveSegment>	
	定義域	GM_LineString, GM_Arc, GM_Circle のうち 1 つまたは複数を用いる。	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	単位	
	定義	線記号が繰り返す単位となる線分	
	型	GM_LineString	
	定義域	<p>「形状」で示される線記号の長さより短くしてはならない。</p> 	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	線幅	
	定義	地図記号を記述する線の太さ。ただし 2500 分の 1 の縮尺で表示した際の線の太さを示す。線の太さを示す値及びその単位を記述する。	
	型	線幅	
	定義域	単位を号で記述する場合 1, 2, 3, 4, 6, 10	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	色	
	定義	線記号を記述する線の色。型「色名」にしたがって記述された色名である。	
	型	CharacterString	
	定義域	色名の属性「色名」で記述された値と一致すること	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	マスク	
定義	<p>地図記号要素が、他の地図記号または注記と重なった際に、マスク表示を行うか否かの別。 マスク表示を行う場合は on, 行わない場合は off とする。 初期値は on とする。 マスク表示をどのように行うかは規定しない。以下に例を示す。 例 1: 地図記号にバッファを発生させる</p> 		

	型	設定		
	定義域	on, off		
	多重度	1	順序指標	なし

(Type) 面記号

定義		図面に記載する地図記号。空間属性に面をもつ地物に対して配置する。		
抽象/具象区分		具象	上位クラス	地図記号要素
属性	属性名	名称		
	定義	地図記号を一意に特定する記号		
	型	CharacterString		
	定義域	現在の図式分類コードまたは名称を用いる		
	多重度	1	順序指標	なし
属性	属性名	マスク		
	定義	<p>地図記号要素が、他の地図記号または注記と重なった際に、マスク表示を行うか否かの別。 マスク表示を行う場合は on, 行わない場合は off とする。 初期値は on とする。 マスク表示をどのように行うかは規定しない。以下に 2 つの例を示す。 例 1: 地図記号の形状をマスクの範囲とする方法</p>  <p>例 2: 地図記号の形状を含む最小の矩形をマスクの範囲とする方法</p> 		
	型	設定		
	定義域	on, off		
	多重度	1	順序指標	なし
属性	属性名	単位		
	定義	<p>面記号のハッチを定義する場合に、繰り返しの単位となる矩形を定義する。</p> 		
	型	GM_Polygon		
	定義域	矩形であること		
	多重度	0..1	順序指標	なし
属性	属性名	前景色		
	定義	点記号を記述する線の色。型「色名」にしたがって記述された色名である。		

	型	CharacterString		
	定義域	色名の属性「色名」で記述された値と一致すること		
	多重度	1	順序指標	なし
属性	属性名	背景色		
	定義	点記号を記述する線の色。型「色名」にしたがって記述された色名である。		
	型	CharacterString		
	定義域	色名の属性「色名」で記述された値と一致すること 全半角 20 文字以内。		
	多重度	1	順序指標	なし
属性	属性名	パターン		
	定義	面記号のパターン。役割「要素」によって面記号のパターンを定義しない場合に用いる。		
	型	CharacterString		
	定義域	パターンが一意に特定される URL 等であること。		
	多重度	0..1	順序指標	なし
属性	属性名	透過率		
	定義	前景色の透過率		
	型	Decimal		
	定義域	0 以上 1 以下		
	多重度	1	順序指標	なし
役割	役割名	要素		
	定義	<p>地図記号要素の集まりで表現する地図記号を定義する場合の構成要素への参照。 面記号のパターンを、地図記号を用いて記述する場合に用いる。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>単位となる矩形(左図赤枠)に含まれる 幾何要素(左図では黒い線記号)への 参照</p> </div> </div>		
	型	地図記号要素		
	多重度	0..n	順序指標	なし

(DataType) 線幅

定義	図面に記載する地図記号の線の幅			
抽象/具象区分	具象	上位クラス	なし	
属性	属性名	線幅		
	定義	地図記号を記述する線の太さ。ただし 2500 分の 1 の縮尺で表示した際の線の太さ		
	型	Decimal		
	定義域	単位が号であれば、1, 2, 3, 4, 6, 8		
	多重度	1	順序指標	なし
属性	属性名	単位		
	定義	地図記号を記述する線の太さ。ただし 2500 分の 1 の縮尺で表示した際の線の太さの単位		
	型	CharacterString		
	定義域	号, mm		
	多重度	1	順序指標	なし

参考 国土基本図式で用いられる線の太さ(線号)と印刷時の線幅の関係

値	1	0.05mm
	2	0.10mm
	3	0.15mm
	4	0.20mm
	6	0.30mm
	8	0.40mm

(Type) 色名

定義	地図記号や注記文字列に用いる色の名称		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	なし
属性	属性名	色名	
	定義	色を識別するための名前	
	型	CharacterString	
	定義域	全半角 20 文字以内	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	値	
	定義	指定方法に基づいて与えられる色を示す数値	
	型	ChracterString	
	定義域	RGB の場合は 0 ~ 255 の数値を半角スペース区切りで 3 つ並べる。または 16 進数により 6 桁で記述する。CMYK の場合は、0 ~ 100 の数値を半角スペース区切りで 4 つ並べる。	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	指定方法	
	定義	色を指定する方法	
	型	CharacterString	
	定義域	RGB , CMYK	
	多重度	1	順序指標

2 注記辞書

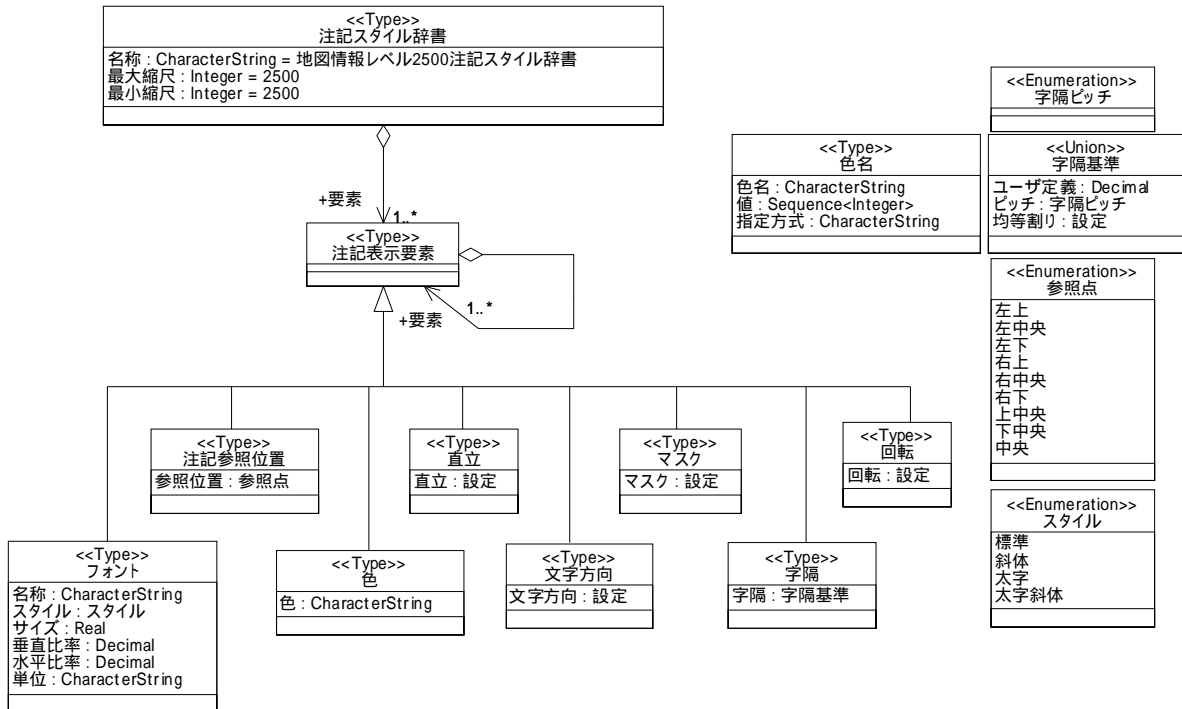


図 2 注記スタイル辞書クラス図

(Type) 注記スタイル辞書

定義	図面に記載する注記のための辞書		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	なし
属性	属性名	名称	
	定義	注記スタイル辞書の名称	
	型	CharacterString	
	定義域	全半角 20 文字以内 ただし本仕様では初期値を「地図情報レベル 2500 注記スタイル辞書」とする。	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	最大縮尺	
	定義	当該辞書を適用できる最大の縮尺。分母を入力する。例えば 1/500 であれば 500。 *最大の縮尺とはもっとも大縮尺で表示した場合の縮尺である。	
	型	Integer	
	定義域	1 以上 ただし、本仕様では初期値を 2500 とする。	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	最小縮尺	
	定義	当該辞書を適用できる最小の縮尺。分母を入力する。例えば 1/50000 であれば 50000。 *最大の縮尺とはもっとも小縮尺で表示した場合の縮尺である。	

	型	Integer		
	定義域	1 以上		
	多重度	1	順序指標	なし
役割	役割名	要素		
	定義	注記スタイル辞書に定義される注記表示要素への参照。		
	型	注記表示要素		
	多重度	1..n	順序指標	なし

(Type) 注記表示要素

定義	図面に記載する注記を構成する要素		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	なし
役割	役割名	要素	
	定義	注記表示要素を構成する注記表示要素の下位クラスへの参照。自身への参照含まない。また、下位クラスは継承しない。	
	型	注記表示要素	
	多重度	1..n	順序指標

(Type) 注記参照位置

定義	注記文字列を配置する際に参照する点		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	注記表示要素
属性	属性名	参照位置	
	定義	文字列が参照する点	
	型	参照点	
	定義域	左上, 左中央, 左下, 右上, 右中央, 右下, 上中央, 下中央, 中央	
	多重度	1	順序指標

(Enumeration) 参照点

定義	注記文字列の参照点。以下のいずれかの値をとる。			
	左上		右中央	
	左中央		右上	
	左下		上中央	
	下中央		中央	
	右下			

(Type) 色

定義	注記の文字列の色		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	注記表示要素
属性	属性名	値	
	定義	文字列を表示する色。型「色名」にしたがって記述された色名である。	
	型	CharacterString	
	定義域	全半角 10 文字以内	
	多重度	1	順序指標

(Type) フォント

定義	注記の文字列のフォント		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	注記表示要素
属性	属性名	名称	
	定義	フォントの名称。	
	型	CharacterString	
	定義域	全半角 20 文字以内	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	スタイル	
	定義	文字列のスタイル	
	型	スタイル	
	定義域	標準, 斜体, 太字, 太字斜体	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	サイズ	
	定義	文字のサイズ。2500 分の 1 の縮尺で表示したときのサイズとする。	
	型	Decimal	
	定義域	単位が mm の場合 1.5 以上 5.0 以下	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	垂直比率	
	定義	文字列の高さの拡大・縮小。サイズで指定された高さに対する比率によって表す。(単位:%)	
	型	Decimal	
	定義域	1 以上 200 以下	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	水平比率	
	定義	文字列の幅の拡大・縮小。サイズで指定された幅に対する比率によって表す。(単位:%)	
	型	Decimal	
	定義域	1 以上 200 以下	
	多重度	1	順序指標

(Enumeration) スタイル

定義	注記文字列のスタイル。以下のいずれかの値をとる。		
値	標準	フォントの名称で指定された表示スタイル	
	斜体	標準を右に傾けた表示スタイル	
	太字	標準を全体に同じ太さの線によって表示したスタイル	
	太字斜体	斜体と太字を組み合わせた表示スタイル	

(Type) 字隔

定義	注記文字列の間隔。		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	注記表示要素
属性	属性名	字隔	
	定義	注記の文字と文字の間隔。2500 分の 1 の縮尺で表示したときの間隔とする。	
	型	字隔基準	
	定義域	単位が字の場合:0.25 から 7.0 までの値。	
	多重度	1	順序指標

(Union) 字隔基準

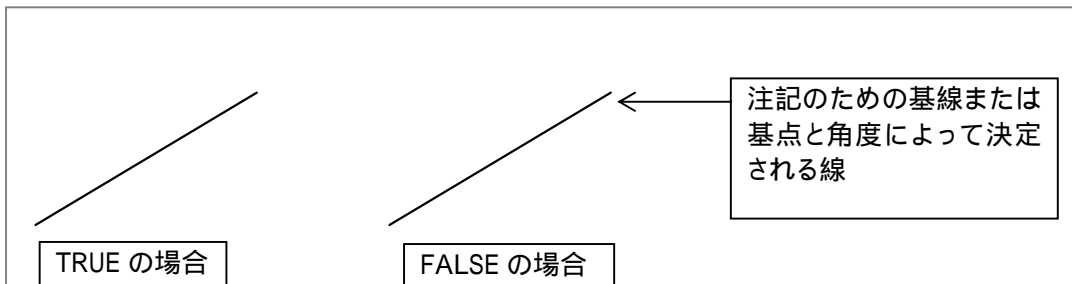
定義	注記の文字と文字の間隔。任意に字隔を定義したい場合は、ユーザ定義、特定の値をとる場合は字隔ピッチ、字隔を指定せず、基線に対し均等割りを行いたい場合は均等割りを選択する。		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	なし
属性	属性名	ピッチ	
	定義	あらかじめ用意された字隔。字隔ピッチに定義された値から、いずれかを選択する。	
	型	字隔ピッチ	
	定義域	単位が字の場合 0.25 から 7.00 までの 0.25 刻みの値。	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	ユーザ定義	
	定義	ユーザが任意に定義した字隔	
	型	Decimal	
	定義域	単位が字の場合 0.25 以上 7.00 未満	
	多重度	1	順序指標
属性	属性名	均等割り	
	定義	注記の基線に対して、文字を均等に配置するか否か。均等割りを選択した注記には、基線が定義されていなくてはならない。on の場合は均等配置を行う。off の場合は均等配置を行わない。	
	型	設定	
	定義域	on, off	
	多重度	1	順序指標

(Enumeration) 字隔ピッチ

定義	字隔の値。以下のいずれかの値をとる。文字の大きさ(フォントのサイズと垂直比率及び水平比率によって決定)に対する割合を定義する。						
値	0.25	1.25	2.25	3.25	4.25	5.25	6.25
	0.50	1.50	2.50	3.50	4.50	5.50	6.50
	0.75	1.75	2.75	3.75	4.75	5.75	6.75
	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	6.00	7.00

(Type) 直立

定義	注記文字列の表示を基線に対して直立に表示するか、表示範囲に対して垂直に直立に表示するか。		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	注記表示要素
属性	属性名	直立	
	定義	基線に対して直立に表示する場合は、on、表示範囲に対して直立に表示する場合は off とする。	
	型	設定	
	定義域	on, off	
	多重度	1	順序指標



(Type) 文字方向

定義	注記文字列の表示を縦書きにするか横書きにするか		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	注記表示要素
属性	属性名	文字方向	
	定義	縦書きに表示する場合は、on、横書きに表示する場合は off とする。	
	型	設定	
	定義域	on, off	順序指標

(Type) マスク

定義	注記文字列が、他の地図記号や、注記と重なっている場合に、マスク表示を行うかどうかの別		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	注記表示要素
属性	属性名	マスク	
	定義	マスク表示する場合は on, しない場合は off とする。 初期値は true とする。	
	型	設定	
	定義域	on, off	
	多重度	1	順序指標

(Type) 回転

定義	注記文字列を回転した際に表示も回転させるかどうかの別		
抽象/具象区分	具象	上位クラス	注記表示要素
属性	属性名	値	
	定義	注記を、表示範囲の回転によらず、一定の角度を保ってもよいかどうかの別。 on の場合は、角度を一定に保つことが可能(絶対座標に対して可変), off の場合は、表示範囲の回転角度に応じて、地図記号要素の角度を変更しなくてはならない。(絶対座標に対して固定) 初期値は, on とする。	
	型	設定	
	定義域	on, off	
	多重度	1	順序指標

附属書 4 描画のためのタグ一覧

附属書 4 描画辞書スキーマ及び地物描画データスキーマのためのタグ一覧

ステレオタイプ	クラス名			英語名	タグ名
		属性・関連名	型・関連先		
描画辞書スキーマ					
Dictionary	注記スタイル辞書			AnnotationStyleDictionary	AnnotStlDic
		名称	CharacterString	name	name
		最大縮尺	Integer	maximum scale	maxScale
		最小縮尺	Integer	minimum scale	minScale
	要素	注記表示要素	element	elem	
Type	注記表示要素			AnnotationStyleElement	AnnotStlElem
		要素	注記表示要素	element	elem
Type	注記参照位置			AnnotationReferencePoint	AnnotRefP
		参照位置	参照点	referencePoint	refP
Type	色			Color	Color
		色	CharacterString	color	color
Type	フォント			Font	Font
		名称	CharacterString	name	name
		スタイル	スタイル	outline	outln
		サイズ	Decimal	size	size
		垂直比率	Real	verticalRatio	vrR
		水平比率	Real	horizontalRatio	hzR
	単位	CharacterString	unit	unit	
Type	字隔			Characterspace	CharSp
		字隔	字隔基準	characterspace	charSp
Type	直立			Upright	Upright
		直立	設定	upright	upright
Type	文字方向			Direction	Drct
		文字方向	設定	direction	drct
Type	マスク			Mask	Mask
		マスク	設定	mask	mask
Type	回転			Rotate	Rot
		回転	設定	rotate	rot
Union	字隔基準			BasisForCharacterspace	BsCharSp
		ピッチ	字隔ピッチ	interval	ivl
		ユーザ定義	Decimal	userType	usrDef
		均等割り	設定	perCapita	prCap
Enumeration	スタイル			Style	Sl
Enumeration	参照点			ReferencePoint	RefP
Enumeration	字隔ピッチ			Interval	Ivl
Enumeration	線号			LineWidth	LnWid
Dictionary	地図記号辞書			MapSymbolDictionary	MapSmlDic
		crs	RC_CRSS	crs	crs
		最大縮尺	Integer	maximum scale	maxScale
		最小縮尺	Integer	minimum scale	minScale
	要素	地図記号要素	element	elm	
Type	地図記号要素			MapSymbolElement	MapSmlElem
		名称	CharacterString	name	name

ステレオタイプ	クラス名			英語名	タグ名
		属性・関連名	型・関連先		
		マスク	設定	mask	mask
		要素	地図記号要素	element	elem
Type	点記号			Point Symbol	PtSml
		形状	Set<GM_CurveSegment>	shape	sp
		線幅	線幅	line	ln
		回転	設定	rotate	rot
		色	CharacterString	color	color
Type	線記号			Line Symbol	LnSml
		形状	Set<GM_CurveSegment>	shape	sp
		単位	GM_LineString	unit	unit
		線幅	線幅	line	ln
		色	CharacterString	color	color
Type	面記号			Polygon Symbol	PolySml
		背景色	CharacterString	background color	bkCol
		前景色	CharacterString	foreground color	frCol
		透過率	Decimal	transparency	tp
		単位	GM_Polygon	unit	unit
		パターン	CharacterString	pattern	pat
Type	線幅			Width	Wid
		太さ	Decimal	width	wid
		単位	CharacterString	unit	unit
Type	色名			Color name	ColName
		色名	CharacterString	name	smlDic
		値	Sequence<Integer>	value	val
		指定方法	CharacterString	system	sys
Enumeration	設定			Flag	Flag
		on			
		off			
Dataset	描画データ集合			PortrayalDataset	PortDataset
		地図記号辞書	地図記号辞書	symbolDictionary	smlDic
		注記スタイル辞書	注記スタイル辞書	annotationDictionary	annotDic
Abstract	地物描画データ			PortrayalData	PortData
Type	注記			Annotation	Annot
		スタイル	注記スタイル	style	stl
		文字列	地図情報レベル 2500 注記	string	st
		地物	地物	feature	ft
DataType	注記スタイル			AnnotationStyle	AnnotStl
		表示要素	注記表示要素	displayElement	dispElem
		基準	配置基準	basis	bas
Type	地図記号			MapSymbol	MapSml
		記号	地図記号要素	symbol	sml
		表示位置	配置基点	displayPosition	dispPos
		地物	地物	feature	ft
DataType	配置基点			BasePointForDisplay	BsPDisp
		挿入点	DirectPosition	insertPoint	insP
		角度	Integer	angle	agl
Union	配置基準			BasisForDisplay	BsDisp

ステレオタイプ	クラス名	属性・関連名	型・関連先	英語名	タグ名
		基点	配置基点		
		基線	GM_LineString	baseLine	bsLn
地物描画データスキーマ					
Abstract	地図情報レベル 2500 注記			Map level 2500 Annotation	Map2500FtAnnot
	名称	CharacterString		name	name
Abstract	行政区画			administrative area	AdminArea
Type	市・東京都の区			city area	City
Type	町・村・指定都市の区			town area	Town
Type	市町村の飛地			enclave of town	EncTown
Abstract	居住地名			habitation area	Habit
Type	大区域			large area	LgArea
Type	大字・町・丁目			municipality area	Munic
Type	小字・丁目			rural community	RuralCommn
Type	通り			street	St
Abstract	道路・鉄道			traffic	Traf
Type	道路の路線名			road name	RdName
Type	坂・峠・道路施設・インターチェンジ等			road facilities	RdFacility
Type	鉄道の路線名			railroad name	RailrdName
Type	駅、操車場、信号所、鉄道施設			railroad facilities	RailrdFacility
Type	橋			bridge	Bridge
Type	トンネル			tunnel	Tunnel
Type	建物(独立または集団の建物)			building	Building
Type	小物体(高塔、灯台、坑口、記念碑、墓碑、鳥居、輸送管)			small object	smlObj
Abstract	水部			water area	Water
Type	河川			river	River
Type	一条河川			stream	Strm
Type	湖池			lake	Lake
Type	内湾、港			bay	Bay
Type	岬、崎、鼻、岩礁			cape	Cape
Type	河岸、河原、洲、滝、浜、磯			shore	WaterSide
Type	島			island	Island
Abstract	水部に関する構造物			structures in water area	StrWtr
Type	せき、水門、渡船発着所			floodgate	Fldgate
Type	堤防、ダム			embankment	Embank
Type	場地(公園、運動場、牧場、飛行場、ゴルフ場、材料置場、温泉、採鉱地、碎石地、城跡、史跡、名勝、天然記念物)			ground	Ground
Type	植生			vegetation	Veget
Abstract	山地			mountains land	MountLnd
Type	山			mountain	Mount
Type	尖峰、丘、塚			pike	Pike

ステレオタイプ	クラス名			英語名	タグ名
		属性・関連名	型・関連先		
Type	山麓			base of the mountain	BsMount
Type	谷, 沢			valley	Vly
Abstract	基準点			control points	CP
Type	三角点, 水準点, 多角点, 標石を有しない標高点			monumented point	MonumentedP
Type	図化機測定による標高点, 等高線数値			measured elevation point	MeasuredEIP
Type	説明注記			descriptive annotation	DescAnnot
Abstract	建物記号			building symbol	BdgSml
Type	官公署			public office	PublicO
Type	裁判所			court	Court
Type	検察庁			prosecutors office	ProsecutO
Type	税務署			revenue office	RevO
Type	郵便局			post office	PO
Type	森林管理署			district forest office	DFO
Type	交番・駐在所			police station	PS
Type	消防署			fire department	FD
Type	職業安定所			employment office	EmplyO
Type	市・特別区・町・村・指定都市の区の役場・支所及び出張所			administrative institution	AdminInst
Type	神社			Shinto shrine	ShintoShrn
Type	寺院			delubrum	Delubrum
Type	キリスト教会			Christianity	Christianity
Type	学校			school	Scl
Type	幼稚園・保育所			kindergarten	Kinder
Type	公会堂・公民館			auditorium	Auditorium
Type	保健所			health center	HealthC
Type	病院			hospital	Hospital
Type	銀行			bank	Bank
Type	協同組合			cooperative corporation	Co-op
Type	倉庫			warehous	Warehous
Type	火薬庫			ammunition dump	AmmunDump
Type	変電所			substation	Subst
Type	揚排水ポンプ場			pump station	PumpSt
Type	ガソリンスタンド			gas station	GasSt
Type	凹地(矢印)			depression ground	DepresGrd
Type	流水方向			direction of flowing water	DirectWater
Type	指示点			indicated point	IndicatedP
地物がもつ地物描画データへの参照					
Abstract	地物			Feature	Ft
		地図記号	地図記号	map symbol	mapSml
		注記	注記	annotation	annot

附属書 5 描画のための符号化仕様

コンテンツ

Dictionary.xsd.....	1
FeaturePortrayal.xsd.....	9

Dictionary.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xs:schema targetNamespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/dictionary"
xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink" xmlns:ss="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards"
xmlns:dic="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/dictionary" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
elementFormDefault="unqualified" attributeFormDefault="unqualified">
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards"
schemaLocation="StandardSchemas.xsd" />
  <xs:import namespace="http://www.w3.org/1999/xlink" schemaLocation="xlinks.xsd" />
  <!-- =====
===== -->
  <xs:element name="AnnotStlDic" type="dic:AnnotStlDic">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>注記スタイル辞書</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="AnnotStlElem" type="dic:AnnotStlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>注記表示要素</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="AnnotRefP" type="dic:AnnotRefP" substitutionGroup="dic:AnnotStlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>注記参照位置</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Color" type="dic:Color" substitutionGroup="dic:AnnotStlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>色</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Font" type="dic:Font" substitutionGroup="dic:AnnotStlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>フォント</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="CharSp" type="dic:CharSp" substitutionGroup="dic:AnnotStlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>字隔</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Upright" type="dic:Upright" substitutionGroup="dic:AnnotStlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>直立</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Drct" type="dic:Drct" substitutionGroup="dic:AnnotStlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>文字方向</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Mask" type="dic:Mask" substitutionGroup="dic:AnnotStlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>マスク</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Rot" type="dic:Rot" substitutionGroup="dic:AnnotStlElem">
```

```

    <xs:annotation>
      <xs:documentation>回転</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="MapSmlDic" type="dic:MapSmlDic">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>地図記号辞書</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="MapSmlElem" type="dic:MapSmlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>地図記号要素</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="PtSml" type="dic:PtSml" substitutionGroup="dic:MapSmlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>点記号</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="LnSml" type="dic:LnSml" substitutionGroup="dic:MapSmlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>線記号</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="PolySml" type="dic:PolySml" substitutionGroup="dic:MapSmlElem">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>面記号</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="ColName" type="dic:ColName">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>色名</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Wid" type="dic:Wid">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>線幅</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>

```

Attribute/Association Global Declaration

```

<!-- =====
===== -->

```

```

  <xs:element name="AnnotStlDic.elem">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="dic:AnnotStlElem" minOccurs="0"/>
      </xs:sequence>
      <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference"/>
    </xs:complexType>
  </xs:element>
  <xs:element name="AnnotStlElem.elem">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="dic:AnnotStlElem" minOccurs="0"/>
      </xs:sequence>
      <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference"/>
    </xs:complexType>
  </xs:element>
  <xs:element name="MapSmlDic.elem">
    <xs:complexType>

```

```

        <xs:sequence>
            <xs:element ref="dic:MapSmlElem" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="MapSmlDic.crs" type="ss:ref_SC_CRS" />
<xs:element name="MapSmlElm.elem">
    <xs:complexType>
        <xs:sequence>
            <xs:element ref="dic:MapSmlElem" minOccurs="0" />
        </xs:sequence>
        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
</xs:element>
<!--===== Complex Type Declaration =====-->
<xs:complexType name="AnnotStlDic">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="AnnotStlDic.name" type="ss:CharacterString" />
                <xs:element name="AnnotStlDic.maxScale" type="ss:Decimal" />
                <xs:element name="AnnotStlDic.minScale" type="ss:Decimal" />
                <xs:element ref="dic:AnnotStlDic.elem" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="AnnotStlElem">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="dic:AnnotStlElem.elem" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="AnnotRefP">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="dic:AnnotStlElem">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="AnnotRefP.refP" type="dic:RefP" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Font">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="dic:AnnotStlElem">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="Font.name" type="ss:CharacterString" />
                <xs:element name="Font.outln" type="ss:CharacterString" />
                <xs:element name="Font.size" type="ss:Decimal" />
                <xs:element name="Font.vrR" type="ss:Real" />
                <xs:element name="Font.hzR" type="ss:Real" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

<xs:complexType name="Color">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="dic:AnnotStlElem">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="Color.val" type="ss:CharacterString"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="CharSp">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="dic:AnnotStlElem">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="CharSp.charSp" type="dic:BsCharSp"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Upright">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="dic:AnnotStlElem">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="Upright.upright" type="dic:Flag"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Rot">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="dic:AnnotStlElem">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="Rot.rot" type="dic:Flag"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Drct">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="dic:AnnotStlElem">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="Drct.drct" type="dic:Flag"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Mask">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="dic:AnnotStlElem">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="Mask.mask" type="dic:Flag"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="MapSmlDic">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="MapSmlDic.name" type="ss:CharacterString"/>
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

        <xs:element name="MapSmlDic.maxScale" type="ss:Decimal" />
        <xs:element name="MapSmlDic.minScale" type="ss:Decimal" />
        <xs:element ref="dic:MapSmlDic.elem" maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="dic:MapSmlDic.crs" />
    </xs:sequence>
</xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="MapSmlElem">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ss:IM_Object">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="MapSmlElem.name" type="ss:CharacterString" />
                <xs:element name="MapSmlElem.mask" type="dic:Flag" default="true" />
                <xs:element ref="dic:MapSmlElem.elem" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="PtSml">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="dic:MapSmlElem">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="PtSml.sp" type="ss:Set_GM_CurveSegment" />
                <xs:element name="PtSml.In">
                    <xs:complexType>
                        <xs:sequence>
                            <xs:element ref="dic:Wid" minOccurs="0" />
                        </xs:sequence>
                        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
                    </xs:complexType>
                </xs:element>
                <xs:element name="PtSml.rot" type="dic:Flag" />
                <xs:element name="PtSml.color" type="ss:CharacterString" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="LnSml">
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="dic:MapSmlElem">
            <xs:sequence>
                <xs:element name="LnSml.sp" type="ss:Set_GM_CurveSegment" />
                <xs:element name="LnSml.In">
                    <xs:complexType>
                        <xs:sequence>
                            <xs:element ref="dic:Wid" minOccurs="0" />
                        </xs:sequence>
                        <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
                    </xs:complexType>
                </xs:element>
                <xs:element name="LnSml.unit" type="ss:ref_GM_LineString" />
                <xs:element name="PtSml.color" type="ss:CharacterString" />
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="PolySml">
    <xs:complexContent>

```

```

    <xs:extension base="dic:MapSmlElem">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="PolySml.frCol" type="ss:CharacterString" />
        <xs:element name="PolySml.bkCol" type="ss:CharacterString" />
        <xs:element name="PolySml.tp" type="ss:Decimal" />
        <xs:element name="PolySml.unit" type="ss:ref_GM_Polygon" minOccurs="0" />
        <xs:element name="PolySml.pat" type="ss:CharacterString" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ColName">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="ColName.name" type="ss:CharacterString" />
        <xs:element name="ColName.val" type="ss:Sequence_Integer" />
        <xs:element name="ColName.sys" type="ss:CharacterString" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Wid">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="Wid.wid" type="ss:Decimal" />
        <xs:element name="Wid.unit" type="ss:Sequence_Integer" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!--=====
=====-->
<!--=====
=====-->
<xs:complexType name="BsCharSp">
  <xs:choice>
    <xs:element ref="dic:BsCharSp.ivl" />
    <xs:element ref="dic:BsCharSp.usrDef" />
    <xs:element ref="dic:BsCharSp.prCap" />
  </xs:choice>
</xs:complexType>
<xs:element name="BsCharSp.ivl" type="dic:ivl" />
<xs:element name="BsCharSp.usrDef" type="ss:Decimal" />
<xs:element name="BsCharSp.prCap" type="dic:Flag" />
<!--=====
=====-->
<!--=====
=====-->
<xs:simpleType name="RefP">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="左上" />
    <xs:enumeration value="左中" />
    <xs:enumeration value="左下" />
    <xs:enumeration value="中下" />
    <xs:enumeration value="右下" />
    <xs:enumeration value="右中" />
    <xs:enumeration value="右上" />
    <xs:enumeration value="上中" />
    <xs:enumeration value="中央" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>

```

Union Declaration

SimpleType Declaration

```

<xs:simpleType name="LnWid">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="1" />
    <xs:enumeration value="2" />
    <xs:enumeration value="3" />
    <xs:enumeration value="4" />
    <xs:enumeration value="5" />
    <xs:enumeration value="6" />
    <xs:enumeration value="10" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="Flag">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="on" />
    <xs:enumeration value="off" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="Outln">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="標準" />
    <xs:enumeration value="斜体" />
    <xs:enumeration value="太字" />
    <xs:enumeration value="太字斜体" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<xs:simpleType name="lvl">
  <xs:restriction base="xs:string">
    <xs:enumeration value="0.25" />
    <xs:enumeration value="0.50" />
    <xs:enumeration value="0.75" />
    <xs:enumeration value="1.00" />
    <xs:enumeration value="1.25" />
    <xs:enumeration value="1.50" />
    <xs:enumeration value="1.75" />
    <xs:enumeration value="2.00" />
    <xs:enumeration value="2.25" />
    <xs:enumeration value="2.50" />
    <xs:enumeration value="2.75" />
    <xs:enumeration value="3.00" />
    <xs:enumeration value="3.25" />
    <xs:enumeration value="3.50" />
    <xs:enumeration value="3.75" />
    <xs:enumeration value="4.00" />
    <xs:enumeration value="4.25" />
    <xs:enumeration value="4.50" />
    <xs:enumeration value="4.75" />
    <xs:enumeration value="5.00" />
    <xs:enumeration value="5.25" />
    <xs:enumeration value="5.50" />
    <xs:enumeration value="5.75" />
    <xs:enumeration value="6.00" />
    <xs:enumeration value="6.25" />
    <xs:enumeration value="6.50" />
    <xs:enumeration value="6.75" />
    <xs:enumeration value="7.00" />
  </xs:restriction>
</xs:simpleType>
<!-- Object Reference -->
<xs:complexType name="ref_AnnotStlDic">

```

```

    <xs:attributeGroup ref="xlink:simpleLink" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_MapSmlDic">
    <xs:attributeGroup ref="xlink:simpleLink" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_AnnotStlElem">
    <xs:attributeGroup ref="xlink:simpleLink" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_MapSmlElem">
    <xs:attributeGroup ref="xlink:simpleLink" />
</xs:complexType>
<!--=====
=====-->
</xs:schema>

```

complexType Declaration from Spatial Schema

FeaturePortrayal.xsd

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xs:schema targetNamespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/FeaturePortrayal"
xmlns:fp="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/FeaturePortrayal"
xmlns:ss="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards"
xmlns:ml="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/maplevel2500"
xmlns:dic="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/dictionary" xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink" elementFormDefault="qualified" attributeFormDefault="unqualified">
  <xs:import namespace="http://www.w3.org/1999/xlink" schemaLocation="xlinks.xsd"/>
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/dictionary" schemaLocation="Dictionary.xsd"/>
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/maplevel2500"
schemaLocation="MapLevel2500.xsd"/>
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards"
schemaLocation="StandardSchemas.xsd"/>
  <!--===== SmlObj with Identity =====>
  <xs:element name="PortDataset" type="fp:PortDataset">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>描画データ集合</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="PortData" type="fp:PortData">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>描画データ</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Annot" type="fp:Annot" substitutionGroup="fp:PortData">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>注記</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="MapSml" type="fp:MapSml" substitutionGroup="fp:PortData">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>地図記号</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="AnnotStl" type="fp:AnnotStl">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>注記スタイル</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="BsPDisp" type="fp:BsPDisp">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>配置基点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Map2500FtAnnot" type="fp:Map2500FtAnnot">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>地図情報レベル2500注記</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="AdminArea" type="fp:AdminArea" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>行政区画</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="City" type="fp:City" substitutionGroup="fp:AdminArea">
    <xs:annotation>
```

```

    <xs:documentation>市・東京都の区</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Town" type="fp:Town" substitutionGroup="fp:AdminArea">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>町・村・指定都市の区</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="EncTown" type="fp:EncTown" substitutionGroup="fp:AdminArea">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>市町村の飛地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Habit" type="fp:Habit" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>居住地名</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="LgArea" type="fp:LgArea" substitutionGroup="fp:Habit">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>大区域</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Munic" type="fp:Munic" substitutionGroup="fp:Habit">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>大字・町・丁目</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RuralCommn" type="fp:RuralCommn" substitutionGroup="fp:Habit">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>小字・丁目</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="St" type="fp:St" substitutionGroup="fp:Habit">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>通り</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Traf" type="fp:Traf" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>道路・鉄道</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RdName" type="fp:RdName" substitutionGroup="fp:Traf">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>道路の路線名</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RdFacility" type="fp:RdFacility" substitutionGroup="fp:Traf">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>坂・峠・道路施設・インターチェンジ等</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RailrdName" type="fp:RailrdName" substitutionGroup="fp:Traf">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>鉄道の路線名</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RailrdFacility" type="fp:RailrdFacility" substitutionGroup="fp:Traf">

```

```

    <xs:annotation>
      <xs:documentation>駅, 操車場, 信号所, 鉄道施設</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Bridge" type="fp:Bridge" substitutionGroup="fp:Traf">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>橋</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Tunnel" type="fp:Tunnel" substitutionGroup="fp:Traf">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>トンネル</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Building" type="fp:Building" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>建物(独立または集団の建物)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="SmlObj" type="fp:SmlObj" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>小物体(高塔, 灯台, 坑口, 記念碑, 墓碑, 鳥居, 輸送管)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Water" type="fp:Water" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>水部</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="River" type="fp:River" substitutionGroup="fp:Water">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>河川</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Strm" type="fp:Strm" substitutionGroup="fp:Water">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>一条河川</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Lake" type="fp:Lake" substitutionGroup="fp:Water">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>湖池</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Bay" type="fp:Bay" substitutionGroup="fp:Water">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>内湾, 港</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Cape" type="fp:Cape" substitutionGroup="fp:Water">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>岬, 崎, 鼻, 岩礁</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="WaterSide" type="fp:WaterSide" substitutionGroup="fp:Water">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>河岸, 河原, 洲, 滝, 浜, 磯</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>

```

```

<xs:element name="Island" type="fp:Island" substitutionGroup="fp:Water">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>島</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="StrWtr" type="fp:StrWtr" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>水部に関する構造物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Fldgate" type="fp:Fldgate" substitutionGroup="fp:StrWtr">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>せき, 水門, 渡船発着所</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Embank" type="fp:Embank" substitutionGroup="fp:StrWtr">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>堤防, ダム</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Ground" type="fp:Ground" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>場地(公園, 運動場, 牧場, 飛行場, ゴルフ場, 材料置場, 温泉, 採鉱地, 碎石地, 城跡,
史跡, 名勝, 天然記念物)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Veget" type="fp:Veget" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>植生</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MountLnd" type="fp:MountLnd" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>山地</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Mount" type="fp:Mount" substitutionGroup="fp:MountLnd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>山</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Pike" type="fp:Pike" substitutionGroup="fp:MountLnd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>尖峰, 丘, 塚</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BsMount" type="fp:BsMount" substitutionGroup="fp:MountLnd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>山麓</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Vly" type="fp:Vly" substitutionGroup="fp:MountLnd">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>谷, 沢</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="CP" type="fp:CP" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>基準点</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>

```

```

    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MonumentedP" type="fp:MonumentedP" substitutionGroup="fp:CP">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>三角点,水準点,多角点,標石を有しない標高点</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="MeasuredEIP" type="fp:MeasuredEIP" substitutionGroup="fp:CP">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>図化機測定による標高点,等高線数値</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="DescAnnot" type="fp:DescAnnot" substitutionGroup="fp:Map2500FtAnnot">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>説明注記</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="BdgSml" type="fp:BdgSml" substitutionGroup="fp:MapSml">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>建物記号</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PublicO" type="fp:PublicO" substitutionGroup="fp:BdgSml">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>官公署</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Court" type="fp:Court" substitutionGroup="fp:BdgSml">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>裁判所</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ProsecutO" type="fp:ProsecutO" substitutionGroup="fp:BdgSml">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>検察庁</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="RevO" type="fp:RevO" substitutionGroup="fp:BdgSml">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>税務署</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PO" type="fp:PO" substitutionGroup="fp:BdgSml">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>郵便局</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="DFO" type="fp:DFO" substitutionGroup="fp:BdgSml">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>森林管理署</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="PS" type="fp:PS" substitutionGroup="fp:BdgSml">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>交番・駐在所</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="FD" type="fp:FD" substitutionGroup="fp:BdgSml">
  <xs:annotation>

```

```

        <xs:documentation>消防署</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="EmplyO" type="fp:EmplyO" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>職業安定所</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="AdminInst" type="fp:AdminInst" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>市・特別区・町・村・指定都市の区の役場・支所及び出張所</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="ShintoShrn" type="fp:ShintoShrn" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>神社</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Delubrum" type="fp:Delubrum" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>寺院</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Christianity" type="fp:Christianity" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>キリスト教会</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Scl" type="fp:Scl" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>学校</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Kinder" type="fp:Kinder" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>幼稚園・保育所</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Auditorium" type="fp:Auditorium" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>公会堂・公民館</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="HealthC" type="fp:HealthC" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>保健所</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Hospital" type="fp:Hospital" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>病院</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Bank" type="fp:Bank" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>銀行</xs:documentation>
    </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="Co-op" type="fp:Co-op" substitutionGroup="fp:BdgSml">

```

```

    <xs:annotation>
      <xs:documentation>協同組合</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Warehous" type="fp:Warehous" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>倉庫</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="AmmunDump" type="fp:AmmunDump" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>火薬庫</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Subst" type="fp:Subst" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>変電所</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="PumpSt" type="fp:PumpSt" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>揚排水ポンプ場</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="GasSt" type="fp:GasSt" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>ガソリンスタンド</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="Fab" type="fp:Fab" substitutionGroup="fp:BdgSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>工場</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="DepresGrd" type="fp:DepresGrd" substitutionGroup="fp:MapSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>凹地(矢印)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="DirectWater" type="fp:DirectWater" substitutionGroup="fp:MapSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>流水方向</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <xs:element name="IndicatedP" type="fp:IndicatedP" substitutionGroup="fp:MapSml">
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>指示点</xs:documentation>
    </xs:annotation>
  </xs:element>
  <!-- ===== Attribute/Association Declaration ===== -->
  <xs:element name="PortDataset.annotDic" type="dic:ref_AnnotStlDic"/>
  <xs:element name="PortDataset.mapSmlDic" type="dic:ref_MapSmlDic"/>
  <xs:element name="PortDataset.element">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence maxOccurs="unbounded">
        <xs:any namespace="http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/FeaturePortrayal
http://www.gsi.go.jp/maplevel2500/schema/standards"/>
      </xs:sequence>
    </xs:complexType>
  </xs:element>

```

```

</xs:element>
<xs:element name="AnnotStl.dispElem" type="dic:ref_AnnotStlElem" />
<xs:element name="PortData.ft" type="ml:ref_Feature" />
<!--==== Complex Type Declaration =====-->
<xs:complexType name="PortDataset">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="fp:PortDataset.annotDic" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="fp:PortDataset.mapSmlDic" minOccurs="0" />
        <xs:element ref="fp:PortDataset.element" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="PortData" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="fp:PortData.ft" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="MapSml">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:PortData">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="MapSml.sml" type="dic:ref_MapSmlElem" />
        <xs:element name="MapSml.dispPos" type="fp:BsPDisp" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Annot">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:PortData">
      <xs:sequence>
        <xs:element name="Annot.stl" type="fp:AnnotStl" />
        <xs:element name="Annot.st" type="fp:ref_Map2500FtAnnot" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="AnnotStl">
  <xs:sequence>
    <xs:element name="AnnotStl.bas" type="fp:BsDisp" />
    <xs:element ref="fp:AnnotStl.dispElem" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="BsPDisp">
  <xs:sequence>
    <xs:element name="BsPDisp.insP" type="ss:DirectPosition" />
    <xs:element name="BsPDisp.agl" type="ss:Integer" minOccurs="0" />
  </xs:sequence>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Map2500FtAnnot" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ss:IM_Object">

```



```

        <xs:sequence>
          <xs:element name="Map2500FtAnnot.name" type="ss:CharacterString" />
        </xs:sequence>
      </xs:extension>
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
</xs:annotation>
  <xs:documentation>地図情報レベル2500注記</xs:documentation>
</xs:annotation>
<xs:complexType name="AdminArea" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="City">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:AdminArea" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Town">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:AdminArea" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="EncTown">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:AdminArea" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Habit" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="LgArea">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Habit" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Munic">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Habit" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="RuralCommn">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Habit" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="St">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Habit" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Traf" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

<xs:complexType name="RdName">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Traf" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="RdFacility">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Traf" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="RailrdName">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Traf" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="RailrdFacility">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Traf" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Bridge">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Traf" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Tunnel">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Traf" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Building">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="SmlObj">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Water" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="River">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Water" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Strm">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Water" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Lake">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Water" />
  </xs:complexContent>

```

```

</xs:complexType>
<xs:complexType name="Bay">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Water" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Cape">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Water" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="WaterSide">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Water" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Island">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Water" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="StrWtr" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Fldgate">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:StrWtr" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Embank">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:StrWtr" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Ground">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Veget">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="MountLnd" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Mount">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:MountLnd" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Pike">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:MountLnd" />
  </xs:complexContent>

```

```

    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="BsMount">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:MountLnd" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Vly">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:MountLnd" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="CP" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="MonumentedP">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:CP" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="MeasuredEIP">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:CP" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="DescAnnot">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:Map2500FtAnnot" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="BdgSml" abstract="true">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:MapSml" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="PublicO">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:BdgSml" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Court">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:BdgSml" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ProsecutO">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:BdgSml" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="RevO">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:BdgSml" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="PO">
  <xs:complexContent>

```

```

        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="DFO">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="PS">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="FD">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="EmplyO">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="AdminInst">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ShintoShrn">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Delubrum">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Christianity">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Scl">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Kinder">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="Auditorium">
    <complexContent>
        <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </complexContent>
</xs:complexType>
<xs:complexType name="HealthC">

```

```

    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="Hospital">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="Bank">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="Co-op">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="Warehous">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="AmmunDump">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="Subst">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="PumpSt">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="GasSt">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="Fab">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:BdgSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="DepresGrd">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:MapSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>
  <xs:complexType name="DirectWater">
    <xs:complexContent>
      <xs:extension base="fp:MapSml" />
    </xs:complexContent>
  </xs:complexType>

```

```

<xs:complexType name="IndicatedP">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="fp:MapSml" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!--==== Union Declaration =====>
<xs:complexType name="InSml">
  <xs:choice>
    <xs:element ref="fp:InSml.copy" />
    <xs:element ref="fp:InSml.gap" />
  </xs:choice>
</xs:complexType>
<xs:element name="InSml.copy" type="ss:Integer" />
<xs:element name="InSml.gap" type="ss:Decimal" />
<xs:complexType name="BsDisp">
  <xs:choice>
    <xs:element ref="fp:BsDisp.bsP" />
    <xs:element ref="fp:BsDisp.bsLn" />
  </xs:choice>
</xs:complexType>
<xs:element name="BsDisp.bsP" type="fp:BsPDisp" />
<xs:element name="BsDisp.bsLn" type="ss:GM_LineString" />
<!--==== SmlObj Reference =====>
<xs:complexType name="ref_Annot">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_PortData">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_MapSml">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
<xs:complexType name="ref_Map2500FtAnnot">
  <xs:attributeGroup ref="ss:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
</xs:schema>

```

附属書 6 描画カタログ

パッケージ	図式分類コード	空間属性(主題属性) (括弧)表記は抽象型からの継承	地図記号・注記				描画条件同時適用	描画規則(描画条件)	描画仕様						描画に関する備考			
			記号注記有無	描画配置の為の空間属性	回転角	参照描画する記号・注記の内容			描画属性(パラメタ)									
									色	線幅	線パターン		配置間隔	上書き順序		描画操作		
種類	実線部長さ	白部長さ	線記号															
地物パッケージ																		
地物<<Abstract>>																		
地物パッケージの「地物」特化クラス<<Feature>>全てに共通する描画法		(主題属性「+可視性」)					x	主題属性「+可視性」が「可視」の場合	黒	線号No(図上mm)	実線等			1~4	線(空間属性)を描く	記号注記以外は色無しセルで表す 線上の記号も地図記号に含める 無描画は何も描かない DirectPositionは「角度」も含む意味 記号に関してはこの薄い黄色で表す DirectPositionは「角度」も含む意味 注記に関してはこの薄い桃色で表す 新規地物だが原則描画しない		
		(+symbol関連)	記号	DirectPosition	地図記号(地図記号要素)		x	主題属性「+可視性」が「不可視」の場合	黒	線号No(図上mm)	実線等			1~4	記号付線(空間属性)を描く			
		(+annotation関連)	注記	DirectPosition GM_LineString	注記(文字列・注記スタイル)				+symbol関連が存在する場合	黒	線号No(図上mm)	実線等			1~4		地図記号を描く	
									+annotation関連が存在する場合	黒					1~4		注記を描く	
境界補助線<<Feature>>	New	+場所:GM_LineString												-	無描画			
境界パッケージ																		
行政界<<Abstract>> +場所:GM_LineString																		
都府県界	1101	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	破線	5.0mm	3.0mm	都道府県界記号	8.0mm	3	記号付線(GM_LineString)を描く	破線と記号の合成
北海道の支庁界	1102	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	破線	5.0mm	3.0mm	三点鎖線	8.0mm	3	記号付線(GM_LineString)を描く	破線と記号の合成
郡・市・東京都の区界	1103	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	破線	5.0mm	3.0mm	二点鎖線	8.0mm	3	記号付線(GM_LineString)を描く	破線と記号の合成
町村・指定都市の区界	1104	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	破線	5.0mm	2.0mm	一点鎖線	7.0mm	3	記号付線(GM_LineString)を描く	破線と記号の合成
大字・町(丁)界	1106	(+場所:GM_LineString)							黒	線号4(0.20mm)	破線	5.0mm	1.0mm			3	線(GM_LineString)を描く	
道路パッケージ																		
道路境界・中心線<<Abstract>> +場所:GM_LineString																		
真幅道路境界	2101	(+場所:GM_LineString)							黒	線号3(0.15mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	幅員極小は0.4mm(必要な場合)
軽車道中心線	2102	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
徒歩道中心線	2103	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	破線	1.5mm	0.5mm			1	線(GM_LineString)を描く	
庭園路境界	2106	(+場所:GM_LineString)							黒	線号3(0.15mm)	破線	1.5mm	0.5mm			1	線(GM_LineString)を描く	
建設中の道路境界	2109	(+場所:GM_LineString)	注記	GM_LineString	説明注記(建設中)			必ず追加	黒	線号2(0.10mm)	破線	1.5mm	1.5mm			2	注記を描く	工事区間の中央部又は末端に表示
道路施設パッケージ																		
道路施設境界・中心線<<Abstract>>																		
道路橋境界	2203	+場所:GM_LineString							黒	線号6(0.30mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	被開部形状も必要
徒橋中心線	2205	+場所:GM_LineString							黒	線号6(0.30mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	被開部形状も必要
横断歩道橋境界	2211	+場所:GM_LineString							黒	線号3(0.15mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
歩道境界	2213	+場所:GM_LineString							黒	線号2(0.10mm)	破線	1.0mm	0.5mm			1	線(GM_LineString)を描く	
石段境界	2214	+場所:GM_LineString							黒	線号3(0.15mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	石段の間隔はすべて0.5mm
地下街・地下鉄等出入口境界	2215	+場所:GM_LineString							黒	線号3(0.15mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	極小は3.0mm x 0.5mm
道路のトンネル坑口	2219	+場所[0..1]:GM_LineString	記号	DirectPosition	坑口記号		x	真形の場合 極小の場合	黒	線号3(0.15mm) 線号6(0.30mm)	実線 実線					1 2	線(GM_LineString)を描く 地図記号を描く	
分離帯等境界	2226	+場所:GM_LineString							黒	線号2(0.10mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
道路の雪覆い等境界	2228	+場所:GM_LineString							黒	線号3(0.15mm)	破線	1.0mm	0.5mm			1	線(GM_LineString)を描く	
並木	2238	+地点:GM_Point	記号	DirectPosition	並木記号				黒	線号2(0.10mm)	実線					2	地図記号を描く	間隔3.0mm未満は適宜省略も可能
鉄道パッケージ																		
鉄道境界・中心線<<Abstract>> +場所:GM_LineString																		
普通鉄道中心線	2301	(+場所:GM_LineString)							黒	線号10(0.50mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
路面の鉄道中心線	2303	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
特殊軌道中心線	2305	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	実線			特殊軌道 中心線記号	5.0mm	1	記号付線(GM_LineString)を描く	
索道線	2306	(+場所:GM_LineString)	注記	GM_LineString	説明注記(スキリフト)等		x	大規模な場合	黒	線号2(0.10mm)	実線			索道線記号	10.0mm	1	記号付線(GM_LineString)を描く	高塔があれば「高塔」を用いる 他に(ベルトコンベアー)等
建設中の鉄道境界	2309	(+場所:GM_LineString)	注記	GM_LineString	説明注記(建設中)			必ず追加	黒	線号2(0.10mm)	破線	1.5mm	1.5mm			1	線(GM_LineString)を描く	工事区間の中央部又は末端に表示
鉄道施設パッケージ																		
鉄道施設境界<<Abstract>> +場所:GM_LineString																		
鉄道橋境界	2401	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
跨線橋境界	2411	(+場所:GM_LineString)							黒	線号3(0.15mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
鉄道のトンネル坑口	2419	+場所[0..1]:GM_LineString	記号	DirectPosition	坑口記号		x	真形の場合 極小の場合	黒	線号3(0.15mm) 線号6(0.30mm)	実線 実線					1 2	線(GM_LineString)を描く 地図記号を描く	
停留所境界	2421	+場所[0..1]:GM_LineString	記号	DirectPosition	停留所記号		x	真形の場合 極小の場合	黒	線号2(0.10mm) 線号2(0.10mm)	実線 実線					1 2	線(GM_LineString)を描く 地図記号を描く	
プラットフォーム境界	2424	(+場所:GM_LineString)							黒	線号2(0.10mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	上屋は「普通無壁舎」を用いる
鉄道の雪覆い等境界	2428	(+場所:GM_LineString)							黒	線号4(0.20mm)	破線	1.0mm	0.5mm			1	線(GM_LineString)を描く	
建物パッケージ																		
建物境界<<Abstract>> +場所:GM_LineString																		
普通建物境界	3001	(+場所:GM_LineString)							黒	線号3(0.15mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
堅ろう建物境界	3002	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	
普通無壁舎境界	3003	(+場所:GM_LineString)							黒	線号2(0.10mm)	破線	1.0mm	0.5mm			1	線(GM_LineString)を描く	
堅ろう無壁舎境界	3004	(+場所:GM_LineString)							黒	線号6(0.30mm)	破線	1.0mm	0.5mm			1	線(GM_LineString)を描く	
建物付属物パッケージ																		
建物付属物<<Abstract>> +場所:GM_LineString																		
門	3401	+場所[0..1]:GM_LineString	記号	DirectPosition	門記号		x	極小の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線					1	線(GM_LineString)を描く	極小は0.5mm x 0.5mm
屋門	3402	(+場所:GM_LineString)							黒	線号2(0.10mm)	実線					2	地図記号を描く	
									黒	線号3(0.15mm)	破線	0.5mm	0.25mm			1	線(GM_LineString)を描く	外周は「普通建物境界」を用いる

パッケージ 抽象地物型<<Abstract>> 地物型<<Feature>>	図式 分類 コード	空間属性(主題属性) (括弧)表記は 抽象型からの継承	地図記号・注記			描画 条件 同時 適用	描画規則 (描画条件)	描画仕様					描画に関する備考	
			記号 注記 有無	描画配置の為 の空間属性	回 転 角			参照描画する記号・注記の内 容	描画属性(パラメタ)					
									色	線幅	種類	実線部長さ		白部長さ
建物記号パッケージ														
建物記号<<Abstract>>														
官公署	3503	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	官公署記号 (名称)	x	x	重要地物抹消又は小規模な場合 外国公館及び大規模な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
裁判所	3504	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	裁判所記号 (名称)	x	x	重要地物抹消の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
検察庁	3505	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	検察庁記号 (名称)	x	x	重要地物抹消の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
税務署	3507	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	税務署記号 (名称)	x	x	重要地物抹消の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
郵便局	3509	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	郵便局記号 (名称)	x	x	建物の一部及び簡易郵便局の場合 普通及び特定郵便局の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
営林署	3510	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	営林署記号 (名称)	x	x	重要地物抹消の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
警察官駐在所・派出所	3515	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	警察官駐在所・派出所記号 (名称)	x	x	重要地物抹消又は消防分団等の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
消防署	3516	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	消防署記号 (名称)	x	x	重要地物抹消又は消防分団等の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
職業安定所	3517	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	職業安定所記号 (名称)	x	x	重要地物抹消の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
市・特別区・町・村・指定都市 の区の役場支所及び出張所	3519	-	記号 DirectPosition	市・特別区・町・村・指定都市 の区の役場支所及び出張所 記号				黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く	
神社	3521	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	神社記号 (名称)	x	x	小規模な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
寺院	3522	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	寺院記号 (名称)	x	x	小規模な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
キリスト教会	3523	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	キリスト教会記号 (名称)	x	x	小規模な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
学校	3524	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	学校記号 (名称)	x	x	重要地物抹消又は極小の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
幼稚園・保育園	3525	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	幼稚園・保育園記号 (名称)	x	x	神社、寺院、教会等に併設の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
公会堂・公民館	3526	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	公会堂・公民館記号 (名称)	x	x	重要地物抹消又は小規模な場合 大規模な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
保健所	3531	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	保健所記号 (名称)	x	x	重要地物抹消の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
病院	3532	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	病院記号 (名称)	x	x	重要地物抹消又は大規模診療所の場合 医療法に基づく病院及び大規模療養所の場	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
銀行	3534	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	銀行記号 (名称)	x	x	大規模で特に必要な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	記号で表示するのを原則とする
協同組合	3536	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	共同組合記号 (名称)	x	x	支所・出張所の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
倉庫	3545	-	記号 DirectPosition	倉庫記号				黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く	記号で表示するのを原則とする
火薬庫	3546	-	記号 DirectPosition	火薬庫記号				黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く	記号で表示するのを原則とする
工場	3548	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	工場記号 (名称)	x	x	小規模な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	注記で表示するのを原則とする
変電所	3550	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	変電所記号 (名称)	x	x	送電線に接続しない小規模な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	鉄骨部分は外周を「送電線」記号で描く 注記で表示するのを原則とする
揚排水ポンプ場	3556	-	記号 DirectPosition 注記 GM LineString	揚排水ポンプ場記号 (名称)	x	x	大規模な場合 特に大規模な場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く 4 注記を描く	記号で表示するのを原則とする
ガソリンスタンド	3560	-	記号 DirectPosition	ガソリンスタンド記号				黒	線号4(0.20mm)	実線			2 地図記号を描く	記号で表示するのを原則とする

パッケージ	図式分類コード	空間属性(主題属性) (括弧)表記は抽象型からの継承	地図記号・注記				描画条件同時適用	描画規則(描画条件)	描画仕様							描画に関する備考
			記号注記有無	描画配置の為の空間属性	回転角	参照描画する記号・注記の内容			描画属性(パラメータ)							
									色	線幅	線パターン		配置間隔	上書き順序	描画操作	
小物体パッケージ	小物体<<Abstract>>							種類	実線部長さ	白部長さ	線記号					
	墓碑	4201	+場所[0..1]:GM_LineString 地点:GM_Point	記号 DirectPosition	墓碑記号		(独立存在し墓地として表示できない場合)	黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	台石2.0mm以上は「人工斜面」「被覆」
	記念碑	4202	+場所[0..1]:GM_LineString 地点:GM_Point	記号 DirectPosition	記念碑記号		(規模が大きき場合)	黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	台石2.0mm以上は「人工斜面」「被覆」
	立像	4203	+場所[0..1]:GM_LineString 地点:GM_Point	記号 DirectPosition	立像記号		(規模が大きき場合)	黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	台石2.0mm以上は「人工斜面」「被覆」
	路傍祠	4204	+場所[0..1]:GM_LineString 地点:GM_Point	記号 DirectPosition	路傍祠記号		(特に著名なもの好目標となるもの場合)	黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	台石2.0mm以上は「人工斜面」「被覆」
	灯ろう	4205	地点:GM_Point	記号 DirectPosition	灯ろう記号		(規模が大きき主要なもの場合)	黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く	連続する場合は適宜省略も可能
	鳥居	4207	+場所[0..1]:GM_LineString	記号 DirectPosition	鳥居記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	
	坑口	4219	+場所[0..1]:GM_LineString	記号 DirectPosition	坑口記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	
	独立樹(広葉樹)	4221	地点:GM_Point	記号 DirectPosition	独立樹(広葉樹)記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く	
	独立樹(針葉樹)	4222	地点:GM_Point	記号 DirectPosition	独立樹(針葉樹)記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く	
	油井・ガス井	4225	-	記号 DirectPosition	油井・ガス井記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く	
	起重機	4228	-	記号 DirectPosition	起重機記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く	移動範囲には「区域界」を用いる
	タンク	4231	+場所[0..1]:GM_LineString	記号 DirectPosition	タンク記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	真形の場合は記号も描く
	煙突	4234	+場所[0..1]:GM_LineString	記号 DirectPosition	煙突記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	真形(基部)の場合は記号も描く
	高塔	4235	+場所[0..1]:GM_LineString	記号 DirectPosition	高塔記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	
	電波塔	4236	+場所[0..1]:GM_LineString	記号 DirectPosition	電波塔記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く	記号は図郭下辺に平行に描く 基部の真形には「高塔」を用いる 記号は必ず描く
	灯台	4241	+場所[0..1]:GM_LineString	記号 DirectPosition	灯台記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	真形の場合は記号も描く
	灯標	4243	-	記号 DirectPosition	灯標記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					2注記を描く	
	水位観測所	4251	-	記号 DirectPosition	水位観測所記号			黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く	
	輸送管(地上)	4261	+場所:GM_LineString	注記 DirectPosition	説明注記(水)、(油)等			黒	線号2(0.10mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	
	輸送管(空間)	4262	+場所:GM_LineString	注記 DirectPosition	説明注記(水)、(油)等			黒	線号2(0.10mm)	実線			輸送管(空間)	3.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	
	送電線	4265	+場所:GM_LineString	注記 DirectPosition	説明注記(水)、(油)等			黒	線号2(0.10mm)	実線			送電線記号	10.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	送電線鉄塔には「高塔」を用いる
	水部パッケージ		+場所:GM_LineString													
	水部<<Abstract>>															
	水涯線(河川・海岸線・湖池等)	5101	(+場所:GM_LineString) (+種別:水涯線種別)	注記 DirectPosition	説明注記W		主題属性「+種別」がいずれの場合でも「+種別」が「湖池等」で注記困難な場合	黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	湖池等は「固有名」で注記が原則
	一条河川	5102	(+場所:GM_LineString)					黒	線号3(0.15mm)	実線			一条河川記号	1.5mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	周期1.5mm振幅0.4mmの波形状
	かれ川	-	(+場所:GM_LineString)	記号 DirectPosition	砂れき地記号		必ず追加	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く	
	水部の構造物パッケージ															
	水部の構造物<<Abstract>>															
	棧橋(鉄・コンクリート)	-	+場所:GM_LineString					黒	線号4(0.20mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	「被覆(小)」を用いる
	防波堤	5203	+場所:GM_LineString					黒	線号4(0.20mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	「被覆(小)」又は「透過水制」を用いる
	渡船発着場	5221	-	記号 DirectPosition	渡船発着場記号			黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く	
	ダム	-	+場所:GM_LineString +種別:ダム種別					黒	線号4(0.20mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	「被覆」及び「人工斜面」を用いる
	滝	5226	+場所[0..1]:GM_LineString +種別:滝種別	記号 DirectPosition	滝記号			黒	線号6(0.30mm)	実線			滝射影部記号	1.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	記号のみ描画(線は無描画)
	せき	5227	+場所[0..1]:GM_LineString +種別:せき種別	記号 DirectPosition	せき記号			黒	線号4(0.20mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	
	水門	5228	+場所[0..1]:GM_LineString	記号 DirectPosition	水門記号			黒	線号4(0.20mm)	実線					2地図記号を描く	
	不透過水制	-	+場所:GM_LineString					黒	線号4(0.20mm)	実線			透過水制記号	1.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	「被覆」を用いる
	透過水制	5232	+場所:GM_LineString					黒	線号4(0.20mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	記号のみ描画(線は無描画)
	敷石斜坂	5239	+場所:GM_LineString					黒	線号3(0.15mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	
	流水方向	5241	-	記号 DirectPosition	流水方向記号			黒	線号6(0.30mm)	実線					2地図記号を描く	
	構図等パッケージ		+場所:GM_LineString													
	構図等<<Abstract>>															
	人工斜面	6101	(+場所:GM_LineString) (+種別:人工斜面種別)					黒	線号2(0.10mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く	
	土堤等	6102	(+場所:GM_LineString)					黒	線号2(0.10mm)	実線			土堤等記号	1.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	
	被覆	6110	(+場所:GM_LineString) (+種別:被覆種別)					黒	線号4(0.20mm)	実線			被覆上縁記号	2.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	「+種別」が「(小)」の場合これのみ描く
	かき	6130	(+場所:GM_LineString)					黒	線号2(0.10mm)	実線			被覆傾斜部分	2.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	記号のみ描画(線は無描画)
	へい	6140	(+場所:GM_LineString)					黒	線号4(0.20mm)	破線	2.0mm	1.5mm	かき記号(一)	3.5mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	破線と記号の合成
								黒	線号4(0.20mm)	実線			へい記号	3.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	

パッケージ	図式分類コード	空間属性(主題属性) (括弧)表記は抽象型からの継承	地図記号・注記				描画条件 同時適用	描画仕様							描画に関する備考	
			記号 注記 有無	描画配置の為 の空間属性	回転角	参照描画する記号・注記の内容		描画属性(パラメタ)								
								色	線幅	線パターン			上書き 順序	描画操作		
種類	実線部長さ	白部長さ	線記号	配置間隔												
場地パッケージ																
場地<<Abstract>>																
区域界	6201	+場所:GM_LineString					黒	線号2(0.10mm)	破線	1.5mm	1.5mm			1線(GM_LineString)を描く		
駐車場	6212	-	記号	DirectPosition		駐車場記号	黒	線号4(0.20mm)	実線					2地図記号を描く	地物線無い場合「区域界」を用いる	
園庭	6214	-	記号	DirectPosition		園庭記号	黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く		
墓地	-	-	記号	DirectPosition		墓碑記号						(東西20.0mm南北10.0mm間隔に配置)		2地図記号を描く	地物線無い場合「植生界」を用いる	
材料置場	6216	-	記号	DirectPosition		材料置場記号	黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く		
噴火口・噴気口	6221	-	記号	DirectPosition		噴火口・噴気口記号	黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く		
温泉・鉱泉	6222	-	記号	DirectPosition		温泉・鉱泉記号	黒	線号3(0.15mm)	実線					2地図記号を描く		
植生パッケージ																
植生<<Abstract>>																
植生界	6301	+場所:GM_LineString					黒	線号2(0.10mm)	破線	0.5mm	0.5mm			1線(GM_LineString)を描く		
耕地界	6302	+場所:GM_LineString					黒	線号2(0.10mm)	破線	3.0mm	1.0mm			1線(GM_LineString)を描く		
田	6311	-	記号	DirectPosition		田記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
畑	6313	-	記号	DirectPosition		畑記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
さとうきび畑	6314	-	記号	DirectPosition		さとうきび畑記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
パイナップル畑	6315	-	記号	DirectPosition		パイナップル畑記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
桑畑	6317	-	記号	DirectPosition		桑畑記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
茶畑	6318	-	記号	DirectPosition		茶畑記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
果樹園	6319	-	記号	DirectPosition		果樹園記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
その他の樹木畑	6321	-	記号	DirectPosition		その他の樹木畑記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
芝地	6323	-	記号	DirectPosition		芝地記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
広葉樹林	6331	-	記号	DirectPosition		広葉樹林記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
針葉樹林	6332	-	記号	DirectPosition		針葉樹林記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
竹林	6333	-	記号	DirectPosition		竹林記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
荒地	6334	-	記号	DirectPosition		荒地記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
はい松地	6335	-	記号	DirectPosition		はい松地記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
しの地	6336	-	記号	DirectPosition		しの地記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
やし科樹林	6337	-	記号	DirectPosition		やし科樹林記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
湿地	6338	-	記号	DirectPosition		湿地記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
砂れき地	6340	-	記号	DirectPosition		砂れき地記号	黒	線号2(0.10mm)	実線					2地図記号を描く		
等高線パッケージ																
等高線<<Abstract>>																
等高線(計曲線)	7101	(+場所:GM_LineString)					黒	線号4(0.20mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く		
等高線(主曲線)	7102	(+場所:GM_LineString)					黒	線号2(0.10mm)	実線					1線(GM_LineString)を描く		
等高線(補助曲線)	7103	(+場所:GM_LineString)					黒	線号2(0.10mm)	破線	10.0mm	0.5mm			1線(GM_LineString)を描く		
凹地(計曲線)	7105	(+場所:GM_LineString)				x	「+種別」が「(大)」の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			凹地記号	約3.0~10.0	1記号付線(GM_LineString)を描く	
	7199	(+種別:凹地種別)	記号	DirectPosition		凹地(矢印)記号	x	「+種別」が「(小)」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線				1地図記号を描く	(大きき可変だが記号でよいか?)
凹地(主曲線)	7106	(+場所:GM_LineString)				x	「+種別」が「(大)」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線			凹地記号	約3.0~10.0	1記号付線(GM_LineString)を描く	
	7199	(+種別:凹地種別)	記号	DirectPosition		凹地(矢印)記号	x	「+種別」が「(小)」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線				1地図記号を描く	(大きき可変だが記号でよいか?)
凹地(補助曲線)	7107	(+場所:GM_LineString)				x	「+種別」が「(大)」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線			凹地記号	約3.0~10.0	1記号付線(GM_LineString)を描く	
	7199	(+種別:凹地種別)	記号	DirectPosition		凹地(矢印)記号	x	「+種別」が「(小)」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線				1地図記号を描く	(大きき可変だが記号でよいか?)
変形地パッケージ																
変形地<<Abstract>>																
土がけ	7201	+場所:GM_LineString +種別:土がけ種別						「+種別」が「頂部」の場合 「+種別」が「傾斜短線」の場合 「+種別」が「正射影下端」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線			1線(GM_LineString)を描く		
						x	「+種別」が「正射影下端」の場合	黒	線号2(0.10mm)	破線	不明	不明		1線(GM_LineString)を描く		
			注記	DirectPosition		説明注記(土)	x	正射影幅図上1.0cm以上の場合	黒					2注記を描く		
雨裂	7202	+場所:GM_LineString						「+種別」が「頂部」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線			1線(GM_LineString)を描く	大規模なものは「土がけ」で描く	
洞口	7206	-	記号	DirectPosition		洞口記号		「+種別」が「傾斜短線」の場合	黒	線号4(0.20mm)	実線			1地図記号を描く		
								「+種別」が「頂部」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線		岩がけ記号	1.0mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	記号のみ描画(線本体は無描画)
			注記	DirectPosition		説明注記(岩)	x	「+種別」が「正射影下端」の場合	黒	線号2(0.10mm)	破線	不明	不明		1線(GM_LineString)を描く	
								正射影幅図上1.0cm以上の場合	黒					2注記を描く		
露岩	7212	-						「+種別」が「頂部」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線		露岩記号	1.5mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	記号のみ描画(線本体は無描画)
散岩	7213	-	記号	DirectPosition		露岩記号		「+種別」が「傾斜短線」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線			1地図記号を描く		
さんご礁	7214	+場所:GM_LineString						「+種別」が「頂部」の場合	黒	線号2(0.10mm)	実線		露岩記号	1.5mm	1記号付線(GM_LineString)を描く	記号のみ描画(線本体は無描画)
基準点パッケージ																
基準点<<Abstract>>																
三角点	7301	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		三角点記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		
			注記	GM_LineString		標高値			黒					4注記を描く		
水準点	7302	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		水準点記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		
			注記	GM_LineString		標高値			黒					4注記を描く		
多角点及び 標石を有する図根点等	7303	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		多角点及び 標石を有する図根点等記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		
			注記	GM_LineString		標高値			黒					4注記を描く		
公共基準点(三角点)	7304	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		公共基準点(三角点)記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		
			注記	GM_LineString		標高値			黒					4注記を描く		
公共基準点(水準点)	7305	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		公共基準点(水準点)記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		
			注記	GM_LineString		標高値			黒					4注記を描く		
電子基準点	7308	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		電子基準点記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		
標石を有しない標高点	7311	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		標石を有しない標高点記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		
			注記	GM_LineString		標高値			黒					4注記を描く		
図化機測定による標高点	7312	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		図化機測定による標高点記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		
			注記	GM_LineString		標高値			黒					4注記を描く		
指示点	8199	(+地点:GM_Point)	記号	DirectPosition		指示点記号			黒	線号4(0.20mm)	実線			4地図記号を描く		

地図情報レベル2500データ(地物パッケージ)描画カタログ検討一覧表
(注記パッケージ)

パッケージ		図式分類コード	空間属性	主題属性(文字列)	地図記号・注記											注記表示要素					上書順序	備考						
抽象地物型<<Abstract>>					注記の配置(字列)											注記表示要素												
(特化型グループ) 単なるくり	特化地物型<<Feature>>				注記配置のための空間属性		小対象物		地域		線状対象物		注記参照位置	色	注記表示要素													
					横読み	縦読み	横読み	縦読み	横読み	縦読み	斜折線	横読み			縦読み		注記表示要素											
		斜向直線	斜向曲線	斜向直線								斜向曲線			種類(書体)	スタイル(字形)	サイズ(字大)	線幅(線号)	比率	字隔	字隔の間隔(字隔刻み)							
注記パッケージ																												
地図情報レベル2500注記<<Abstract>>																												
(行政区注記)	市・東京都の区	8110	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	5.0mm	0.35mm	サイズ×0.5~7.0	サイズ×0.5	4	図上面積狭小な場合、適宜字大を小さくしてよい		
	町・村・指定都市の区	8111	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	4.5mm	0.35mm	サイズ×0.5~7.0	サイズ×0.5	4	図上面積狭小な場合、適宜字大を小さくしてよい		
	市町村の飛地	8112	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.25~7.0	サイズ×0.25	4			
(住居地名注記)	大区域	8113	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	4.0mm	0.25mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4			
	大字・町・丁目	8114	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.5mm	0.25mm	サイズ×0.25~3.0	サイズ×0.25	4	狭小な区域で字数多い場合、字大3.0mmも可能		
	小字・丁目	8115	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.25~3.0	サイズ×0.25	4			
	通り	8116	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.25~3.0	サイズ×0.25	4			
(道路・鉄道注記)	道路の路線名	8121	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.5~5.0	サイズ×0.5	4			
	坂・峠・道路施設・インターチェンジ等	8122	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~1.0	サイズ×0.25	4			
	鉄道の路線名	8123	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.5~5.0	サイズ×0.5	4			
	駅、操車場、信号所、鉄道施設	8124	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~3.0	サイズ×0.25	4			
	橋	8125	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4			
	トンネル	8126	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4			
(建物注記)	独立または集団の建物	8131	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~3.0	サイズ×0.25	4	建物記号・注記パッケージからも参照される		
(小物体注記)	高塔、灯台、坑口、記念碑、墓碑、鳥居、輸送管	8142	-	String													(輸送管のみ)	左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25	-	4	字隔固定	
(水部注記)	河川	8151	-	String	DirectPosition 又は GM_LineString 注記の配置で の場合は GM_LineString が必須												左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.5mm	0.25mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4			
	一条河川		-	String															左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4	
	湖池		-	String															左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4	
	内湾・港		-	String															左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.5mm	0.25mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4	
	岬、崎、鼻、岩礁		-	String															左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~1.0	サイズ×0.25	4	
	河岸、河原、洲、滝、浜、磯		-	String															左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4	
	島		-	String															左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4	
(水部の構造物注記)	せき、水門、渡船発着所	8152	-	String														左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~1.0	サイズ×0.25	4		
	堤防、ダム	-	String															左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~1.0	サイズ×0.25	4		
(場地注記)	都市計画公園	New	-	String														左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4	新規注記	
	公園、運動場、牧場、飛行場、ゴルフ場、材料置場、温泉、採鉱地、採石地、城跡、史跡、名勝、天然記念物等	8162	-	String														左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~5.0	サイズ×0.25	4		
(植生注記)	植生	8163	-	String														左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~1.0	サイズ×0.25	4		
(山地注記)	山	8171	-	String														左下等	黒	ゴシック体	直立体	3.0mm	0.20mm	サイズ×0.25~3.0	サイズ×0.25	4		
	先鋒、丘、塚		-	String															左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.25~1.0	サイズ×0.25	4	
	山麓		-	String														左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.5~5.0	サイズ×0.5	4		
	谷、沢		-	String														左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.5mm	0.20mm	サイズ×0.5~3.0	サイズ×0.5	4		
(基準点注記)	三角点、水準点、多角点 標石を有しない標高点 図化機測定による標高点、 等高線数値	8173	-	String													地図記号の右側に表示し、字大と字隔は固定 小対象物の横読み水平字列に準拠、ただし 「等高線数値」のみ横読み斜向直線字列	左中央	黒	ゴシック体	直立体	2.0mm	0.20mm	サイズ×0.25	-	4	字隔固定、基準点パッケージからも参照される (使用する文字の種類は「アラビア数字」のみ)	
		-	-	String													左中央	黒	ゴシック体	直立体	1.5mm	0.20mm	サイズ×0.25	-	4	字隔固定、基準点パッケージからも参照される (使用する文字の種類は「アラビア数字」のみ)		
(説明注記)	説明注記	8181	-	String													左下等	黒	ゴシック体	直立体	2.0mm	0.15mm	サイズ×0.25~2.0	サイズ×0.25	2	背景パッケージからも参照される ・建設中の道路境界(建設中) ・索道線(スキーリフト、ベルトコンベアー)等 ・建設中の鉄道境界(建設中) ・灯台(空) ・水位観測所の験潮所(場) ・輸送管(地上)(空中)の(水)(油)等 ・水涯線の湖池等のW ・土がけ(土) ・岩がけ(岩)		
	助字	-	-	String	上記各注記の 空間属性依存												-	黒	ゴシック体	直立体	親字×60%	親字同じ	親字×60%	-	4	拗音、促音を含む親字にはさまれた小文字		
	ふり仮名	-	-	String													-	黒	ゴシック体	直立体	1.5mm	0.15mm	サイズ×0.25	-	4	難解な漢字に対して0.5mm間隔あけて表示 (横読みの場合は上側、縦読みの場合は右側)		